

# Governor's Monthly Letter

## 7月



Jul.1 1994  
NO.1

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

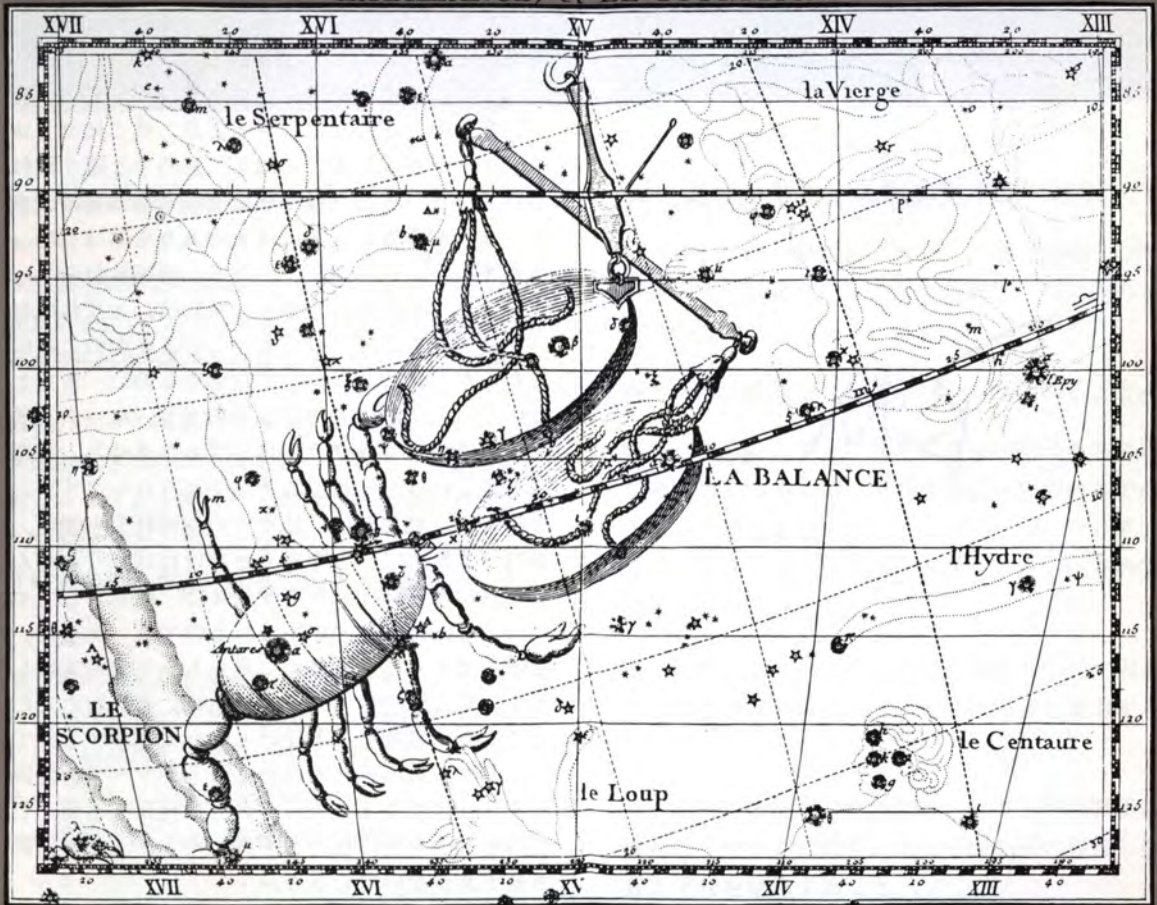
#### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 肇夫**

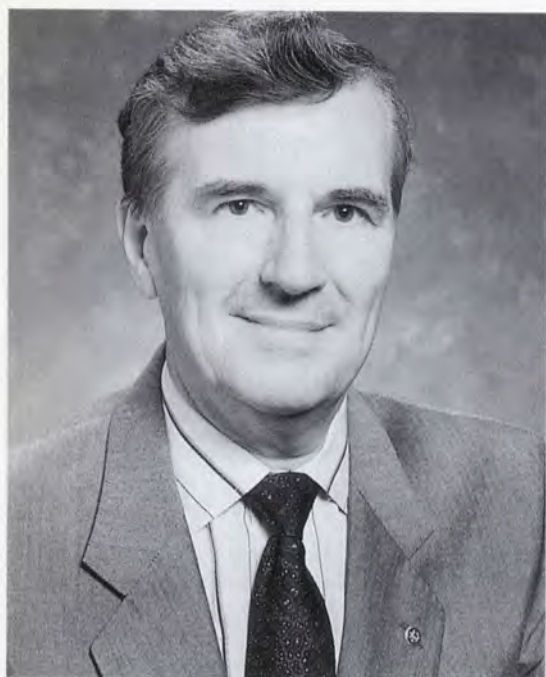
LABALANCE, et LE SCORPION



*Blaschke Jomp*

#### 今月の星座

力自慢の獵師オリオンを刺した さそりと、善悪を量るといわれる天秤である。蠍座が東の空に現れるとオリオンは西の地平線の下に身を隠すような星座の配置になっている。 記 中野 肇夫



ビル・ハントレー  
1994～95年度国際ロータリー会長

B.H.

英国の詩人、ジョン・ダンが書いています。「人は独立自足の孤島でない。人は皆大陸のひとつかけら……ただ本体の一部のみ……」。私たちは誰もが貢献を——個人として行動しながら、地域社会の発展に尽くすよう——求められているのです。しからばどのような心構えでこの帰属意識を養い、他の多くの人々に、より良い生活の機会を開いてあげられるのでしょうか？私の答は簡単です——勇気と品性に訴えるのみ：友達になろう、と。

友達になるために組織は必要ありません。大抵の人は寛大な心づかいを見せてくれます。しかし特に私たちロータリアンは奉仕活動によって、人権尊重をひとりひとりの生活尊重にまで転化しなければなりません。いかなる地域のいかなる人々も、家族、近隣、学校、職場等あらゆる場所において、公正、機会均等、人間的品位を求めています。私たちが個人個人を尊重することが、すなわち地域社会に貢献する道なのです。

心からなる思いやりをもって友達同士集い、喜び、悲しみ、慰めを共にするとき、そこにコミュニティが生まれます。地元であろうと遠く離れていようと、私たちは地域社会の苦悩に気がきます。まさかのときに地域はその人々を助けるか、無視するか、どちらかでしょう。地域社会のリーダーとしての私たちの歴史を見れば、とりわけロータリアンたる者、誰でも、このまさかのときに立ち上がり、心を尽くして対応するのに、またとないうってつけの人物となるのです。ロータリアンになるのにプログラムは必要ありません。友達にさえなれば、それでこそ文字通りロータリアンなのです。私たちは、私たちの地域社会を強化、維持するために、力を尽くさなければなりません。

相共に友達同士肩を寄せ合えば、期せずしてそこにコミュニティが生まれるのです。友達は、希望を支え、信念を高め、身をもって愛を実践します。私たちのロータリー社会は、楽しむためだけでなく責務を引き受けるために存在するのです。ですから、私たちは持てる力のすべてを發揮しなければなりません。その力は援助を必要としている人のもとに私たちを押しやり、決して傍観させておかないでしょう。

いざ友よ、高き志あれ、活力あれ、優しき心あれよ。人皆すべて……待ち受ける人々と、憧れ慕う人々と、苦しみ悩む人々と：友達になろう……



1994～95年度 RIのテーマ



BE A FRIEND

#### 地元や職場で友達になろう

- 身をもって愛を実践することによって
- 家族と同僚との関係をより強化することによって
- 家族を亡くした人や孤独な人を慰めることによって
- あなたの思いやりを地域全体に広げることによって

#### 地域の人々と友達になろう

- 地域の本当のニーズを見つけることによって
- プログラムを遂行し、共通の関心事において力を発揮することによって
- 帰属意識を養い、結束の強化を援助することによって

#### 遠く離れた人々と友達になろう

- まだ出会ったことのない人々に友達として手を差し伸べることによって
- ロータリー財団を支援することによって
- 世界理解のために地域の関心事を世界の関心事にまで広げることによって
- 地域の努力を結集し、世界社会奉仕における世界的目標を達成することによって

#### ロータリーの綱領

ロータリーの綱領は、有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹し、これを育成し、特に次の各項目を鼓吹育成することにある：

第1 奉仕の機会として知り合いを広めること；

第2 事業および専門職務の道德的水準を高めること；あらゆる有用な業務は尊重されるべきであるという認識を深めること；そしてロータリアン各自が業務を通じて社会に奉仕するためにその業務を品位あらしめること；

第3 ロータリアンすべてがその個人生活、事業生活および社会生活に常に奉仕の理想を適用すること；

第4 奉仕の理想に結ばれた、事業と専門職務に携わる人の世界的親交によって国際間の理解と親善と平和を推進すること。



## 地区ガバナー就任の

## ご挨拶

ガバナー **中野 肇夫**

いよいよ夏も本番を迎え、ロータリーの新年度が始まりました。クラブ会長並びに幹事の皆様におかれましては、新しい奉仕の計画の実行を前にして希望に燃えておられることと思ひ大慶に存じます。不肖私は地区ガバナーに就任致し、責任の重さと新しい仕事を前にして大変緊張しております。どれだけのことが出来るかわかりませんが誠心誠意努力致すつもりでおりますので、皆様のご協力とご鞭撻をよろしくお願い致します。

さて、ロータリーは来年の2月で誕生以来90周年を迎えます。その間ロータリーは世界に広がり、149の国及び39の地域にわたっています。このように異なる文化をもった地区の人々が参加して、会員数が増加しているということは、「有益な事業の基礎として、奉仕の理想を鼓吹、育成することにある」というロータリーの綱領が文化が越えて受け入れられているためであると考えられます。このロータリーの綱領を受け入れてロータリー・クラブに入会した我々ロータリアンは奉仕の理想に向かって努力する義務があると考えます。

ところで、奉仕の理想と言葉で言うのは易いことですが、いざ実行に移そうとするといろいろと問題も出て参ります。そのためロータリーは発足以来変化を続けてきました。国際ロータリーは変化を続けておりますが、各ロータリー・クラブにおかれても変化をして来られたことでしょう。ロータリー・クラブの多くの役員の任期は1年ですので、クラブの伝統を踏まえつつ新しい試みに挑戦し易い仕組みになっています。

各クラブは自治制になっており、クラブ設立の条件として受け入れた国際ロータリー定款並に同細則を逸脱しない限り当該クラブ定款にしたがって運営出来る訳ですから、『友達になろう』というビル・ハントレー会長の掲げたRIのテーマの下で新しい奉仕の機会を見いだしてご活躍下さい。また、今年度の役員や委員長だけでなく、出来るだけ多くの会員に奉仕活動に参加していただけるようにご努力下さるようお願い致します。



大森慈祥直前ガバナーへの

## 感謝の言葉

ガバナー **中野肇夫**

この1年間ガバナーを務められ、立派に終了されましたことを心よりお喜び申し上げます。任期中は大変生き生きとご活躍しておられるようにお見受けしましたが、大任を終えられ、やはりほっとしておられるのではないかと推察致しております。

大森ガバナーは前年度のロバート・R・バース会長の掲げられたRIのテーマ『行動に信念を 信念は行動に』“Believe in what you do! Do what you believe in!”を体現しておられました。このテーマは宗教家である大森ガバナーにはふさわしく、まさに信念を持って行動なされた一年でありました。ガバナーに就任なされた頃でしたか、奉仕というのは「してあげる」のではなく「させていただく」ことだと語っておられ、その言葉どおりに謙虚にそしてエネルギーに活動されました。

余談になりますが、4月2日に薬業年金会館で次期地区委員長会議と会長エレクト研修セミナーが行われた日の昼休みの出来事は大変印象的でした。会館のサロンのTVに甲子園の春の選抜高校野球の実況放送が映し出されておりました。試合は9回の表で、大森ガバナーが理事長をしておられる和歌山の智辯学園高校が4対0で相手校にリードされていました。そこで大森ガバナーは「信念は行動に」と唱えながら周囲の方々と一緒になって声援を送っておられましたが、そのテレパシーが通じたかのように智辯学園が逆転し、勝利をおさめました。その後さらに優勝にまでこぎつきました。おめでとうございます。

今年の地区大会は久しぶりに都心を離れ、桜花爛漫の弁天宗信者会館で執り行われました。RI会長代理サブ元会長夫妻をお迎えして盛大に行われ、最後は大岩太鼓が響きわたる満開の桜の下でにぎやかな懇親会で締めくくられました。両日とも好天に恵まれ有意義な大会でありました。

この一年間を通じてガバナーから多くのことを学ばせていただきました。今後もご健康に留意され、当地区の発展のために、引き続きご活躍いただき、パスト・ガバナーとして一層のご指導をお願い致します。感謝の言葉と致します。

## ◆I.G.F. 日程

組	年 月 日	ホスト クラブ	参 加 ク ラ ブ (クラブ数)	ゼネラル リーダー (P.G.)	臨 席 P. G.
5	1994年 9月3日(土)	大阪西北	大阪ちややまち、大阪中央、大阪堂島、大阪北、大阪港、 大阪西、大阪淀、大阪西北、大阪天満橋、大阪梅田、 大阪梅田東、大阪北梅田、大阪そねざき (13)	廣 瀬	坂 東 伊 藤
3	1994年 10月1日(土)	門 真	大東、枚方、枚方くずは、門真、交野、守口、 寝屋川、四條畷 (8)	古 田	松 本 菅 生
6	1994年 10月8日(土)	大 阪	大阪、大阪東、大阪東淀、大阪城東、大阪城、 大阪北淀、大阪中之島、大阪大手前、大阪城北、 大阪鶴見、大阪淀川 (11)	坂 東	戸 田 大 森
4	1994年 11月5日(土)	八尾中央	東大阪、東大阪東、東大阪中、東大阪西、 大阪柏原、八尾、八尾中央、八尾東 (8)	大 森	種 田 武 尾
8	1994年 11月12日(土)	大阪城南	大阪阿倍野、大阪阪南、大阪阪和、大阪平野、 大阪城南、大阪住之江、大阪住吉、大阪東南、 大阪天王寺 (9)	武 尾	中 山 西 中
1	1994年 11月26日(土)	豊中大阪 国際空港	池田、池田くれは、箕面、箕面中央、豊中、 豊中一大阪国際空港、豊中南、豊中千里 (8)	松 本	世 戸 大 森
7	1995年 1月28日(土)	大 阪 う つ ぼ	大阪本町、大阪御堂筋、大阪南、大阪難波、 大阪なにわ、大阪南西、大阪西南、大阪船場、 大阪心斎橋、大阪うつぼ (10)	菅 生	中 村 廣 瀬
2	1995年 2月25日(土)	高 槻	茨木、茨木東、茨木西、千里、摂津、吹田、 吹田西、吹田江坂、高槻、高槻東、高槻西 (11)	山 中	伊 瀬 古 田

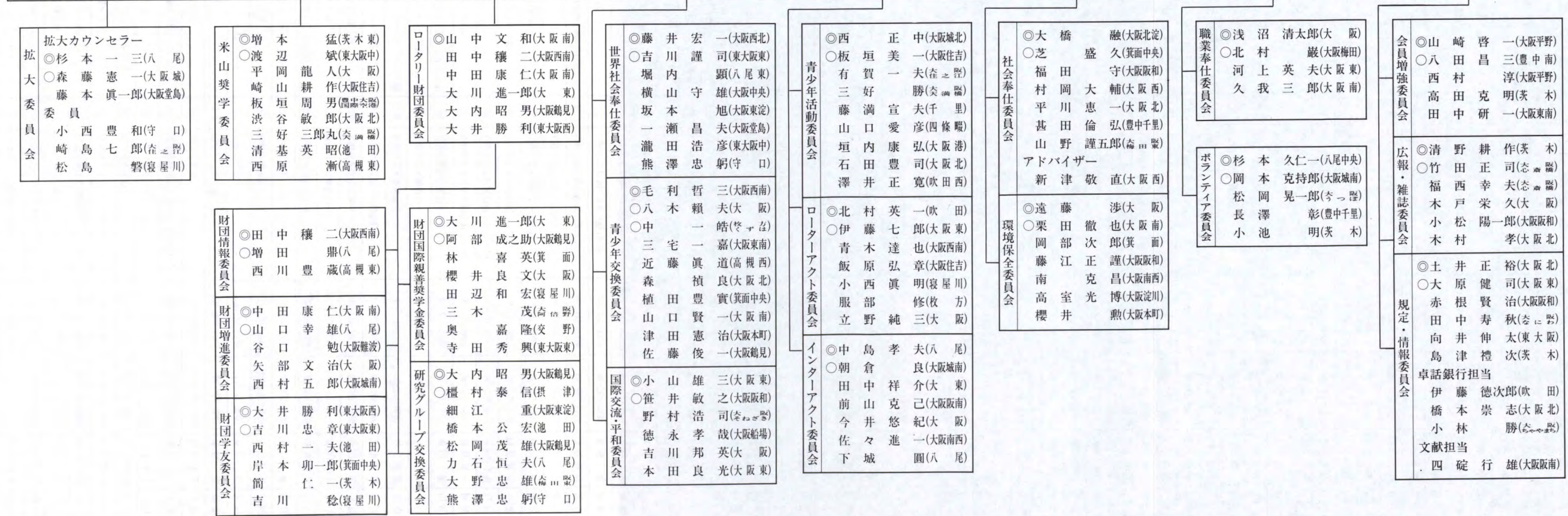
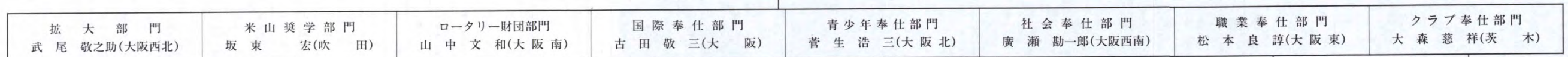
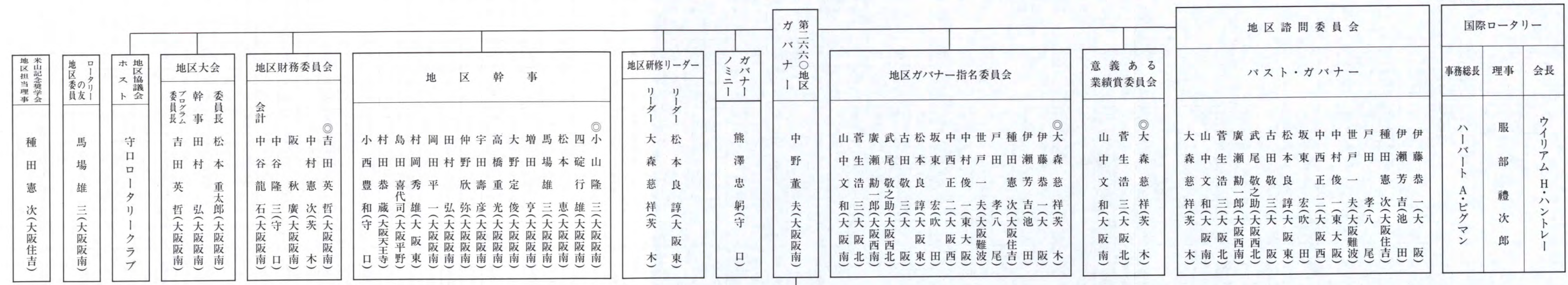
## ◆1994～95年度 公式訪問日程

★印は例会時間が18時00分開会 ☆印は例会時間が18時30分開会

…7 月…	7日(水) 大阪城北	27日(木) 大阪難波
14日(木) 東大阪東	8日(木) 大阪天満橋	28日(金) 交野
15日(金) 大阪住吉	9日(金) 大阪城南	31日(月) 大阪堂島
19日(火) 大阪本町	12日(月) 東大阪中	…11 月…
20日(水) 豊中千里	13日(火) 大阪東南	2日(水) 茨木
21日(木) 門真	14日(水) 八尾	4日(金) 八尾東
22日(金) 大阪淀川	16日(金) ★大阪うつぼ	7日(月) 大阪船場
27日(水) 大阪北淀	19日(月) ☆池田くれは	8日(火) 千里
28日(木) 豊中南	20日(火) 枚方	10日(木) 大阪中之島
29日(金) 大阪大手前	21日(水) 大阪北	11日(金) 箕面中央
…8 月…	22日(木) 吹田	15日(火) ☆八尾中央
2日(火) 豊中	26日(月) ★吹田西	16日(水) ★大阪阿倍野
3日(水) 守口	28日(水) 池田	17日(木) 大阪港
4日(木) 大阪中央	29日(木) ☆箕面	18日(金) 大阪心斎橋
5日(金) 大阪天王寺	30日(金) 大阪梅田東	21日(月) 大阪西
11日(木) 大阪御堂筋	…10 月…	22日(火) 大阪鶴見
19日(金) 大阪	3日(月) 大阪ちややまち	25日(金) 摂津
22日(月) 大阪北梅田	4日(火) 大阪南	28日(月) 大阪東淀
23日(火) 吹田江坂	5日(水) 東大阪	29日(火) 大阪梅田
25日(木) 大阪平野	6日(木) 茨木東	30日(水) 枚方くずは
26日(金) 豊中一大阪国際空港	12日(水) 高槻	…12 月…
29日(月) ☆東大阪西	13日(木) 大阪東	1日(木) ★大阪なにわ
30日(火) 大阪柏原	14日(金) 高槻東	7日(水) ★四條畷
31日(水) 大阪城	18日(火) 大阪西北	8日(木) 大阪淀
…9 月…	19日(水) 大阪西南	9日(金) 大阪城東
1日(木) ☆高槻西	20日(木) ★大阪阪和	13日(火) 大阪阪南
5日(月) 大阪住之江	21日(金) 寝屋川	14日(水) 大阪そねざき
6日(火) 大東	24日(月) 大阪南西	
	26日(水) ☆茨木西	

# 1994~95年度 国際ロータリー第2660地区 組織図表

◎：委員長 ○：副委員長







## 1994～95年度 国際ロータリー第2660地区

## 収 支 予 算 書

作成 1994年3月1日  
承認 1994年5月28日

## 収入の部

(単位:円)

科 目	94～95年度予算額	93～94年度予算
前 期 繰 越 金	16,900,000	19,000,000
R. I. 交 付 金	800,000	800,000
地区資金(15,000円×5,600人)	84,000,000	84,000,000
雑 収 入	700,000	700,000
合 計	102,400,000	104,500,000

ガバナー 中野 董 夫  
財務委員長 吉田 英 哲  
会 計 中谷 龍 石

## 支出の部

(単位:円)

科 目	94～95年度予算額	93～94年度予算
委 員 会 活 動 費	27,090,000	28,040,000
地区ガバナー指名委員会	200,000	200,000
意義ある業績賞委員会	50,000	50,000
クラブ奉仕部門		
会員増強委員会	200,000	200,000
広報・雑誌委員会	500,000	900,000
規定・情報委員会	600,000	600,000
職業奉仕部門		
職業奉仕委員会	400,000	400,000
ボランティア委員会	150,000	150,000
社会奉仕部門		
社会奉仕委員会	1,300,000	1,300,000
環境保全委員会	290,000	250,000
青少年奉仕部門		
青少年活動委員会	2,600,000	2,600,000
インターアクト委員会	3,200,000	3,200,000
ローターアクト委員会	5,700,000	5,700,000
国際奉仕部門		
世界社会奉仕委員会	200,000	200,000
青少年交換委員会	500,000	500,000
国際交流平和委員会	250,000	250,000
ロータリー財団部門		
ロータリー財団委員会	100,000	100,000
財団情報委員会	100,000	0
財団増進委員会	200,000	240,000
国際親善奨学金委員会	1,700,000	1,750,000
研究グループ交換委員会	7,000,000	7,000,000
財団学友委員会	750,000	750,000
米山奨学部門		
米山奨学委員会	700,000	700,000
拡 大 部 門		
委員会活動予備費	200,000	800,000
議 費	7,920,000	9,220,000
地区大会補助	300,000	300,000
地区協議会補助	300,000	300,000
地区委員会	3,500,000	4,000,000
ガバナー打合せ会議費	2,000,000	2,500,000
R. I. 会長記念品代	160,000	160,000
同上 歓迎費	370,000	370,000
直前ガバナー記念品代	260,000	260,000
G.N国際会議参加補助	830,000	830,000
予 備 費	200,000	500,000
日本国内地区ガバナー会 200円×5,600人	1,120,000	1,120,000
ロータリー文庫協力費 300円×5,600人	1,680,000	1,680,000
地区大会分担金 3,000円×5,600人	16,800,000	16,800,000
ガバナー 月 信 印 刷 費	10,200,000	10,000,000
製版・印刷・送料・ホルダー	10,000,000	9,500,000
予 備 費	200,000	500,000
ガバナー事務所経費	32,800,000	26,140,000
合 計	97,610,000	93,000,000
次 期 繰 越 金	4,790,000	11,500,000

	94年12月末	94年3月末
クラブ数	78	78
会員数	5,600(予)	5,497

(単位:円)

ガバナー事務所経費内訳		
科 目	94～95年度予算額	93～94年度予算額
借室料・光熱費	7,920,000	3,250,000
賃 金 給 料	15,400,000	13,200,000
ガバナー交通会合費	1,300,000	1,300,000
印 刷 費	1,800,000	1,800,000
交通通信費	2,500,000	2,400,000
文 献 費	160,000	160,000
事務用消耗品費	1,200,000	1,100,000
什器備品費	720,000	600,000
雑 費	1,600,000	1,800,000
予 備 費	200,000	530,000
合 計	32,800,000	26,140,000

## ◆国際ロータリー 主要年間行事

年 間	行 事 名
8 月	会 員 増 強 お よ び 拡 大 月 間 (Membership and Extension Month)
9 月	青 少 年 活 動 月 間 (Youth Activities Month)
10 月	職 業 奉 仕 月 間 (Vocational Service Month)
10 月	米 山 月 間 (Yoneyama Month)
11 月	ロ ー タ リ ー 財 団 月 間 (The Rotary Foundation Month)
1 月	ロ ー タ リ ー 理 解 推 進 月 間 (Rotary Awareness Month)
1月22日～28日	追 悼 記 念 週 間 (Commemoration Week)
2 月	世 界 理 解 月 間 (World Understanding Month)
2月23日	ロ ー タ リ ー 創 立 記 念 日 ・ 世 界 理 解 と 平 和 の 日 (World Understanding & Peace Day)
2月23日～3月1日	世 界 理 解 と 平 和 週 間 (World Understanding & Peace Week)
3月13日～19日	世 界 ロ ー タ ー ア ク ト 週 間 (World Rotaract Week)
4 月	ロ ー タ リ ー の 雑 誌 月 間 (Rotary's Magazine Month)

## ◆1994～95年度国際ロータリー第2660地区 年間カレンダー

年 月 日	行 事 名	会 場
1994年7月9日(土)	合同地区委員会	都ホテル大阪
8月5日(金)～7日(日)	青少年ニコニコキャンプ	大阪府立総合青少年野外活動センター
9月23日(金)～25日(日)	山のライラ	"
11月20日(日)	インターアクト年次大会	明浄学院高校
1995年1月23日(月)～27日(金)	規定審議会	ベネズエラ・カラカス
2月19日(日)～27日(月)	1995年国際協議会	アメリカ・アナハイム
4月1日(土)	会長エレクト研修セミナー 次期地区委員長会議	葉業年金会館
5月3日(水)～5日(金)	海のライラ	大阪府立青少年海洋センター
5月6日(土)	1995～96年度のための地区協議会	ロイヤルホテル
5月12日(金)～13日(土)	1994～95年度地区大会	都ホテル大阪/フェスティバルホール
5月21日(日)	ローターアクト年次大会	
6月3日(土)	現・次年度地区合同委員長会議	葉業年金会館
6月11日(日)～14日(水)	1995年国際大会	フランス・ニース

## ◆報告書送付先及び送金先

国際ロータリー中央事務局	Rotary International, One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL, U.S.A. 60201
国際ロータリー日本支部	〒160 東京都新宿区新宿1-36-12 サンカテリーナ 1階 奉仕室 ☎(03)3355-5383 地区・クラブ関係のお問い合わせ FAX(03)3226-4606 資料室 ☎(03)3355-5391～3 文献、資料の注文、お問い合わせ (各室共通) 財務室 ☎(03)3355-5425～6 財務関係、お問い合わせ 送金先: さくら銀行東京営業部 口座No.普0968049 国際ローター-日本支部 支局長 大島四郎(おししろう)
財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館 8階 ☎(03)3434-8681(さくら銀行京橋支店 口座No.普0920373) FAX(03)3578-8281
ロータリーの友事務局	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館 8階 ☎(03)3436-6651(さくら銀行芝大門支店 口座No.普6326314) FAX(03)3436-5956
青少年交換事務局 事務局長 鳩山道夫	〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館 8階 ☎(03)3433-6497 FAX(03)3433-7395
国際ロータリー第2660地区 会計 中谷龍石	〒552 大阪市港区弁天1-2-1 2311号 ☎(06)971-7731 (三和銀行今里支店 口座No.普1001994)

## ◆主要報告書

報告事項	期 日	報 告 先
1. 半 期 報 告	7月1日 1月1日	①R.I.中央事務局(R.I.より送付された指定用紙) ②(写) ガバナー ③(写) R.I.日本支局財務室 ④(写) クラブに保管
2. クラブ出席率報告	翌月10日までに必着	ガバナー事務所 (所定の用紙)
3. クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
4. 充填未充填職業分類表	8月31日	ガバナー事務所
5. クラブ計画および目標の要約	クラブ公式訪問日の 2週間前に	所定の用紙3部に記入して、ガバナー事務所に2部 1部はクラブに保管
6. 地区大会提出・信任状証明書	1995年4月30日	会員数25名またはその過半数毎に1名の選挙人を選ぶ。 (R.I.細則第12条第5節b) (ガバナー事務所より送付された指定用紙)
7. 新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	①R.I.世界本部(英文・所定の用紙) ②ガバナー事務所
8. クラブの会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	①R.I.日本支局 ②ガバナー事務所 ③ロータリーの友事務所
9. R.I. 文献購入申込 各R.C.常備の注文用紙にて	その都度	R.I.世界本部(英文の文献) R.I.日本支局(和文の文献)
10. 次年度クラブ会長、幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員選挙後 2週間以内に	①R.I.世界本部 (R.I.より送付された3色刷りの用紙) ②ガバナー ③ガバナー・ノミニエ
11. 全国会員名簿のための校正 (送られてきたゲラ刷を校正 し返送する)	2 月	ロータリー全国名簿編集室 宛 〒162 東京都新宿区市谷左内町1 山本ビル3階 TEL.(03)3267-5265
12. 国際大会提出・信任状証明書 (会長、幹事のサインが必要)	4 月	国際大会出席の代議員またはその代理人(ガバナー・ノ ミニエなど)用紙はR.I.より直接各クラブに送付される。会 員50名以上のクラブは50名毎に1名またはその端数26名 以上の場合はさらに1名を選ぶ。(R.I.定款第9条第3節a)

## ◆主要送金

送 金	期 日	送 金 先
1. 人頭分担金1人当り半年分\$16.50 ●7月2日より10月1日まで ●1月2日より4月1日までに中途入会した会員\$8.25	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	R.I.日本支局財務室
2. 規定審議会出席代議員費用\$1.00	7月1日	
3. ロータリー財団への寄付 寄付金は1人 \$10.00以上 新入会員は入会時 \$10.00 その他の寄付は随時送金		
4. 地区資金1人当り半年分¥7,500(内、地区大会分担金¥1,500) 中途入会者および新クラブ設立の場合 ●7月2日より10月1日まで及び1月2日より4月1日までに 入会した会員に対し¥5,000(地区大会分担¥1,000を含む)	7月1日・1月1日 10月1日・4月1日	R.I.第2660地区会計
5. 地区青少年交換ファンド 1人当り半年分¥1,500	7月1日・1月1日	
6. 財団法人ロータリー米山記念奨学会への寄付 普通寄付金は1人当り各クラブの決定額の半分 特別寄付金は随時送金	7月1日・1月1日	ロータリー米山記念奨学会
7. 「The Rotarian」の購読料(希望教) 半年分\$6.00	7月1日・1月1日	R.I.日本支局財務室
8. 「ロータリーの友」購読料 半年分¥1,236(消費税含) (但し、中途入会者については雑誌を受取った月より月割1部 ¥206 計算)	7月1日・1月1日	ロータリーの友事務所

日本のロータリーを海外に知らせる最も良い贈物  
**新年度分「ロータリーの友」英語版**

**ご注文受付中!**

ロータリーの友事務所より7月1日付で、各クラブ幹事様あてに本年度の「友」英語版刊行計画と、ご注文葉書を送付させていただく予定です。本年度は第41号誌(冬号)を11月に、第42号誌(春号)を来年4月に刊行の予定です。

**グリーティング・カード付**

冬号は表紙と目次の間に色刷りのグリーティング・カードを添付します。サイン欄も設けてありますので、クリスマス・カードの代わりに、海外の友人、知人または海外の取引先にご贈呈ください。

**その他の活用方法**

- (1)海外の姉妹クラブ、友好クラブ、組み合わせクラブに定期的を送付
- (2)1995年国際大会(フランス・ニース)参加の際、外国の会員に配布、その他海外旅行の際、おみやげとして携行
- (3)海外でメイクアップのとき贈呈、また例会で海外ビジターに贈呈
- (4)青少年交換学生(派遣、受け入れ)、R財団国際親善奨学生、G S Eメンバー、米山奨学生、本人およびそのホスト、カウンセラーに贈呈
- (5)地区の図書館あるいは、高校・大学の図書館に定期的に寄贈
- (6)RI発行の公式名簿(Official Directory)を利用して、外国のクラブ会長に贈呈(例：同じ頭文字のクラブに贈る)

代金は1口分(第41号誌と第42号誌、各1冊、合計2冊)1,030円(消費税、国内郵送料込み)です。

**海外代行郵送もいたします**

先方のご住所、ご氏名をいただければ、代行郵送もいたします。国際奉仕の一助としてぜひご利用ください。

**表紙について**

来たる1年間の季節の移り変わりを、毎月の夜8時頃に高くあがっている星々によってあらわすことにした。古代ギリシャ人の構想により、星空に神話を当てはめて星座が作られている。表紙絵は初代グリニッジ天文台長であったフラムスチードが1729年に著した天球図譜から借用した。これらの絵図は空想により画かれた天の壁画といえるであろう。

ガバナー 中野 董夫

## 1994-95年度のための地区協議会

去る5月28日(土)午前9時30分より都ホテル大阪に於て「1994～95年度のための地区協議会」が、大阪阪南ロータリークラブのホストで開かれました。地区内各クラブから会長・幹事をはじめ関係委員長・バストガバナーの皆さん等、総勢694名(78RC)が出席され、大森ガバナーの点鐘に始まり、中野ガバナーノミニーの「次年度の方針」、山中バストガバナーの「地区財団セミナー」に続き、8部門に分かれてそれぞれリーダー、サブリーダーの指導の下に、終日活発な討議が行なわれた。詳しい内容については、後日各クラブに記録誌が送られますのでご活用下さい。



### 文庫通信(第81号)

新年度にあたり改めてご挨拶申し上げます。

本ロータリー文庫には常々一方ならぬご協力、ご愛顧を賜り衷心から感謝致しております。今更申し上げるまでもなく「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に設立され、すでに20年余の歴史を誇る全日本ロータリアンの資料室です。ここにはロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、1万7千余点が収集・分類・整備され、皆様のご利用に備えております。ロータリーの研究や諸活動のために、ぜひご活用くださるようお願いしております。

#### ☆利用方法☆

文庫資料は自由に閲覧出来ますが、電話や書信によるお問合せも承ります。お問合せは間接では要領を得ない場合がありますので、なるべくご本人から直接お願い致します。

(文庫資料をご希望の場合は)

- ・発行先に在庫のある資料については、発行先をご紹介致します。
- ・絶版のものは実費(1枚20円+送料)でコピーサービスを致します。
- ・重複資料はご希望により無料進呈致します。

(貸出し)

- ・一般資料(印刷物)の貸出しは出来ませんが、視聴覚資料(ビデオ・スライド・フィルム)は予約制(申込用紙有)で貸出し致します。

(登録資料の紹介)

- ・「資料目録」をクラブ事務所に備付用として1セット(3冊)お送りしてありますので、ご利用願います。「目録」をご希望の場合はお申込みください。
- ・「ガバナー月信」に「文庫通信」欄を設けさせて頂き、皆様のご参考になるような資料の紹介を致しております。

(ご寄贈)

- ・個人の著作、クラブ発行のもの、地区発行のもの等々、いずれも内外を問わずロータリーに関する資料をご寄贈願います。文庫に保存して皆様のお役に立てさせて頂きます。

#### ロータリー文庫

〒150 東京都港区芝公園2-6-3 abc会館7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506

開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

■クラブ会長並びに幹事長殿

- ガバナー月信 (Governor's Monthly Letter) 会長および幹事宛に発行するガバナー月信はRI細則第12条第7節(d).1(vi)に定められている(手続要覧P.237)ガバナーの任務であり、地区内全会員がこの書簡によって、地区内の活動と、重要な情報が得られることになっております。本来会長・幹事に対する親書であります、本年も(copy)を全会員に配布いたします。
- 会員数および出席報告 RI所定の形式で、必ず翌月10日までにお送り下さい。
- 出版物・供給品・文献や資料などは<RI出版物注文用紙>によって日本支局から入手して、情報提供にお役立て下さい。

■会員増強および拡大月間について

8月は「会員増強および拡大月間」です。10年以前から歴代ガバナーが、特に50人未満のクラブについての増強を熱心に説いて来られました。勿論会員増強は「数」さえ揃えばよいということではありませんが、現在の会員が推薦される知人・友人に資格の欠けた人があるわけではない筈です。ロータリアンとして入会後に更に磨きがかかるものですから、良材の増強をお願いいたします。

ガバナーの任務の第一にロータリーの拡大があります。各クラブにおかれては区域限界内に人材を見つけ出されて新クラブが結成できるような格段のご協力をお願いいたします。

■為替レート

1ドル 105円(5月1日付)

■1994-95年度 ガバナー事務所

- 事務所 〒552 大阪市港区弁天1-2-1 オーク1番街 2311号  
電話 06-577-1610 Fax 06-577-1615
- 執務時間 月～金曜 10:00～17:00 土曜 10:00～12:00
- 休日 日曜・祝祭日 夏期:8月13日～16日 年末年始:12月29日～1月3日
- 地区幹事業務分担・財務委員
 

小山 隆三(大阪阪南)	代表幹事、総括、事務総長書簡、RIニュース
四碓 行雄(大阪阪南)	代表補佐、公式訪問、社会奉仕、地区大会
松本 恵(大阪阪南)	事務所管理、I.G.F.、会員増強
馬場 雄三(大阪阪南)	クラブ奉仕(広報、雑誌)
増田 亨(大阪阪南)	出席、米山奨学会
大野 定俊(大阪阪南)	職業奉仕、インターアクト
高橋 重光(大阪阪南)	社会奉仕、地区大会
宇田 壽彦(大阪阪南)	青少年奉仕、ローターアクト
仲野 欣弥(大阪阪南)	国際奉仕、ロータリー財団
岡村 弘(大阪阪南)	地区大会
岡田 平一(大阪阪南)	ガバナー月信、クラブ会報
村岡 秀雄(大阪東)	拡大、規定情報
島田喜代司(大阪平野)	ロータリー財団、I.G.F.
村田 恭藏(大阪天王寺)	RI・外国文書、ライラ
小西 豊和(守口)	事務連絡
吉田 英哲(大阪阪南)	財務委員長
中谷 龍石(大阪阪南)	財務委員、会計
阪 秋廣(大阪阪南)	財務委員
中村 憲次(茨木)	財務委員
中谷 隆三(守口)	財務委員
- 事務所職員 峯崎 裕子・水田 貴子



国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 肇夫**

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク一番街 2311号  
電話 大阪(06)577-1610  
FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 8月



Aug.1 1994  
NO.2

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

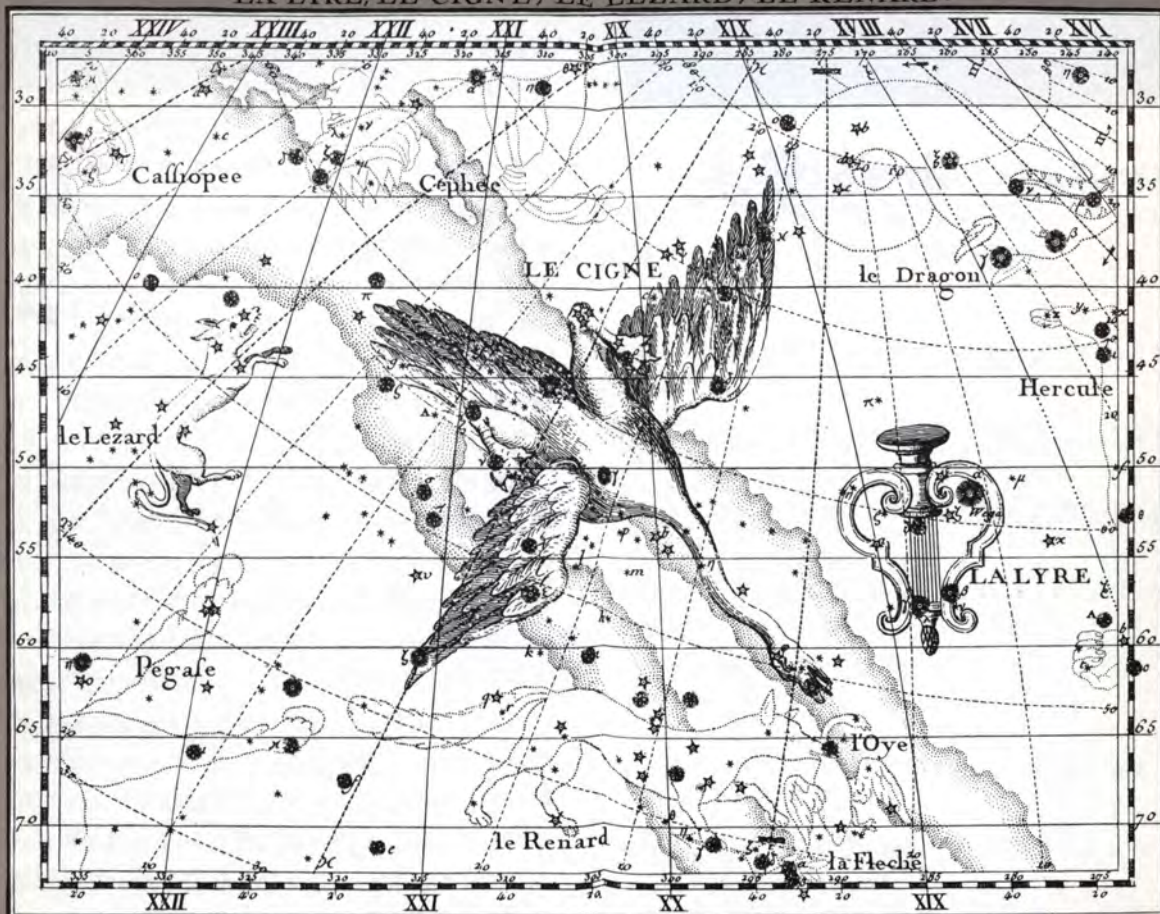
#### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野董夫**

LA LYRE, LE CIGNE, LE LEZARD, LE RENARD.



#### 今月の星座(8月)

大きな十字形をした白鳥と、昔のハーブの形をしている琴の図形が描かれている。こと座の一番明るい星はヴェガと呼ばれているが、七夕伝説における織女星のことである。 記 中野董夫



ガバナー 中野 肇夫

## 会員増強及び拡大月間にあたって

会長ならびに幹事の皆さんはご就任以来<sup>ひとつき</sup>一月をを過ごされ、新年度のご計画も軌道に乗って来たころと思います。健康に留意してご活躍されるように願っております。

私は国際協議会に出席して、既存クラブの会員数の減少が世界的現象であることを知らされ、今更ながら会員増強と拡大、即ち新しいクラブを作ることの重要性を認識させられました。既存クラブの会員数が減少しているにもかかわらず会員総数が増加しているのは拡大のおかげです。会員増強と拡大が大事であることを強調するための月間として今月が当てられています。

ロータリーを繁栄させ奉仕の力を強めるために、会員増強と拡大に努力して下さいるように会員の皆様を励まして下さい。

やむを得ない理由で退会される方の他にも何らかの理由でお止めになる方があります。風呂桶に水を入れる前に栓をしるとおっしゃる方がありますが、退会を防止することも大事なことです。お互いの親睦を深めて退会の理由になるような手柄の除去に努めましょう。楽しい雰囲気のロータリー・クラブにして退会を防ぎ、職業分類表の再点検をして、できるだけ若い会員の増強に努めて下さることをお願いします。

地区の拡大委員会に新クラブの設立の活動を依頼しておりますが、皆様のクラブの地域での拡大の可能性をぜひご検討下さるようお願いいたします。わが第2660地区には、直前のロータリー年度に日本一多数の女性会員を擁する大阪そねぎきロータリー・クラブが創られました。当地区の他の地域にも女性の適格者の方がたくさんおいでになると思いますのでご調査下さい。長年にわたって慣れ親しんだ男性だけのクラブに女性の方に入って頂くことにたいして強い抵抗感をお持ちの方も多いようですが、新しいクラブをお創り頂いたら問題は少ないのではないのでしょうか。

暦のうえでは8月8日が立秋ですが、秋とは名ばかりで暑い日が多いと思いますのでどうぞご自愛下さい。



## 1996～'97年度ガバナー・ノミネー候補者を推薦して下さい!!

◆締切：9月末日

地区ガバナー指名委員会

委員長 大森 慈祥 (茨木)

国際ロータリー細則第12条第7節(e)の規則及び当地区ガバナー指名委員会規約第6により候補者の推薦をお願いします。

(註)地区ガバナー指名委員会規約第6

指名委員会は、規則を定めて地区内クラブに対し、地区ガバナー・ノミネー候補者の指名案の提出を要請する。

## 意義ある業績賞について

意義ある業績賞委員会

委員長 大森 慈祥 (茨木)

ロータリー・クラブの、有意義で卓越したロータリー活動に対して、R Iから『意義ある業績賞』が贈呈されます。そのために、各地区ガバナーは受賞クラブを選び、R Iに選定を証明する手続きをとることになっていますが、本年度の第2660地区における選定の基準及び手続きは次の通りであります。

### ◆選定の基準

1. プロジェクトは、その土地において、或いはその土地のみに限らず、誰の目からも重要とみられている問題またはニーズを対象とするものでなければならない。
2. プロジェクトは、単なる金銭的な奉仕でなく、クラブ会員の大半または全員が直接参加するようものでなければならない。
3. プロジェクトは、他のロータリー・クラブもこれと競争して行うことができるようなものでなければならない。
4. プロジェクトは、当該年度に始められたものであることを要しないが、そのプロジェクトが現に実施中のものであること、もしくは、その表彰の行われるロータリー年度に終わるものであること。
5. 同一プロジェクトについて、重ねて業績の認証を受けることはできない。

### ◆選定の手続

1. 各クラブは、表彰申請書をできるだけ詳しい資料を添えて、10月31日(月)までにガバナー事務所気付「意義ある業績賞委員会」宛提出すること。
2. 「意義ある業績賞委員会」は、12月1日までに会議を開き、5クラブまでを限度として受賞候補クラブを選び、これをガバナーに申達する。
3. ガバナーは、その中の1クラブを選んでR Iに選定を証明する手続きをとる。
4. R Iから正式の認定状が送付されてくると、ガバナーは地区大会で、この認定状を受賞クラブに贈呈して表彰する。

## 1994年国際ロータリー一年次大会に出席して

ガバナー 中野 董 夫

今年の大会は台北で開かれ、私も出席して来ました。大会に先立って二日間国際研究会が開かれましたが、それにも出席しました。国際研究会は昨年まで英語のみで会議が進められていたので従来は日本からの出席者は大変少なかったそうです。今年は初めての試みとして、日本語、中国語、韓国語へ同時通訳されることになり、もし今年の日本からの出席者が少なかったら来年から日本語の同時通訳が無くなるということでした。責任を感じた日本のガバナーとガバナー・ノミニーの多くの方が出席されました。

国際研究会委員長兼モデレーターを蔵並定男氏が務められ、会場は台北国際会議センターでした。RI会長ロバート・R・バース氏の基調講演を初めとしてロータリーの抱える諸問題について講演と質疑応答が行われました。

大会出席者の数は31,092名で、そのうち日本から12,909名、台湾が9,818名、米国が2,929名とのことですが、第2660地区からの数はまだ聞いてお

りません。第1回本会議および大会開会式は二回に分けて林口体育館で開かれました。会場へはよくもこれだけ集めたものだと感心するぐらい多数のバスが駐車している間を通り抜け、約90段の階段を上りやっと会場に到着しました。一回目には李登輝総統、二回目には連戦首相の歓迎の言葉がありました。第2回本会議からは、例によって出席者は激減しますので、国際研究会と同じ台北国際会議センターに会場を移して行われました。

日本のロータリアンにとって特記すべきことは、第2回本会議の後で、品華大飯店において台湾の米山奨学生のOBが謝恩会を開き、日本のロータリアンを招待してくれたことです。出席者は台湾の米山奨学生のOB212名、日本のロータリアン106名、来賓7名で盛会でした。台湾の米山奨学生の総計は2,082名で、そのうち博士の学位を取得したものが406名だそうです。このような形でロータリー米山記念奨学会の成果を示されると、我々にとって励みになるものだと思います。



## ~~~~~ クラブ会長便り ~~~~~

### ◆クラブ紹介と年度方針

会長 高田富三男(東大阪西)

私達の東大阪西R.C.は東大阪R.C.をホストクラブとして1985年に創立されました。その年度のガバナーは私の大学時代の恩師である中村俊一教授であり、そのような関係で私はチャーターメンバーとして推薦をうけ、創立に参加できたことをたいへん光栄に思っています。

さて、1994~1995年度は私達のクラブの創立10周年という節目の年を迎えることになります。

この年度の会長として、“参加しよう!!”という提唱を掲げ、過去9年間の歴代会長が築いてこられた業績を礎に、プラスQの奉仕活動に努め、また地域社会に密着したソフト面での奉仕を実現して、意義ある10周年としたいと考えています。

また、“10周年行事を成功させよう”を合い言葉に、諸行事への取り組みを通してクラブがより活性化し、ひいてはクラブの結束が更に深まることを念願しています。

1995年4月10日に開催を予定している10周年記念行事は岡本長壽実行委員長並びに谷村佳昭副委員長をはじめ、会員各位の協力のもとに着々と準備が進められています。

東輪会、I.G.F. 第4組の各クラブをはじめとする第2660地区の皆様方の友情とご支援を賜りますようお願いいたしまして、私達のクラブの紹介とさせていただきます。

### ◆ロータリアンの交流を深めロータリーを語ろう

会長 水谷 忠弘(箕面)

当クラブは1969年4月、箕面の高台にそびえる箕面観光ホテルを例会場として創立当時には数少ない夜間例会クラブ(6時30分開会)として発足しました。

その後、数々の意義ある奉仕活動を行い、当地区の中堅クラブとして発展して参りました。特に国際奉仕活動は、テリトリー内にある大阪外国語大学、阪大国際交流会館、千里国際学園等との交

流を継続的に行い、留学生と親睦増進を計って参りました。会員の国際親善の意識は、非常に高いと自負しております。

又、社会奉仕委員会で行う身障者との交流プログラム、青少年委員会が企画する子供コンサート等は市民の方々から大変な好評と期待を持たれておりロータリーの奉仕の精神を実践して地域社会のニーズに真剣に取り組んで参りました。が、現在一つ問題があります。会員の高齢化と減少であります。皆様のクラブは如何ですか。

クラブ対クラブ、ロータリアン対ロータリアンの交流をもっと活発に推進してこの問題を議論しませんか。

当方の例会場は大阪の夜景が一望出来る環境抜群の場所にあります。ロータリアンの皆さん、夜間例会のリラックスした雰囲気の中でロータリーを語り理解を深めませんか。

お待ち申し上げております。

### ◆初心忘るべからず

会長 吉山 公(大阪中央)

去る2月17日、クラブ創立10周年記念祝宴の閉会に際し、会長エレクトとして私は次のような挨拶をしました。「私たちは只今から新しい10年のスタートを切ります。微力ではございますが、これからも“奉仕の理想”というロータリーの灯をかがげ、大阪の一隅を照らして参りたいと存じます…」この気持はいまも変わりません。能楽書花鏡に「当流に万能一徳の一句あり、初心忘るべからず」とあります。創立当時の意気込みと謙虚さに思いをいたし、この「初心忘るべからず」を基本スタンスとして本年度のクラブ運営に当たりたいと思います。

地区大会でインドのスーパーRI会長代理が話された「五本の指」には大変感銘しました。私たちのクラブは、それぞれ「小さな子指」に過ぎませんが、中野ガバナーの要請されるコミュニティ・コンサーンを深めつつ、「小さな奉仕」を地道に積み重ねて、大阪の一隅を照らしてゆきたいと願っております。

## ◆友の輪固く、未来へ展開

会長 隅谷 尚典(大阪柏原)

標題は今期のクラブの会長テーマである。

地区の最東南に位置する人口8万弱の小都市をエリアとする当クラブは田舎クラブかも知れない。昭和45年21名で発足し、今期25周年を迎える。この間、会員数は極めて緩慢に増加、前期漸く50名を突破した。

田舎クラブかも知れないが、ロータリアンの資質は高く、活動も活発で、格調の高いクラブであると私は自負している。因みに財団及び米山に対する寄付金も地区内で屈指である。

奉仕活動も全員が協調して行なう。

市内には恵まれない家庭の子供を預る学園が三つある。毎年、特別事業として三学園とともに運動会をしたり、あやめ池遊園地に招待したりしている。昨年は市内の青少年キャンプ場で三学園と一緒にバーベキューを楽しんだ。あいにくの雨の中、メンバーはずぶ濡れになりながら設営した。奉仕を通じて親睦がはかられ、友の輪が固まったと思う。子供たちは喜んだと思う。しかし、奉仕の大切さを子供たちに体得させることが出来たのだろうか。

子供たちを唯受身の立場にのみ立たせるだけで良いだろうか。

「情は人のためならず」という。最も多く奉仕する者は最も多く報われるという意味にも解釈される。人を甘やかしては本当に人の為にならないということだろう。奉仕活動は絶えずこの点に留意すべきである。

50名の一人前クラブとなった今、わがクラブはその輪を強固なものとするため内容の充実につとめ、更にその輪を未来に向かって拡大発展させたい。25周年を機として奉仕する友達を作りたい。インターアクト提唱に向けて努力し、未来に向かって奉仕する友の輪を展げたい。

奉仕の理想、即ち「真の奉仕の理念」の追究につとめたい。

## ◆平均年齢48才の進取クラブ

会長 吉田 二郎(大阪御堂筋)

私達の大阪御堂筋ロータリークラブは、昨年1月28日に創立され1年半が経ちましたが、当初43名のメンバーは、今56名となりました。平均年齢が48才でその若さと活力を今後のクラブ活動に生かさねばと思っております。新人ばかりでの発足で当初はどうなるのか若干の不安がありましたが、近藤前会長はじめ皆さんが大変熱心で、その上ローターアクトやJ C出身の方々が中心になってくれましたので、うまくスタートがきれたと思います。スポンサークラブで大阪南R.C.の山中直前ガバナー、酒井特別代表、岡田前会長、大森慈祥ガバナーはじめ地区役員の皆様にご指導ご鞭撻をいただき、ここまで成長することができました。厚くお礼を申し上げます。奉仕活動はまだ始めたばかりでこれからですが、若さを生かした明るく楽しい雰囲気づくりはととても旨くいっていると思います。先日も友好委員会のお陰でうまれて初めての宝塚歌劇を大勢の家族ぐるみで楽しみました。

## ◆友たらん

会長 日幸 等徳(大阪天満橋)

古くより儒教は「仁、忠恕、惻隱」、仏教は「慈悲、善根(布施)」、基督教は「愛」を主流とし、以来、連綿として後学諸派百家が、その論旨表現を替え、説ききたった主張を、本年度はR Iの指針として「友たらん」と高く掲げた。

「没我のサービス」「思いやりの心」は、理想的な人類社会が共存していく上での具現的実践課題であり、容易且つ至難とも云える命題であろう。

今、これを授受出来る吾が身の在りようを喜びつつ、この道を「友」と共に歩みたい。

## ◆クリーンアンドリサイクル運動について

会長 小川 勉(吹田西)

ロータリーの社会奉仕の一つとして始めたクリーンアンドリサイクル運動(C & R)も今年で4年目を迎えることとなりました。

'91年に2660地区の環境保全に対する活動要請に基づき、近隣の吹田江坂R Cと相談の上スタート

しました。

我々ロータリアンは毎月の初日に江坂駅周辺の清掃を行うことにしました。

時を同じくして吹田市のゴミ5種分別の実施、資源リサイクル法も、施行されましたので単なる清掃作業から一歩踏み込み資源のリサイクル活動へと歩を進めました。

地元の子供会(約500名)に30台の缶つぶし機を贈呈し、家庭から出る空缶や清掃時に拾い集めた缶をつぶして集積しました。そしてその缶を業者に売却、吹田市の補助金と共に子供会の活動費や育成費に充てております。

この運動と並行して「ポイ捨てを無くす」キャンペーンを実施、子供達にポスターを書いてもらい、優秀作品を表彰する等の啓蒙運動も行っております。

この私達の提唱した運動が地域に根着き広がっていくのは誠に心豊かな思いがします。

今後共、せっかくまいた種ですから大切に育て、実らせて行きたいと考えております。

#### ◆「'94 山のライラ」

会長 戸川 繁樹(千里)

私達千里RCは今年の『'94 山のライラ』のお世話をする事になっております。そこで本日はそのPRをさせて頂き度いと思ひます。

期間は、今秋9月(23日・24日・25日)の2泊3日で、場所は大阪府立総合青少年野外活動センター(但し、開講式は9月23日 午後 千里中央ライ

フサイエンスセンター)です。私達は昨年10月より準備委員会を設立して種々検討を重ねており、特別講演に国立循環器病センター総長の尾前照雄先生を予定しております。“乞う御期待”です。

最後になりましたが、詳細は各クラブに直接関係書類を御送付申し上げますが、ロータリアンの登録と参加青少年の推薦を宜敷しくお願い致します。

#### ◆新年度を迎えるに当って

会長 森山 貞信(豊中)

3月11日付、中野董夫ガバナーノミニニより、国際協議会で'94~'95年度のテーマがBe a Friend(友達になろう)に決まったとのお知らせを戴き、何と簡潔で然も時宜を得たテーマであろう事かと感じ入りました。ロータリアンの一人一人が夫々の実践哲学を持ち乍ら、全世界の夫々の地区の人達と真の姿で触れ合い、之が源となって心豊かな奉仕が実現出来れば、お互いこれに勝る幸せはないのではないかと考えるからであります。この思いは、更に会長エレクトセミナーに於ても同様の事が縷々解説され、益々深くなって参りました。

ただ、古来“云うは易く、行うは難し”と云われる通り現実のものとするには常に大きな努力の積み重ねが必要であります。その力は、やはりメンバーの団結から生まれるものではないでしょうか。この一年間と云わず、ロータリーの永遠のテーマかも知れません。

## 地区大会ニュース No. 1

1994~'95年度地区大会を下記の要項で開催します。是非ご予定に入れて下さい。

#### ●地区大会日程及び開催場所

1995年5月12日(金) 大阪都ホテル(上六)

会長・幹事懇談会/部門別懇談会/婦人プログラム/RI会長代理歓迎晩餐会

1995年5月13日(土) フェスティバルホール

本会議

#### ●地区大会事務所 1994年9月 開設予定

〒552 大阪市港区弁天1丁目2番1-2311号

国際ロータリー第2660地区ガバナー事務所内

TEL 06-577-1610 FAX 06-577-1615

## 本年度地区委員会活動計画(その1)

### ◆地区ガバナー指名委員会

委員長 大森 慈祥(茨木)

- 1) 地区ガバナー指名委員会規約に基づき、ガバナー月信2号において、1996～97年度ガバナー・ノミニー候補者の指名案を各クラブより提出されるよう要請し、その最終期限を9月末日とする。
- 2) 10月1日以後、早い時期に指名委員会を開催し、候補者の指名をする事とし、ガバナー月信6号又は7号で公示し、7号か8号でガバナー・ノミニーの宣言を行う。

### ◆意義ある業績賞委員会

委員長 大森 慈祥(茨木)

- 1) ガバナー月信2号において選定基準と委員会に関する発表を行い、各クラブからの申請期限を10月末日とすることを公示する。  
(申請手続きは手続き要覧42～43ページに記載)
- 2) 12月1日までに選考委員会を開催し、5クラブを限度として受賞クラブを選定し、ガバナーに送達する。
- 3) 各ロータリークラブに対して、奉仕活動実践の実績を積極的に申請するように呼びかける。

### ◆会員増強委員会

委員長 山崎 啓一(大阪平野)

会員増強は、ロータリー活動の活力源であり、会員増強なくしてロータリーの発展はないといわれている。

会員増強の重要性は、クラブ会員1人1人が奉仕の理念に共鳴できる誠実な新会員獲得のペースを絶えず心掛けることであります。

各クラブにおいてそれぞれの実情に応じた計画を立案し、積極的に会員増強に努めていただきたい。

- 1) 各クラブで会員増強推進フォーラムを企画していただき、当地区増強目標を10%増(拡大を除く)とする。
- 2) ロータリー年度はじめ、各クラブの会員増強委員会において、過去5年間の会員増強の推移

や傾向を調査し、現実的な増強目標をたてていただきたい。

- 3) 職業分類の原則は、ロータリーに活力と多様性をもたらす源泉となっていることから、8月31日以前の出来るだけ早い時期に、会員増強委員会並びに職業分類委員会が協調して地域の職業分類を再調査し、増強にあたって充填すべき空席をクラブ会員に明示していただき、この点からの増強推進に努めていただきたい。

### ◆広報・雑誌委員会

委員長 清野 耕作(茨木)

- 1) クラブ広報委員長会議の開催  
年度の早い時期に上記会議の開催  
各クラブの広報活動を検討し、情報の提供を依頼する。
- 2) 報道各社との懇談会  
ガバナー事務所の固定化に伴い、これをPRすると共にガバナー、担当バスターガバナーの出席を頂いて、マスコミ各社との懇談を行う。
- 3) ロータリー広報ニュースの発行、送付  
各クラブより寄せられた情報をロータリーニュースとして発行、送付。
- 4) ビデオ・スライド銀行のPR  
現在保有する作品の目録を作成、各クラブへ送付、活用を依頼する。

### ◆規定・情報委員会

委員長 土井 正裕(大阪北)

- 1) ロータリー情報の周知。  
イ)「第1回・クラブ規定情報委員長会議」を1994年8月下旬～9月上旬に開催し、地区規定情報委員会の本年度活動計画を説明するとともに、  
a)『ロータリー情報提供のためのシステム・マニュアル(再改訂版)』および『ロータリー情報基本編“ご存知ですか?”』の利用を奨める。  
b)ロータリーの規定および情報に関するクラブ委員長の質問に答える。  
ロ)クラブおよびロータリアンからのロータリ

一の規定および情報に関する質問に、随時答える。

2) 1995年規定審議会に関連した活動。

1995年規定審議会(1995年1月23~27日、カラスで開催)に関連して、次の活動を行う。

イ) 規定審議会に提案された全立法案を収録した立法案集が、1994年9月23日までにR I事務総長から各クラブ幹事に送付されるので、10月に「第2回・クラブ規定情報委員長会議」を開催し、各立法案件に関するクラブの意見(賛否)を地区に提出するようお願いする。

ロ) クラブから提出された意見を整理集約し、地区委員会の意見を付して、地区代表議員および補欠代表議員に提出(説明)する。

ハ) 規定審議会で採択された案件が、1995年3月16日までにR I事務総長から各クラブ幹事に送付されるので、3月下旬以降に「第3回・クラブ規定情報委員長会議」を開催し、採択された主要案件の内容をクラブ委員長に説明する。

あわせて、クラブがR Iに対して異議申し立てをする場合の手続きを説明する。

ニ) 規定審議会で採択された主要案件は、地区大会の会長幹事懇談会、次年度のための地区協議会の部門別協議会で説明する。

3) 卓話銀行。

再発足3年目を迎えるに当たり、登録講師の一部を入れ換えるとともに、年度開始前に全クラブに講師名簿を送付に、利用をお奨めする。

4) ロータリーに関する文献・資料の収集整理。

ガバナー事務所の固定化が実現した機会に、ロータリーに関する文献および資料の収集整理を始める。

## ◆職業奉仕委員会

委員長 浅沼清太郎(大阪)

### 1. 基本方針

職業奉仕は、会員個人個人が企業における職業活動において常に職業倫理の向上を目指し活動する。ロータリー活動中最も基本的で重要な奉仕活動であり、クラブは会員のこの活動を鼓舞育成する任務を担っている。

当委員会は、この職業奉仕活動の効果的な実

践に向けて

- 職業奉仕の意義
- 倫理基準である職業宣言、四つのテスト、道徳律、社是・社訓
- 具体的な製造・販売(価格決定・方法等)において、何が公平で、みんなのためになるかどうか、を含めて
- この活動に関する会員とクラブのそれぞれの役割や方法についての指針たる職業奉仕の新方針
- それぞれについての理解を推し進める。

### 2. 活動計画

#### 1) 卓話

- 職業奉仕の意義
- 職業宣言、四つのテスト、道徳律、社是・社訓について
- 職業奉仕の新方針の意義
- 違法駐車、ゴミ問題
- 企業におけるボランティア

#### 2) 会員の事業所見学

#### 3) 職業活動表彰

#### 4) 違法駐車問題の解消、企業におけるゴミ問題等についての具体的実践活動の推進

## ◆ロータリー・ボランティア委員会

委員長 杉本久仁一(八尾中央)

### 1. 活動方針

当委員会は発足後6年目になる。当初の社会奉仕部門から職業奉仕部門への変更を経験した。

この間、当初のボランティア・ビューローの設立からRV登録に方針を変更して120人の登録を得た。

今年度はこの名簿の活用を図り、プロジェクトの発見を地区内の各クラブの委員長にお願いし、ボランティア奉仕の実現に重点を置く。

### 2. 活動計画

- 1) RVの登録は、大幅に増加したが、更に多くの登録をお願いして、充実した登録者名簿にするために努力する。
- 2) RVの登録を、配偶者・家族・ローターアクトにまで広げ、包含した名簿の作成を図りたい。
- 3) 各クラブの職業奉仕委員や社会奉仕委員の方に、ボランティアのプロジェクトの発見に努め

て頂き、ボランティア委員長に両者をジョイントして頂くようお願いする。

- 4) 優秀な奉仕に対して、地区大会におけるガバナ表彰をお願いし、奉仕されたボランティアとプロジェクト発見者の表彰、及びその対象に配偶者・家族・ローターアクトを含めることを検討したい。

## ◆社会奉仕委員会

委員長 大橋 融(大阪北淀)

### 1. 活動方針

社会奉仕の講演を適時開催。

地区及び各クラブの現状を把握し、各クラブに必要な情報・資料を提供すると共に、地区内のロータリアンの協力による協力奉仕活動を要請する。新生面として、地域社会の住民がニーズを見極め、自らの問題を解決できるように援助する。つまり自主自助の奉仕活動を推進するよう努める。

### 2. 活動計画

#### 1) 人間尊重

イ) 高齢者への心遣い

○老人ホームに対する対処の仕方

○高齢者の雇用問題

○寮母に対する慰問

○独居老人への心配り

ロ) 高齢者の作文、審査、表彰(16回目)

ハ) G S Cロータリアンの70歳以上、高齢者の交流

ニ) 障害者の問題

ホ) 薬物濫用防止

ヘ) 識字率の問題

#### 2) 地域の発展

イ) 里親制度の問題

ロ) 保健・衛生の問題

ハ) 社会、安全

#### 3) 協同奉仕

イ) 海遊館へのご招待

ロ) 身障児等とロータリアンの仲よし運動会

ハ) 各クラブでのインターアクト、ローターアクトの皆さんとの協同奉仕の問題

## ◆環境保全委員会

委員長 遠藤 渉(大阪)

第1年度は、環境保全に関する啓蒙の年度と位置付け、大気汚染問題や廃棄物問題の現況について地区として講演会を実施するとともに、単位クラブからの要請に応じて卓話の講師派遣などを実施いたしました。

第2年度は、啓蒙・情報提供から一步前進し、問題を廃棄物問題に絞り、地区の行事として、廃棄物埋め立て処分地ならびに廃棄物焼却工場の実地見学会を実施し、環境保全に対する理解をより一層深めることとした。と同時に単位クラブの環境保全活動例等のアンケート調査を実施いたしました。

第3年度は、ロータリークラブとして環境保全問題にどう取り組むべきかを示す手引書『ロータリーと環境問題』を作成した。この手引書の作成に当たっては地区環境保全委員 近藤雅臣氏(大阪大学薬学部教授・千里RC)の手を煩わした。

この『手引書』の特徴は、環境問題について、国として何をなすべきか、地区として何をなすべきか、単位クラブとして何をなすべきか、段階毎に解説されており、いままで解明されていなかった観点から取り上げた画期的なものであった。さらに、廃棄物のリサイクル問題をとらえ、平成5年4月には「千里リサイクルプラザ」の見学会を実施いたしました。

第4年度は、(1)各クラブは自主的活動を積極的に推進していただく。(2)クラブ環境保全委員長(担当者)会議を開催し意見交換を行う。(3)単位クラブ環境保全活動例等のアンケートを実施する。(4)地区行事としては、水質汚濁防止問題を取り上げ、委員長会議において専門家による「下水道」に関する講演を聴取するとともに、平成6年4月に大阪市の「中浜下水処理場」の見学を実施いたしました。

第5年度に当たる本年度は、第4年度の(1)から(3)までを踏襲して行きたい。(4)地区行事としては、新たなテーマとして水質保全問題をとらえ、委員長(担当者)全議において専門家による「上水道」に関する講演を聴取するとともに大阪市の柴島浄水場(予定)の見学会を実施したい。

要するに、環境問題は広範多岐にわたっており、そのすべてを取り上げることは困難でありますの



で、地区としては身近なテーマである廃棄物問題、水質汚濁防止問題、水質保全問題を取り上げてきた次第であります。

ゴミ、排水は、家庭・事業場・工場など身近な所から排出されながら、今日までその行方について一般には無関心な取り扱いを受けてきたと思います。

本年度は、飲み水という身近な問題を取り上げてみたいと考えております。

## ◆青少年活動委員会

委員長 西 正中(大阪城北)

### 1) ライラ RYLA(青少年指導養成セミナー)の実施

これまで通り秋と春の2回実施します。青少年の参加が大変多くなり、またその意識も大きく変化しています。今年度はプログラム内容を検討してみたい。

#### ①山のライラ ホスト：千里RC

1994年9月23日～25日 大阪府立総合青少年野外活動センター(能勢町)

#### ②海のライラ ホスト：大阪港RC

1995年5月3日～5日 大阪府立青少年海洋センター(岬町淡輪)

### 2) 少年少女ニコニコキャンプの実施

小学校5・6年生を対象に、2日3泊のキャンプを通して、自然と親しみ集団生活を体験して、新しい友だちも作ってもらおうというプログラムです。ライラの参加者や、RAC・IACの青少年に対し、リーダーとしての実地訓練をする役割もあります。今年度は山で実施いたします。

1994年8月5日～7日

ホストクラブ：大阪天満橋RC

大阪府立総合青少年野外活動センター(能勢町)

### 3) 各クラブの青少年奉仕活動の情報の収集と提供

各クラブにおいて、青少年奉仕活動の具体的なプログラムを策定することは難しいので、実施しているクラブのプログラム内容を収集して、情報として提供する。

### 4) ライラマニュアルの改訂

最近の資料を加えて改訂版を発行いたします。

## ◆ローターアクト委員会

委員長 北村 英一(吹田)

### 1. 基本方針

第2660地区ローターアクトは現在22クラブ会員数約450名である。会員数が10名以下のクラブが数クラブあるが、大部分のクラブは10～30名でクラブ活動も活発に行われている。いろいろ困難もあり又、批判もあろうが、アジア第1、第3ゾーンの33地区内では数的にはトップに続く位置にあり、その活動内容も充実し他地区と比べ何ら遜色はない。今後のRACのあり方としてはロータリーの援助に頼りきるのではなく、アクト自身が自覚と責任を持って、自らの力で未来を切り開く意欲を持つ「自立するアクト」を指導の基本とし、ロータリーとの共同のパートナーとしての活動する奉仕団体とするRIの目標に一步でも近づけていきたい。

### 2. 活動計画

- 1) クラブ数が増加したので、従来の2ゾーンを今年度から3ゾーンに分割し直した。ゾーン毎にきめ細かいクラブ情報の相互交換によって、各クラブの運営を改善し活動内容を高め、地区として確かな基礎を固めていきたい。
- 2) 今年度の地区ターゲットは「何故?からの挑戦」とし、アクト活動を従来の慣例にとらわれず、すべて新しい観点から見直して画期的発展を目指したい。
- 3) リーダーシップフォーラム、地区連絡協議会、理事役員会等の討議内容を充実し、ロータリーの心のあり方を各自で体得し、奉仕の活動の充実をはかる。
- 4) 地区内各クラブの活動状況や地区行事等の情報を地区全会員が理解する事がクラブ活性化をはかるにかかせない事であり、今年度は地区広報紙の内容を大巾に充実し、レイアウト等も改善する。

## ◆インターアクト委員会

委員長 中島 孝夫(八尾)

### 1. 活動方針

- 1) 当委員会は、地区インターアクト提唱9ロータリークラブの理解と協力のもとに、9校の顧問、インターアクターと協調して、国際理解と

地域社会への奉仕活動を各校の実情に添って展開するが、同時にインターアクトの定款に準じた活動も学校側に実施を要請していく。

2) 最近の中高等学校の経営は全国的な生徒数減少傾向の中で所謂リストラを余儀なくされている現状である。インターアクト活動はその重要性を理解されながらも、学校によっては存在すら検討されている模様である。ロータリーとしても従来通りの対応でいいのかを論議する必要に迫られている。一方現代の中高等学校の生徒たちにボランティアの意義を伝える使命をロータリーは負っている。インターアクト委員会だけではなく社会奉仕の分野でも取り上げて頂けるよう努力したい。

- 3) 当地区ではここ暫くインターアクト新設がなかったが、1クラブから設立希望がある。委員会としては全面的に早期設立に向けて協力する体制を整えつつある。
- 4) インターアクトの仕事3分割制は2年目に入り定着してきた。本年度は年次大会ならびに新入生歓迎会を大阪城南RC、明浄学園中高等学校に、海外研修旅行を大東RC、大阪桐蔭高等学校に、情報誌「スクラム」は大阪阪南RC、四天王寺中高等学校が担当する。
- 5) 本年度の海外研修旅行は台湾台北が予定されている。担当の大東RCが台北の友好クラブと連絡を取り、準備を進めている。尚、8月19日～23日、4泊5日の計画である。ロータリアンの家庭でホームステイ、また現地インターアクターとも交流する。

## 1994～95年度 地区合同委員会

7月9日(土)、都ホテル大阪に於て標記委員会が開催された。午前10時、中野ガバナーの点鐘により開会。同ガバナーから各パストガバナー及び各地区委員長の紹介の後、ガバナー就任の挨拶が述べられた。即ちRI会長ビル・ハントレー氏の今年度テーマBe a Friend,とcommunity concernsに就いて説明があり、自分の指針もRIのテーマを踏襲する方針で臨みたいこと。又、特に世界各クラブの傾向として会員減少がみられることから、拡大・会員増強に力点をおきたいこと。更に過去2年前より歴代RI会長が提唱して来られた組織の簡素化にも努力したいと述べられた。続いて大森直前ガバナーより退任のご挨拶があり、引き続き各委員長より夫々今年度の活動計画が発表された。本会議の後、吉田財務委員長より地区資金の運用に就いて説明があり、中でも今年度よりガバナー事務所、ノミニー事務所の併設と恒置化による支出地区資金の増加。人件費、通信費の大巾アップを含め、今後の地区資金の見通しのきびしさを訴えられた。次いで代表幹事より事務所管理の点から事務の簡

素化に関して各委員会に対する協力依頼があり、次いで松本重太郎地区大会委員長より来年5月12日、13日開催の地区大会に就いての抱負が述べられた。最後は熊沢ガバナーノミニーよりユーモア溢るる閉会のご挨拶をもって午後3時半閉会となった。

(代表幹事 小山記)



# 「ビデオ・スライド銀行」について

広報・雑誌委員会委員長  
清野 耕作

次のようなビデオ・スライド作品を用意しております。  
ロータリーの奉仕活動の現状を、ぜひ各クラブでご利用下さい。

## +++++ ビデオリスト +++++

### STURDY FOUNDATION

(堅固な財団)……………6本  
Share System Explanatory……………9分59秒…6本  
Polioplus Story

(ポリオ・ストーリー)……………14分12秒…2本  
Australia……………8分38秒…1本  
Primed FOV Flight……………11分55秒…1本  
ポリオ・プラス:

夢は生きている……………20分55秒…3本

### LOSALTOS STORY

(ロスアルトス物語、エイズ)……………31分00秒…8本  
ロータリーニュース、

ネットワーク(I・II セット)……………34分00秒…10本  
ロータリーの紹介……………2本  
ロータリー財団:

ロータリーの国際的ビジョン……………15分00秒…4本  
環境保全「万物の共有財産、

地球を守ろう」……………23分00秒…2本

米山奨学生……………20分00秒…5本

米山梅吉 その生涯……………60分00秒…1本

GSE研究グループ交換……………16分00秒…8本

### GSE団員受入記録

(1993/10 RI第5650)……………1本

### ニコニコキャンプ

(青少年活動)……………13分00秒…9本

### 海のライラ 山のライラ

(青少年活動)……………15分00秒…6本

### 身障児等白浜招待旅行

(社会奉仕)……………3本

S & C 海遊館招待(社会奉仕)……………8分15秒…8本

仲よし運動会(社会奉仕)……………13分00秒…1本

ボランティアの活動……………1本

ローターアクトクラブの活動……………13分40秒…2本

### ローターアクト海外研修

(1992/9)……………2本

インターアクトクラブの活動……………5本

アメリカ生活のさまざま……………本

### 青少年交換

「坐禅会」(高槻西RC)……………1本

各地区でのオリエンテーション……………1本

地区大会(1990~1991)……………28分00秒…2本

地区大会(1991~1992)……………32分00秒…1本

地区関係……………1本

天満橋RC 25周年記念……………2本

茨木RC 25周年記念……………1本

大阪船場RC 認証状伝達式……………1本

例会……………1本

21世紀の教育と研究……………1本

花博会場(1990/8)……………1本

### ぼくらの学校

(大阪市立盲学校幼少部紹介)……………17分00秒…4本

### コミュニティカレッジ

高校・小学校……………1本

太陽の家……………1本

病院・大学……………1本

地方自治……………1本

## +++++ カセットテープ +++++

RI(ロータリーテーマソング)……………13本

地域対策……………3本

## +++++ スラ イ ド +++++

### 会員増強・

全クラブに課せられた使命(日本語)……………2セット

### はばたく財団学友

(People Who Make A Difference)……………1セット

### 平和をもたらす九つのプログラム

(Nine Programs For peace)……………1セット

ロータリー財団……………1セット

善意の歴史(The Rotarian)……………1セット

### 平和のともしび

活躍している国際奉仕……………1セット

ポリオプラス プロジェクト……………1セット

3H プログラム……………1セット

### ロータリー青少年指導者養成

プログラム……………1セット

インターアクト 奉仕の仲間……………1セット

ローターアクト 奉仕を通じての親睦……………1セット

### 最も重要な人物

(ロータリー教育プログラムのしおり)

……………1セット

門は開かれている……………1セット

①貸し出しご希望の向きは、ガバナー事務所へお申し込み下さい。

TEL.06-577-1610 FAX.06-577-1615

②貸し出しは無料、ご使用後は早い目にご返却ください。

③再生装置は各クラブで準備してください。

■為替レート 1ドル・100円(8月1日付)  
に変更になりました。

## 第2660地区各クラブ入会金・年会費・ビジターフィー 一覧表

(単位：円)

クラブ名	入会金	年会費	ビジター・フィ	クラブ名	入会金	年会費	ビジター・フィ
大 東	150,000	220,000	3,000	大阪中之島	200,000	300,000	4,000
東 大阪	160,000	320,000	4,700	大阪難波	200,000	330,000	4,800
東大阪東	150,000	320,000	4,000	大阪なにわ	150,000	330,000	4,000
東大阪中	200,000	285,000	4,700	大阪南西	200,000	280,000	4,000
東大阪西	100,000	300,000	4,000	大阪西	150,000	230,000	4,000
枚 方	200,000	250,000	3,000	大阪大手前	200,000	320,000	4,000
枚方くずは	200,000	250,000	3,500	大阪大淀	200,000	300,000	4,400
茨 木	150,000	280,000	4,300	大阪西北	200,000	260,000	4,500
茨木東	100,000	230,000	3,000	大阪西南	150,000	250,000	4,600
茨木西	100,000	280,000	4,500	大阪船場	150,000	320,000	4,800
池 田	250,000	260,000	3,000	大阪心斎橋	150,000	300,000	4,800
池田くれは	200,000	260,000	3,500	大阪城北	200,000	280,000	4,000
門 真	100,000	292,600	4,000	大阪そねざき	200,000	300,000	4,500
交 野	150,000	220,000	3,000	大阪住之江	200,000	340,000	3,600
箕 面	150,000	260,000	3,300	大阪住吉	150,000	260,000	3,600
箕面中央	200,000	276,000	4,000	大阪天満橋	150,000	300,000	4,500
守 口	150,000	280,000	4,000	大阪天王寺	200,000	305,000	4,700
寝屋川	100,000	290,000	3,000	大阪東南	150,000	120,000	4,500
大 阪	100,000	280,000	4,600	大阪鶴見	200,000	280,000	4,000
大阪阿倍野	150,000	300,000	3,600	大阪梅田	200,000	270,000	4,000
大阪ちゃやまち	300,000	300,000	4,500	大阪梅田東	200,000	350,000	4,300
大阪中央	250,000	300,000	4,000	大阪うつぼ	200,000	240,000	4,000
大阪堂島	200,000	300,000	4,500	大阪淀川	150,000	220,000	4,000
大阪阪南	100,000	320,000	4,000	千 里	200,000	240,000	4,000
大阪阪和	150,000	340,000	4,500	摂 津	100,000	250,000	3,500
大阪東	150,000	250,000	4,000	四 条 畷	100,000	200,000	2,000
大阪東淀	200,000	300,000	4,200	吹 田	150,000	240,000	3,000
大阪平野	150,000	320,000	4,700	吹田江坂	200,000	300,000	4,000
大阪本町	200,000	240,000	4,000	吹 田 西	200,000	300,000	4,000
大阪城	200,000	300,000	3,500	高 槻	120,000	230,000	3,000
大阪城南	100,000	140,000	4,700	高槻東	120,000	240,000	3,000
大阪城東	150,000	280,000	4,500	高槻西	120,000	240,000	3,000
大阪柏原	100,000	260,000	3,000	豊 中	200,000	300,000	3,800
大阪北	150,000	250,000	4,000	豊中南	200,000	280,000	3,800
大阪北梅田	300,000	300,000	4,400	豊中一 豊中二 豊中三 豊中四 豊中五 豊中六 豊中七 豊中八 豊中九 豊中十 豊中十一 豊中十二 豊中十三 豊中十四 豊中十五 豊中十六 豊中十七 豊中十八 豊中十九 豊中二十 豊中二十一 豊中二十二 豊中二十三 豊中二十四 豊中二十五 豊中二十六 豊中二十七 豊中二十八 豊中二十九 豊中三十 豊中三十一 豊中三十二 豊中三十三 豊中三十四 豊中三十五 豊中三十六 豊中三十七 豊中三十八 豊中三十九 豊中四十 豊中四十一 豊中四十二 豊中四十三 豊中四十四 豊中四十五 豊中四十六 豊中四十七 豊中四十八 豊中四十九 豊中五十	150,000	240,000	3,000
大阪北淀	200,000	300,000	4,000	豊中千里	200,000	300,000	4,000
大阪御堂筋	300,000	300,000	4,800	八 尾	100,000	274,000	2,500
大阪南	200,000	300,000	4,500	八尾中央	100,000	300,000	3,000
大阪港	200,000	300,000	3,800	八尾東	100,000	250,000	2,500

## 第2660地区各クラブ創立日・認証日 一覧表

クラブ名	創立日	認証日	クラブ名	創立日	認証日
大 東	昭和42.12.26	昭和43. 1.24	大阪中之島	平成 5.10.29	平成 5.10.29
東 大 阪	32. 6. 4	32. 6.17	大阪難波	昭和51. 8. 5	昭和51. 8.27
東大阪東	40. 3. 4	40. 4.28	大阪なにわ	59. 2.23	59. 3. 5
東大阪中	47. 2.20	47. 3. 3	大阪南西	49. 6.10	49. 6.17
東大阪西	60. 3.18	60. 3.29	大 阪 西	32. 6. 4	32. 6.17
枚 方	36. 2.28	36. 4. 3	大阪大手前	58. 3.18	58. 4. 6
枚方くずは	49. 5.30	49. 6.25	大阪大淀	48. 2.22	48. 3.20
茨 木	34.12.23	35. 2. 9	大阪西北	44. 5.27	44. 6.13
茨木東	49. 2.14	49. 3. 8	大阪西南	44. 5.21	44. 6. 9
茨木西	平成 5.12. 8	平成 5.12.21	大阪船場	63. 5.23	63. 6. 3
池 田	昭和29. 4.24	昭和29. 5. 4	大阪心斎橋	45.11.10	45.11.19
池田くれは	59. 4.16	59. 4.24	大阪城北	52. 6.29	52. 6.20
門 真	44. 4.17	44. 6.13	大阪そねざき	平成 6. 3. 2	平成 6. 3.16
交 野	59. 6.25	59. 6.28	大阪住之江	昭和50. 3.24	昭和50. 4.27
箕 面	44. 4.17	44. 5. 9	大阪住吉	36. 2.14	36. 4. 7
箕面中央	55. 6.13	55. 6.13	大阪天満橋	42.11. 4	42.12.21
守 口	36. 3.20	36. 4.24	大阪天王寺	63. 9.10	63. 9.26
寝屋川	44. 4.18	44. 6.25	大阪東南	60.11.26	60.12.10
大 阪	大正11.11.17	大正12.2.10※	大阪鶴見	59. 7.10	59. 8. 6
大阪阿倍野	昭和54. 5. 9	昭和54. 6. 6	大阪梅田	52. 6.29	52. 7.30
大阪ちやまち	平成 4. 1.27	平成 4. 2.20	大阪梅田東	63. 5.20	63. 6. 1
大阪中央	昭和59. 1.26	昭和59. 2. 6	大阪うつぼ	56. 4.17	56. 4.28
大阪堂島	62. 6.15	62. 6.29	大阪淀川	36. 1.14	36. 3.28
大阪阪南	44. 6.10	44. 6.21	千 里	48. 6.12	48. 6.28
大阪阪和	61. 1.23	61. 2.14	撰 津	45. 9.26	45.10. 9
大 阪 東	32. 6. 6	32. 6.17	四 条 畷	52.11.30	53. 2. 3
大阪東淀	45. 6.26	45. 8.10	吹 田	33.12.18	34. 4.15
大阪平野	50. 2.20	50. 3.29	吹田江坂	平成 2. 2.27	平成 2. 3.15
大阪本町	平成 3. 3.26	平成 3. 4.12	吹 田 西	昭和55. 6.12	昭和55. 6.13
大 阪 城	昭和63. 5.11	昭和63. 5.30	高 槻	29. 6.15	29. 7. 6
大阪城南	44. 5.30	44. 6.13	高槻東	48. 3. 1	48. 4.19
大阪城東	48. 4.27	48. 6. 7	高槻西	平成 1. 6.15	平成 1. 6.27
大阪柏原	45. 6. 1	45. 6.17	豊 中	昭和34. 6.16	昭和34. 6.27
大 阪 北	27.12.16	28. 1.16	豊中南	44. 6. 5	44. 6.13
大阪北梅田	平成 4. 1.20	平成 4. 2.17	豊中北	47. 2.23	47. 3. 2
大阪北淀	昭和60. 5. 8	昭和60. 5.17	豊中千里	61. 2. 5	61. 2.20
大阪御堂筋	平成 5. 1.28	平成 5. 3. 9	八 尾	36. 3.28	36. 5. 3
大 阪 南	昭和27.12.16	昭和28. 1.16	九尾中央	57.12. 7	57.12.15
大 阪 港	55. 4.10	55. 4.29	八尾東	48. 2.23	48. 5. 2

※(注) 大阪R.C.は昭和24年4月13日に再認証

## 文 庫 通 信 (第82号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 独自のクラブ活動例

- ◎「『ふるさと・自然』作文・詩入選作品集」日田R.C. 1993年 27頁  
〔申込先 HHR.C. TEL(0973)22-7911〕
- ◎「英語で語る－賀茂・東広島－中学生英作文集」西条R.C. 1993年 26頁  
〔申込先 西条R.C. TEL(0824)22-4202〕
- ◎「留学生と大川を歩こう！」大川R.C. 1993年 27頁  
〔申込先 大川R.C. TEL(0944)87-4110〕
- ◎「第25回未来にはばたく若人の集い」両丹7R.C. 1994年 76頁  
〔申込先 福知山西南R.C. TEL(0773)27-9591〕
- ◎「高齢化社会にどう取り組むか」福山R.C. 1994年 18頁  
〔申込先 福山R.C. TEL(0849)24-5013〕
- ◎「ふるさと日野川」武生R.C. 1994年 24頁 〔申込先 武生R.C. TEL(0778)23-5210〕
- ◎「八王子の鳥たち」東京八王寺西R.C. 1993年 40頁  
〔申込先 東京八王寺西R.C. TEL(0426)24-7342〕
- ◎「明日の佐渡 自然から学ぶ尊さ」佐渡R.C. 1993年 63頁  
〔申込先 佐渡R.C. FAX(0259)23-5015〕
- ◎「ごみと食－台所から見た生活環境－」福山R.C. 1994年 56頁、資料10頁  
〔申込先 福山R.C. TEL(0849)24-5013〕

## ロ ー タ リ ー 文 庫

### 訃 報

西 浦 勇 君(東大阪中RC)  
平成6年6月26日逝去(享年85歳)  
明治43年2月10日生まれ  
昭和47年2月20日入会  
1974～75年 クラブ会長  
ボールハリスフェロー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

### 増員のお知らせ

第2660地区職業奉仕委員会  
柿本 清司(大阪阿倍野)

### お 知 ら せ

#### 〔訂正・お詫び〕

ガバナー月信第1号 P.4 12行目

「149の国及び39の地域に……」とあるのを  
「150の国及び35の地域に……」に訂正。

#### 〈参考〉

- 1994年5月20日、ベラルーシ共和国(旧ソ連・白ロシア)ミンクスに新クラブが創設されたのでロータリー所在国は150ヶ国となり、
- 南アフリカ共和国の選挙でシスカイなど4地域が減ったため、1994年5月1日以降地理的地域は35となりました。

(「ロータリーの友」7月号 P.58 参照)

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 肇夫**

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 9月



Sep.1 1994  
NO.3

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

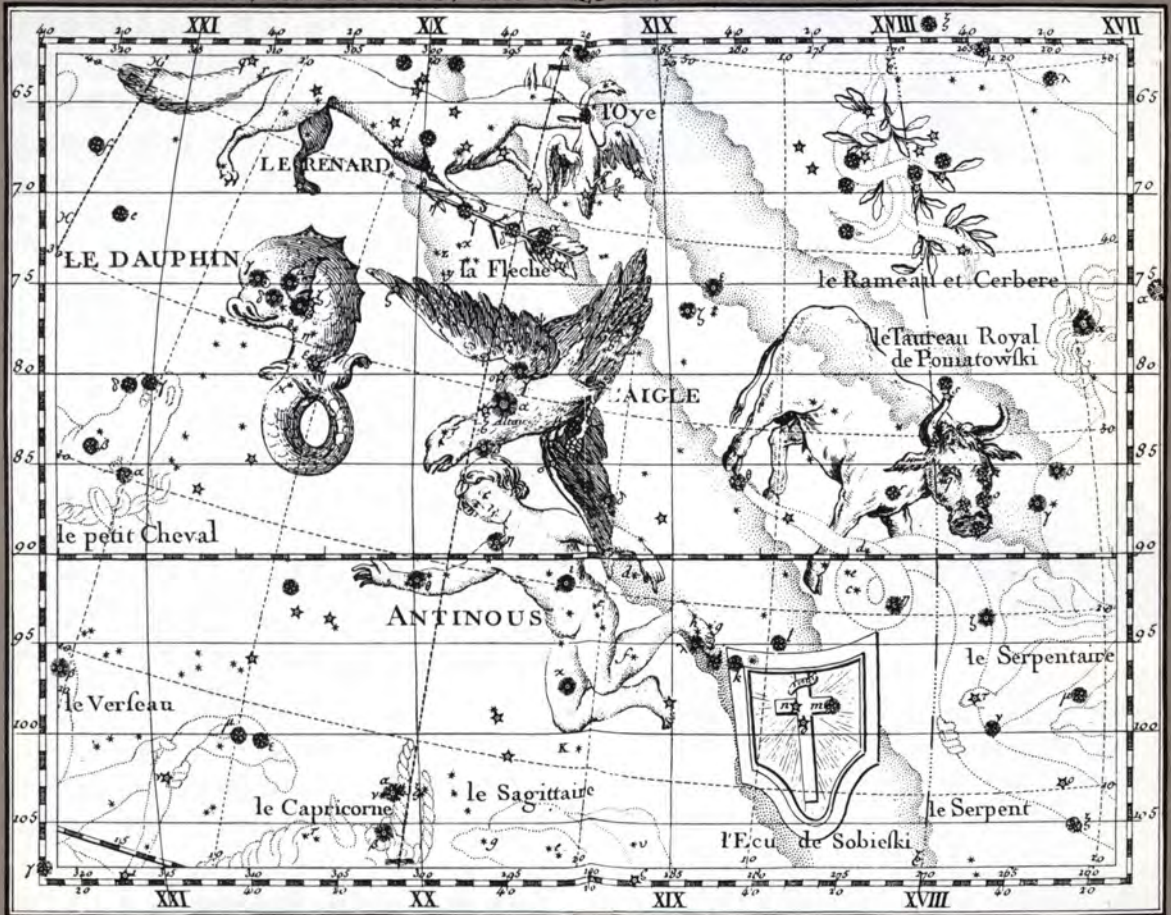
#### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 肇夫**

L'AIGLE, ANTINOUS, LA FLECHE, LE RENARD, LE DAUPHIN,



#### 今月の星座(9月)

銀河の周辺の星座がにぎやかに描かれている。わし座の一等星アルタイルは七夕伝説における牽牛星で、織女ヴェガ、はくちょう座のデネブとともに夏の三角を作っている。 記 中野 肇夫

## 青少年活動月間を迎えて



パスト・ガバナー  
菅生 浩 三

ご承知のように、毎年9月が青少年活動月間となっています。この月間では、「各ロータリアンは青少年の模範」という標語 Slogan “Every Rotarian an Example to Youth” を掲げ、ロータリーが提唱するすべての青少年活動に焦点をあてるための月間とされておりますことは、申すまでもありません。

青少年への奉仕の目標は、国際ロータリーの理事会の方針によって詳細に定められておりますが、要約すれば、ロータリー・クラブとロータリアンに、青少年の人間形成に影響を与える条件を理解することの必要性和、青少年の健康、教育、精神的資質や、職業につくための準備の重要性を強調するとともに、青少年の心に善良で健全な市民意識を育て、国際社会への関心を高めさせ、青少年にロータリアンや他の国の青少年との接触をふやすよう努めさせることとされております。

国際ロータリーは、かねてより理想と情熱と可能性に富む青少年の問題の重要性を認識し、1923年のセントルイスにおける国際大会を契機として、青少年に自己決定の自覚とその結果に対する責任を持たせることにより、青少年を地域社会の善良で健全な市民に育て上げることを青少年のための活動を支える基本方針として、長い時間をかけ、あらゆる奉仕部門にわたって、多様なプログラムやプロジェクトを発展させ定着させて参りました。世界各地の小さな子供達に、健康で恵まれた人生のスタートを切らせるための活動はもちろん、さらに成長した青少年達には、機会と課題を与え、より高い倫理感を奨励することによって、幸福で健全な市民となるための授助をする活動であります。

わが国際ロータリー第2660地区におきましては、青少年への奉仕の固有の分野における活動として、かねてから秋の山のライラと春の海のライラなどのキャンプ方式のライラが、累年多数の青少年や



ロータリアンの参加のもとに盛大に開催されて定着しておりますし、少年少女のニコニコ・キャンプや、9つのインターアクト・クラブが活発な活動を展開しております。また、他の奉仕部門における実質的な青少年活動としましては、3つの新クラブ創立により合計22を数えることとなったローターアクト・クラブが活発な活動を展開しておりますし、長短期の派遣と受入を含む数多くの国際青少年交換、派遣と受入を含む充実した研究グループ交換、全国的にも上位を占めるロータリー財団の国際親善奨学生やロータリー米山記念奨学会の奨学生への支援活動、障害児等とロータリアンとの仲よし運動会などが行われております。

また、地区内大多数のクラブが、多彩な活動を企画され精力的に展開されておりますことは、まことに慶ばしい限りであります。

青少年のための活動は、いわば二つの側面を持つものであるといえるでしょう。まず第1は、幼児、児童、そして成長した青少年達が、社会の一員として健康で幸福な生活を送るための条件を整備し確保するための活動としての側面であります。そして第2は、私ども自他の幸せとよりよい社会を実現するために、青少年達が、個人と社会と世界についてしっかりした認識と価値観を持って成長し、私どもロータリアンが現在全力をあげて注力している只今のロータリー活動を次代を担う世代として立派に継承し発展させて行くことを確実にするために、私どもロータリアンが現在行わなければならない活動としての側面であります。前者はいわば広い意味における社会奉仕活動でございますが、後者はロータリーとロータリアン自体の未来への最大の社会的な投資活動であります。いずれにせよ、青少年のための活動におきましては、「青少年に対して」活動するだけでなく、「青少年とともに」活動することを手法の基本としなければならないとされておりますことは、周知のとおりであります。実は、ロータリーのサービス活動のすべてが、「サービスの相手とともに」行うべき本質を本来的に帯有しているものであり、青少年のための活動の場合には、その性格が特に顕著に要求されるのではないかとも思うのでありま

す。

東西冷戦構造の解消を契機として、個の確立を絶対の前提とした従来の欧米主導の社会意識と価値観に対する本格的な批判と省察が徐々に加えられようとしているように見受けられます。そして、これに伴い、底知れない意識と価値の混迷が、国内社会においてもまた国際社会においても、私どもの生活のあらゆる面にわたって、拡がりや深まりを見せつつある昨今かと存じます。どうか皆様、このようなかつてない変革の時にあたり、また、そのような時であるからこそ、青少年活動がロータリー活動に占める役割と重要性について認識を新たにされ、正しい方向性の模索とたゆまない活性化のため、一段のご尽力を賜われますよう、切にお願いする次第であります。



仲秋の名月(9月20日)は「芋名月」とも呼ばれ、すすきの穂に芋や団子を供えてお月見をするならわしがあります。ただ、この日はちょうど秋の長雨の時季に当たることが多く、月を賞でることができず機会が少ないのです。

そのせいでしょうか、旧暦9月13日を十三夜として、もう一度お月見をする習慣もありました。こちらは「後の月」とか「豆名月」「栗名月」などとも呼ばれました。

## 中西正二 パスト ガバナーを偲ぶ

パスト・ガバナー

戸田 孝 (八尾)

1985~'86年度中西正二ガバナー 平成6年8月3日 永眠の途につかれました。享年81歳。氏は大阪西RCに入会され、常に指導的役割を果たされたのですが“齒に衣を着せぬ、直言でつとに有名であり、地区内の多くのロータリアンに親しまれていました。

◎1983年10月、私はガバナー指名委員長として諮問委員会にはかり、阪神百貨店の副社長室に中西さんをお訪ねしました。和やかな雑談のあと、私は中西さんにガバナーをやっていたらと参りました。「よく判りました、私はガバナーの任に耐え得るかどうかわかりませんが、有難くお受けします」と、すんなりと受けられたことに感謝したものです。氏は「僕はロータリーへの入会を断わられたことがあります。以前のロータリーは良い意味での格式がありましたね。でき得れば情報活動を充実してロータリーの本質をロータリアンに伝えたいですね」と、やる気まんまんでありました。彼はその情熱を持ち続け、日本で初めての「システム・マニュアル」の完成への口火を切ったのです。

◎私の忘れ得ぬ思い出の1つに、大阪住吉RCがスポンサーでIGFが行われた時のゼネラルリーダーは私で、討論は“ディベート方式、最も進化したコミュニケーション形式であり、勝つか負けるか、引き分けなき“ゼロ・サム・ゲーム、マッチプレーの最初は誰がよいか？私と中西PGが一番面白いと決定、議題は「ロータリーは府の不法駐車取締りに取り組むべきか」私がNo、彼がYes、議論沸騰、結果は私の負け、そのお蔭でIGFは盛り上って大成功。

◎中西PGはロータリーが始って以来の大事業、ポリオ・プラス計画の日本副委員長として活躍されました。1億2000万\$の予算が、全世界の



### ロータリーの経歴

1960年7月25日 大阪西RCに入会

1973年~'74年度 クラブ会長

1985年~'86年度 地区ガバナー

ホールハリスフェロー

ロータリアンから2億3800万\$が據出され大成功をおさめたのです。彼は得意の経理の蘊蓄を傾むけて日本ロータリアンの善意の據金を守ったといえましょう。有難うございました。

◎中西PGはカドマンRI会長年度、“You are The Key”あなたが鍵です。のテーマにそって活動されました。彼の公式訪問は全てのロータリアンに噛んでふくめるようにロータリーの真髄を訴えられたのです。もっともっと将来のロータリーの為に語ってほしかった。しかし、あなたの教えは永遠に続くことを信じています。

「人師は遣い難し」ロータリーの中で切っても切れない人師(中西PG)の温容は、みんなの心の中に生きています。

安らかにお眠りください。 合掌

1994-95年度



## 社会への思いやり に対する 会長賞

### あなたのクラブの会員数による実績の基準

クラブ会員員数	各奉仕部門内の業績の数
1~50名	2
51~150名	3
151名以上	4

全ロータリー・クラブに対し、各自の地域社会におけるニーズに応え、社会のために奉仕する各会員の努力を生かすように会長からの挑戦が発せられました。クラブは、別掲の4大奉仕部門の各分野での業績の数に基づいて会長賞を受賞することになります。これは競争というよりは、皆さんのロータリー・クラブ会員が奉仕の4大部門において前例のない業績を成し遂げ、自分の住む町を改善する公約を実証させることにあります。

### 基準と締め切り期日

参加するためには、まず、下記の表から、あなたのクラブの会員数に該当するところを探して下さい。すると、あなたのクラブが、各奉仕部門で幾つの業績を挙げなければならないかが判ります。次に、各奉仕部門別に列挙された活動の種類を検討して下さい。あなたのクラブで実行できるものを選び、それを目標として下さい。それらの目標を達成するに当っては、各会員の個人的活動と努力が重要なことを強調して下さい。クラブはその目標を1994年7月1日から1995年4月1日までの期間中に達成しなければなりません。

それらの目標が所定期間中に達成されたならば、地区ガバナーは、1995年4月15日までに、クラブの会員数とその業績をR I会長に報告、証明します。受賞資格を獲得したクラブへは、R I会長が署名された賞状が送られます。

### 地区ガバナーへの特別賞

地区内のクラブの50パーセント以上が受賞資格を獲得した場合には、地区ガバナーも1994-95年度特別会長賞を受賞する資格を得ます。受賞資格を得たガバナーへはR I会長から特別表彰状が送られます。

## 本年度地区委員会活動計画(その2)

### ◆世界社会奉仕委員会

委員長 藤井宏一(大阪西北)

#### 1. 活動方針

世界社会奉仕は国際奉仕の一分野で、国際レベルで地域社会開発と親善を推進する。ロータリアンは世界社会奉仕を通じて、物質的、技術的、専門的援助を提供することによって生活を改善し、人類のニーズに応え、国際理解を推進する為に、プロジェクトを実施する……云々と定義されています。

現在R I 理事会は飢餓救済と云う目標を最優先しなければならないと決定しています。当地区世界社会奉仕委員会としてもこの主旨にのっとり、恵まれない人々に対し、一人でも多くの人が生活の自律が出来る様な援助活動を進め度く計画実行する予定です。

#### 2. 活動計画

- 1) 昨年に引き続いて各クラブでの世界社会奉仕の担当者を決めて貰う。
- 2) 各クラブで一人でも多くのロータリアンに、世界社会奉仕に対する理解を深めてもらう。
- 3) 地区世界社会奉仕は地区合同のプロジェクトに参加するクラブから一人当たり5,000円の拠金をうけて実施する。

### ◆青少年交換委員会

委員長 毛利哲三(大阪西南)

#### 1. 活動方針

青少年交換委員会の実務は特に数年度にまたがり、継続的な活動が要求される。

委員の構成メンバーが大幅に変更される今年度は、特に過年度の案件の実施について前委員長と密接に連携をとりながら委員会の運営をはかりたい。

今年度は現在のところ9ないし10名の長期留学生と8名の短期留学生の交換を予定しているが、未だ交換の経験のないクラブに活動の拡大と協力を呼びかけたい。

また、昨年度からROTEX(交換学生のOB、

OG会を正式に発足させ、その組織は固まってきた。来日および派遣交換学生に各自の実体験を指導し、さらにROTEXと青少年交換委員会を有機的に機能させてロータリーと永続的な関係を持たせるべく努力したい。

#### 2. 主な年間活動

- 1) 交換学生の派遣および受け入れに関する事務折衝およびPR
  - 2) 派遣および受け入れ交換学生に対するオリエンテーションの実施
  - 3) ホストクラブ、ホストファミリーに対するオリエンテーションの実施
  - 4) 歓送迎会、クリスマスならびに新年会の実施
  - 5) 各種アンケート調査の実施
  - 6) 来日学生の通学高等学校の選択および斡旋
  - 7) 学生受け入れ高校、ホストクラブ、ホストファミリーへの感謝状贈呈および帰国学生への留学修了証書の授与
  - 8) 一泊研修旅行、禅寺一日研修の計画実施、地区大会、RYLA等の地区行事への参加勧奨
  - 9) 受け入れ、派遣両学生の感想文集の発行
- なお、新年度の派遣予定学生の名簿およびスケジュールの詳細は以下の通りである。来日学生の名簿は手続き未了のため、後日発表する。

### ◆国際交流・平和委員会

委員長 小山雄三(大阪東)

#### 1. 国際大会について

1994年は台北で開催されます。6月12日～15日の4日間です。

台北の場合は近いので2660地区で現在迄774名(ロータリアン588名、配偶者外186名)の参加が予定されています。

現在迄の所、中華航空の墜落による取消は無いようです。

1995年はフランスのニースです。

6月中に大会に関するアンケートを出しますので、各クラブ会長、幹事、国際奉仕委員長、国際

交流平和委員長の自署の上、必ず御返答下さい。

関西新空港も開港され、ヨーロッパへの直行便も有りますので、出来丈多数参加して下さい。

「Be a Friend」の言葉通り友好が深められると思います。

## 2. 姉妹・友好クラブについて

6月中に国際大会のアンケートと同時に姉妹・友好クラブのアンケートを出しますので、御協力下さい。

姉妹・友好クラブは「2660地区」では78クラブ有りますが、未締結は18クラブです。出来丈、未締結のクラブは、新しく締結して下さい。

特に現在迄、韓国・台湾・東南アジアの諸国が多いですが、来年はフランスのニースで世界大会が有りますので、ヨーロッパ各国との締結を、特にお願ひします。

## 3. 友情交換について

友情交換の制度があります。

友情交換には2種類有ります。

①クラブ対クラブの訪問プログラム。

②地区対地区のチームプログラムが有ります。

「Be a Friend」の言葉を体して、よくPRをしたいと計画しています。

## 4. 世界親睦活動と国際職業連絡グループが

一つになって

Rotary Recreational Vacation Fellowship R.R.V.F. となります。

世界親睦活動には37のグループが有ります。色々ありますので、世界親睦活動の小冊子の中に詳しく出ている事をPRして行きます。

### ○国際職業連絡グループ

国際レベルのロータリーの会合で、職業連絡会議を通じて、親睦と奉仕活動を推進し、個人対個人の職業訪問や交換をPRする。

## 5. 平和委員会について

平和意識をもって小さい平和から始って、次第に輪を大きくして、「Be a Friend」の気持で友達になれば、自然と平和の輪が拡がり、各人が意識をもつことが大切である。

「妻との平和」「家族の平和」「会社の平和」「町の平和」「社会の平和」と一つ一つが意識される事で輪を拡げて大きな平和になる事を、PRしていく。

◎当委員会はWCSや青少年交換の様に、その為に地区がお金を支援したり、協力したりする委員会では、ありません。

・国際大会 ・姉妹・友好クラブ

・友情交換 ・世界親睦活動・国際職業連絡グループ ・平和委員会

等何れもPRが主であって、その中に「Be a Friend」の気持で国際交流に友情の輪、平和の輪を拡げて行くのが主旨です。

## ◆ロータリー財団委員会

委員長 山中文和(大阪南)

○地区財団委員会としては今年度は下記の6名の委員をもって構成します。

○特に申し上げる事は今まで当地区は国際親善奨学生への支援、育成に最重点をおいていましたが、新年度からかねて懸案であった情報委員会を新設し、同額補助金・シェアシステムによるDDFの用途の研究、そしてその情報伝達、並びにベネファクターによる基金募集の徹底方法の研究・地区内各クラブに対し財団のその他の新しい情報の周知の手配等を中心にして御活躍頂き、財団活動の一層の活性化をはかる事になった。

○別紙の如く一年間で51回にも及ぶ財団関係各地区委員会の開催により、例年の如く一層力強い活動を期しています。

地区委員会51回中必要分会議費 ¥100,000

○財団増進委員会としては今年度の不景気の状況や、75周年明けの事もあって、このままではあまり増額も望めない為に本年度は、The rotary foundation monthly contribution report. (各クラブ寄付額一覧表)を日本語に訳して、配布し地区内全クラブ員の意欲の増進をはかる。

尚、本年度目標は1人当たり\$135とします。

○以下各財団関係委員会の報告の通りです。

## ◆財団国際親善奨学金委員会

委員長 大川進一郎(大東)

シェアシステム60%の中でできるだけ人道プログラムを取り入れるようにとのRIからの指示ではありますが、人道プログラムは極力40%の中から

出して頂き、当委員会としては、将来日本を背負って立つ優秀な若人に一人でも多く、国際感覚を身につけてもらい、視野の広い指導者になってもらいたいと念願する次第です。当地区から毎年派遣している20名前後の奨学生は、米山奨学生の当地区が受け入れている学生数60名前後から見れば3分の1に過ぎません。

人道的プログラムはロータリー財団の40%の他WCSからでも供出できます。従って国の将来を託す若人に一人でも多く、留学のチャンスを与えたいと思います。幸いロータリー財団の一般寄付が予想以上に集まった場合は、来年度ブラジルと台湾の2RCに奨学生2名分の権利をお譲りする事が決まった様に、国際的支援をしたり、開発途上国の大学で教鞭を執る優秀な大学教員のために補助プログラムに協力する事にはやぶさかではありません。

#### 活動計画

- 1) 1995~96年奨学金受領候補者の申請書を7月末日までにロータリー財団に送付の予定。
- 2) 財団本部からの合格内示があり次第、正候補者とその顧問ロータリアン合同の第1回オリエンテーションを開催し、殆留学校が決まった頃に第2回を、そして6月には壮行会を兼ねて第3回を催す。
- 3) 各オリエンテーションには講師を招いて、文化・宗教・料理マナー等の教養セミナーも行う。
- 4) 12月中に各クラブ財団委員会会議を開催し、1994~97年度奨学金申請要領を説明する。
- 5) 1996~97年度奨学金申請のクラブ受付締切は1995年4月22日。ガバナー事務所受付締切は5月6日とし、選考試験日は5月20日(土)と6月3日(土)の2回に亘り実施する予定。

#### ◆財団増進委員会

委員長 中田康仁(大阪南)

本年度当地区の財団一般寄付目標額は、1人当たり135ドルとする。この目標を達成するため以下の活動を展開する。

- 1) マルチプル・ポール・ハリス・フェローを奨励する。

- 2) 各クラブに最低1名以上のベネファクターを推奨する。
- 3) 中断しているポール・ハリス・準フェローに対し、寄付の継続を奨励する。
- 4) 本年度から新設された財団情報委員会との連携を密にし、各クラブに対する情報提供を活発にする。
- 5) 寄付額達成表等を適時クラブに配布し、財団に対する関心を高めるために資する。
- 6) 「ロータリー財団月間」、IGFその他地区レベルの会合を情報提供の機会として積極的に活用する。

#### ◆財団学友委員会

委員長 大井勝利(東大阪西)

国際親善奨学生が留学中及び帰国後に於けるロータリー及び財団学友PSC会員の役割を充分意識行動していただく為に次の事項を計画実行致します。

- 1) 財団学友委員会を2ヵ月に一度(偶数月)定期的に国際交流センターにて開催する。
- 2) PSC例会を2ヵ月に一度(偶数月)定期的に国際交流センターにて午後7時より午後8時45分迄開催し、帰国留学生の交歓場所として充実を図る。PSC例会へは国際親善奨学生及び顧問ロータリアンにも引き続き出席していただく。
- 3) 8月20日(土)に91年~93年3年間の国際親善奨学生の帰国歓迎会を開催する。
- 4) PSCニュースをPSC例会の都度作成し、各クラブへ送付する。PSCニュースを年1回まとめてPSC便りを作成配布する。又、学友会名簿を年1回6月に発行する。
- 5) PSC運営協力金として国際親善奨学生候補者のスポンサークラブより、1名につき年間20,000をPSCに対してお支払いいただく。
- 6) PSCメンバーによる各クラブへの卓話を実行する。
- 7) 国際親善奨学生が留学先のホストクラブにてロータアクトクラブへ入会するように指導する。又、帰国後も2660地区のいずれかのロータアクトクラブへの入会出来るよう指導する。

- 8) 昨年に引き続き、PSC例会に出席していただく顧問ロータリアンには当日登録料として10,000円を支払っていただき、当日の食事代及びPSC活動資金に入れさせていただきます。

### ◆研究グループ交換委員会

委員長 大内昭男(大阪鶴見)

研究グループ交換(GSE)はロータリー財団の教育活動として、国際的な相互理解を推進するため、個人対個人レベルでのユニークな機会を提供するものです。GSEは国を異にする2つのロータリー地区が、若い専門職業人のチームを交換し、お互いの相手国の諸制度や人々について学びあうことを可能にします。このプログラムの成功は、多くの人の協力と努力いかんにかかっています。研究チームは帰国後、相手国の人々から得た知識を自国内に広める義務を持ちます。

- 1) 1994~1995年度、研究グループ交換の相手地区について。

RI、第2400地区(南スウェーデン)と決定しました。これは、両地区のガバナー・ノミニエ(当地区中野GN)が本年3月、アナハイムの協議会で会い、1995年の春、お互いの地区大会を喜んで約5週間の交換に合意し、RIからも承認されました。現在、第2400地区GSE委員長イングマール・アンデルソン氏と詳しい日程等について、FAXで交信中ですが、受入、派遣とも、95年5月~6月に両地区同時に実施する予定です。

- 2) 派遣について。

団長1名(ロータリアン)当地区内クラブの推薦に基き、GSE委員ほかの選考委員が決定する。原則として英会話に堪能で、リーダーシップを備えた方が条件となる。

- 団員4名。日本国籍を有する25才以上の男女。ロータリアン以外の専門職業人で、当地区内に居住もしくは当地区内に勤務先を持つ方。長期間の訪問につき、勤務先の了解を得られる方。英会話能力が必要。観光ではなく、日常生活(ホームステイ)を通じての国際相互理解と相手地区の特色ある職業研修に関心のある方を派遣し

たい。

- 当地区在住のスウェーデン人ボランティアより、オリエンテーションを受け、事前準備を万全にして、訪問時のより深い理解を助けたい。

- 3) 受け入れについて。

- 団長を含む各人とも、滞在中1週間、1家庭でホームステイのお願いをしたい。5週間5名のメンバーで、計25家庭のホスト家庭団を編成することになる。

- 原則として土曜日の夜はホテル宿泊。日曜日にホスト家庭に移動。月曜日より次週の研修に入る日程とする。

- ホスト家庭引き受け希望家庭の調査表を各クラブよりご提出願ひ、GSEホスト家庭候補のデータベースをつくる。先方の派遣団員構成が判明次第、職業分類、家族構成、住所などを考慮して、GSE委員会より各ブロック及びクラブを通じてホームステイの引受けをお願いする。

- 各週とも、職業研修日(1~2日、先方との協議で日数決定)を設け、当地区ロータリアンの職業分類をフルに生かしたい。

- その他の訪問先の選定についても、先方と連絡を密にし、テーマ意識を持って研究グループ交換の重要な目的である国際的相互理解を深めたい。

- 訪問先、見学先のアイデアを各クラブより頂戴したい。ご紹介頂くロータリアン名とともにデータベースに登録し、今回に限らず、GSEの計画資料としたい。

- 当地区あるいは日本全体について、先方へ事前に情報提供し、交換の実をあげたい。

- 当地区GSE委員会では、第2400地区とのFAX交信による先方の情報、当地区の進行状況などを「GSE情報」としてまとめ関係者に配布している。現在、第3号まで発行。

### ◆財団情報委員会

委員長 田中穰二(大阪西南)

#### 委員会の方針

財団情報委員会は従来財団増進委員会が兼務して来たが、本年度より単独委員会として発足する

ことになった。当委員会は財団各委員会、とくに財団増進委員会との緊密な連絡をとりながら“情報は参加と支援の鍵”をモットーに、各クラブにロータリー財団情報を提供し財団活動に対する理解と参加につとめる。

### 事業計画

- 1) 財団情報ニュース(年4回の子定)を発行しロータリーの財団に対する関心と理解を深める。
- 2) 財団資料(出版物・視聴覚資料など)の収集につとめ各クラブに紹介する。
- 3) 財団増進委員会との合同委員会を随時開催する。

### ◆米山奨学委員会

委員長 増本 猛(茨木東)

#### 1. 募 金 目 標

- ・ 1人当り2万円  
(普通寄付と特別寄付の合計額)
- ・ 地区総額約1億1千万円

#### 1) 普通寄付

1人当り5千円以上お願いします。

#### 2) 特別寄付

全会員の皆さんに準功労者となつていただくようお願いし、寄付金については免税措置のあることを強調して、米山ファンドフェロー、米山功労者、米山功労法人等になつていただくようお願いする。

#### 2. 1995学年度米山奨学生選考試験について

##### 1) 申し込み期間

1994年10月1日(土)～10月15日(土)

##### 2) 書類審査

1994年11月 日( )

地区委員による資格審査と申込書チェック

##### 3) 書類選考会議

1994年12月 日( )

専門委員・地区委員にて行う

##### 4) 面接試験

1995年2月 日( )

専門委員・地区委員にて行う

##### 5) 最終選考会議

1995年2月 日( )

専門委員・地区委員にて行う

専門委員：文化系、理科系、医科系各2名宛専門部門のロータリアン計6名委嘱する。

地区委員：ガバナー、ガバナーノミニ、地区米山奨学部門担当理事、(財)米山記念奨学会地区担当幹事、地区米山委員長の計5名とする。

クラブ米山奨学会(CY)申込の受付

1994年8月1日(月)～8月16日(火)

1995年3月1日(水)～3月11日(土)

#### 3. 米 山 月 間

[1994年10月1日(土)～10月31日(月)]

- 各クラブに於て米山奨学委員長、米山奨学生による卓話をお願いします。
- 依頼があれば地区委員、米山奨学生、学友を幹旋する。
- 特別寄付の増額と米山奨学事業への理解と協力をお願いします。

#### 4. 1994学年度米山奨学生

[1994年4月～1995年3月]

継続受給者 24名

新規受給者 23名

クラブ米山 4名

合 計 51名

#### 5. 在日米山学友会(関西)への援助

米山奨学事業の発展に寄与することを目的として設立された在日米山学友会(関西)を援助し、現及び元米山奨学生間の交流を通じ、その活動に積極的に参加する。(本年度も引き続き学友担当地区委員1名をおく。)

### ◆拡大委員会

委員長 杉本一三(八尾)

#### 活動方針

本年度のクラブ拡大について、ガバナより強く要請されていますので、その達成に努力したい。

#### 活動計画

数年来の当委員会の申し送り事項である、淀川左岸地域並びに大阪南港地域での拡大について、平成6年当初より関係がクラブにお願いして、その達成に努力する。



## ◆ロータリーの友委員会

地区委員 馬場雄三(大阪阪南)

### 1. 「ロータリーの友」委員会

ロータリーの友委員会は本年も例年通り原則として奇数月の第1月曜日に東京において開催されます。

今年度も7月4日東京プリンスホテルにおいて、新地区委員オリエンテーション、新旧委員合同会議、懇親会を行い、新年度の諸事項に就いて検討し、運営方針を決定いたします。

### 2. 「ロータリーの友」への出稿

地区委員として「地区のたより」「わがまち、わが地区」のページの編集を担当します。

#### 1) 「地区だより」

1995年2月号(1994年11月8日締切)

#### 2) 「わがまち、わが地区」

1995年3月号(1995年1月10日締切)

### 3. 活動方針

中野董夫ガバナーの方針により、地区広報雑誌委員長、クラブ雑誌委員長と協力して例年の活動方針を踏集し、親しみ易く、役に立つ「ロータリーの友」となるよう広く会員の投稿を呼びかけ、お願いしていきたいと思っております。

## ◆財務委員会

委員長 吉田英哲(大阪阪南)

1994～95年度の収支予算の編成にあたり、93～94年度次期繰越金1,150万円と94～95年度に計上した予算繰越金1,690万円との差額540万円は、93～94年度繰越金(予算)1,900万円が実算では2,440万円となったため、その増加額540万円を修正したためのものである。又、国際ロータリー第2660地区ガバナーノミニエ事務所を開設するに当り、弁天町駅前開発土地信託共同受託者に差入れている敷金6,776,700円については、別途考慮することとし、本予算書には未計上にした。

### 1. 収 入

1) 地区資金の基礎となる個人分担金は15,000円を据え置き、従来会員数は100名～150名の漸増を考慮して計上されているが、諸般の状況から会員数の増加は期待薄であると考え、前年度と

同数とした。

2) 前年度繰越金については前記の通りである。

### 2. 支 出

前年度予算及び実績並びに本年度活動計画を参考とし、一部の委員会に於て増減はあるものの、ほぼ要求通りとしたが、事務所経費の大巾増額の為、止むを得ず予備費の減額を行なった。

1) 研究グループ交換委員会は本年も受入れがあり、前年度と同額とした。

2) ロータリー財団部門に於て、今年度新に財団情報委員会が設置されたので予算を計上した。

3) ロータリー活動の低迷は許されず、一方地区資金の将来の見通しはきびしいことから、会議費の節減を各委員会にお願いすることとした。

## ◆地区大会準備委員会

委員長 松本重太郎(大阪阪南)

1) ガバナー就任の前年度より、地区幹事、プログラム委員長、担当地区幹事を中心として、大会準備委員会を発足させ、ガバナーの基本方針に則り、全体の構想に就いて練って来ました。一方本年当初(7月)に各クラブに対し、地区大会の在り方についてのアンケート調査を実施し、その集計結果を勘案しつつ、9月から実行委員会に移し、細部に亘って検討し実行していく予定であります。

### 2) 地区大会の日程及び開催場所

平成7年(1995年)5月12日(金)

於：都ホテル大阪

部門別懇談会、婦人のつどい、

R I 会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

平成7年(1995年)5月13日(土)

於：フェスティバルホール

本会議

記念ゴルフ大会は開催するか如何かはアンケート調査結果により、決定したいと思います。

3) 地区大会の内容については、時節柄できる限り華美になることを避けつつ、一方親睦の和につながる楽しい集いになるような大会でありたいと考えています。

## ++++ エイズビデオを活用下さい ++++

### 『ロスアルスト』物語(1巻)

2580地区ガバナー 小久保晴行

東京江東ロータリークラブ 戸板 義明  
(1994-95 会長)

「エイズのような伝染病に関してロータリーは如何に取り組むべきか、クラブとして、国際ロータリーとして」を、テーマとして、内容豊かな討論が去る1993年12月初旬、第22回アジア第1、第3ゾーン研究会第3回本会議で内容豊かな討論がなされ、切迫したエイズ問題の方向が示されました。それに対応して、いま江東ロータリークラブの努力により、その日本語版が完成しました。このビデオは、ロータリアンとして感動をよび起こさずにはおきません。そして、ロータリーとしてエイズ問題への取り組み(ロータリーエイズプロジェクト)を願わずにはおられません。すでにアメリカの5240地区(カリフォルニア)では、これを国際ロータリーの全運動として取り組むよう要請の動きがあると聞いております。日本でもこれらに呼応し、何らかの貢献をする日も近いと存じますが、とりあえず、ここに『ロスアルスト物語』日本語版をその趣意書とともに贈呈させていただきます。

——— 是非、御検討下さり、御意見をお寄せ下さるようお願い致します。

★詳細は第2660地区ガバナー事務局にお問合せ下さい。

## 災害の急報

熱帯性暴風雨により米国ジョージア州のいくつかの町や市が水深6.1メートル(20フィート)の水面下に沈みました。その洪水により28名の死者を出し、何千もの人々が住居を喪失し、米貨5億ドル(500億円)に上の損害を与え、同州における史上最悪の自然災害となりました。救援資金の送金を希望されるクラブは、第6900地区宛に直接ご送金願います。送金先はつぎの通りです。

District 6900 Flood Relief (第6900地区洪水災害救援資金), Account No. 0501-4520, Fidelity Bank, Attn: PDG Ralph Thurmond, 3490 Piedmont Road, Suite 700, Atlanta, GA 30305, USA 尚、詳細については、DGNのJ. Barry Smith, PO Box 88517, Atlanta, GA 30356, USA、或は電話:(404)394-6774、又はファックス:(404)698-0223 までご連絡願います。

# 「GSC」への誘い

地区社会奉仕委員長アドバイザー 新津敬直  
委員 村岡大輔

## ◎同年輩が気楽に交流を——

R I 2660地区には、70才以上のロータリアンが756名おられます。この方々が気楽に交流し、ふれあいを深められたら、どんなにか素晴らしい活動になるかという発想のもとに昨年度から呼びかけを行ってきました。

目的として次のようなことを考えております。

1. 高齢者のための高齢者によるボランティア活動(アメリカでは、もう、これが常識となっております)
2. 他のロータリークラブ・メンバーと語り合い新しい友情を生む会合(他クラブメンバーとふれあうことにより、改めてロータリーのハートを自覚できます)

さらに、会合としては、次のようなものが考えられます。

- ①健康についての勉強会をひらく
- ②同好の方々と共に趣味の会をもつ
- ③病弱な会員のご希望に応じてお見舞い等をする
- ④ローターアクト、インターアクト等の若い世代との交流会をもつ
- ⑤年1回の全体集會をもつ

## ◎同好者の会合を中心に——

昨年6月16日、発表をかね第1回総会をもち、今後の運営・会合内容についてご意見をおうかがいしましたが、趣味を同じくする会員によるグループ集會をもつべきだという結論を得ました。その後、12月12日に「ローターアクトとロータリアンとのジョイントパーティ」さらに、4月17日には「障害児等とロータリアンとの仲良し運動会」にもご参加頂きました。

## ◎組織・会費はこのように——

1. 70才以上の全ロータリアン及びOBの方々にいつでも自由にお気軽に参加して頂きます
2. 会長は、武尾敬之助氏(大阪西北RC)とし、地区社会奉仕委員が幹事をつとめます

3. 年1回の全体集會々場費等は、地区で負担しますが、同好者によるグループ会合については参加者(受益者)負担といたします

4. 同好者グループの運営は、参加者によって行ってください

## ◎自主運営が特色——

このGSCは、地区がすべてをとりしきるのではなく、会員が案をつくり、会を運営して頂くことが基本で、それを成功させるために地区がお手伝いをするという形をとります。

## ◎今年度('94~'95年)のプラン——

去る7月8日、第2回総会をひらき、今年度の活動について色々なご意見をお聞きしました。その結果、70才以上の全ロータリアンに対して「開催希望行事アンケート」を行うこととし、それにもとづいて同好者グループをつくることに決定しました。

GSCの発足について、この度、RI本部発行の「ニュース・レター」によって全世界に紹介され、多大の評価を得ました。このロータリー初の試みを意義あるものとするため皆様のご協力をお願いいたします。

※細部についてのお問合せは、

1994~95年度 地区社会奉仕委員会  
アドバイザー 新津敬直  
〒552 大阪市港区港晴1-1-23

新津 クリニック

病院電話 ☎06-571-0549

留守番電話 ☎06-574-8174

## ~~~~~ クラブ便り ~~~~~

### 大阪鶴見ロータリークラブが 花博記念公園を舞台に、 創立10周年記念事業と例会を実施

大阪鶴見ロータリークラブは意義ある10周年記念を合言葉にユニークな記念行事、記念事業、記念例会を、この7月17日(日)、花博記念公園「鶴見緑地」で行った。

10周年記念キャンペーンテーマを「バース・カムバック、鶴見緑地に野鳥を呼び戻そう」と定め、記念事業として野鳥の好む実のなる木のエノキ、ムクノキ、モチノキ計8本を同公園に寄贈した。同時にバード・ウォッチングの参考になる野鳥のカラー表示板を同公園内の大池とふるさとの森の2ヶ所に設置した。記念例会に先だって大阪府副知事、大阪市助役、鶴見区長、鶴見保健所長を始め、中野ガバナー、熊沢ノミニ、スポンサークラブ代表等の来賓の列席の下に、植樹式が行われた。

記念例会は、同公園内国際陳列館1階の鶴見緑地ホールで行われ、来賓、ビジター、会員とその家族を合わせ約200人が出席、大阪市への記念植樹と野鳥の表示板の贈呈式も行われた。また、同クラブ独自の国際交流基金の第1回事業として関西国際学会友会日本語学校の協賛を得て実施された「留学生による日本語作文コンクール」の入賞者7名に対する賞金、賞状の授与も併せて行われ、入賞作品掲載パンフレットが記念例会参加者全員に配布された。

記念例会の後、鶴見区在住の日本野鳥の会会員井上昇吾氏による記念講演「鶴見緑地の野鳥たち」がスライドを上映して行われた他、「鳥のファンタジー」と題するシンセサイザー演奏も矢吹紫帆さんにより披露された。

記念パーティは、見晴らしのよい国際陳列館3階大ホールで行われ、アトラクションとして大阪スクールオブミュージック専門学校によるコンピュータ音楽「森の夜明け」が演奏された。また鶴見区内の中学生400人が描いた鶴見緑地PRポスターが会場内に一堂に展示され、壮観を極めた。

盛夏に行われる行事を意識して、会員全員がキャンペーンマーク入り記念Tシャツを着用するなど、すべて会員手作りによる10周年記念は、地域社力への貢献色をにじませながら、盛会裡に終了した。



創立10周年記念事業の一環として、花博記念公園大池付近で行われた植樹式での中野ガバナー。

## \*\*\*\*\* 文庫通信(第83号) \*\*\*\*\*

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 記念講演集

- ◎「ムツゴロウ 大いに語る」 作家 畑正憲 D.2520 1992年 12頁
- ◎「世紀末の回顧と展望」 上智大学教授 渡部昇一 D.2530 1993年 25頁
- ◎「未来を語るもの—古代学の立場から」 東北芸術工科大学学長 久保正彰 D.2800 1993年 14頁
- ◎「知的野蛮人のすすめ」 NHK番組制作局エグゼクティブ・ディレクター 村上佑二 D.2540 1993年 15頁
- ◎「好かれる日本人、きらわれる日本人—国際化の中で」 評論家 犬養智子 D.2790 1993年 14頁
- ◎「蟹気楼と自然保護」 沢崎寛 D.2610 1992年 13頁
- ◎「和泉流狂言への招待」 和泉流十九世宗家 和泉元秀 D.2630 1993年 9頁
- ◎「空海と一遍」 国際日本文化研究センター所長 梅原猛 D.2670 1992年 7頁
- ◎「新しい水辺の里づくり」 山田勝彦(人吉R.C.) D.2720 1993年 11頁

[上記申込先 ロータリー文庫(コピー)]



## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1994)

※小林 治夫	大阪平野RC	6.17
荒鹿 哲一	東大阪西RC	6.22
正田 和希	高槻東RC	6.22
※白藤 清一	高槻東RC	6.22
※川村 俊	高槻東RC	6.22
※松浦 寛法	高槻東RC	6.22
林 敬次郎	高槻東RC	6.22
細川 永治	大阪中央RC	6.22
※佐藤 正夫	大阪中央RC	6.22
芹川 明義	大阪中央RC	6.22
吉野 信二	大阪天満橋RC	6.27
※稲治 清	箕面RC	6.29
水谷 忠弘	箕面RC	6.29
瀧瀬 尚峻	箕面RC	6.29
吉龍 資雄	箕面RC	6.29
田畑 仙次	箕面RC	6.29
黒田 一	大阪東RC	6.29
芦野 徹司	大阪北梅田RC	6.29
出口 敏朗	大阪北梅田RC	6.29
海老原 満夫	大阪北梅田RC	6.29
江川 政之	大阪北梅田RC	6.29
江尻 晋策	大阪北梅田RC	6.29
長谷川 誠太郎	大阪北梅田RC	6.29
岸本 健之亮	大阪北梅田RC	6.29
筏 純一	大阪北梅田RC	6.29
今村 益三	大阪北梅田RC	6.29
井上 泰旭	大阪北梅田RC	6.29
和泉 正彦	大阪北梅田RC	6.29
講崎 元一	大阪北梅田RC	6.29
熊本 武史	大阪北梅田RC	6.29
黒田 勇司	大阪北梅田RC	6.29
黒木 基康	大阪北梅田RC	6.29
丸毛 和博	大阪北梅田RC	6.29
松本 秀樹	大阪北梅田RC	6.29
三馬 忠夫	大阪北梅田RC	6.29
森本 大	大阪北梅田RC	6.29
西村 一孔	大阪北梅田RC	6.29
越智 碩夫	大阪北梅田RC	6.29
岡 修二	大阪北梅田RC	6.29

奥田 太加幸	大阪北梅田RC	6.29
白倉 孝雄	大阪北梅田RC	6.29
田島 信義	大阪北梅田RC	6.29
高橋 一弘	大阪北梅田RC	6.29
津田 義和	大阪北梅田RC	6.29
寺岡 龍彦	大阪北梅田RC	6.29
山崎 隆之介	大阪北梅田RC	6.29
横山 治郎	大阪北梅田RC	6.29
和泉 俊治	大阪阪南RC	6.30
※石田 清和喜	大阪住吉RC	7.7
鶴身 とし子	大阪城東RC	7.29

※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

## お知らせ

## ■大阪港ロータリークラブ名称変更

(旧) 大阪港ロータリー・クラブ→

(新) 大阪みなとロータリー・クラブ

## ■豊中南ロータリークラブ年会費の変更

(旧) 28万円 → (新) 32万円

以上のように7/14(木)に総会を開き決定いたしました。

## ■四條畷ロータリークラブビジターフィ変更のお知らせ

平成6年7月よりビジターフィを3000円に変更。

## ■クラブ事務局住所変更のお知らせ

クラブ名：大阪難波RC (8月17日より)

新住所：

南海サウスタワーホテル大阪5階

〒542 大阪市中央区難波5-1-60

TEL.06-632-3956 FAX.06-632-3957

## ■守口ロータリークラブ例会場及び

事務局の住所表示の変更 (8月1日より)

例会場：〒570 守口市河原町10-5

守口プリンスホテル内

事務局：〒570 守口市寺内町2-7-3

サンキュービル2F 209号室

## ■訂正とお詫び

2号15頁の各クラブ創立日・認証日一覧表  
の中で誤りがありましたので、訂正ととも  
にお詫び申し上げます。

(誤) 九尾中央 → (正) 八尾中央

## 国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野肇夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーケー一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 10月



Oct.1 1994  
NO.4

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

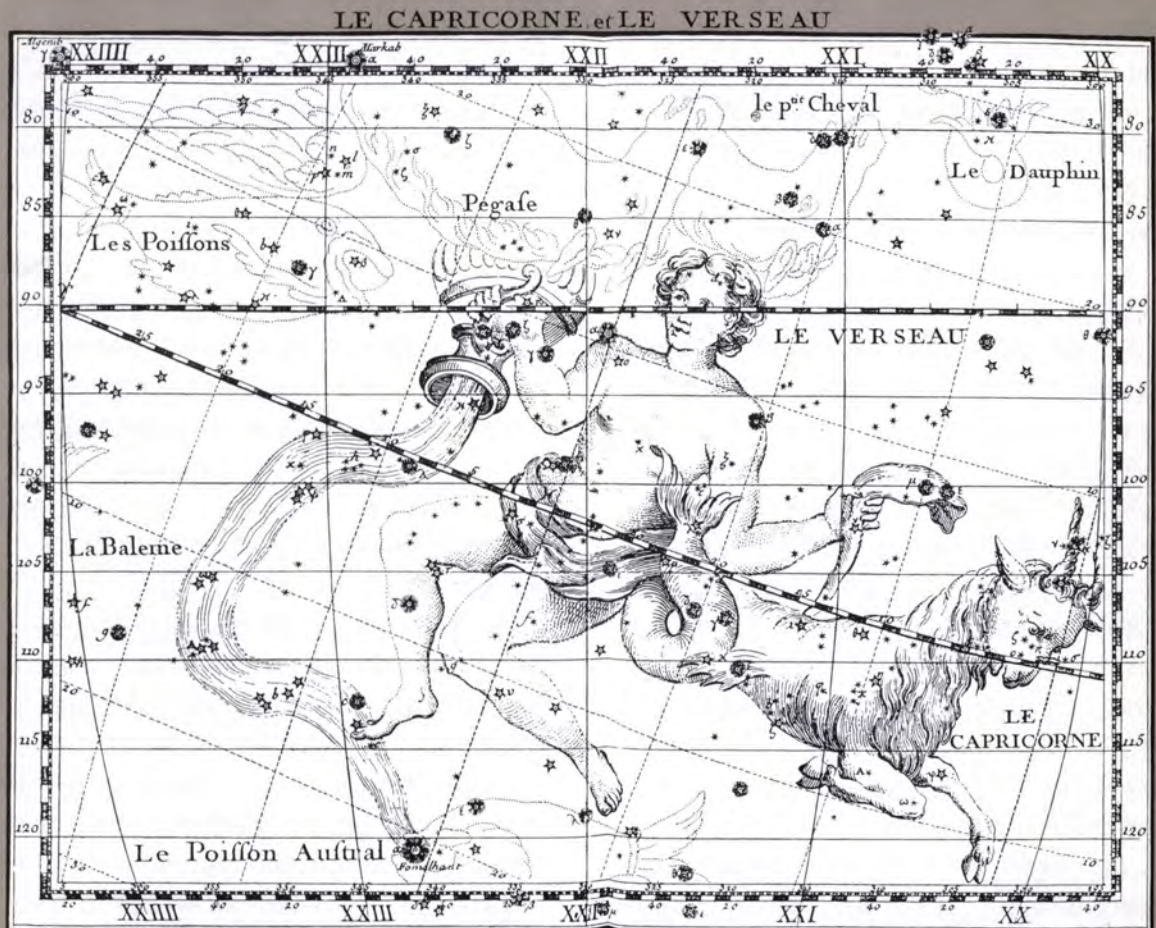
### 友達になろう

### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野董夫**



#### 今月の星座(10月)

明るい星は少ない12宮の10番目と11番目のやぎ座とみずがめ座が描かれている。水の流れの先は南の魚座の口にあたる、秋の空のただ一つの一等星フォマルハウトである。

記 中野董夫

## 職業奉仕月間に当って

地区職業奉仕部門  
担当バスト・ガバナー

松本良諄



職業奉仕月間を迎えて、各クラブとも職業奉仕に因むプログラムを実施されることと思います。例会の卓話、フォーラム、職場見学、職業活動表彰等、様々でしょうが、有意義に実施されて、職業奉仕を鼓吹育成されるよう願ってやみません。

ロータリーは周知の通り、親睦、友愛から職業奉仕が起り、次いで社会奉仕に及び、更に国際奉仕に拡がって行きました。これを裏づけるように、二つの標語と四つのテスト等は最初は職業奉仕に関するものでしたが、今では全奉仕部門にとって重要になっています。

### ◆He Profits Most Who Serves Best

ロータリー創立当時の米国は不況のどん底で、商業道徳は乱れ、シカゴには悪徳商人が横行していました。ロータリーの会員も彼等との競争に悪戦苦闘していました。そんな中に、確実な固定客をもって業績を上げている人達がいました。彼等に共通していることは相手の立場に立って商売をしていることでした。実業学校で商業道徳を教えていたアーサー・シェルドンはこの事実に着目して、Service(奉仕)の概念を規定して、職業(Business)の科学は奉仕(Service)の科学であると説きました。彼はこのことを1911年8月、第2回全米ロータリー大会に手紙で送り、出席者に多大の感銘を与えました。やがてロータリー初期の相互扶助は職業奉仕となり、営利行為は奉仕の実践に变じ、奉仕の理想は「思いやりと助け合いの心」と考えられるようになりました。もともと、当時の熾烈な競争市場裡では「儲けんとすれば奉仕に徹せよ」と説かれたのでありましよう。

### ◆Service Above Self

奇しくも、同じ1911年の全米大会で、ホール・ハリスはミネアポリスRCの初代会長フランク・

コリンズが卓越したモットーを堅持していることを知り、大会で発表するよう要請しました。コリンズは Service, Not Self(奉仕だ、自己ではない)と訴えて参加者に大きな感動を与えました。その後、自我は否定できないばかりか、生かすべき場合が多いと批判があり、奉仕を自我より優先させる考え方をとり、NotがAboveに変わったのであります。

ともあれ、この標語は何故か、カントの墓碑にある「我が上なる星の輝く空と、我が内なる道徳律」や歴代RI会長テーマの中で絶品といわれるニッシュ・ラハリーの「Kindle the Spark Within・内部に火を燃やせ。(内なる火花に火をつけよ)」を思い起させます。職業奉仕は自分で自身に呼びかけて言動し、成果を見究めるのも自分のみですから、全く個人的で、しかも内面的なものであります。

なお、この標語の公式訳語は「超我の奉仕」ですが、直訳過ぎるとか、辞書にない語は好ましくないとかで「奉仕第一、自己第二」「自己を超える奉仕」と訳す人もあります。

### ◆四つのテスト

破産状態の会社を再建したハーバート・テーラーが、自ら実験した社内行動基準を、22年後にRI会長に就任した時、職業奉仕推進の1方法として、国際ロータリーは各ロータリー・クラブにこれが採用を要請したもので、今やロータリーの座右銘として広く親しまれています。しかし訳語の関係から、日本では綺麗事に過ぎないと言う人があるのは遺憾です。訳語を2.「みんなに公平か」を「関係者みんなに公明正大か」に、また4.「みんなのためになるか」を「関係者みんなの利益になるか」と、より忠実に訳して、強くアピールしたいものであります。



## 米山梅吉とポール・ハリス

RI第2660地区  
米山奨学委員会委員長

増本 猛



米山梅吉翁は、明治元年2月4日に東京芝田村町で和田竹造氏と「うた」夫人の三男として生まれました。

明治元年は1868年でこの年は、世界的にこれと云った事が起ってはいなかったが、数年前の1863年には、有名なリンカーンの奴隷解放宣言がありました。

日本では、300年つづいた徳川幕府が滅亡し、大政奉還、王政復古、東京遷都、江戸が東京となった記念すべき年でありました。

ポールハリス氏は1947年1月27日シカゴで永眠しましたが、晩婚でしかも仲の良かったポールハリス夫妻には残念なことに子供は授かりませんでした。ポールハリス氏が書いた自叙伝の中でもロータリーの誕生をたたえ、この愛するロータリーが生まれなかったならば、自分の人生は、平凡に終わっていたであろうと述べています。

米山梅吉翁は明治20年(1887年)に和田家より養嗣子として米山家に入籍しました。昭和21年(1946年)4月28日に亡くなりましたので、昭和24年(1949年)3月の国際ロータリー復帰の喜びを知ることにはなかったのです。ロータリー精神に同調する考え方の基本には、ポールハリス氏を敬愛する気持ちがあったことでしょう。それは次の様なことであったといわれています。

1. ポールハリス氏の態度が謙虚であった。
2. ポールハリス氏は文学的天分があった。
3. ポールハリス氏は温かい人情味があった。

その他にもポールハリス氏と同年生まれの親しみがあつたであろうと思われまふ。

米山梅吉翁は、日本政府の財政調査団として渡米し、大正7年(1918年)の正月をテキサス州ダラスで迎えました。ここに三井物産の福島喜三次氏がおられ、彼はダラスロータリークラブの会員であり、ロータリーについての話しを聞き大いに心を動かされたのがロータリーとの出会いでありました。

ご存知の通り、日本のロータリークラブは大正9年(1920年)10月20日、東京銀行倶楽部に於て創立され、これを東京ロータリークラブと名付け、大正11年(1922年)11月17日、大阪ロータリークラブが創立されています。

日本ロータリーの一番の特色といえ、その功績を記念して創立された「米山基金」が発展して出来た「米山記念奨学会」ではないでしょうか。

この米山奨学事業のすばらしいところは「ロータリアンがカウンセラーとなり、クラブが世話クラブ」としてお世話することにより、国際理解と親善を行っているということにあります。

今後とも、この米山奨学事業に格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。



## 伊藤恭一氏をお偲びして

バスト・ガバナー

古田 敬 三(大 阪)

1994年8月9日、国際ロータリー一理事・伊藤恭一氏は、神戸の病院でご家族の皆様に見守られ乍ら静かに永遠の眠りに就かれました。

周子夫人に伺いますと、ご逝去の数日前にご家族を枕元にお呼びになり「通夜及び密葬は家族及び限られた方々で行ってほしい。後日、日を改めて甲南小学校の講堂で学校側の了解の下に追悼式を行ってほしい」と、云い遺されたとのことでした。通夜及び密葬は、10日及び11日ご遺言通り静かに執り行われました。

伊藤さんご自身が、甲南学園のご出身で1973年以来、学園甲南小学校理事及び理事長をお勤めになっておられましたが、亡き伊藤さんがご生前深い愛情を注いでおられた甲南小学校の全面改築竣工を目前にして、ご他界されたことは伊藤さんにとって極めて心残りのことであつたと思ひますが、その改築成つた講堂でご自分の追悼式を行つてほしいと言ひ遺された恭一さんのお言葉には限りない愛校心が偲ばれるのであります。



### ロータリーの経歴

- 1964年 大阪ロータリークラブ入会
- 76～77年度 大阪ロータリークラブ会長
- 78～79年度 国際ロータリー第266地区(現2660地区)ガバナー
- 80～82年度 アジア地域諮問委員会委員
- 82～84年度 アジア地域大会委員会委員
- 85～87年度 国際ロータリー理事

※マルチプル フェロー (ロータリー一財団特別功労賞)  
※米山功労者

### 伊藤恭一君 略 歴

大正3年(1914)5月27日生  
本 籍 滋賀県犬上郡豊郷村大字八目128  
現住所 神戸市東灘区住吉山手4-8-30H  
事務所 大阪市北区堂島浜通2丁目8  
東洋紡績株式会社  
学 歴 昭和12年3月 神戸商業大学卒業

### 職 歴

昭和12年4月 日出紡織入社、翌年会社合併により大和紡績となる。  
22年3月 大建産業入社  
31年6月 呉羽紡績取締役、爾後常務専務を経て  
38年12月 呉羽紡績取締役社長  
41年4月 東洋紡績顧問  
48年6月 東洋紡績取締役会長  
49年6月 東洋紡績相談役

### 関係会社の職歴

昭和32年 呉羽化成取締役  
35年 リットウセン工取締役会長、石川製作所取締役、日本巧芸監査役  
38年 日本ラクタム取締役、クレハアソソニア取締役社長  
39年 海外紡績投資、呉羽化学、呉羽油化、第一染工各取締役、富山漁網監査役  
40年 東洋バルブ、ナイロン糸布輸出振興の各取締役  
42年 富山紡績、呉羽自動車工業、トヤマキカイの各取締役  
43年 羊毛工業輸出振興取締役  
44年 日平産業取締役会長  
45年 大同マルタ染工取締役  
48年 イトウビル取締役社長  
50年 日本ウスター取締役、東洋バルブ取締役会長

### 経済団体その他

昭和33年 エル・サルヴァドル共和国名誉領事、昭和48年同名誉総領事  
38年 近畿圏整備審議会専門委員  
39年 日本経営者団体連盟常任理事・関東経営者協会常務委員・関西経営者協会理事・関西経済同友会幹事・経済団体連合会理事・関西経済連合会常任理事  
43年 大阪桑港都市提携委員会副会長  
48年 学校法人甲南学園甲南小学校理事

甲南学園は申す迄もなく、元文部大臣・平生鈺三郎氏が創立された関西屈指の名門校であります。

(伊藤氏・追悼式は其后9月15日、ご遺言通り改築された甲南小学校講堂で厳かに行われました。)

恭一さんのご尊父・伊藤忠兵衛氏は、伊藤忠商事株式会社の元社長で、関西財界に重きを成された方であり、又、大阪ロータリークラブのチャーターメンバーの一人でありました。恭一さんのご尊父・忠兵衛氏のご性格を受け継いで、天衣無縫、ロータリーのご発言におきましても、そのものずばり過ぎて近くにおります私共は些かはらはらしたこともありましたが、然しその心情は誠実で、気配り溢れるお方でありました。

大阪ロータリークラブへは1964年ご入会、其後会長、ガバナーを経て1985～87年度には、国際ロータリー理事をお勤めになりました。理事ご就任中の伊藤さんご夫妻の国内外での超多忙なご生活を拝察するにつけても、果して伊藤さんのご健康が之に堪えられるのかどうか危惧したのでありますが、理事としてのご任務は立派に果されました。然し乍ら、ご退任直後から体調を崩され、其後一応快癒されましたが、昨今急にご病状が進行して亡くなられたのであります。

最近、伊藤さんが私共に「ロータリーのガバナーはもっと若い人にやって貰わないとロータリーの活性が段々失われて行く懼れがある」と云われたことから出発して、来年1月、南米で行われる「規定審議会」に、大阪クラブから「ガバナーノミニーはクラブ会長及び幹事経験者から選出出来るように提案しているのも、伊藤さんのロータリーを若返らせようと云う強いお気持ちの現れであります。

伊藤恭一国際ロータリー元理事のご冥福を心からお祈り致します。

## 第1回提唱RC・

### ローターアクト地区

#### 正副委員長会議報告

地区RAC委員長

北村 英一(吹田)

日時：1994年7月26日(火)

会場：葉業年金会館 601号室

出席者：中野ガバナー、熊沢ガバナーノミニー、  
菅生担当バスターガバナー、大野地区幹事、  
地区委員6名、提唱RC正副委員長、委員38名

中野ガバナー及び菅生バスターガバナーからご挨拶を頂き、次いで北村委員長よりRAC年間指針及び活動計画の説明を行う。昨年迄は各クラブから活動計画の説明を全員行って頂いていたが、今年度から3ゾーンに分割し直したので、ゾーン別に分れて懇談形式で親しく細部に亘って情報交換や討論をしてもらった。特にRAC会員の増強やRCとRACとの交流のあり方等が議題に上り、今迄にないなごやかな雰囲気でのRACの理解を充分得られた事と思う。再び、全体会議を持って各ゾーン代表からのまとめの発表があり、最後に熊沢ノミニーより懇篤な講評を頂き閉会した。

当地区はRAC会員約400名、活動も活発でアクターの意識もたいへん高まり、よくまとまった地区に成長して来ている。しかし、クラブのメンバー数にかなり差がついて来ているので、今年度は特に各クラブ均等になるよう会員増強に努めたい。又、クラブ内にとじこもらず、地区内クラブとの交流、国内及び国外の他地区との交流を盛んにし、世界的な広い視野でアクターとしての自己を磨いていくように指導したいと考えている。

# 第1回・クラブ規定情報委員長会議 報告

地区規定情報委員長 土井 正裕(大阪北)

## 1. 開催日時・場所

1994年8月27日(土) 午前10時30分～12時15分、  
業業年金会館で開催。

## 2. 出席者

- 78クラブ中の73クラブから81名。
- 地区から、中野ガバナー、大森クラブ奉仕部門担当バスト・ガバナー、古田バスト・ガバナー(1995年1月にベネズエラで開催される「規定審議会」に当地区全クラブを代表して出席し決議に参加される)、地区委員、地区幹事等13名。

## 3. 議題

### 1) 規定審議会について

1995年1月23～27日にベネズエラのカラカスで開かれる「規定審議会」の概要について、地区委員長から説明した。

### 2) 本年度地区規定情報委員会の活動計画

本年度活動計画のうち規定審議会に関連ある事項は次の通り。活動計画の全体については、『ガバナー月信』8月号(P.8)をご覧ください。

- イ. 規定審議会に提案される全立法案が、近くRIから各クラブ幹事宛に送付されるので(英文:9月下旬、要旨の邦訳:10月早々)、各案件について各クラブで賛否の検討をお願いします。
- ロ. 10月下旬～11月上旬に第2回クラブ規定情報委員長会議を開き、提案案件について説明と質疑応答を行い、各クラブの意見(賛否)を11月20日頃までにガバナー事務所に提出されるようお願いする。各クラブの意見を整理し、古田バスト・ガバナーに説明する。
- ハ. 規定審議会終了後、RIから各クラブ幹事宛

に、採択された案件が送付されるので、3月下旬～4月上旬に第3回クラブ規定情報委員長会議を開き、主要案件を説明する。あわせて、採択結果に反対のクラブがRIに反対意志を表明する手続き等を説明する。

### 3) クラブの理事・役員の選挙に関する「推奨クラブ細則」の改正。

7月の『RIニュース』(クラブ役員に対するRIからの公式通達その他重要ニュースを伝えるRIの定期刊行物)および『ロータリーの友』8月号(3頁)に掲載された“3月のRI理事会の決議で、「クラブの役員および理事の選挙に関する推奨クラブ細則の規定のうち、第1案が削除された」というニュースの内容について、地区委員長が説明し、現在第1案を採用しているクラブ(当地区内に34クラブ)の対応の仕方について、下記の何れによるかを、クラブの事情を考慮して決定されるようお奨めしました。

#### イ. 直ちに対応する。

定足数が出席した例会で、クラブ細則を従来の2案を基準とした規定に改正したうえで、改正手続に従って、本年12月の年次総会で次年度の理事および役員の選挙を行う。

#### ロ. 新しい「推奨クラブ細則」がRIからクラブに送付されてくるのを待って対応する。

この場合、新「推奨クラブ細則」(印刷物)の送付は1995年7月前後、新『手続要覧』の送付は1995年11月頃となる見込み。

#### 4) 質疑応答

クラブから提出されていた20余の質問および席上提起された質問にお答えした。

以上

## 海外研修旅行報告 台湾台北第3480地区訪問

国際ロータリー第2660地区  
インターアクト委員会(1994～95年)  
委員長 中島 孝夫

日本がこの暑さ、より南にある台北は、さぞすごい暑さだろうとの予想は見事に外れ、降り立った台北空港の29度という気温は日本より余程涼しい感じがしたのだった。

平成6年8月19日から23日まで4泊5日の海外研修はこうしてはじまった。

台北にはロータリークラブの友好や提携クラブが多く、ホームステイも安全であることは以前からわかっていたのだが、肝心のインターアクトクラブがなかったのである。ところが最近幾つか出来たとの情報が入り、昨年度ガバナー大森氏に打診をお願いしたところ、世界大会の直前であるにもかかわらずOKの返事がきたのである。

本年の海外研修ホストは大東RC。担当は地区委員の田中氏、IA委員長の榎本氏、学校は大阪桐蔭校仲谷、河津、北川顧問、彼らが見事なチームワークを見せた。

2ヶ月前の下見旅行で大体の打合せを済ませてはいたものの、はたしてインターアクターが歓迎してくれるだろうかとの不安は、空港での大勢のインターアクターの出迎えを受け、杞憂に過ぎなかったことが判明。ロータリアン(扶輪社諸兄)には日本語が達者な方がおられて本当に助かる、信義扶輪社がインターアクトを持っており、会長(社長)林氏が流暢な日本語でインターアクトの指導者も兼ねておられたのは誠に幸運だった。今回は久しぶりにホームステイを計画した、今世界の中で日本人が安心してホームステイをお願い出来る国は台湾だとこの気持ちが我々にある。贅沢にもロータリアンの家庭でインターアクターがおられるところ、との条件もなんと呑んで貰うことができた、54名全員2名づつにして各家庭から出迎えに来て戴く。

そのとき台湾の気象情報は台風16号が台北を直撃と報じていた。本年の台湾は水害が出るほどの雨が降るといふ。水不足の日本を思う。

ホームステイでは言葉がわからずさぞ苦労した

ろうと思いきや案外同世代の連中はなんとかなるから不思議である。嬉々として報告する彼らに台北にやってきて良かったとロータリアン同志話し合う、台風も話題のひとつになり無事にやり過ごす。

宿舎は1泊、海外青年活動中心というところをとる、ロータリアンには辛いベッドだったがこどもたちにはかえって面白がられたのだった。あとは麒麟飯店という下町のホテル。交流は第3日目バスで陽明山へ、途中、身体障害者施設に同行しておみやげに折り鶴を進呈して喜ばれる。イルカのショーを一緒に見ながらなごやかに交流している、有難いことにホームステイと同じ仲間であることだった。



海外研修旅行に同行して感じたことは、インターアクト活動はロータリーにとって大切な奉仕であることの再認識であった。それにしても最近の中高校生は食が細い、驚く程だ。ダイエットだという、頑丈身体や肥えすぎだからというのなら成程と合点がゆくのだがガリガリでまだダイエットとは何か、おいしい中華料理をどっさり残す、勿体なくてしかたがない。

最後のお別れパーティーはお互いのインターも両親もガバナーもパストガバナーも一体となって楽しんだ、山中パストガバナーが同席して下さり感激する。

盆踊りのために持参したうちわにサインをするのが突然流行してうろたえたが、大好評だった模様である。

## 少年少女ニコニコキャンプ報告

地区青少年活動委員会  
委員長 西 正中(大阪城北)

ニコニコキャンプ実行委員会  
委員長 三好 勝(大阪天満橋)

第2660地区が毎年実施している「少年少女ニコニコキャンプ」は今年も8月5日(金)から7日(日)まで、2泊3日で大阪府豊能郡能勢町の大阪府立総合青少年野外活動センターで行われた。

招待した少年、少女は各ロータリークラブの推薦を受けた小学校5・6年生を中心に74名の児童。うち、少年49名、少女25名、サブリーダーのロータアクター14名の参加です。

8月5日、大阪府立青少年会館を貸切りバスで出発し野外活動センターへ。キャンプでの2泊3日のプログラムはセンターで企画していただき、センターの専属リーダーとロータアクターが中心となって実施されます。到着後バスから降りた児童は班単位で約2km離れた第2キャンプ場までハイキング。

入所式では地区の青少年活動委員会の西委員長、センターの谷川所長の挨拶、及びインディアンワールドのミャー酋長のキャンプでの注意があり、式後はリーダーの自己紹介、班別での班旗の作成と続いてプログラムがスタート。

集合時点では少年少女達は同じ学校の友達と同じ班になれないということもあって不安な様子でしたが、バスの中、ハイキングも班で行動していたのですっかり「友達」になっておおはしゃぎ。

このキャンプでは、班名もリーダー名も少年少女達の名前もみんなニックネーム。

このキャンプの目的は

- 1) 団体生活でチームワークを作ること
- 2) 新しい友達をつくり仲良くなること
- 3) 自然と親しみ、自然とふれあうこと

である。

**1日目 夕食後、天体星座観測・肝だめし**

さすがに星空が美しく、流れ星を見たり、肝だめしが恐かったのかトイレに行くのも班別でならんで……

**2日目 午前6時起床**

朝の集いでは少し寝不足気味の児童もいたが、

元気いっぱい体操で目もパッチリ。

オリエンテーリングでは、約300mの頂上まで班対抗、キャンプ場に降りてきた児童は表情もさまざま、元気いっぱいの子、少し疲れた子。全員そろって昼食を楽しむ。

午後は、グループインタレストタイムで班別に

ディスクゴルフ・クラフト(ウグイス笛作り)・川遊び・アーチェリー・自然観測、等を、元気に楽しむ。

夕食は、野外バーベキュー。自分達で焼いてお腹いっぱい食べて、キャンプファイヤー!インディアンワールドの名にちなんでインディアン風の儀式から始まり、班ごとのゲームを2時間ほど楽しむ。

**3日目 朝の集い、朝食後は記念品(焼き板)作り  
昼食後は、野外ステージでの退所式**

地区の青少年活動担当の菅生PGの挨拶から始まり各リーダーから、少年少女各一人ずつに賞を授与して、全てのプログラムが終了した。

少年少女達はリーダー、ロータアクター、キャンプで仲良くなった友達の住所を聞いたり、来年もぜひ参加するという子と、様々な思い出を作りキャンプの目的が充分達成できました。

この3日間、快晴に恵まれ全員無事、無事故でキャンプを楽しむことができたのは、本当に幸いでした。

ご協力いただいた各ロータリアン、各ロータアクトクラブに厚くお礼申し上げます。



## 「第2回 全日本RC親睦合唱祭」参加のお願い

グリークラブなど全国にはコーラスグループの同好会をお持ちのRCも多い事と存じます。明石で開催された第1回の大会に引き続き、来春京都に於いて、第2回の親睦合唱祭を計画しています。この催しが、ロータリーの大きなイベントに育つことを願いつつ、全国から多数のグループの参加をお待ちしています。

京都洛中ロータリークラブ

洛中グリークラブ 福永 晃三

日時／1995年4月1日(土) 午後1時 開幕予定 午後5時 懇親会開宴予定

場所／演奏会場：京都府民ホール「ALTI」

懇親会場：京都ブライトンホテル

参加条件／・RC会員及び家族によって編成された三重唱以上の合唱。

・複数クラブの合同可。

・伴奏楽器は自由ですが、クラシック用のホールのためPA(増幅装置)の使用は不可。

グランドピアノ、エレクトーンを各1台用意します。

演奏時間／各団体15分以内。

登録締切／1995年1月末日

登録料／1人につき 13,000円、家族 8,000円

問い合わせ・連絡先

〒604 京都市中京区河原町通二条南入る 京都ホテルアネックスビル4F

京都洛中ロータリークラブ事務局

TEL (075)256-3741 FAX (075)255-7772

## ◆◆◆災害の急報◆◆◆

1994年8月4日、台風アルバートがもたらした洪水により米国東南部の更に2つのRI地区が甚大な被害を受けました。ジョージア州一帯、並びにアラバマ州およびフロリダ州の一部では水位は破壊的レベルに達しています。アラバマ州のジェネヴァでは200以上の家庭や企業が流失しました。

第6880地区：救援資金の小切手は、  
Rotary International District 6880, Account #000  
106 0621 05587 60321 431, Southtrust Bank of Ozark,  
AL 36360, USA 宛にお送り願います。第6880地

区は米貨\$7,500ドルまでに組み合わせ寄付を行います。また、家庭用品も必要とされています。詳細を Charles Fleming, President, The Rotary Club of Geneva, PO Box 758, Geneva, AL 36340, USA に問い合わせして下さい。

第6940地区：救援資金の小切手は、  
“District 6940 Foundation” 宛に振りだし、flood relief (洪水救援資金)と明記し、Treasure Frank H. Ruff CPA, PO Drawer 570, Madison, FL 32341-0570, USA までお送り願います。

## クラブ会長便り

### ◆クラブ会長として

会長 広瀬 信計(八尾中央)

本年度、私が八尾中央ロータリークラブ会長としての所信を述べますに会長方針として「協力しようクラブに、楽しもうロータリーを」というスローガンで、クラブ運営に当って行きたいと考えています。

当クラブは第4組 I.G.F.のホスト役を拝命致しております。過日ゼネラルリーダーの大森ガバナーとも相談しテーマを「奉仕活動のあり方を語ろう」と決定し、奉仕について広く問題を提起してみました。今回はバズセッション方式を採らせていただいてロータリーについての大切な勉強の場と近隣クラブとの友好の輪を広げる機会となる様クラブ全員が協力して I.G.F.に取り組んで行く覚悟しております。

又、クラブ内では「楽しい例会、楽しいクラブ」をモットーに、親睦活動を中心にクラブをまとめて行きたいと考えています。それが結果的に出席率の向上、会員増強、クラブの活性化に繋がって来ると願っておりますし、確信しております。

委員会活動は四大奉仕部門に各小委員会がございますが、各々単独で活動していただくだけではなく、四大奉仕部門を各々1つのグループとして総合的、包括的に活動していただく様、特にお願いして各委員会の協力を仰ぐつもりでおります。

新しい事業計画ですが、色々企画は考えております。その内では是非やらなければならないのが国際交流の友好クラブの提携です。現在、台湾高雄西南扶輪社との姉妹提携をして10年近くになりますがその間過度の接待、個人的な交流に片寄りがちなどの問題が起り、友好クラブについては賛否両論がありました。そこで今一度、真の国際交流のあり方について検討の上、クラブ内規を作ることを提案し、この問題を推進して行きたいと考えております。具体的な活動案といたしましては現在候補にあがっているカナダ・デンマークなどの友好クラブ提携を考えております。

以上、本年度の会長方針としての所信を述べ「クラブ会長だより」にかえさせていただきます。

### ◆新年度を迎えるに当って

会長 木邨 正(大東)

国際ロータリーのテーマ「友達になろう」の実践の内本年度最重点を置いてロータリアン達が毎週集まって各奉仕活動と活動資金を有効に生かすべく特別プログラムの立案を作成し、目標に最善をつくす様進めて行きたいと思ひます。

まず、会員増強、会員が自然に増える事は有りませんので地元の人々のニーズに応えるべき適格な人を青年会議所 O.B を重点に力を入れ、目標数5名以上を達成すべきと考えております。

出席率100%を堅持すると共に、ホームクラブの出席率を尚一層の向上を計るため各会員の御協力をお願い致します。

親睦が第一と考えられますので、意義深い時間をつくり、多数の会員参加によってアイデアの交換を計って行きたい。委員会活動は委員全員参加で委員長1名の委員会ではない事を呼びかけ生かして行きたいと思ひます。

ロータリー財団の寄付については第2660地区の目標も前年度よりは5%アップと定められました。当クラブにおいても全力を挙げて、全員ポールハリスフェロー及び準フェローを御願ひし協力致します。

### ◆楽しみ

会長 西尾 史朗(東大阪)

今年度は当クラブが30周年を迎える大変に喜ばしい年であります。その様な年度と云う訳ではありませんが、本年度のクラブ奉仕部門の委員長さん達が初めて委員長に選出された若い人達で大変に張切っておられるようです。

会長の方針としては各委員長さん達の個性を十分に出した活動をして頂く事が一番大切でありますのでそれぞれにロータリーを理解して頂いております中で、予算の許せる中での経費・活動費を認知頂き(リストラも含め)無駄をなくして、前向きに取り組んで明るく楽しいクラブ活動を実行して頂ける事を楽しみに会長として時間の奉仕に努力してまいりたいと思ひます。



## 1994～'95年度「卓話銀行」のご案内

## 一般講師

## ＜社会奉仕＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
早瀬 昇	(社)大阪ボランティア協会 事務局長 ☎06-357-5741	「企業の社会貢献」
	国際サマリタズ連盟日本支部 自殺防止センター所長 ☎06-251-4339	「自殺者の心理」
(新) 入江 一郎	大阪府警察本部の方々に卓話を 依頼する場合の連絡窓口。 ☎06-943-1234	総務課警視(内線2037)
	朝日新聞大阪厚生文化事業団 事務局長 ☎06-231-0131	「高齢者の福祉」 「青少年活動」

## ＜環境保全＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
伊藤光行	大阪市水道局 ☎06-363-7272	「大阪の水水」「老人対策」 元・大阪市民政局 理事 (兼)高齢化社会対策室長)
	日本樹木保護協会 樹医 ☎0720-93-1716	連絡先: 山本事務局長 (山野氏: 94才、山本氏: 76才)
(新) 高木善之	地球環境ネットワーク 「地球村」代表 松下電器産業㈱副参事 ☎06-281-0309	「地球環境の実態」「オゾン層の破壊」 「地球温暖化」環境と経営 「知ってるつもり地球 本当は？」
	林業経営 (都市近郊林業のモデル) ☎06-704-1235	農林水産祭天皇杯受賞 朝日林業文化賞受賞

## ＜健康・医療＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
石神文子	大阪府枚方保健所 保健福祉推進室長 ☎0720-45-3151	
	(財)大阪がん予防検診センター 検診第一部長 ☎06-969-6711	
関 淳一	大阪市環境保健局 局長 ☎06-208-9900	「糖尿病」「建設中の新病院について」 連絡先: 庶務課係長 ☎06-208-9911
	市民健康づくり相談センター 所長 ☎06-648-1149	

## ＜青少年奉仕＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
松林 寛	(財)大阪府立青少年海洋センター 所長 ☎0724-94-1811	「この頃の青少年」
	S Y教育センター 理事長 日本青年商工会議所 国際委員 ☎0722-70-0121	「青少年・児童の教育について」

## ＜国際奉仕＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
松沢英一	(財)大阪国際交流センター 支配人 ☎06-772-6360	
	榊梅産 貿易部長 ☎06-312-9340	「世界の国: よもやま話」 (比較文明)
リチャード キャンベル	大阪国際大学 非常勤講師 ☎0720-58-1616	連絡先: 大阪平野 R C 中野由雄 ☎06-632-0201
デービッド カブスト	米国総領事館 大阪・神戸総領事 ☎06-315-5917	連絡先: 総領事付特別顧問 植田謙輔 (8月は夏期休暇)
A.V. ソーンツェフ	ロシア連邦総領事館 副領事 ☎06-848-3451	(8月は夏期休暇)
ミシェル トランキエ	フランス総領事館 総領事 ☎06-946-6181~3	連絡先: 秘書北川博士 (卓話可能期間は、9月以降。)
グレハム ウィルソン	オーストラリア総領事館 総領事 ☎06-263-5332	連絡先: 秘書 前川氏

## ＜国際奉仕＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
エバアート パウマン	ドイツ総領事館 総領事 ☎078-232-1212	連絡先: 赤松氏
	国際コミュニケーション研究所 所長(在ワシントン D C) ☎0720-43-7545	「国際政治」「アメリカのロータリー連感」 (卓話可能: 11月、12月中)
みよみず 清水利春	(財)オイスカ産業開発協力団 関西研修センター 所長代行 ☎0727-38-3699	「オイスカの国際協力」「フィリピンでの 開発16年」「国際協力和植林」 「海外で行う人材育成」

## ＜教育・文化・趣味＞

氏名	職業・電話番号	テーマ、連絡先その他特記事項
村井 勉	アサヒビール㈱ 相談役 西日本旅客鉄道㈱ 名誉会長 ☎06-375-8850	「経営雑感」 連絡先: 宮内秘書
	月桂冠㈱ 代表取締役副社長 ☎075-623-2015	「酒と文化と歴史」 連絡先: 広報室 田中伸治
栗山一秀	京都大学 名誉教授 奈良県立高科大学 教授 ☎075-462-5624	「国際問題」(ソ連等)
	大阪府教育委員 ☎0726-25-0727	「国際交流問題」
勝田吉太郎	(財)大阪府マリーナ協会 ハーバー・マスター ☎0724-94-2335	「ヨットで太平洋一人旅」
	人間関係研究所 所長 ☎075-781-4793	「聴くことの大切さ」
黒田 巖之	大阪市 助役 ☎06-208-8181	「紋章について」「大阪の街づくり」 連絡先: 小山秘書係長
	野田道子	甲子園短期大学 非常勤講師 児童文学作家 ☎0727-62-0095
中田昌秀	放送作家 ☎06-211-3253	連絡先: 大阪平野 R C 中野由雄 ☎06-632-0201
	末次 摂子	ジャーナリスト ☎075-962-1500
池坊 保子	☎075-414-2017	「花の心・仕事の心」 連絡先: 沢 様 ☎075-221-3686
	塚田 忠博	易学研究者 朝日カルチャーセンター 講師 ☎0722-51-3300
真木 嘉裕	歴史街道推進協議会 事務局長 ☎06-441-0102	「広域文化プロジェクト」 「歴史街道」プランについて
	斎藤 宗吾	三聖病院 院長 ☎078-261-2211
(新) 橋本 佳代	モアテ(エッセイ)作家 (シヤンソン歌手、国歌唱指導) NHK和歌山文化教室講師 ☎0723-67-0335	お昼のミニコンサート 「シヤンソンはいかがか」
	(新) 宇田川 妙	ピアニスト (FM大阪レギュラー 大阪市広報映画の音楽担当) ☎06-322-4549
(新) 岩井 ゆき子	ジャズピアノ&ボーカル 読売文化センター 講師 ☎0729-81-2084	「私と歌・小さな出会いから」
	(新) 小佐田 定雄	落語作家 ☎0722-51-3300
(新) 石森 秀三	国立民族学博物館会 助教授 連絡先: 石森研究所 前田様 ☎06-876-2151	「新しい観光学」(カンコロジ) 「観光現象の総合的研究」を主宰。
	(新) 塚村 直美	ジャーナリスト・作家 ☎06-243-3890
(新) 小池 清	テレビキャスター ☎0727-22-3262	「はなしのはなし」

## 第2660地区 財団法人ロータリー米山記念奨学会

クラブ名	1993年7月～1994年6月 期間入金分			年 間 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計		普通寄付金	特別寄付金	合 計
大 東	346,000	1,100,000	1,446,000	5,000	4,930,000	17,132,079	22,062,079
東 大 阪	412,500	640,000	1,052,500	5,000	6,978,900	23,981,170	30,960,070
東大阪東	408,000	2,010,000	2,418,000	6,000	4,972,000	16,089,580	21,061,580
東大阪中	295,000	2,420,000	2,715,000	5,000	4,718,250	13,946,080	18,664,330
東大阪西	172,000	1,070,000	1,242,500	3,000	1,393,500	10,002,140	11,395,640
枚 方	354,000	970,000	1,324,000	6,000	6,057,450	10,915,360	16,972,810
枚方くずは	342,000	1,080,000	1,422,000	6,000	3,508,000	7,350,650	10,858,650
茨 木	670,000	890,000	1,560,000	10,000	6,713,250	13,055,435	19,768,685
茨木東	272,500	560,000	832,500	5,000	3,773,500	10,669,500	14,443,000
茨木西	0	300,000	300,000	0	0	300,000	300,000
池 田	354,000	384,000	738,000	6,000	6,015,100	20,425,793	26,440,893
池田くれは	257,500	432,500	690,000	5,000	1,714,500	11,949,500	13,664,000
門 真	160,000	70,000	230,000	5,000	1,744,600	2,431,210	4,175,810
交 野	291,000	670,000	961,000	6,000	2,198,000	7,570,860	9,768,860
箕 面	279,000	1,264,500	1,543,500	4,500	5,031,800	11,690,070	16,721,870
箕面中央	228,000	640,000	868,000	4,000	2,704,000	10,203,070	12,907,070
守 口	507,000	1,500,000	2,007,000	6,000	8,136,800	20,275,140	28,411,940
寝屋川	357,000	961,000	1,318,000	6,000	4,480,200	14,811,570	19,291,770
大 阪	1,238,000	2,686,000	3,924,000	4,000	20,181,500	33,232,586	53,414,086
大阪阿倍野	320,000	1,080,000	1,400,000	5,000	3,579,000	13,243,550	16,822,550
大阪ちややまち	340,000	1,585,500	1,925,500	5,000	793,000	2,640,500	3,433,500
大阪中央	310,000	1,663,613	1,973,613	5,000	2,094,000	14,484,683	16,578,683
大阪堂島	238,000	2,359,500	2,597,500	4,000	1,588,000	13,403,500	14,991,500
大阪阪南	632,000	910,000	1,542,000	8,000	8,941,100	14,598,430	23,539,530
大阪阪和	245,000	1,570,000	1,815,000	5,000	1,731,000	8,310,000	10,041,000
大 阪 東	849,000	2,181,000	3,030,000	6,000	10,573,000	31,932,656	42,505,656
大阪東淀	294,000	864,000	1,158,000	4,000	3,842,000	19,001,144	22,843,144
大阪平野	280,000	1,434,000	1,714,000	5,000	3,114,000	13,188,290	16,302,290
大阪本町	272,000	2,330,000	2,602,000	4,000	699,500	8,720,000	9,419,500
大 阪 城	87,500	0	87,500	5,000	465,500	1,359,092	1,824,592
大阪城南	395,000	2,140,000	2,535,000	5,000	5,341,550	19,243,000	24,584,550
大阪城東	352,000	1,895,000	2,247,500	5,000	4,980,750	20,445,932	25,246,682
大阪柏原	247,500	1,340,000	1,587,500	5,000	2,846,500	12,275,140	15,121,640
大 阪 北	935,000	3,150,000	4,085,000	5,000	15,833,500	26,880,280	42,713,780
大阪北梅田	375,000	1,050,000	1,425,000	5,000	797,000	3,300,000	4,097,000
大阪北淀	450,000	1,645,000	2,095,000	8,000	2,507,000	7,755,574	10,262,574
大阪御堂筋	265,000	1,125,000	1,390,000	5,000	265,000	1,125,000	1,390,000
大 阪 南	1,119,000	4,670,000	5,789,000	6,000	13,715,000	38,420,930	52,135,930
大 阪 港	175,000	361,000	536,000	5,000	1,950,000	6,592,930	8,542,930

## 寄付金納入明細書

1994年6月30日現在(単位：円)

クラブ名	1993年7月～1994年6月		期間入金分 合 計	年 間 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金			普通寄付金	特別寄付金	合 計
大阪中之島	500,000	1,530,000	2,030,000	10,000	641,000	2,030,000	2,671,000
大阪難波	522,000	600,000	1,122,000	6,000	7,903,500	38,011,740	45,915,240
大阪なにわ	375,000	300,000	675,000	6,000	3,266,000	9,080,000	12,346,000
大阪南西	300,000	1,050,000	1,350,000	4,000	3,738,000	19,069,820	22,807,820
大阪西	550,000	2,730,000	3,280,000	5,000	8,846,600	26,128,840	34,975,440
大阪大手前	384,000	1,060,000	1,444,000	6,000	3,015,000	9,356,070	12,371,070
大阪大淀	347,500	3,960,000	4,307,500	5,000	4,675,000	19,200,404	23,875,404
大阪西北	402,500	1,340,000	1,742,500	5,000	5,143,750	21,354,620	26,498,370
大阪西南	560,000	2,295,000	2,855,000	5,000	6,901,300	40,474,430	47,375,730
大阪船場	348,000	730,000	1,078,000	6,000	1,647,000	5,869,000	7,516,000
大阪心斎橋	390,000	1,072,000	1,462,000	5,000	4,924,000	16,127,500	21,051,500
大阪城北	330,000	1,200,000	1,530,000	6,000	3,526,000	10,578,292	14,104,292
大阪住之江	247,500	630,000	877,500	5,000	4,619,500	14,403,930	19,023,430
大阪住吉	510,000	1,220,000	1,730,000	6,000	7,216,100	14,709,640	21,925,740
大阪天満橋	525,000	1,590,000	2,115,000	5,000	6,777,700	21,625,530	28,403,230
大阪天王寺	294,000	1,410,000	1,704,000	6,000	1,509,000	8,095,000	9,604,000
大阪東南	276,750	1,050,000	1,326,750	4,500	1,993,250	7,452,000	9,445,250
大阪鶴見	216,000	1,407,000	1,623,000	4,500	1,862,500	9,931,140	11,793,640
大阪梅田	327,500	2,149,500	2,477,000	5,000	4,737,000	15,351,941	20,088,941
大阪梅田東	238,000	1,240,000	1,478,000	4,000	1,546,500	4,540,000	6,086,500
大阪うつぼ	304,000	1,980,000	2,284,000	4,000	2,937,500	29,598,220	32,535,720
大阪淀川	356,000	949,000	1,305,000	4,000	6,587,200	15,986,676	22,573,876
千 里	314,000	1,230,000	1,544,000	4,000	4,327,000	17,518,290	21,845,290
摂 津	213,750	990,000	1,203,750	4,500	2,576,750	8,759,770	11,336,520
四 條 畷	102,000	60,000	162,000	4,000	1,188,750	5,203,500	6,392,250
吹 田	377,500	2,420,000	2,797,500	5,000	6,513,750	24,781,060	31,294,810
吹田江坂	260,000	1,570,000	1,830,000	5,000	806,000	5,840,000	6,646,000
吹田西	268,000	970,000	1,238,000	4,000	2,755,000	15,666,080	18,421,080
高 槻	476,000	950,000	1,426,000	7,000	5,419,150	8,282,726	13,701,876
高槻東	290,000	1,020,000	1,310,000	5,000	3,498,000	11,421,070	14,919,070
高槻西	380,000	390,000	770,000	10,000	1,745,000	990,000	2,735,000
豊 中	418,000	980,000	1,398,000	5,500	7,129,850	14,691,342	21,821,192
豊中南	319,000	1,274,000	1,593,000	5,500	5,854,010	18,081,560	23,935,570
豊中一宮	512,000	850,000	1,362,000	8,000	6,315,750	17,725,290	24,041,040
豊中千里	212,500	300,000	512,500	5,000	1,530,000	2,600,000	4,130,000
八 尾	402,500	2,205,000	2,607,500	5,000	6,875,200	22,881,080	29,756,280
八尾中央	250,000	1,440,000	1,690,000	5,000	2,545,000	13,754,640	16,299,640
八尾東	267,500	650,000	917,500	5,000	4,327,250	14,476,015	18,803,265
そ の 他	0	0	0	0	0	1,122,163	1,122,163

# 財団法人ロータリー米山記念奨学会 寄付金納入明細総合表

1994年6月30日現在(単位:円)

地区	1993年7月～1994年6月 期間入金分			会員数 (12月末) (名)	1人当り 平均額	過去累計分		
	普通寄付金	特別寄付金	合計			普通寄付金	特別寄付金	合計
2500	6,271,050	5,971,500	12,242,550	3,289	3,722	114,024,035	108,344,776	222,368,811
2510	11,562,500	22,329,126	33,891,626	4,290	7,900	161,159,900	163,410,439	324,570,339
2520	4,379,750	2,858,571	7,238,321	1,822	3,972	69,727,835	27,688,525	97,416,360
2810	6,255,500	11,453,601	17,709,101	1,885	9,394	79,705,112	93,988,701	173,693,813
2530	8,347,000	16,677,603	25,024,603	3,066	8,161	102,761,050	97,401,736	200,162,786
2800	6,062,000	10,323,639	16,385,639	2,335	7,017	70,017,300	51,770,365	121,787,665
2540	7,491,500	16,079,202	23,570,702	3,556	6,628	147,635,185	117,431,372	265,066,557
2550	8,133,000	40,199,284	48,332,284	2,548	18,968	118,088,850	295,343,499	413,432,349
2820	8,379,500	52,722,086	61,101,586	2,782	21,963	121,932,350	475,905,582	597,837,932
2560	16,251,500	61,400,123	77,651,623	5,477	14,177	244,582,703	394,698,110	639,280,813
2570	11,587,400	29,412,332	40,999,732	2,874	14,265	132,291,825	263,142,673	395,434,498
2770	12,351,500	75,714,775	88,066,275	3,793	23,218	144,515,330	566,379,434	710,894,764
2580	21,715,100	46,174,000	67,889,100	4,617	14,704	284,012,253	755,723,120	1,039,735,373
2750	24,042,000	94,001,628	118,043,628	5,719	20,640	275,325,950	941,949,448	1,217,275,398
2590	15,637,250	53,315,946	68,953,196	3,152	21,876	157,975,500	564,206,010	722,181,510
2780	14,556,900	62,202,500	76,759,400	3,608	21,274	166,386,600	579,045,747	745,432,347
2790	16,850,000	45,066,910	61,916,910	4,340	14,266	194,009,020	431,178,379	625,187,399
2600	11,609,900	47,892,805	59,502,705	3,092	19,244	110,739,640	354,420,942	465,160,582
2760	18,475,000	73,878,175	92,353,175	6,010	15,366	238,874,850	679,685,257	918,560,107
2610	7,589,250	28,397,900	35,987,150	3,164	11,373	115,352,320	294,529,148	409,881,468
2620	19,862,250	35,353,634	55,215,884	4,571	12,079	217,000,000	307,862,616	524,862,616
2630	14,425,750	60,605,426	75,031,176	4,731	15,859	184,206,965	507,541,018	691,747,983
2650	29,698,000	129,250,644	158,948,644	6,532	24,333	364,464,595	1,379,900,359	1,744,364,954
2640	26,406,000	67,005,160	93,411,160	3,877	23,577	283,663,350	719,525,555	1,003,188,905
2660	28,492,000	101,793,113	130,285,113	5,455	23,883	338,327,610	1,095,721,803	1,434,049,413
2680	17,624,250	44,494,163	62,118,413	4,265	14,564	190,481,910	347,713,126	538,195,036
2670	11,257,250	40,976,962	52,234,212	3,921	13,321	156,734,200	236,742,417	393,476,617
2690	16,445,400	35,642,738	52,088,138	4,082	12,760	170,655,600	324,254,166	494,909,766
2710	13,191,250	45,380,159	58,571,409	4,050	14,462	155,012,490	322,372,830	477,385,320
2700	15,360,250	34,794,643	50,154,893	3,946	12,710	177,596,800	277,131,220	454,728,020
2740	7,810,800	20,071,748	27,882,548	2,926	9,529	102,413,690	225,996,520	328,410,210
2720	11,027,200	19,576,780	30,603,980	3,478	8,799	126,402,570	174,455,723	300,858,293
2730	7,661,200	10,869,895	18,531,095	3,195	5,800	99,701,724	77,792,072	177,493,796
その他	0	0	0	0	0	0	12,865,972	12,865,972
合計	454,809,200	1,441,886,771	1,896,695,971	126,448	14,999	5,615,779,112	13,266,118,660	18,881,897,772

\* : 会員数は1993年12月31日現在(“ロータリーの友”1994年3月号より)

## 文庫通信(第84号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 米山月間に因んで

- ◎「戦争と宣傳」 米山梅吉 国際ロータリー月報:1937.11月 11頁  
(本文は、昭和12年11月11日、日本放送協会の依頼で英語にて、米全州に放送したものの英文および訳文)
- ◎「1938-39年度R.I.会長ジョージC.ヘイガーから米山梅吉宛ての手紙」 1939年 1頁
- ◎「芝染太郎と米山梅吉との出会い」 吉田丈夫 1993年 2頁  
札幌の情報資料室より寄贈された資料
- ◎「日満ロータリー聯合會規約及ロータリー定款及細則」 日満ロータリー聯合會事務所 1940年 73頁
- ◎「日満ロータリー聯合會の機構 ロータリー倶楽部の構成」 日満ロータリー聯合會事務所 1940年 48頁
- ◎「日満ロータリー第一年次聯合大會案内」 1940年 63頁
- ◎「What Is the Rotary Club?」 R.I. 1932年 8頁
- ◎「MEMBERSHIP IN ROTARY」 R.I. 1931年 32頁
- ◎「Synopsis of Rotary」 R.I. 1932年 32頁
- ◎「HELPFUL SUGGESTIONS Concerning DISTRICT CONFERENCES」 R.I. 1936年 16頁  
[上記申込先 ロータリー文庫(コピー)]

&lt;ビデオ&gt;

- ◎「(財)ロータリー米山記念奨学会」 D.2770 1994年 14分  
[申込先 (株)タナク マイフレンド係 TEL(0489)97-7621 FAX(0489)95-9756]

## 1994年8月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	8月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	8月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	60	0	87.60	4	77
東 大阪	83	84	+1	96.29	4	45	大阪南西	70	72	+2	97.85	4	34
東大阪東	68	68	0	96.17	3	48	大阪西	101	100	-1	98.38	4	29
東大阪中	59	59	0	95.77	4	52	大阪大手前	65	65	0	93.99	3	62
東大阪西	57	59	+2	95.81	4	50	大阪大淀	71	71	0	98.54	3	26
枚 方	61	60	-1	97.85	4	34	大阪西北	83	83	0	98.13	4	31
枚方くずは	56	59	+3	99.64	5	19	大阪西南	115	121	+6	100.00	4	1
茨 木	59	58	-1	100.00	4	1	大阪船場	58	58	0	96.55	4	42
茨木東	53	53	0	98.74	3	24	大阪心斎橋	75	75	0	100.00	3	1
茨木西	34	34	0	91.80	5	73	大阪城北	54	54	0	100.00	4	1
池 田	55	56	+1	93.51	5	67	大阪そねぎき	55	54	-1	99.54	4	21
池田くれは	51	50	-1	95.80	4	51	大阪住之江	47	47	0	97.62	4	36
門 真	32	32	0	96.28	3	46	大阪住吉	86	83	-3	95.85	3	49
交 野	48	48	0	93.82	3	64	大阪天満橋	102	102	0	95.05	4	55
箕 面	59	60	+1	96.38	3	43	大阪天王寺	50	50	0	90.67	3	75
箕面中央	56	54	-2	96.93	3	39	大阪東南	62	62	0	97.99	4	32
守 口	84	84	0	98.44	4	28	大阪鶴見	44	44	0	93.18	4	69
寝 屋 川	58	58	0	94.77	3	56	大阪梅田	65	65	0	97.05	4	38
大 阪	309	309	0	88.21	3	76	大阪梅田東	61	60	-1	97.22	3	37
大阪阿倍野	61	62	+1	92.70	5	70	大阪うつぼ	74	74	0	98.63	3	25
大阪ちややまち	63	65	+2	98.80	4	23	大阪淀川	83	83	0	99.58	3	20
大阪中央	62	60	-2	100.00	3	1	千 里	72	74	+2	96.25	4	47
大阪堂島	58	57	-1	94.09	4	60	摂 津	52	53	+1	94.67	3	57
大阪阪南	75	75	0	97.95	4	33	四 条 畷	23	23	0	85.98	4	78
大阪阪和	49	48	-1	92.43	3	71	吹 田	74	74	0	100.00	3	1
大 阪 東	146	149	+3	96.90	3	40	吹田江坂	54	56	+2	100.00	5	1
大阪東淀	70	69	-1	96.37	4	44	吹田西	66	67	+1	100.00	4	1
大阪平野	55	55	0	100.00	4	1	高 槻	69	71	+2	100.00	4	1
大阪本町	67	66	-1	100.00	4	1	高 槻 東	55	55	0	100.00	3	1
大阪城	14	15	+1	93.75	4	65	高 槻 西	36	38	+2	100.00	3	1
大阪城南	78	78	0	100.00	3	1	豊 中	74	74	0	95.61	4	53
大阪城东	67	68	+1	100.00	3	1	豊 中 南	55	58	+3	100.00	3	1
大阪柏原	54	57	+3	94.29	4	59	豊中一大阪 国際空港	58	58	0	94.64	4	58
大 阪 北	182	184	+2	91.87	5	72	豊中千里	43	42	-1	95.20	4	54
大阪北梅田	73	73	0	98.23	4	30	八 尾	79	83	+4	98.82	5	22
大阪北淀	56	55	-1	96.88	4	41	八尾中央	50	50	0	94.00	4	61
大阪御堂筋	57	57	0	93.86	4	63	八尾東	55	55	0	91.33	3	74
大 阪 南	192	194	+2	93.62	4	66							
大阪みなと	30	33	+3	93.40	3	68							
大阪中之島	51	50	-1	100.00	4	1	クラブ数	期初会員	8月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	87	+1	98.45	3	27	78	5,392	5,425	+33	96.53		

※月信3号での茨木東R.C.と大阪城北R.C.の期初会員数に誤りがありましたので本号にて訂正致します。

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1994)

宮竹 昭	大阪大手前RC	7.13
白井 慶勝	大阪大手前RC	7.13
田中 博三	大阪難波RC	7.14
木村 慎一郎	四條 巖RC	7.14
白井 祥一郎	寝屋川RC	7.20
森 時頼	寝屋川RC	7.20
羽間 平安	大阪RC	7.20
高木 莊輔	高槻東RC	7.22
※常楽寺 喜雄	東大阪東RC	7.22
ベネファクター		
松浦 寛法	高槻東RC	6.22
大森 治	大阪うつぼRC	7.8
谷口 量一	大阪中之島RC	7.11
玉井 三貴男	大阪東淀RC	7.18
真下 豊一	大阪東淀RC	7.18

※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られ  
ました。

※加納 次郎	門 真RC
都島自動車(株)	守 口RC
池田 忠弘	寝屋川RC
杉浦 内科	大阪東RC
矢野 信夫	大阪大手前RC
新井 清	吹田西RC
山崎 九十九	高槻西RC

※印=2回目以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が  
贈られました。

岡本 吉富	大阪中之島RC
難波 恒則	吹田西RC

## 報 告

中 田 栄 一 君(大阪和RC)

平成6年8月16日逝去(享年48歳)  
昭和21年2月13日生まれ  
平成5年5月20日入会

柴 田 康 雄 君(大阪堂島RC)

平成6年8月30日逝去(享年54歳)  
昭和14年11月19日生まれ  
平成元年3月1日入会  
ポール・ハリス・フェロー

福 田 保 朝 君(大阪西北RC)

平成6年9月7日逝去(享年81歳)  
大正2年2月19日生まれ  
昭和45年6月1日入会  
1976~'77年度 第8代会長  
1989~'90年度 地区大会委員長  
ポール・ハリスフェロー  
米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## お 知 ら せ

## ■門真ロータリークラブファクシミリ番号

新設のため下記のとうり変更致しましたので  
お知らせ申し上げます。

電 話 06-904-4045

ファクシミリ 06-904-8928

## ■訂正とお詫び

1995(平成7)学年度米山奨学生募集要項の訂正

1994年8月に、各ロータリークラブに送付さ  
れた米山奨学生募集要項

大学院生用(水色)および学部生用(黄色)の、  
P2 項目Ⅲの2、

(誤)(在留資格：留学、および在留期間明記の証  
明書、在留期間が1995年9月30日以前に切  
れているものは無効)

(正)(在留資格：留学、および在留期間明記の証  
明書、在留期間が1994年9月30日以前に切  
れているものは無効)

## ■茨木東RC例会場変更のお知らせ

茨木商工会議所 4階 会議室

茨木市上中条1丁目9-20 TEL.0726-22-6631

10月1日より変更致します。

国際ロータリー第2660地区

ガバナ— 中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter



Nov.1 1994  
NO.5

# 11月

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

## 友達になろう

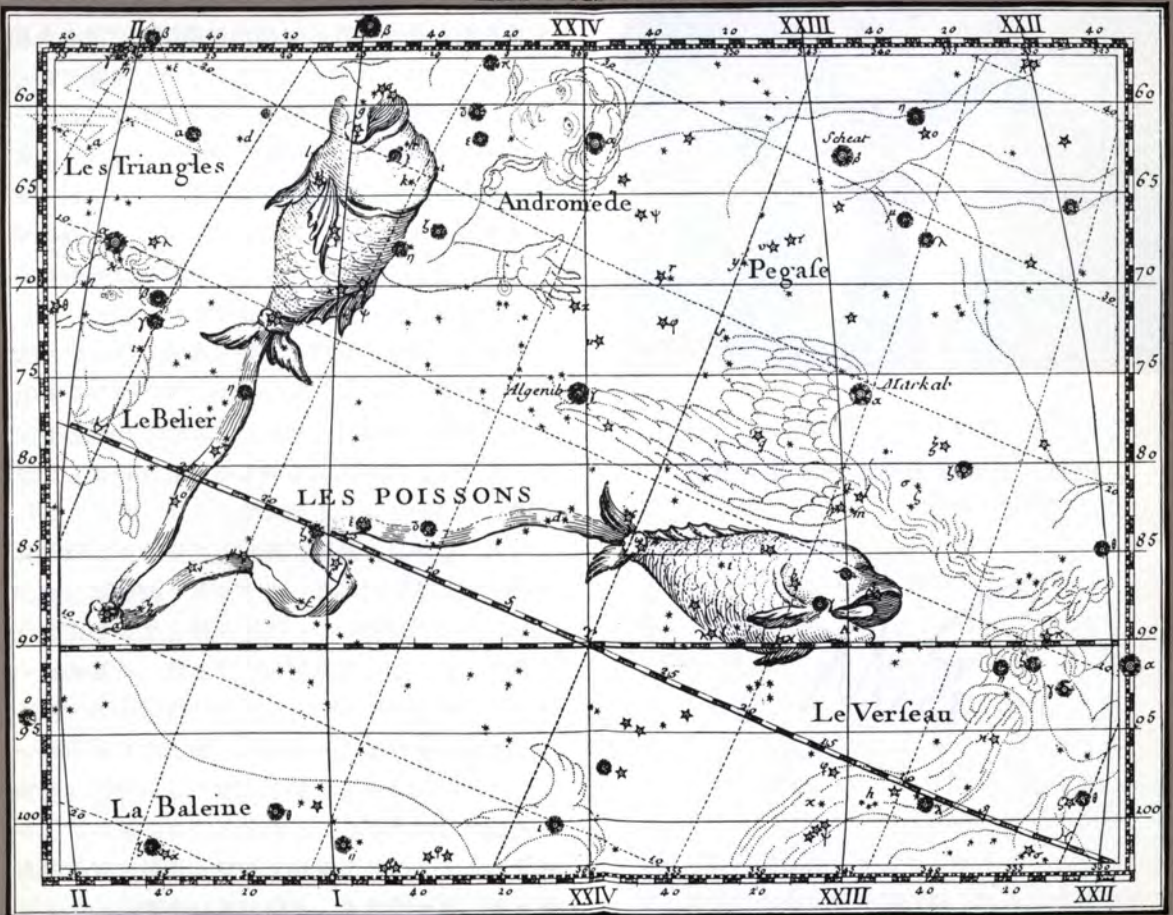
国際ロータリー第2660地区

### BE A FRIEND

ガバナー **中野董夫**

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

### LES POISSONS

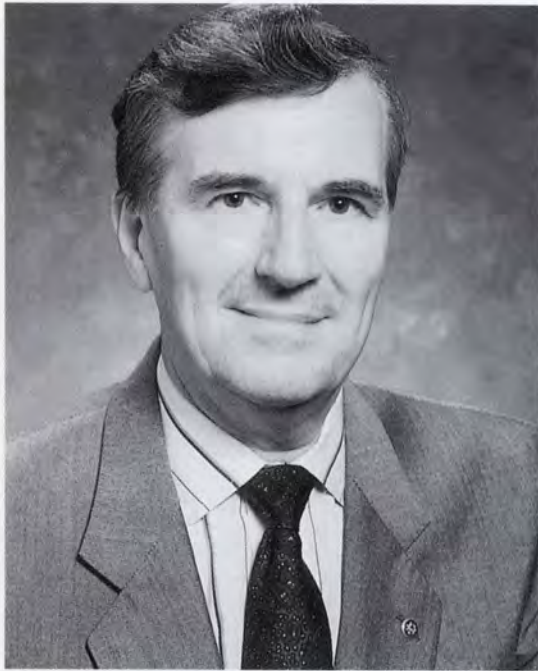


#### 今月の星座(11月)

二匹の魚は愛と美の女神アフロディテとその子エロスの化身とされている。この星座には目だつ星はひとつもないが、春分の日には太陽が通過する春分点がある。

記 中野董夫

## ロータリー財団月間に ビル・ハントレー会長からのメッセージ



ビル・ハントレー  
1994～95年度国際ロータリー会長

B.H.

78年間、ロータリー財団は、世界中に奉仕の灯をかざし、悲惨、苦痛、飢餓という暗黒を退け、希望と理解の道を輝かせ続けてきました。

11月は、ロータリー財団月間です。この月間中、私たちは、ロータリー財団のどの奉仕活動が世界理解という目標を推進し、世界各地に意義深い影響を与えたか…つまり、友達になろう、を實踐できるか、その方法を検討する機会をもちます。

あなたがロータリー財団の各種プログラムを検討すると、各プログラムがどのように多様であっても、すべてが社会への思いやりにおいて全体として密接な関連があるのがすぐ分かります。実際のところ、私たちの財団プログラムには2倍のメリットがあると言ってもよいでしょう。援助を受ける人に役立つばかりでなく、援助をする側にもためになり、充足感を与えます。

財団は、奉仕を広げる方策を提供するだけでなく、分かりやすい奉仕をします。アイデアそれ自体は食糧ではありません。本がパンの代わりになりません。夢で空服を満たせはしないでしよう。援助にスローガンは不要です。

今日、世界は、急速に変化しています。財団はその変化に追いついていますか？ 財団プログラムは、今日の世界のニーズを反映しているでしょうか？ さらに、財団プログラムは、世界のロータリアンの気持や心をとらえていますか？

過去は過ぎ去るものなのに、過去にしがみついでいて、存続できる組織などないということを決して忘れないで下さい。私としては、シェア・システムによる改正で変化し続ける世界に足並みを揃えることができる、と信じています。

ミケランジェロは、かつて、路傍で働き、大理石のブロックを切り取り、彫像を製作していました。道行く人が、製作中のミケランジェロを見て、



何ができるか想像も付かず、何をしようとしているのかと尋ねました。偉大な彫刻家は答えました。「私は、この大理石のブロックに閉じ込められている天使を解き放そうとしているのです。」

お分かりと思いますが、どのプログラムを支援しようとも、どのプロジェクトをはぐくもうとも、それは、人々の理解を深めることに貢献しているのです。この国を訪問中の奨学生と握手をするとき、村落に食糧を供給するとき、目の不自由な人に光を取り戻させるとき、GSEチームを派遣するとき、私たちは、平和に積極的に貢献しているのです。このようにして、ロータリー財団という大理石に閉じ込められている天使を解き放っているのです。魔法の解決策もないし、突然の発見もない、ということをおたちは知っています。しかし、私たちは、誤解と不信という境界を取り除こうとしています。

私は、タイにいたときのことが忘れられません。そのとき、私は、生まれたばかりの孤児を抱いていました。これから、人生をスタートさせようというその前に、この子は、捨てられてしまったのです。その小さな顔を見ました。そして、これは、おびえている顔、戦争と破壊にうちひしがれた顔だと思いました。また、無知の顔だと思いました。このような顔をつくったのは、この世界なのだと思います。丁度そのとき、この子が私を見て、ほほえんだのです。ご存じのように、ロータリー財団は、食糧も衣料も提供します。3-日補助金が、村落の再建を援助し、村落は見違えるようになりました。私が再び見たとき、私は、平和を、信頼を、愛を見ました。

しかし、結局、これらのプログラムは、財団の活動の一端にすぎません。プログラムが本当のロータリー財団ではありません。皆さまが財団なのです。皆さまは、戦争で引き裂かれたレバノンで、ポリオを撲滅し、ウガンダでは母親が乳児を育てられるようにし、僻村の高齢者に人間としての品位を取り戻させ、フィジーに避難所を建てました。これは、皆さまが実施してきたことなのです。

これらは、人々と人々をつなぐ行為、世代と世代をつなぐ行為なのです。大理石から天使を解き

放つのは皆さまです。

1人では、何もできないなどと言わないで下さい。みんなで外へ出て、ボランティアになることはできません。でもボランティアを支援することはできるのです。ワクチンを投与するとき、みんなでその場に立ち会うことはできません。しかし、私たちの寄付があつたればこそ、ワクチンを投与できるのです。皆さまが財団なのです。天使を解き放つのは皆さまです。

私たちには人類に奉仕した78年の歴史があります。私たちはそれを誇りにできます。そうです。皆さまは、皆さまの財団を誇りにすることができます。将来、どれだけのことができるか想像もできません。

ロータリー財団を通じて、私たちは、すべての人々の本当の友達になることができます。周知のように、飢餓には国境はなく、誰でも病にかかるのです。戦争も革命も人間のことを考えていません。ですが、ロータリー財団を通じて、思いやりある世界、優しい世界、希望と愛情あふれる世界を築くことができるのを私は知っています。

### ヒント……ヒント……ヒント……

あなたは、クラブ会報を他のロータリー・クラブと交換していますか？そうすることで、クラブ会報の体載に関するアイデア、また活用できる記事を新発見できます。

時には、他クラブの会報の記事をあなたのクラブ会報に転載するとよいでしょうし、同様に、他クラブの会報編集者が、あなたのクラブ会報の記事を自分のクラブ会報に転載することもありましょう。クラブから会報を受け取ったら、クラブの全会員が読める場所に張り出すとよいでしょう。

## ロータリー財団月間に因んで

バスト・ガバナー  
山 中 文 和



### ◆ロータリー財団の創設

「世界的な規模で(RIとして)(地区として)慈善や教育その他の奉仕分野で何か人類の役立つ事をする為に基金を作ろう」と提案が出されこの提案は採択され、1918年米国ミズリー州カンザシティーで開かれた国際大会の余剰金26ドル50セントが始めての基金となり、これが現在のロータリー財団の前身となったのであります。

1947年1月ロータリーの創始者ポール・ハリスが逝去した時、創始者の死を悼み、その功績を讃えて全世界のロータリアンから寄付が「ポール・ハリス記念基金」に続々と寄せられ、1948年6月には寄付金の合計額は100万ドル以上に達しました。

1947年このポール・ハリス記念基金の一部を、永遠の夢であったプログラムの実現に充てることとなり、茲に世界理解と、平和推進の為、大学院課程に入る学生を対象とした国際的な奨学金プログラムとして1948年7ヵ国から選ばれた18人の極めて優秀な学生に大学院課程奨学金が支給され、これが最初のロータリー財団奨学生となりました。

今日ロータリー財団は、民間における世界最大の育英制度となっているのであります。

### ◆シェアシステム

新しいシェアシステムが今年度から実施され、3年前の当地区一般寄付額の60%(約US\$40万)が何に投入するかを当地区で決定する「地区財団活動資金(DDF)」となる。

残りの40%は「国際財団活動資金(WF)」となり各地区が申請できる研究グループ交換補助金、3H補助金、ロータリーボランティア補助金等に使われる。

注 { DDF=DISTRICT DESIGNATED FUND  
{ WF=WORLD FUND

### ◆ロータリー財団の免税国内検討委員会

バストガバナーで免税国内検討委員会を作り日々努力しています。

委員長・吉田盛次P.D.G(東京RC)副委員長・齋藤隆P.D.G(日立RC)を始め13人の委員で構成されており引き続き活躍中である。

カナダ、イギリス、ドイツ、インド、オーストラリアにはすでにRI財団の下部財団が各々の国内にできており免税の措置が講じられている。

フランスは、2年前よりRI財団と交渉中であるが最終案がまだ財団のガイドラインから少しはずれると言うことで今回は申請が却下された。上記我国の委員会としてもいろいろと検討し活躍中であるが早急には難しい状況である。

### ◆ベネファクター推奨について

1982年ロータリー財団は将来の発展を保証する堅固な土台を作る為のプログラムの費用の少なくとも25%を基金の運用収益でまかなうべく計画を進めているが、ベネファクター(後援者と言う意味)とはこの基金に寄付した人に与えられる称号であるが、具体的には財団基金に米貨1000ドル以上の無条件寄付するか、遺言又は他の遺産計画に財団基金に寄付する旨書き記した事を書面で(遺言書などで)財団に通知した人と言う。

当地区では後者よりも米貨1000ドル以上の寄付を進め昨年度は既に要請のあった75名以上の目標は越えているが財団活動の安定化と恒久化を考えるとさらに多くのベネファクターの獲得が必要であるので、今年度もベネファクターになっておられない方は是非お考え頂くようお願いする。

## クラブ財団委員長会議報告

財団増進委員長 中田 康仁(大阪南)

9月10日(土)午前11時より、「ホテル京阪・京橋」において、地区財団情報委員会と増進委員会の合同委員会が開催され、午後のクラブ財団委員長会議のための事前の打ち合わせを行なった。

引続いて午後1時30分から、同ホテル大会議室において、本年度第1回クラブ財団委員長会議が、山中文和(PDG)地区財団委員長の指導のもとに開催され、地区内78クラブの財団委員長が出席した会議は、山口幸雄地区財団増進委員の司会のもと、まず、山中委員長の財団活動全般についての示唆に富んだ講話から始まった。

次いで財団情報小委員会の田中讓二委員長から、本年度新たに設置された財団情報委員会の役割と、最新の財団活動について情報提供がなされた。

続いて財団増進小委員会の中田康仁委員長からは、本年度の一般寄付一人当たり地区目標135ドル達成のための方法について、具体例を挙げて説明した。

財団国際親善奨学金小委員会の大川進一郎委員長は、シェア・システム下における教育的プログラムの意義、奨学生の選考方法について各クラブの理解と認識を求めた。

大内昭男研究グループ交換小委員長は、交換チームの派遣・受入れに関する問題点とその実施方法について説明した。

最後に、財団学友小委員会の大井勝利委員長から、地区財団学友会とりわけPSG活動に対する理解と支援を要請した。

その後熱心な質疑応答があり、最後に熊沢忠躬ガバナー・ノミニーの所感表明があつて、午後4時15分終了した。

このあと、同ホテル内のラウンジに席を移して、本年度地区財団部門の委員懇親会を開いた。これは山中委員長の発議によるもので、各小委員会の情報交流を密にすることによって、当地区の財団活動の活性化を図ろうとするものである。午後7時、全日程を終了した。

## 財団国際親善奨学金委員会報告

委員長 大川進一郎(大東)

皆さんから御奉仕頂いたロータリー財団への一般寄付金を地区で集められ、その60%はシェア制度により、地区で自由に人道プログラムや教育プログラムに使える事になっています。当委員会としては、人道プログラムは、残る40%分と世界社会奉仕委員会にお譲りし、将来日本を背負って立つ若者に、世界の大学に一年間留学する機会を与え、併せて国際理解と親善を果してもらう、教育プログラムを採用しています。ただ米山奨学生を当地区として毎年80名程度受入れる事ができるのに、ロータリー財団奨学生は約20名しか派遣できないのは、米山奨学功労者は30万円に対しポール・ハリス・フェローは10万円である事の差だと思います。将来、奨学生の中から、首相を初めとする政治家や、行政、司法官、後進を指導する大学教授、ノーベル賞を目指す科学者や文学者、世界的な芸術家、国連等で活躍する国際協力隊員や商社マン等に育つ事を夢見てください。

一人の奨学生には、21,500ドルを限度に支給されます。一方、昨年度のロータリアン1人当りの目標寄付額は130ドルでした。1人1人のロータリアンが、毎日35円強のお金を更に節約して頂ければ、地区として20名を大きく越える奨学生を世界中に派遣する事ができるのです。そしてこの若い国際親善大使を通じて皆さんのスポンサークラブと、留学先の受入れ側ホストクラブとの間で交流が芽生え、友好や姉妹クラブに発展する可能性も秘めています。

ロータリアンはお金を出すばかりではありません。一人の奨学生を出すという事は、RI本部から教育プログラム分のお金を取り戻す事でもあるのです。先日帰国学生の歓迎会に出席しました。面接試験をした時に比べ、たった一年で、こんなに大変身し、立派に、たくましく成長しており、万感胸にせまるものがありました。皆さんも是非、将来有望な若人を推薦し、育てる喜びを実感して下さい。

## ロータリー財団学友会委員会報告

財団学友委員長 大井勝利(東大阪西)

今年も国際親善奨学生帰国歓迎会の時期がきました。私が財団学友委員長に就任して3回目である。昨年に引き続き92年～93年、93年～94年と2年間の帰国奨学生に対して連絡を取り8名の出席となった。8月現在50%が再留学中との事。昨年度より奨学生候補者も出席しており今年度は15名が参加した。又P.S.C.(パストサービスクラブ)メンバーは当初7名となっていたが11名の出席であった。又、連日の公式訪問にて多忙な中野ガバナー、田中情報委員長、大川奨学金委員長、顧問ロータリアンの宮田会員(箕面)、佐野会員(大阪平野)、正田会員(守口)、川村会員(大阪城北)、奥井会員(高槻西)で5名と私達財団学友委員会の吉川副委員長(東大阪東)、西村委員(池田)、岸本委員(箕面中央)、簡委員(茨木)、吉川委員(寝屋川)と委員長の私、大井(東大阪西)の6名で合計48名の出席者となった。

吉川副委員長の司会により中野ガバナーの歓迎の言葉に続き帰国奨学生8名の帰国報告があり留学生活が終り日本に飛行機で着陸した時、映画を見ていて今、終わったと思ったというような感想を話し、今後は第2660地区のロータリアンの皆様に御協力したいとの言葉を聞いた時、出発する前の奨学生候補者に対してP.S.C.の定例会に出席させた事がよかったなと思い、今後是非P.S.C.例会を2ヶ月に一度は絶対に開かなくてはならないと思った。

続いて94～95年度P.S.C.会長として藤本亮さんが会長就任挨拶(山科幸夫・直前会長は8月より東京へ転勤となりました)。藤本会長より橋本明子幹事、伊藤公一副会長、小林知博副会長、岡本悦司書記、拓植尚則書記の今年度の新体制が発表されました。その後、田中情報委員長の乾杯により歓迎パーティに入り皆なごやかに歓談しました。吉川副委員長の司会によりプログラムも進みP.S.C.会員及び

95年度奨学生候補者の紹介があり、私が最後の閉会の挨拶をさせて頂き、なごやかな内にも盛大に歓迎会が終了しました。最後になりましたが、この歓迎会の前に前年度のP.S.C.総会が別室にて開催され今年より初めて95年度奨学生候補者もオブザーバーとして出席し、大変勉強になったと感想を聞きました。山科直前会長の退任の挨拶に続き橋本幹事より会計報告があり、新年度の役員選任の結果、藤本新会長初め前述のメンバーにてスタートとなりました。

今年度よりP.S.C.便りも小雑誌としてP.S.C.活動報告の形式を取り地区予算により発行出来る事、又、学友名簿も出来上り配布出来る事も皆様の御協力のおかげであると思ひ感謝致しております。第2660地区のロータリアンの皆様、今後共、財団奨学生並びにP.S.C.に対してよろしく御協力の程お願い申し上げます。

### <11月の空>

- 3日(木) ●新月22:36 旧10月 皆既日食(日本)
- 10日(木) ●上弦15:14
- 18日(金) ○満月15:57 半影月食 木星合
- 26日(土) ●下弦16:04 火星と月が並ぶ

3日～4日に皆既日食が起る。ただし、南米のお話。見えるのはペルー、ボリビア、パラグアイ、ブラジルといったところで、継続時間は約4分と比較的長い。日食の条件は良いが、安全に往復できるか、快適に滞在できるか、課題は多い。しかしおそらくわが国からも大勢の人が行くのではなからうか?

18日の満月はこころもち暗いかもしれない。半影月食の状態で見えてくるからだ。月食はちゃんと欠けて見える場合と、半影月食のように月食には違いないがほとんど明るさに変化のない場合がある。

## (1993～1994年)第2660地区国際親善奨学生帰国歓迎会 帰国奨学生の報告スピーチの概要

〈その一〉

篠島 麻子(大阪城北)

私は米国デラウェア州にございますデラウェア大学国際関係学部修士課程で一年間勉強し、今年の6月に帰国いたしました。通常は一年半かけてコースワークを終え、その後、論文と卒業試験に取り組むプログラムとなっています。ところが私は自分がロータリーの奨学生であるために1年後に帰国して、幾つかの活動に関わる事を知っていましたので、全てのコースワークを1年で取り終える事をアドバイザーと相談の後、決心いたしました。かなり無理のある計画でしたので、今、振り返ってみますと全速力で走り抜いたような1年間に思えます。しかし、それなりに習得したのも大きく大変充実した期間でもありました。普通の留学ならここで話が終るのですが、私は自分がロータリー親善奨学生であったために、同じ一年間を通常の何倍分も味わう事ができたような気がします。

例えば、親善奨学生としてスピーチをする機会を何度も与えられるのですが、その都度、自分の留学生活や母国を見直す事ができましたし、ロータリアンの皆様からスピーチについてのコメントや反応をいただく度に二国間の文化交流に極微ながらも貢献できていると実感し大変な充実感を味わう事ができました。

私は向こうでローターアクトにも参加していたためにホームレスの方に食事を提供したり、老人ホームを訪問したり、その他様々なボランティア活動を通じてアメリカ社会を違った角度から見る機会にも恵まれました。又、ローターアクトは社会人の方がほとんどなので、学校でできる友達とは少し違った友達ができ、自分の交際範囲にも幅ができました。本当に有意義な時間を過ごす事ができました。

ロータリー親善奨学生としての最大の利点は自

分がロータリーの一部であるという誇りと精神的に安堵感が得られる点だと思います。私のカウンセラーがいつもおっしゃっていた「ロータリーの良い所は何かあったときに必ず助けとなってくれる人がいる事だ。」という言葉は、ロータリアンの人材の幅の広さと一人一人に根付いているボランティア精神を象徴しているのだと感じました。決してロータリーに全てを依存してしまうのではなく何かあった時は頼っていけると心に留めておける事が、本当の心の支えになりますし、最後まで全力をだしきって踏んばる事ができるパワーの源になるのだと思います。

私は出発前、留学中は勿論の事、帰国後の今も本当に多くの方のご協力とご支をいただいております。私が受けた恩恵をこれから色々な形でお返しできるように、今後もロータリーと関わって行きたいと思います。私はロータリーと出会ってから、言葉にならない程の素晴らしい経験をいくつもさせていただきました。本当に今までどうもありがとうございました。そしてこれからもよろしくお願いいたします。



私は、カナダ・バンクーバーにあるブリティッシュ・コロンビア大学で1年間、社会心理学を専攻してきました。私のホストロータリークラブは、国際ロータリー第5040地区に属するバンクーバーロータリークラブで、メンバー数約300人という、地区の中でも最大規模のクラブでした。クラブ主催の募金活動にも、何度か参加させて頂きました。

ホストカウンセラーの方はバンクーバー市内で歯科医を開業されており、とてもフレンドリーな方で奥さんとも友達の様につき合わせて頂き、月に1・2回夕食に招いて頂いたり、一緒にテニスをしたり、サンクスギビングやクリスマスを親戚の方々と共に過ごさせて頂いたり、親代わりとして相談のついで下さったりお世話をして下さいました。

勉強の面では、私は社会心理学を専攻していましたが、やはり日本の大学と比べてこなさなければいけない宿題の量が多く、毎週のようにテストやレポートがあり、非常に大変な思いもしましたが、日本で学ぶのとはまた違った視点から勉強でき、将来社会心理学で大学院進学を希望している私にとっては非常に有意義なものでした。

大学では寮で1年間生活していましたが、6人の女の子で1ユニット（バス・トイレ・キッチン・リビング）を共同で使用していましたので、カナダ人の大学生がどの様なことを考えて生活、勉強しているかを普段の生活レベルで知ることができ、また家族のように付き合うことができ、とても貴重な体験をすることができました。

ブリティッシュ・コロンビア大学には、留学生同志の交流の場であり、いろいろな相談や手助けもしてくれるインターナショナル・ハウスという場所（バンクーバーロータリークラブの寄付活動により数年前に建設）がありました。ここでは8月末のオリエンテーションをはじめ、月1回の割合でハローウィンやクリスマスなどのパーティー

があり、世界各国からの数多くの友達や、たくさんの良い思い出を作ることができました。特にクリスマスパーティーや文化交流フェスティバルなどでは、日本文化紹介の為に日本人数人でグループを作り、浴衣を着て日本の伝統的な歌やクリスマスソングを日本語で歌ったり、日本料理を作ったりして、日本文化の一端を紹介するのに役立ったのではないかと思います。また、より友達の輪を広げようと、インターナショナル・ハウスでのボランティアやバレーボールチームに参加したり、できる限りの交流に努めてきました。

6月初旬には、各ロータリークラブから推薦された地域の若者40人程を集めて行われた国際ロータリー第5040地区主催のリーダーシップ研修キャンプにも参加することができました。このキャンプは、これからの将来を担うべき人材育成を目的とするもので、人生に対するプラス思考など、本当に為になることを学ばせて頂き、そこでは素晴らしい仲間も得ることができ、非常に良い経験をさせて頂きました。

この1年間は、やることなすこと目を見張るほど新しいことばかりで、最初は戸惑いもありましたが、今から振り返ってみますと非常に多くの素晴らしい経験を得ることができ、私の今までの一生の中でも最良の1年であったと断言できると思います。またロータリー財団奨学生でなければ得られなかったホストカウンセラー、リーダーシップ研修、募金活動への参加、スピーチを通じての日本文化の紹介、他のロータリー財団奨学生との交流は、全て何事にも代えがたい貴重な経験でした。この様な貴重な経験をさせて頂く上で、この1年はもちろんのこと、その前年の準備段階でも日本の国際ロータリー第2660地区の方々には非常にお世話になり、本当に感謝しています。これからは少しでもお返しができるように頑張りたいと思っています。本当にありがとうございます。

## 地区大会ニュース NO.2

1994～1995年度 地区大会事務所が開設されました。

### 開設年月日

1994年10月1日(土)

### 事務所

〒552 大阪市港区弁天1丁目2番1-2311号

国際ロータリー-2660地区ガバナー事務所内

電話 大阪 06-577-1626

FAX 大阪 06-577-1627

執務 月～金 10:00～18:00

土 10:00～12:00

休日 日曜、祝祭日

事務職員 堀口富士子、武部稲子

## 「地区ロータリー財団奉仕賞」の授与についてお知らせ

### —— 適格者推薦の依頼 ——

ロータリー財団の推進のために称賛に値する奉仕を行ったロータリアンに対し、本年度地区大会において、「地区ロータリー財団奉仕賞」を授与し表彰することになりました。

つきましては、各クラブより1～2名の特別表彰に値する顕著なロータリアンを平成6年1月末日までに、ガバナー宛ご推薦下さい。

## 文庫通信(第85号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

### 日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その1

(「」内年月は初版時)

- ◎「ロータリーの本：1951年3月」 森光繁 1978年 126頁  
[申込先 今治R.C. FAX(0898)22-3952]
- ◎「ロータリー問答：1963年3月」 回答者：宮脇富 1970年 423頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「火種はみんな持っている：1965年6月」 松本兼二郎 152頁(講演寄稿選集)  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーあれこれ：1966年4月」 笹部誠 1982年 183頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリー・クラブ—その理論と実態と批判：1968年5月」 小堀憲助  
1994年 270頁 [申込先 鳳舎 TEL(03)3292-7119]
- ◎「ロータリアン読本：1970年8月」 直木太一郎 41頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリー落穂集：1972年」 岡山西R.C. 54頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリー入門書：1972年10月」 前原勝樹 1993年 163頁  
[申込先 北斗事業出版 TEL(03)3811-4350]
- ◎「そろばんと論語：1974年4月」 塚本義隆 60頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「はげすずめ：1974年10月」 安野譲次 139頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]

# 国際交流・平和委員会報告

国際交流・平和委員長 小山 雄三

去る6月11日～14日の台北での世界大会には全世界から約32000人、日本人が約12900人が参加して非常に盛会に行はれました。大会中は台北の街は、ロータリアンの観光バスで溢れるばかりでした。

扱て1994年～5年の世界大会はフランスのニースで6月11日～14日迄開催される予定です。台湾の場合は日本との姉妹、友好クラブが多かったので、参加者も多かったのですが、ニースの場合は日本から日数も費用も多く掛りますが、出来るだけ多数の方の御参加を、お願い致します。

7月中にニースに関するアンケートを委員会として、出しましたが現在集計中です。

姉妹友好クラブに関しては、2660地区で78クラブありますが、未締結のクラブは17クラブありますので是非未締結クラブは何処かの海外のクラブと締結して欲しいです。

出来ればヨーロッパ方面との姉妹、友好が非常に少いので、ヨーロッパ方面との締結を特にお願いします。

世界親睦活動は約40近いグループがありますが、ゴルフ、ヨットのグループは2660地区でも活発に行われていますので、御希望の方は御参加下さい。来年の2月は、世界理解月間でその月には平和に関する卓話又はフォーラムを各クラブで行われる様にお願いします。

以上、世界大会の報告及ニースのPR、姉妹友好クラブ及世界親睦活動グループのPR、及世界理解月間のPRを致しました。

## 第2660地区海外提携クラブ一覧表

1994年8月31日現在

クラブ名	相手国	地区	相手クラブ	締結年月	姉妹友好	交流状況/内容(WCS交流会議等)
大 東	韓国	3670	裡 里	1978.5	姉妹	10/27友好クラブ締結の打ち合わせに台北双溪RCより前会長、国際奉仕、国際交流委員長来訪。12/15当クラブクリスマス会に於て友好クラブ締結調印式を行い、クリスマス親睦家族会へ台北双溪RC会員家族19名招待、親睦を深める。2/21台北双溪RC創立2周年記念式典に会長他会員家族12名出席し祝う。
	アメリカ	5340	スクリップス・メサ・サンライズ	1987.12	友好	
	台湾	3480	台北雙溪	1992.12	友好	
東 大阪	台湾	3460	台 中	1969.2	姉妹	ハワイのカパロタリーに台風義援金として¥415,000送金(12/4)WCSとして\$415,000カパロタリーに寄付(8/7)
	アメリカ	5000	ハワイカパ	1987.4	姉妹	
東大阪東	韓国	3660	昌 寧	1973.6	姉妹	①W.C.S.;ブラジル・リベルダーテクラブへ古着を多量発送 ②訪問：タイ・ヤンマワクラブより会長以下家族を含め6名が来訪
	タイ	3350	ヤンナワ	1985.7	姉妹	
	ブラジル	4160	リベルダーテ	1991.6	姉妹	
東大阪中	台湾	3460	鹿 港	1985.6	姉妹	会長エレクト、幹事、直前会長を含めて夫と共に13名が鹿港ロータリークラブの創立10周年記念式典に出席。
東大阪西	なし					
枚 方	台湾	3480	台北七星	1991.3	姉妹	相互、各クラブの訪問。老人クラブ及び少年保護センターへの寄付。現在は毎年50～70万程度で寄付して来ている。
枚方くずは	なし					
茨 木	台湾	3480	台北西北	1967.10	姉妹	1992年9月23日～26日、台北西北RCを公式訪問(会員13名、夫人2名)し、その間香港を経由して中国、アモイを訪問して西林養老院に対し台北西北RCの共同事業として図書及び医療機器購入代金を各RC50万円を寄付した。又、1993年3月11日～14日第3480地区大会に参加(会員11名、夫人2名)
茨 木 東	アメリカ	5950	ミネアポリス シティオブレイクス	1991.11	姉妹	姉妹クラブより友好・親善委員2名が当方クラブを訪問され親善と今後の運営の進め方につき協議した。
茨 木 西	なし					
大阪そねぎき	なし					



クラブ名	相手国	地区	相手クラブ	締結年月	姉妹友好	交流状況/内容(WCS交流会議等)
池田	オーストラリア	2830	ローセストン	1981.11	姉妹	ソウル東南RCとは1983年3月姉妹提携をしましたが、その後交流期限が終了していたので1993年3月24日に招請して再度姉妹提携を結びました。
	韓国	3650	ソウル東南	1983.3	姉妹	
池田くれは	韓国	3650	ソウル安岩	1989.4	姉妹	ソウル安岩RCと合同でWCSプログラムの一環としてアフリカ・チャド国の高校建設のため両クラブより基金を寄しました。1993年6月26日ソウル安岩RC創立10周年記念式典に会長以下8名が視察訪問しました。
門真	オランダ	1550	アインホーフト	1969.9	姉妹	オランダからは姉妹都市の訪問団を介して交流があり、ブラジルとはインフレにあえぐ児童たちのために文房具を姉妹クラブ宛に送った。
	ブラジル		サンジョゼ・ドス・カンポス	1970.5	姉妹	
交野	カナダ	7010	コリングウッド	1989.6	友好	1992年6月28日～7月9日表敬訪問(国際委員長外1名)計2名。
箕面中央	フランス	1720	オルリアン	1982.1	姉妹	青少年交換姉妹クラブ・フランスオリアンより女子1名日本語学習のため1年間受け入れる。オリアンクラブ60周年記念に会員3名訪問。
	イギリス	1040	リーズ	1989.7	姉妹	
守口	カナダ	5040	ニューウェストミンスター	1962.12	姉妹	○ニュー・ウェストミンスターRCには「ロータリーの友英語版」を発送中。○同市は守口市とも姉妹クラブであるので市関係の個人会員が時折訪問、交流中。○フィリピン、ネグロス島での医療活動は1982年以来10年余となり出動会員の高齢化を考慮し医療奉仕の比重を漸次軽減中で1987年より守口・バゴ奨学金制度を創立、奨学金給付と共に受給学生との交流(医療活動の手伝い、対話、パーティー開催、交通等)を強化中。
	フィリピン	3850	バコロド	1982.4	姉妹	
	フィリピン	3850	バゴ	1982.12	友好	
寝屋川	カナダ	5940	オークビル	1985.	友好	隔年毎に相互訪問。
	カナダ		トラファルガー	1985.	友好	
	カナダ		オークビル	1985.	友好	
	アメリカ		ニューボート	1985.	友好	
大阪	韓国	3650	ソウル	1982.7	姉妹	青少年交換：大阪RAC会員4名がソウルRACを訪問。相互訪問：当大阪RC創立70周年記念事業に合わせてソウルRC会員、家族27名が訪日。
大阪阿倍野	台湾	3480	淡水	1983.9	友好	
	韓国	3650	景福宮	1985.6	姉妹	
大阪ちややまち	なし					
大阪中央	台湾	3450	台北圓山	1985.5	姉妹	1992年11月25日～27日台湾台北圓山RC来訪。会員ご婦人計20名。11/25出迎え、市内観光。11/26合同会議、歓迎パーティー。11/27懇親ゴルフ、懇親パーティー。
大阪堂島	なし					
大阪阪南	ニュージーランド	9910	ニューリオン	1990.5	姉妹	①ニュージーランド・ニューリオンRCより短期間青少年交換学生として17才～23才の女子4名を8/30～9/12受け入れ当クラブ会員の8家族がホームステイ先となりお世話しました。②ニューリオンRCへの短期間青少年交換学生として会員子女と四大王字学園AC4名計5名が3/23～4/3の間ニューリオンRCへ派遣、同クラブ挙げての款待を受け国際理解と国際親善の実を高める事が出来ました。
大阪阪和	フィリピン	3810	マカティセントラル	1991.4	姉妹	マカティセントラル(フィリピン)とW.C.S.の一環として孤児を対象にした医療施設建設に合意。4月8日に代表が来日して正式に合意書サインした。
	アメリカ	5430	オーシャンサイド	1992.3	友好	
大阪東	韓国	3660	東釜山	1972.5	友好	①マニラRCとの共同事業であるストリートチルドレンのための施設に2000ドルを寄贈(WCS)②マニラRCとの相互訪問③東釜山RC30周年式典に出席。
	フィリピン	3820	マニラ	1984.10	姉妹	
大阪東淀	アメリカ	5950	チャスカ	1987.6	姉妹	英文ロータリーの友等を送付し、友好を深めている。
大阪平野	タイ	3350	プラカノン	1984.11	姉妹	目の不自由な子供達に眼鏡の贈呈。
	アメリカ	5000	ハワイ	1991.2	友好	
大阪本町	オーストラリア	9800	ポートフィリップ	1993.5	友好	
大阪城	なし					
大阪城南	香港	3450	香港島東	1979.4	姉妹	WCSの一環として香港シースクールの生徒2名に対する奨学金援助の継続。豊原北RCとの間で小中学生の絵画交換プログラムの継続。
	台湾	3460	豊原北区	1987.4	姉妹	
大阪城東	アメリカ	5910	ハンツビル	1978.10	姉妹	姉妹クラブ・ソウル南山RCへ、当クラブ会員子弟3名訪問、当クラブ会員公式訪問。
	アメリカ	7430	ワーリントン	1978.11	姉妹	
	スウェーデン	3420	ルレア・ノア	1978.12	姉妹	
	韓国	3650	ソウル南山	1985.5	姉妹	
	台湾	3450	中壠	1982.12	友好	

クラブ名	相手国	地区	相手クラブ	締結年月	姉妹友好	交流状況/内容(WCS交流会議等)
大阪柏原	フィリピン	3820	パラニヤケ	1976.6	姉妹	姉妹クラブ新永登浦RCを訪問。友好クラブ大甲RCより20名来阪。日韓合同演奏会開催於韓国。 ◎大甲RC創立20周年記念式典参加。 ○姉妹Cとして調印式のため大甲RCを訪問。
	韓国	3650	新永登浦	1979.9	姉妹	
	台湾	3460	大甲	1994.6	姉妹	
大阪北	韓国	3650	ソウル南	1979.9	姉妹	当クラブの創立40周年記念例会並祝賀家族会が平成4年12月11日2日とホテル阪急インターナショナルで開催され姉妹クラブであるソウル南RCより25名台北RCより39名のご参加をいただき総数278名にて盛大なる記念式典を開催することが出来ました。
	台湾	3480	台北北	1979.9	姉妹	
大阪北梅田	なし					
大阪北淀	なし					
大阪御堂筋	香港	3450	香港東北	1994.3	姉妹	
	ネパール	3290	パタン	1994.6	友好	
大阪南	アメリカ	7930	ボストン	1960.3	姉妹	通信連絡のみ
	カナダ	5360	カルガリー	1975.6	姉妹	
	アメリカ	7390	マウントジョイ	1977.5	友好	
	アメリカ	5840	サンマルコス	1982.8	友好	
大阪港	台湾	3470	路竹	1983.12	姉妹	1992年10月5日～7日韓国永登浦RC25周年記念式典参加。大阪港区の青少年(絵画)を交換。1992年12月5日～8日台湾高雄路竹RC10周年記念式典参加。共同事業として路竹において町公園に時計台設置。姉妹クラブ再締結(3年延長)
	韓国	3650	永登浦	1984.10	姉妹	
大阪中之島	なし					
大阪難波	韓国	3660	釜山西北	1977.10	姉妹	当RCがホストで合同例会開催。
	台湾	3460	台中西南	1979.6	姉妹	
大阪なにわ	韓国	3650	ソウル南西	1990.11	友好	1年に一度友好を深める為に韓国、タイに表敬訪問致しております。韓国、タイからも年に一度訪問をお受け致しております。
	タイ	3350	バンケン	1991.1	友好	
大阪南西	タイ	3350	デュースィット	1987.8	友好	1993年2月7日～11日まで当クラブ会員、家族19名がタイのデュースィットRCを訪問した。社会奉仕寄付金として50,000円寄贈。
大阪西	韓国	3660	西釜山	1969.10	姉妹	高雄西RCとは週報の交換。次年度会長頼忠智氏挨拶に来訪。
	台湾	3470	高雄西	1978.6	姉妹	
大阪大手前	台湾	3480	台北百齡	1987.4	姉妹	①WCS事業について姉妹クラブの台北百齡RCの姉妹提携先のフィリピン・サイバロックRCに対して合同で病院設立基金を贈呈。②相互訪問1993年3月12日台北百齡RCより会員、家族共30余名が当クラブ10周年チャーターナイトに参加あり。又6月19日当クラブより百齡RCの6周年式典に会員家族19名参加しました。
大阪大淀	シンガポール	3300	マリナーシティ	1988.4	姉妹	○WCS合同事業1.シンガポールの貧しい老人のために製氷機を寄贈。2.タイの学生への資金援助(バンコクDUSIT RCと3RC合同で)○相互訪問1.当クラブ20周年行事への招待及び歓迎会開催(会員と家族計6名の参加を得た)2.通常の例会に際しても通算4名のMC、RC会員の出席があった。3.家族同伴での来阪に際しては有志による歓迎会を開催した。4.メルボルン国際大会に当クラブ国際交流委員長とMC、RC元会長夫妻と合流し参加。5.MC、RCより送られて来る週報の記事を会員の奉仕により翻訳いただき例会で紹介。
大阪西北	オーストラリア	9680	ゴスフォード	1982.6	姉妹	オーストラリアのゴスフォードRC及びニュージーランドのクライストチャーチ北RCとのトライアングル姉妹クラブの10周年記念合同例会を1992年9月にオーストラリアで行った。1992年12月20日頃よりゴスフォードRCより学生2名を受け入れた。
	ニュージーランド	9970	クライストチャーチ北	1982.6	姉妹	
大阪西南	韓国	3660	北釜山	1971.4	姉妹	1992年11月;シンガポールイーストRC公式訪問。1993年4月;北釜山RC共同事業のため訪問。1993年5月;北釜山RC公式来訪。
	シンガポール	3310	シンガポールイースト	1989.12	姉妹	
大阪船場	なし					
大阪心斎橋	フィリピン	3820	ルセナ	1981.12	姉妹	ルセナRCを通じてフィリピン大学生4名に対して奨学金を支給した。
	フィリピン	3810	バサイ	1987.6	姉妹	
大阪城北	香港	3450	ベニンシュラ	1980.7	姉妹	1992年6月24日大阪城北RC15周年記念式典にベニンシュラRCより11名参加。1993年5月4日香港ベニンシュラRCチャリティーボウルパーティーに大阪城北RCより会長以下7名参加。当クラブより毎月5月の連休にベニンシュラRCを訪問。身障者施設に寄付金を贈呈するのが慣例となっております。ベニンシュラRCの当クラブ訪問は隔年毎に行われております。共同事業については都度実施しております。
	フィリピン	3810	マニラマカティ	1981.4	姉妹	
大阪住之江	韓国	3660	釜山南山	1989.2	姉妹	毎年相互訪問(4月桜見物、友好ゴルフ大会)例会出席された。(婦人訪問)計25名来日。
大阪住吉	韓国	3650	ソウル中央	1986.2	姉妹	1993年4月9日;天津プリンスホテルにて、ソウル中央RCとの合同例会及び合同家族会1993年4月18日;ソウル中央RCとの合同事業(WCS)として日本ライトハウスを通じてタイ国ラングーン・エデュケーションセンター及びマイドクキナ・クリスチャンスクールに盲人用点字板を130枚寄贈。
	シンガポール	3310	タングリ	1992.12	友好	
	オーストラリア		ケアルヴィル	1994.6	友好	

クラブ名	相手国	地区	相手クラブ	締結年月	姉妹友好	交流状況/内容(WCS交流会議等)
大阪天満橋	台湾	3450	台北陽明	1978.3	姉妹	相手クラブ(台北陽明クラブ)の姉妹クラブである日本京都紫野、台北百齡、東京芝浦、比島ダウタウン、香港のクラブと交流しWCSに協力しメンバーの相互訪問の際は援助した。又、台北市が交通公園及び交通博物館を建造設置に協力した。
大阪天王寺	なし					
大阪東南	香港	3450	香港島東	1986.7	友好	1992年6月オランダ国際大会参加にヴェナパークRCと姉妹提携を結び、12月には青少年交換受け入れ提携校の先生2人がエド会長宅にお世話になり、又1993年5月来日されエド・マークご夫妻の歓迎会、観光案内を致しました。ボカテロRCとはグリーンベル共同事業に参画、1995年完成を目指している。さらに派遣学生が当クラブにお世話になっており4月末に御礼のあいさつに例会訪問する。
	アメリカ	5400	ボカテロ	1987.7	友好	
	アメリカ	5320	ヴェナパーク	1992.6	姉妹	
大阪鶴見	オーストラリア	9750	アッシュフィールド	1986.4	姉妹	WCS、アッシュフィールドRCとフィジー島ロータハウスプロジェクトに参加会議、アッシュフィールドRCとの合同国際奉仕委員会を開催(6/15)アッシュフィールドRCより会長の公式訪問を受ける。
	オーストラリア	9910	ノーフォーク島	1991.8	友好	
大阪梅田	韓国	366	セ釜山	1979.9	姉妹	WCS、セ釜山RCなし(ロシア医療機器援助不成立)、台北天母RCフィリピンマリキナウエストRCと共同で竹林栽培と繁殖計画事業を実施し当クラブの拠出金額は30万円である。相互訪問:セ釜山RCは来訪(93.4.6-7)台北天母RCへは公式訪問(93.4.15-17)
	台湾	3480	台北天母	1983.4	姉妹	
大阪梅田東	台湾	3480	台北明德	1994.4	姉妹	その他(週報の交換)
大阪うつほ	韓国	3660	釜山西面	1983.4	姉妹	1993年4月9日-11日釜山西面RC会員10名夫人3名計13名が来阪。当クラブ例会出席、例会後懇親パーティー開催、大阪ガス東北第2製造所訪問、歓迎家族会の開催を行った。
大阪淀川	台湾	3460	高雄	1970.6	姉妹	年に1度相互訪問。
	ブラジル	4610	サンパウロフルックリン	1981.5	友好	
千里	なし					
摂津	イギリス	1220	ロングイースト	1975.9	姉妹	イギリス: 通時情報交換、ロータリーの友(英語版)送付、クリスマスカード交換、個人交流。 デンマーク: 同上。韓国: 会員及び夫人来阪、親睦交歓、社会福祉共同贈出、個人交流。
	デンマーク	1440	オース	1980.3	姉妹	
	韓国	3650	ソウル南大門	1992.5	姉妹	
四条畷	なし					
吹田	アメリカ	5340	エンシントラス	1961.5	姉妹	1992年7月エンシントラスRCと夏期青少年交換3名送り出した。
	台湾	3450	新竹東	1984.4	姉妹	
	アメリカ	5340	レディング	1987.4		
吹田江坂	なし					
吹田西	スリランカ	3220	コセントボラル	1987.6	姉妹	姉妹クラブ締結以来行っている"めぐまれない人達の住宅建設プロジェクト"の仕上げの年として35万円のWCS活動を行った。(送金)
高槻	なし					
高槻東	なし					
高槻西	なし					
豊中	アメリカ	5130	サンマテオ	1987.7	姉妹	当方より学生を派遣する年であったが希望者がなかったため派遣はなかった。
豊中南	韓国	3720	梁山	1973.9	姉妹	10/16-梁山RC公式訪問(インターアクト生達の懇話会、WCS会議、季子・孝純勤労青年表彰etc) WCS拠出-梁山養老院増築(20万円)、地区WCS活動へ(10万円)、養老院へクリスマスプレゼントを贈る。梁山RC事業協賛-環境保全事業ゴミ分別収集のためのゴミ箱設置(50万円拠出)4/7-士林RC公式訪問(公式協議金etc)梁山RC来訪-4/5-士林RC来訪-5/6-
	台湾	3480	台北士林	1977.2	姉妹	
豊中-大阪国際空港	台湾	3490	桃園東	1987.2	姉妹	相互訪問、青少年交換。
豊中千里	なし					
八尾	台湾	3480	台北東	1971.	姉妹	a) WCSの活動として既存のミニダム(3カ所)の修理費用として4000米ドルを支援した。(その使用明細の報告は接受済)。b) 国際教育基金委員会の活動として300米ドルを支援した。(本件はRIの同額補助申請として総額9000米ドルとして目下申請中)
	フィリピン	3770	サタマリア	1975.	友好	
	ブラジル	4590	モコカ	1982.	友好	
八尾中央	台湾	3470	高雄西南	1985.3	姉妹	10周年記念事業。
八尾東	フィリピン	3810	ダウタウン	1985.5	姉妹	①WCS我々と姉妹クラブであるマリラダウタウンRC、SAN TOSE EAST RCの三者協力により井戸三基をミンドロ地区へ設置した。②我々の20周年記念式典に姉妹友好クラブより参加いただいた。(オーストラリア、パキスタン、フィリピン計8名)③フィリピンダウタウンマリラRC役員就任式に我々クラブより3名参加した。④平成4年7月にオーストラリアゴバークRCを訪問し交流を深めた。
	オーストラリア	9790	ゴバーク	1986.2	姉妹	
	アメリカ	5030	オーバーレイク(ベルビュー)	1986.6	姉妹	
	パキスタン	3270	カラチミッドタウン	1985.12	友好	

# 1994~'95年度「卓話銀行」のご案内

## ロータリアン講師

### 〈奉仕活動その他〉

クラブ名	氏名	テーマまたは分野	職業分類その他	住所・電話番号、その他特記事項
大阪東	村岡 秀雄	ロータリー全般	20年間、地区委員・地区幹事等 シニア（写真印刷）	〒665 宝塚市武庫山2-14-15 ☎0797-71-3982
大阪南	中田 康仁	ロータリー雑感	シニア（印刷機械製造） 地区財団増進委員長	〒631 奈良市二名町1825-108 ㈱中田瑞徳堂社長 ☎0742-41-3730
枚方くずは	平尾 公介	ロータリー雑感	職業分類：医薬品販売	〒573 枚方市楠葉並木2-22-10 ウシオ代表取締役 ☎0720-50-1237
大阪梅田	北村 巖	職業奉仕	地区職業奉仕委員（元委員長） シニア（弁護士）	〒530 大阪市北区梅田2-2-25 新阪神ビル 北村法律事務所 ☎06-341-3150
大阪船場	澤田 宗久	バスマツ共相国での 医療活動	職業分類：歯科医 8年前から毎年奉仕活動を継続	〒542 大阪市中央区心斎橋筋1-5-28 澤田歯科 院長 ☎06-252-0118
(新) 大阪城北	西 正中	青少年への奉仕	地区青少年活動委員長	〒536 大阪市城東区四目5-18-14 仁志マリン㈱ 代表取締役 ☎06-932-0181
大阪阪和 (比国マカチセント ラルRC元会員)	山本 康隆	フィリピン現地事情 (奉仕活動・姉妹提携 など)	関西外国語大学 助教授 元・地区WCS委員会委員	〒657 神戸市灘区一王山町3-6 (学校が休みの期間を除き、水曜日) ☎078-842-0567
大阪南	橋本 憲之	世界と日本 (国際関係)	シニア（青年会） 大阪YMCA 顧問	〒662 西宮市丸橋町4-2-505 ☎0798-65-6508
大阪大手前	佐藤 良和	青少年育成 国際交流	職業分類：教育研究所 追手門学院大学教育研究所主幹	〒567 茨木市西安威2-1-15 ☎0726-43-5421
高槻西	東 富美雄	家庭教育	職業分類：住宅賃貸 高槻市教育委員	〒569 高槻市西五百住町10-11 ☎0726-95-8234
大阪西南	毛利 哲三	ロータリー雑感 橋作りについて	地区青少年交換委員長	〒551 大正区鶴町3-4-18 松尾橋梁㈱ 社長 ☎06-552-1551

### 〈健康〉

クラブ名	氏名	テーマまたは分野	職業分類その他	住所・電話番号、その他特記事項
東大阪	河野 栄	私の健康法	シニア（鉄螺卸販売）	〒542 大阪市中央区上汐2-6-10 ㈱コノエ 取締役社長 ☎06-762-3235
茨木	河原崎 篤	脳の健康	職業分類：脳外科医 水曜日のみ	〒567 茨木市春日1-16-79 かわらぎき病院 院長 ☎0726-22-3833
池田くれは	正岡 哲	骨髄バンク	職業分類：神経科医	〒563 池田市城南1-2-1 シークビル2階 正岡クリニック 院長 ☎0727-51-3136
大阪大淀	樋口 正大	医療 健康	シニア（小児科医）	〒531 大阪市北区長柄中1-6-6 樋口医院 院長 ☎06-351-3931
大阪西北	杉本 侃	脳死と臓器	職業分類：救急医学	〒565 吹田市山田丘福島2-15 大阪大学医学部附属病院 救護部 教授 ☎7月：06-875-7111、8月以降：06-875-5111
八尾中央	泉 寛治	糖尿病について	職業分類：専門教育	〒665 宝塚市紅葉が丘10-1 甲子園大学 栄養学部 教授 ☎0797-87-5111

### 〈経済、文化、趣味その他〉

クラブ名	氏名	テーマまたは分野	職業分類その他	住所・電話番号、その他特記事項
枚方	大矢 尚史	古典	シニア（小児科医） 金曜日が望ましい	〒573 枚方市枚方元町8-19 大矢医院 院長 ☎0720-41-2191
枚方くずは	片山 通夫	写真について ブルガリアアイコン フォトジャーナリズム	職業分類：フォトグラファー	〒573 枚方市南楠葉1-6-8 206 樟葉画廊 ☎0720-68-2311
茨木	藤井文太郎	酒づくりについて	シニア（日本酒製造）	〒567 茨木市玉櫛1-1-8 万両酒造㈱ 社長 ☎0726-32-2277
池田	中住 謙秀	合成宝石（結晶） 日結ハイジャックの回想	シニア（営業）	〒563 池田市菅原町3-1-304 中住結晶ラボトリー 所長 ☎0727-51-8832
大阪東	中村健太郎	(あらゆる分野)	シニア（弁護士・一般）	〒541 大阪市中央区北浜2-4-10 中村法律事務所 所長 ☎06-231-0645
大阪北	河村洋二郎	食物と味	シニア（医学教育）	〒665 宝塚市紅葉が丘10-1 甲子園大学 学長 ☎0797-87-5111
大阪難波	鈴木幾太郎	参考になる本あれこれ	職業分類：私学教授	〒588 堺市西野237-1 桃山学院大学 経営学部教授 ☎0722-36-1181
大阪大淀	一里山泰造	旅行・趣味など多方面	シニア（写真製版）	〒531 大阪市北区中津5-8-9 昭栄写真製版㈱ 専務取締役 ☎06-452-1512
大阪天満橋	野口 幸助	指揮者とオーケストラ	シニア（音楽）	〒541 大阪市中央区北浜東1-15 関西歌劇団 理事長 ☎06-943-4567
(新) 大阪城南	吉岡 光雄	日本人論	職業分類：高等学校教育 元・三国丘明浄学院高校校長	〒590-01 堺市高倉台4-9-11 ☎0722-92-0237
千里	西村 社一	伊丹空港とモノレール 関西国際空港に ついて	職業分類：運輸業 大阪高速鉄道㈱社長 (元・大阪府副知事)	〒565 豊中市新千里東町1-1-5 大阪高速鉄道㈱ ☎06-871-8280

## 1994年9月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	9月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	9月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	60	0	92.16	3	68
東 大 阪	83	85	+2	94.25	4	62	大阪南西	70	72	+2	96.83	4	41
東大 阪 東	68	68	0	95.08	4	58	大 阪 西	101	99	-2	99.67	4	14
東大 阪 中	59	59	0	94.92	4	59	大阪大手前	65	65	0	91.89	4	70
東大 阪 西	57	59	+2	95.72	4	51	大阪大淀	71	71	0	98.91	4	17
枚 方	61	60	-1	97.37	4	35	大阪西北	83	83	0	96.27	4	46
枚方くずは	56	59	+3	98.30	4	24	大阪西南	115	121	+6	100.00	4	1
茨 木	59	57	-2	100.00	4	1	大阪船場	58	57	-1	98.69	4	20
茨 木 東	53	52	-1	97.60	4	31	大阪心斎橋	75	77	+2	97.76	4	29
茨 木 西	34	35	+1	91.30	4	73	大阪城北	54	56	+2	100.00	4	1
池 田	55	58	+3	95.57	4	52	大阪そねざき	55	54	-1	98.15	4	25
池田くれは	51	49	-2	91.99	4	69	大阪住之江	47	47	0	97.65	4	30
門 真	32	32	0	96.00	4	47	大阪住吉	86	82	-4	94.67	4	60
交 野	48	48	0	95.74	4	50	大阪天満橋	102	105	+3	95.50	4	53
箕 面	59	61	+2	96.35	4	45	大阪天王寺	50	50	0	89.00	4	76
箕面中央	56	55	-1	97.27	4	37	大阪東南	62	62	0	96.77	4	42
守 口	84	86	+2	97.86	4	28	大阪鶴見	44	44	0	90.91	4	74
寝 屋 川	58	58	0	97.55	4	32	大阪梅田	65	67	+2	95.16	4	57
大 阪	309	312	+3	86.34	4	77	大阪梅田東	61	60	-1	97.08	4	40
大阪阿倍野	61	61	0	92.79	4	65	大阪うつぼ	74	75	+1	97.92	4	26
大阪ちややまち	63	64	+1	96.38	4	43	大阪淀川	83	84	+1	98.46	4	22
大阪中央	62	62	0	100.00	4	1	千 里	72	74	+2	98.31	4	23
大阪堂島	58	57	-1	95.45	4	54	拱 津	52	53	+1	96.00	4	47
大阪阪南	75	75	0	97.26	4	38	四 条 畷	23	24	+1	89.77	4	75
大阪阪和	49	48	-1	91.63	3	72	吹 田	74	74	0	100.00	4	1
大 阪 東	146	149	+3	97.43	4	34	吹田江坂	54	55	+1	100.00	4	1
大阪東淀	70	70	0	98.78	4	19	吹 田 西	65	67	+2	100.00	4	1
大阪平野	55	55	0	100.00	4	1	高 槻	69	71	+2	97.47	4	33
大阪本町	67	66	-1	97.31	4	36	高 槻 東	55	57	+2	99.52	4	15
大 阪 城	14	16	+2	96.00	4	47	高 槻 西	36	38	+2	99.12	3	16
大阪城南	78	77	-1	100.00	4	1	豊 中	74	73	-1	96.36	4	44
大阪城東	67	68	+1	100.00	4	1	豊 中 南	55	57	+2	100.00	4	1
大阪柏原	54	57	+3	85.52	4	78	豊中一大阪 豊中一国際空港	58	56	-2	92.62	3	66
大 阪 北	182	183	+1	91.78	4	71	豊中千里	43	42	-1	95.30	4	56
大阪北梅田	73	73	0	97.22	4	39	八 尾	79	83	+4	97.91	4	27
大阪北淀	56	56	0	98.66	4	21	八尾中央	50	50	0	94.00	4	63
大阪御堂筋	57	57	0	94.26	4	61	八 尾 東	55	55	0	93.00	4	64
大 阪 南	192	194	+2	92.39	4	67							
大阪みなと	30	34	+4	95.31	4	55							
大阪中之島	51	50	-1	100.00	3	1	クラブ数	初期会員	9月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	88	+2	98.86	3	18	78	5,392	5,443	+51	96.27		

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1994)

※内海郷	裕	大阪住吉RC	8.2
※服部	裕	大阪住吉RC	8.2
※井出	幸彦	東大阪西RC	8.3
※高島	政康	東大阪西RC	8.3
吉山	文雄	大阪RC	8.9
刘米	重夫	枚方くずはRC	8.9
南	勝喜	東大阪RC	8.9
伴	昭秀	大阪北RC	8.10
河村	省三	吹田RC	8.10
※竹内	良一	吹田RC	8.10
※田中	和一郎	吹田RC	8.10
※青野	明	交野RC	8.10
※篠原	芳文	門真RC	8.12
中島	康雄	大阪城北RC	8.16
寺嶋	三郎	枚方RC	8.26
※越智	幸雄	枚方RC	8.26
※木下	貞三	大阪南RC	8.26
※宅	嘉一	大阪東南RC	8.26
須崎	洋一	東大阪東RC	8.26
杉本	浩一	大阪平野RC	8.26
※澤井	稔	大阪難波RC	8.30
※段	爲	大阪難波RC	8.30
※由井	茂	大阪難波RC	8.30
木村	陸朗	寝屋川RC	8.30
八田	陸奥雄	大阪城北RC	8.30
森本	和司	大阪梅田東RC	8.31
山本	毅	大阪梅田東RC	8.31
泉沢	喜代子	大阪大淀RC	8.31
丸林	公人	大阪大淀RC	8.31
丸山	良一	大阪大淀RC	8.31
※中村	浩	大阪大淀RC	8.31
※一里山	泰造	大阪大淀RC	8.31
※高田	富三男	東大阪西RC	8.31
※大西	武治	東大阪西RC	8.31
杉野	時雄	東大阪西RC	8.31
ベネファクター			
島田	喜代司	大阪平野RC	8.16
杉浦	嘉功	大阪東RC	8.25
木下	貞三	大阪南RC	8.26
高橋	圭介	大阪梅田東RC	8.31

※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。

樋口	貞治	東大阪西RC
宮本	貞雄	東大阪西RC
高田	富三男	東大阪西RC

※国際ロータリー第2660地区1993~1994年度ロータリー財団寄付額明細表は次号(12月)に掲載致します。

※徳田	功(4回目)	枚方くずはRC
備富士電機製作所	交野RC	
木村	陸朗	寝屋川RC
北口	信雄	大阪阿倍野RC
木村	雅太郎	大阪阿倍野RC
小西	浩二	大阪阿倍野RC
三野	信雄	大阪阿倍野RC
竹川	修司	大阪阿倍野RC
武田	秀孝	大阪阿倍野RC
小池	宣之	大阪東RC
※小松	英二	大阪北RC
(株)小林工務店	大阪難波RC	

※印=2回以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。

小寺	恒男	大阪阿倍野RC
酒井	泰男	大阪阿倍野RC
富田	榮志	大阪阿倍野RC
山下	義一	大阪阿倍野RC
三上	正幸	大阪城東RC
田中	武夫	大阪城東RC
橋本	尚三	大阪大淀RC
富永	正蔵	大阪大淀RC
植原	敬一	大阪大淀RC
吉岡	宏之	大阪天王寺RC

## 訃報

一ノ瀬 博君(大阪住吉RC)  
平成6年9月4日逝去(享年72歳)  
大正11年4月27日生まれ  
昭和56年8月28日入会  
1994~'95年度 現クラブ会長  
ポール・ハリス・フェロー  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## お知らせ

## ■八尾東ロータリークラブ年会費の変更

(旧)25万円→(新)29万円

平成6年7月より年会費を以上のように変更いたしました。

## ■ロータリーの友事務所

振込銀行支店名変更(11月14日より)

(旧)さくら銀行芝大門支店

(新)さくら銀行浜松町支店

口座番号(普) 6326314

口座名 ロータリーの友事務所

## 国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野 肇夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 12月



Dec.1 1994  
NO.6

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

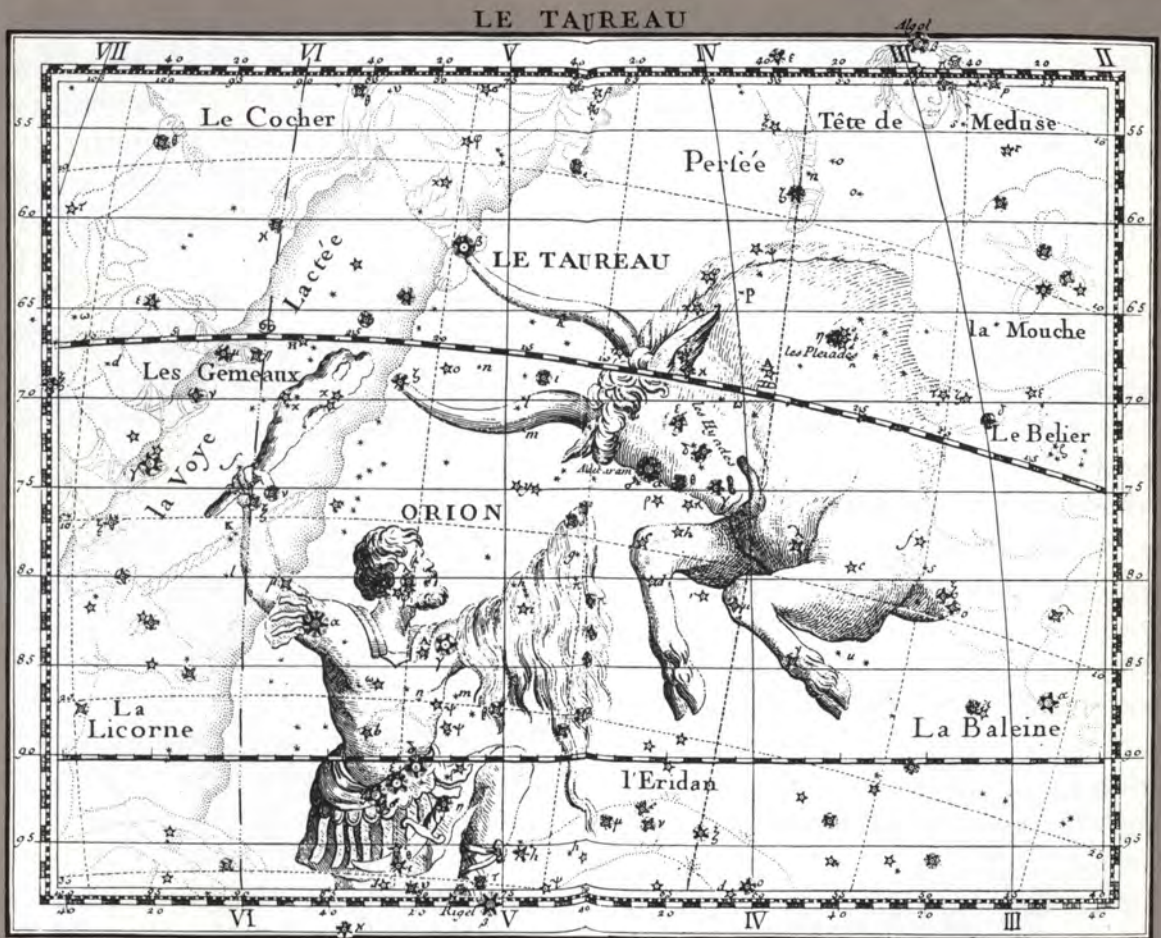
### 友達になろう

### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野董夫**



#### 今月の星座(12月)

オリオン座とお礼座である。オリオンの三つ星は帯のところに並んでいる。牡牛の肩のあたりにあるプレアデス星団は、清少納言が枕草子で「星はすばる」と星の代表にえらんだ、昔から世界の人々に愛されてきた星々である。

記 中野董夫

## 歴 訪 雑 感

第2660地区 ガバナー

中 野 董 夫



この原稿は10月20日の締切で書いています。この日で公式訪問は50番目のクラブになります。残り後28クラブです。今年度の公式訪問は7月14日のフランス革命の日から始めました。この夏は記録的な猛暑でしたが、訪問したすべてのクラブで暖かいおもてなしを受け、お陰様で何とか暑さを切り抜けることができました。誠に有り難うございました。公式訪問はガバナーにとって最も大事な行事ですが、各クラブにおかれましても準備に手間隙のかかる大変なお仕事であります。ご苦勞様でございました。

ガバナー就任に先立ち、今年の3月10日から18日まで米国カリフォルニア州アナハイムで行われた1994年国際協議会に出席してきました。この国際協議会に全部出席するのがガバナーに就任するための条件の一つになっています。期間中、日曜日を除いて毎日本会議とグループ・セッションが行われました。本会議は英語で行われ、その議事は、日本語、韓国語、フランス語、スペイン語、及びポルトガル語に同時通訳されますが、グループセッションには韓国語のグループがないので、韓国と台湾のガバナー・ノミニーは英語のグループか日本語のグループかのどちらかへ出席されました。我々のグループ・ディスカッション・リーダーは東京R.Cの玉村文夫P.G、藤沢R.Cの山道昭彦P.G、及び南ソウルR.Cの金鍾大P.Gでありました。

グループ・セッションでガバナーの心得などについて教えて頂いて参りましたが、同じ日本の中でも地区によっていろいろな違いがあることを知りました。我々の地区ではクラブを第1組から第8組まで八つの組に分けていますが、多くの地区

ではこれに相当するものを分区と呼んでいます。そして各分区代理が置かれています。分区代理は分区にある各クラブの管理責任者を援助するための非公式なガバナー代理で、資格は元会長で所属クラブの管理者として特に成功した人々ということになっています。分区代理を置くことの長所のひとつとして、将来のガバナーを養成することができる事が挙げられています。分区代理は自分の分区内へのガバナーの公式訪問には同行しているとのことです。分区代理を置いていないのは第2640地区、第2650地区、及びわが第2660地区だけのようです。我々のグループ・ディスカッション・リーダーの玉村文夫P.G.が現役のガバナーになった時には、分区代理の制度は長所もあるが欠点も多いというお考えで我々の地区に習って分区代理を置く制度を廃止されたそうですが、今ではまたもとのとおり、分区代理を置いておられるようです。

また、公式訪問の際には地区幹事に同行して頂くように言われました。その理由は、会長としてはガバナーには言いにくい地区幹事ならば訴えることができることがあるかもしれないので同行して頂くようにということでした。我々の地区では伝統的にガバナーの公式訪問は単独で同行者はありませんし、地区幹事にはそのような義務を伴わないこととしてご就任頂いております。しかしながら私の経験では、私が鈍いのかもかもしれませんが、私には言えないが地区幹事ならば訴えられるというような問題をお持ちの会長さんはおられなかったと思います。地区幹事が同行されない地区は他にもあるように伺っています。

もうひとつ、わが地区だけのものとしてI.G.F



(Intercity General Forum)(都市連合フォーラム)があります。他地区ではI.M(Intercity Meeting)(都市連合会)という名のもとに分区ごとに集会を持っているようです。内容は本質的にはかわらないようですが親睦会的な要素が強いとも聞いています。私は名前はどのようにしても内容を地区にふさわしいようにすれば良いかなとも思いましたが、わが地区では伝統を重んじる気風があるようですし、ガバナー・ノミニーもI.G.F.でよいとお考えのようですので、そのままにすることにしました。

以上に数え上げましたように我々の地区は独特の伝統を持っているようですが、私が50のクラブを公式訪問させて頂いた経験から申しますと、わが地区の伝統は大変に良いものであると思います。訪問をさせて頂いたすべてのクラブで暖かくお迎え頂き、孤独感を持ったことは一度もありませんので、同行者の必要性を感じたことはありません。このように偉そうなことが言えるのも、当地区の各クラブが単独行のガバナーを支えて下さる伝統をお持ちのお陰であると思い感謝しております。今後のガバナーのご方針によっては将来変化があるかとも思いますが、ロータリーは常に開拓者精神を持ち続けるべきであると思いますので、良いお考えがあれば各クラブの理事会や委員会で討議をされて、地区の協議会や委員長会へのご提言をお願い致します。

私の訪問に際しての卓話では、今年度のロータリー・テーマである「Be a Friend」の日本語訳「友達になろう」について不満であることを主張させて頂いております。私は英語について専門家ではありませんし、英語が得意であるわけでもありません。しかしながら中学校の英語の知識で考えても、beは命令形であるし、aは単数を表わす不定冠詞であることは明らかであると考えます。そこで私は、日本語としてはぎこちないかもしれませんが「一人の友人であれ」と訳したほうが良いと考えております。実は、初め「一人の友達であれ」と申しておりましたところ、あるクラブで友達の達は日本語で複数を表す言葉であると教えて頂きました。私は日本語を話している時には、複数と単数についてほとんど意識したことがありませんので

友達を単数に使うことに違和感を持っていませんでしたが、教えていただいたからは、友達の代わりに友あるいは友人ということにしました。

また、あるクラブで、ビル会長が友人とはどういうものかという解説をされ、「友人は忍耐強い。友人は情け深い。友人は、ねたまない、自慢しない。自分の利益を求めず、恨みを抱かない。あなたが友人なら、すべてを忍ぶ。『もう沢山だ』などは決して言わないでしょう。友人は永遠です。」といわれたことをご紹介しましたら、それはバイブルのコリントの信徒への手紙一の引用であると教えて下さいました。私もクリスチャンの一人でありますのですぐに思い出しました。聖書の訳本いろいろありますが、新共同訳聖書を見ますと、コリントの信徒への手紙一13章4節以下に「愛は忍耐強い。愛は情け深い。ねたまない。愛は自慢せず、高ぶらない。礼を失せず、自分の利益を求めず、いらだたず、恨みを抱かない。不義を喜ばず、真実を喜ぶ。すべてを忍び、すべてを信じ、すべてを望み、すべてに耐える。」という聖句がありましたのでご紹介させていただきます。このように公式訪問では、教えていただくことが多く感謝しております。

私の任期はまだ半年余りありますが、ロータリー・クラブの会員は各業界の専門家がそろっておられるわけですから今後とも私の任期の間、ご協力をいただきお気付きの点につきましてはご教示下さいますようよろしくお願い致します。



## ロータリー財団情報委員会報告

委員長 田中穰二

これ迄、財団増進委員会が取扱っていました財団情報活動を本年度より新委員会として独立し、“情報は参加と支援の鍵”をモットーに財団情報活動の強化を計ることになりました。この委員会の任務は、最近のロータリー財団活動の拡大発展に伴って、改正や変更点が多いので、各クラブとの関係をさらに密にし、ロータリー財団の正確な情報の伝達に務めることによってロータリアンの財団活動に対する理解と参加を深めることにあります。

財団情報活動の具体化の一つは年4回の財団情報ニュースの発行です。第1号は既に9月のクラブ財団委員長会議で配布しました。第2号は12月の第2回クラブ財団委員長会議で配布の予定です。

1991～92年度に採用されたシェア・システムは、一般寄付金が3年サイクルで運用され、いよいよ本年度から地区財団活動資金60%、国際財団活動

資金40%に配分されて使用されます。当地区では地区財団活動資金の大部分を国際親善奨学金に使用していますが、財団プログラムには教育的4、人道的4、計8つのプログラムがありますので、この点についての検討が必要な時期でもあります。その中で、ここ数年、世界で最も高い関心が寄せられているのが同額補助金プログラムです。当地区ではまだこれからのプログラムですから各クラブでのご研究を期待しています。

1982年度に設けられた世界理解と平和のためのロータリー財団基金への寄付者に与えられるベネファクターは、財団創立75周年を期に増加し、当地区でも目標を既に突破していますが、将来の安定的な財団プログラム実施のためには一般寄付と共にベネファクター数の増加が必須条件でありますから、是非ご配慮の程をお願い申し上げます。

## P.S.C活動並びに財団月間を迎えるに因んで

委員長 大井勝利

地区財団学友委員長・大井でございます。私のホームクラブは東大阪西R.C.です。地区委員を紹介致します。池田R.C.の西村委員、寝屋川R.C.の吉川委員です。吉川副委員長、岸本委員、簡委員は本日所用にて欠席です。

皆様へ本日P.S.C活動報告、学友名簿を配布させて頂いておりますが、3セットの内1セットはクラブR財団委員長用として、残2セットはクラブ会長用とクラブ事務局用でございます。各々持ち帰り配布願います。又、万一、学友名簿の内容が違っている場合はガバナー事務所へFAX願います。1992年～94年度の帰国奨学生歓迎会をY M C A 会館にて総勢48名の出席により盛況な雰囲気でした。94年～95年、16R.C.のスポンサーにより20名の国際親善奨学生が本年度出発した

訳ですがP.S.C(パストサービスクラブ)の活動報告書の最後のページに一年間の収支報告が記載されております。

P.S.Cとは国際親善奨学生が日本に帰ってからのいわば同窓会ですが、彼等の留學生活の体験を基に毎年出発する後輩に対してのアドバイスを遇数月の第一金曜日に定期例会を開き話し合いそれにより先輩同志の横の連絡時間を過ごす為の定期例会がP.S.C例会です。

このP.S.C例会を開催する為の協力金として、国際親善奨学生候補者をスポンサーするクラブより一昨年より候補者1人に付その年のみ20,000円をP.S.C協力金としてP.S.Cに対して支払って頂きます。今年度は大阪南R.C.1名、東大阪R.C.2名、大阪大淀R.C.1名、吹田江坂R.C.1名、豊中千里

R.C.2名、摂津R.C.1名、東大阪西R.C.1名、大阪北淀R.C.2名、吹田西R.C.1名、箕面中央R.C.1名、大阪北R.C.1名、高槻西R.C.2名、高槻R.C.1名、大阪ちゃやまちR.C.1名、大阪阿倍野R.C.1名、高槻東R.C.1名、大阪天王寺R.C.1名、計17R.C.21名となっております。後日、今年度のP.S.C 会長・藤本亮君より請求書をその17R.C.のR財団委員長様へ郵送されると思います。よろしくお願ひ申し上げます。P.S.C 例会には国際親善奨学生候補者の顧問ロータリアンの方も一緒に出席して戴きますので皆様よりお伝え下さい。

11月はロータリー財団月間です。昨年も多くクラブより地区財団委員会及びP.S.C メンバーに

対しての卓話要請が有りましたが、今年も10月15日を受付締切日として皆様からの連絡をお待ち致しますので御要望のクラブは私、又はガバナー事務所へ連絡下さい。

先程、申し上げましたP.S.C.例会は遇数月の第1金曜日午後7時より上六の国際交流センター1階レストランバンジー特別室にて開催致しております。2660地区のロータリアンの方どなた様も、いつも大歓迎でございますので一度は来て頂ける事をお願い致します。

皆様からもよろしくお伝え下さい。

御静聴ありがとうございました。

## 研究グループ交換委員会報告

委員長 大内昭男

R.I.・2660地区の各クラブの財団委員長さんが一堂に会した席上で、G.S.Eの前地区委員長の細江さん(東淀R.C.)が、真の意味でG.S.E.を理解して貰うためには、G.S.E.についてロータリアンとして当然分っている筈という安易な考え方でなく、もっと誰れにでも分かるようなPRを反復して行く必要があるのではないかというご意見をいただきました。地区G.S.E担当者としては、このことについて人一倍心がけてきた積りでしたが、貴重なご意見として反省させられた次第です。

G.S.Eは、グループ・スタディ・エクステンジの各頭文字をとったもので日本語では「研究グループ交換」といっています。国際ロータリーに参加している総ての国でG.S.Eは共通語となっているのです。

G.S.Eは、ロータリー財団が推進している優れた教育活動です。国を異にする二つの地区がペアを組み、専門職業人のグループを4～6週間派遣し合って相手国の諸制度や文化、産業、生活等を学びます。従って、G.S.Eの役割は相手国に派遣することと、相手チームを受け入れる仕事があるわけです。

当地区は、G.S.Eの取組みについては、伝統的に極めて熱心です。1965年以来、今日まで約30年

の間に、世界13の地区とG.S.Eを実施しています。

今回は、R.I.・2400地区、南スウェーデン地区とG.S.Eを行います。チームリーダー(団長)は、守口R.C.の中園直樹氏に決定しました。中園氏は、北大の医学部をご卒業になり、現在、関西医科大学の公衆衛生学の教授です。国際会議への出席も多く、世界の代表的な福祉国家スウェーデンに派遣されるチームリーダーとして最もふさわしい方だと思います。チームメンバーには8名の応募があり10月15日に英語と日本語による面接を行い、4名のメンバーを選びます。11月から相手国を理解するためのオリエンテーションをやり、来年、4月22日に現地到着、5週間ホームステイで職業研修や相手地区のR.C.例会、地区大会に出席して、5月末に帰国します。

相手国スウェーデンチームは、来年5月6日に関西国際空港に到着、前回同様、5週間を当地区のロータリアンのホスト家庭にお世話になり乍ら日程をこなす予定です。

皆様のご理解とご協力を心からお願い致します。また、当地区G.S.E委員会では、「G.S.E情報」をつくって各クラブへお送りしていますので是非お読み頂きたいと思ひます。

## クラブ米山奨学委員長会議報告

委員長 増本 猛(茨木東)

9月6日(火) 於：薬業年金会館 401、402号室  
残暑きびしき中、熊沢G・N、坂東地区米山奨学  
部門担当P・G、広瀬米山記念奨学会監事、地区米  
山奨学委員、及び地区内各クラブ米山奨学委員長  
の参加のもと終始熱心な会議がもたれました。

10月の「米山月間」を前にして、各クラブ委員長  
の方々がより効果的に月間行事を運営して頂くた  
め、資料の提供と「卓話」の一助となればとの立場  
から、熊沢G・N、坂東P・G、のご挨拶ののち、渡  
辺副委員長より「(財)米山記念奨学会」について、  
広瀬P・Gより「学友会(関西)」の現況説明がありま  
した。

休憩後、「1995学年度米山奨学生募集について」、  
の詳細な内容と諸注意事項、地区協議会でお願い  
しました「アンケート」の内容報告をいたしました。  
引き続き質疑応答の時間を約30分間程度持ち種々  
のご質問にお答えをいたしました。

地区として、本年度の寄付目標は、普通寄付1  
人当り5千円、普通、特別寄付合計額で1人当り  
2万円、地区総額(概算)1億1千万円以上であり  
ます。



文部省も21世紀には外国人留学生10万人計画の  
目標を樹てております。

(財)米山記念奨学会は民間最大の奨学団体であ  
り、米年度は950名の奨学生に奨学金を援助する  
ことを目標としています。

ご寄付の面で、奨学生のお世話の面で、物心両  
面のご理解とご協力をお願いいたします。

最後に、坂東P・Gより、今日の会議の成果を各  
クラブに持ち帰り、10月の「米山月間」にのぞん  
で頂きたい旨のご挨拶がありました。

## 米山奨学生レクリエーション開催

地区米山奨学委員会 崎山耕作(大阪住吉)

10月2日(日)、米山奨学生レクリエーションが  
宝塚大劇場で行われました。台風26号が近畿をか  
すめて去ったあと、さわやかな秋晴れの日でした。  
駅からの並木道を歩いてくる奨学生の顔も晴れや  
かでした。

夫、または妻と、同伴の奨学生、なかには可愛い  
ベビーをバギーにのせているのも少なからずあり、  
「国際家族年」にふさわしいものとなりました。学  
友会の皆さんも、家族を含めて9名参加され、総  
数145名のつどいとなりました。

だしものは午前11時より花組公演のミュージカ

ル「冬の嵐」、30分休憩ののち、第2部は、ショー  
「ハイバーステージ」でしたが、すっかり新装にな  
った舞台の上でくりひろげられる絢爛とした美しさ、  
豪華さにひきいられて、十分に堪能したことでし  
よう。

第2部が終わった2時からの1時間半のあいだは  
自由行動の時間で、ファミリーランドを散策した  
り、売店で買物を物色したりして、3時半から3  
階のエスプリ・ホールで懇親会が催されました。

渡辺副委員長の司会のもとで、熊沢ガバナーノ  
ミニ、坂東地区米山担当バスト・ガバナーの挨拶



挨拶のあと、増本委員長の発声で乾杯。しばらくの間それぞれのテーブルでカウンセラーもまじえて食事と懇談。この部屋も改装されたばかりで、これまでにくらべて明るく快適でした。

最後に恒例のカラオケ大会。申し込みも多く、時間の制限もあって、折角ののども第1小節しか披露できず残念でしたが、ガバナー賞は禹永秀君の「恋唄つづり」、熱演賞は梁官沫君の「国境の町」、うまいで賞は李壽燦君の「音ぐに」が受賞されました。

午後5時、坂東バスターガバナーの閉会の挨拶のあと、「手に手をつないで」を合唱して散会しました。

## クラブボランティア委員長会議報告

ボランティア委員会 地区委員長 杉本久仁一(八尾中央)

日時：1994年9月22日(木) 14:00~16:00

場所：葉業年金会館 4 F

出席者：松本バスターガバナー、地区委員長、

委員 計4名、

参加56クラブ(72%)、欠席22クラブ

初めに松本バスターガバナーから職業奉仕月間を迎えるに当たりその枠内にある当部門につき、わが国ではボランティアの言葉についての適訳が無い事、R.I.においての取り扱いなどボランティア委員会の歴史を話された後、このところ所要費用の面などで一般にボランティア活動に変容の兆しが見受けられることなどの説明があり、本日の会議が所期の成果を挙げる事を期待するとの挨拶があった。

杉本委員長から本年度の活動方針として前年度以降、大幅なボランティア登録者の増加を得ることが出来たが、本年度からはクラブテリトリー内外でのボランティア、ニーズの掘り起こしを積極的に行い、両者のジョイントをもってロータリー、ボランティア、プログラムを成功に導いて費い度い、又ボランティア活動が行われたロータリアン

の地区表彰を行うことを説明された。

引続いてNHKのTV番組「これからボランティアをする人の為に」のビデオ放映が行われた。

岡本副委員長からは、世界的にボランティア活動が高まって居る事を示す2-3の事例が紹介され、個人、企業、国家、それぞれのレベルで社会貢献、国際貢献を果すボランティア活動そのものが今や時代の要請となって居るとの指摘が行われた後、ロータリー、ボランティア、プロジェクトへの具体的な取り組み方法の解説が行われた。

質疑応答の後、松本バスターガバナーから講評として、次年度はロータリー誕生90周年に当たり、組織の見直しも必要な段階にさし掛かって居る、この際、ロータリーの理念に基づく奉仕の実践など原点へ復帰する事が肝要であるとの所見があり、定刻散会した。

尚当日、先般のロータリー、ボランティアについてのアンケート調査報告書、地区内クラブでのR.V登録者名簿、参考資料として「ロータリー、ボランティアのあらし」、同R.V.I.A. 対象事例集(抄)等が配布された。

## クラブ職業奉仕委員長会議報告

副委員長 北村 巖(大阪梅田)

日 時：1994年9月3日(土)

場 所：業業年金会館

出席者：松本P.G.、各クラブ委員長、

地区幹事・地区委員

議 事：10月の職業奉仕月間行事を控え、各クラブのより良い職業奉仕活動の一助になることを期し、事前に各クラブ委員長に対しアンケートを実施し、職業奉仕とは何か、職業奉仕活動としてクラブは何をなすべきかに重点を置いた会議が行われた。

### 1. 冒頭、松本P.Gよりの職業奉仕についての解説。

ロータリー誕生の初期に早くも職業奉仕の神髄を表した。

- He Profits Most Who Serves Best.  
(奉仕に徹する者に最大の利益あり)
- Service, Not Self から Service Above Self  
(奉仕だ。自己でない。) (自己を超越した奉仕)

の2つの標語が唱えられ、現在もこれがロータリー標語として用いられていること、職業倫理訓として1915年には道徳律、1929年世界大恐慌のとき、テラー-1954年R.I.会長が、シカゴで瀕死の状態のアルミ食器製造会社を再建させたときの社内倫理訓をR.I.会長時に再びターゲットとして掲げ、それ以来、座右の銘として用いられるようになった四つのテスト、規定審議会で、1980年道徳律が削除されたことを受け、1989年職業宣言が採択されたことなどの解説により、職業奉仕とは何かについて分かり易く説明が行われた。

### 2. アンケートに関して。

不況下でロータリーどころではない。退会も考えているとの意見があるが、どうだろうか。との

問いかけに対し、

退会やむなし……………8名

何とも言えない……………9名

原点に帰って職業奉仕を考えるべき……………12名の回答があり、ロータリーの理解に欠ける節がうかがえた。

具体的な活動としては、引き続き違法駐車問題に取り組むとするクラブが多かった。

### 国際ロータリー第2660地区

#### ガバナー・ノミニエ事務所開設のご案内

拝啓 時下秋冷の候 ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

早速ながら11月1日から、下記の通りガバナー・ノミニエ事務所を開設いたしました。何とぞ宜しくご指導ご協力賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

1995～96年度  
ガバナー・ノミニエ 熊澤 忠 躬

#### 記

場 所 〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク 一番街2311号

電 話 06-577-1607

F A X 06-577-1608

執 務 10:00～17:00(土曜 午前中)

日曜・祝祭日は休務

事務所職員 大浜京子/吉原聖子

※なお 1995年7月1日からは引続きガバナー事務所に  
なります。

## 第16回「高齢者の声 作文」表彰式

地区社会奉仕委員会 新津敬直(大阪西)  
アドバイザー



大阪市内43R.C.と大阪市教育委員会との共催で募集・審査を行ない、平成6年9月14日、西長堀の子供文化センターで熊沢ノミニーを始め、ロータリアン50数名、応募者及び付添いの方300数名の参加を得ました。

熊沢ノミニーの高齢者の立場にたったお話しに感銘し、セレモニーののち91才の方の最優秀作の朗読があり、意欲満々の作文でした。ついて91才の方が即興の返礼、漢詩を朗朗と吟じられたのには、一同感嘆しました。

第2部に入り、パントマイムについて昔懐かしい小学唱歌を麻生夏世先生の歌唱指導で全員が声高らかに合唱しました。普段こうゆう機会のない皆様は涙を浮かべて歌っておられました。ことにロータリアン10数名と高齢者の方々が舞台上に上がり、「手に手つないで」の要領で共に手を振り歌われたことは、特筆すべき事でした。

次年度も大阪市民の方々の期待に応え、益々発展したいと思います。

## I.G.F.第5組 報告書

ホスト：大阪西北ロータリークラブ  
フォーラム副委員長：池谷典彦  
場所：大阪ヒルトン5F「桜の間」  
日時：1994年9月3日(土)  
参加クラブ：  
大阪ちゃやまち、大阪中央、大阪堂島、  
大阪北、大阪みなと、大阪西、大阪大淀、  
大阪天満橋、大阪梅田、大阪梅田東、  
大阪北梅田、大阪そねざき、大阪西北  
(計13クラブ)

登録者数：390名

出席者数：315名(内地区外1名含)

関西国際空港の開港を翌日に控え、フォーラムテーマを「アジア経済の中心となる関西経済のあり方」という大変タイムリーな題材として、中野ガバナー、坂東・武尾各バスターガバナーのご来賓をはじめ、地区幹事、地区財情情報委員、地区米山奨学委員会副委員長のご出席をいただき、廣瀬ゼネラルリーダーのご指導の下で今回より初めて



参加する大阪そねざきロータリークラブの多数の女性会員と共に和やかな雰囲気で開催されました。

まず最初に、フォーラムのテーマに基づき第一部では、京都大学経済学部教授、吉田和男講師から50分間に亘り「アジア経済の将来と21世紀の関西経済」についてご講演をいただき、第二部では、それぞれ30分間ずつ、大阪府立大学経済学部教授、伊藤正一講師から「変革する中国経済と関西経済」について、大阪大学大学院国際公共政策研究科教授、高阪章講師からは「世界の成長センターASEANと関西経済」についてご講演をいただきま

した。休憩10分間の間に会場からの質問票を回収し、これらの質問にそれぞれの講師の方々から回答をいただく様な形式で、第三部パネルディスカッションを、コーディネーター吉田講師、パネラー伊藤・高阪両講師で約40分に行い、活発な質疑応答ののち無事終了致しました。閉会后に場所を変えて、三人の講師の先生にも参加していただい

た反省会には予想をはるかに上回り150人以上の会員の方々が出ていただき、フォーラムでは聞けなかった関西経済のあり方についてより詳しい話を講師の方々とお話しにされていた姿を拝見し、今回のI.G.F.も何とか成功に終わったかな？

ご参加をいただきましたロータリアンの皆様には只々感謝を申し上げるばかりでございました。

## 地区大会アンケート調査報告

5月17日に開催されました地区協議会に於ける会長部門のアンケート調査の中に、地区大会に対するご要望が多く見られました。地区大会はその年度に於ける公式行事として重要且つ最大のイベントであり、年度毎に色々企画され、それぞれ意義のある大会でありましたが、反面見直す点もあろうかと考え、先般各クラブにご面倒乍らアンケート調査を実施させていただきました。お蔭様で

多数会員各位のご協力により、一応の集計を終えることができましたことを深く感謝申し上げますと共に、月信に掲載させていただきます。地区といたしましては此等を参考に、より一層意義のある地区大会を目標に努力いたす所存でございますので何卒今後一層のご協力を賜わらんことをお願い申し上げます。

### 地区大会に関するアンケート集計

質問事項	解答者数
○地区大会(全般について)	
1. 地区大会は年度内最大の公式行事であるから盛大に開催した方がよい	342
2. 地区内各クラブ会員の親睦と情報交換の場でもあるから形式にこだわらず多少お祭りの要素もあって良い	1204
3. 当年度R.I.会長の指針に従いできる限り簡素化すべきである	1498
○地区大会の内容について	
1. ロータリーに関する学習的内容を盛りこむべきである	416
2. ロータリーに関する学習的内容は部門別懇談会だけでよい	1238
3. 記念講演があった方がよい	2105
4. 記念講演はなくてもよい	533
5. 記念講演の内容はロータリーに関するものであった方がよい	158
6. 記念講演の内容は別にロータリーにとらわれる必要はない	1976
7. エンターテイメントは必要と思う	1075
8. エンターテイメントは不必要である	1469
○登録について	
1. ロータリークラブ会員として全員登録する	1158
2. 会員の自由に任せる	1645
3. 登録費は現行のままでよい	1809
4. 個人分担金をアップし当日出席登録費を軽減する	970
○記念品について	
1. 必要である	751
2. 必要でない	2069
○記念事業について	
1. 実施すべきである	1226
2. 必要でない	1489
○記念ゴルフ大会について	
1. 開催すべきである	632
2. 開催しなくてもよい	2034



## ●地区大会についてのご意見

1. 無駄なことは省略する方がよい、形式化している現状から脱皮すべきだ、金をかけ過ぎている。
2. 招待者、表彰等簡素化できるところは簡素化すべきだ。
3. 会場はなるべく集まりやすい場所で。
4. 親睦、情報交換は地区大会よりも地区主催の委員会活動を通じて行う方が实际的であり年々競争意識でエスカレートしないように。  
毎年、質素とか派手にならないようにと言われているが、この際原点に回帰して実質的な大会を執り行われたい。
5. 交通の便のよい場所を選んで欲しい。
6. 参加者に失礼にならない程度まで経費の節減と縮小を考えた方がよい、R.I.会長の指針通り簡素化に決断すべきである。  
R.I.会長晩餐会は形式過ぎるのでは？
7. 儀礼的な挨拶は簡潔に、形式的なことはやめてほしい。
8. 実施的なものにしたい、お祭りも団結のためには必要、但し、金を沢山費すと言うのではない。
9. 会場の選定に充分考慮されたい、セレモニーは縮小すべきである、部門別学習を細分化し多くの委員会の活性を促す。
10. 地区大会は根本的に見直す時に来ている、食事、アトラクション、記念品等、全て中途半端、抜本的に改善の要あり。
11. R.I.会長の指針は不必要に変更しないで欲しい、総費用を下げるべき。
12. 形式にこだわらず実のある大会になるよう期待する、運営は華美にならぬように努め、浮いた予算は地元へボランティア基金を設けては如何。
13. 盛大にするのは結構だが、いささか大仰になり過ぎる。

## ●その他のご意見

1. 記念品はあった方がよいが、本当に喜ばれるもの、最初のセレモニーをスピーディーに心掛ける、ネグロスよりの代表を招待して講演を依頼しては？
2. 高い登録費と得体の知れない記念品は止めては如何。
3. 単なる儀礼的な紹介、スピーチは短くして、ロータリー経験談を盛り込んで欲しい。
4. 開催場所は大阪市内の便利なところにする、1日で開催する方法を、形式的なセレモニーが多過ぎる、女性アナウンサーは止めるべき。
5. 地区大会の出席は義務だけであり余りプラスにならないと思う。
6. 来賓の紹介、バスターガバナーの紹介等永々と時間をとるのは無駄、形式にとらわれず儀礼的行事は最小限にして欲しい。
7. 豪華弁当は廃止した方がよい。
8. 登録料が高いので安く抑える。
9. 参加会員を本位とすべきで挨拶の時間が長過ぎる、毎年独自のプログラムによるお祭りでよい。
10. 毎年同じような企画では参加者の増加は望めない、斬新な企画を願います。
11. 青少年部門の懇談会も開催すべきである。
12. 出来るだけ新入会員の人達に参加していただく特典が何か必要ではないか。
13. ガバナーの為の行事は一切止めて欲しい、簡素化する以上当日の登録費用も下げるべきである。
14. 年度、年度の独自性を出してもらいたい、お金をかけて派手にするだけでは無意味、登録費は全員登録として極力安く。
15. 大会参加者は、登壇者の引き立て役のようでも参加しても退屈であり何時も変化がない。
16. 大会マニュアルを作成し内容が開催都度大きく変わるものないように、又、大会に必要な用具は持ち回りにして無駄な経費の削減を計る。
17. 義務としてではなく、楽しく参加できるような大会に、又、大会に費される会場の資材、飾り付、パンフレット等についてはなるべく簡素に。
18. 部門別懇談会は職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕は止めて「新入会員の集い」にするのがよい。
19. 記念事業やプログラムを余り減らすと参加者数が少なくなるのではないか。

## クラブ別〔1993～1994年度〕

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄付額	一般寄付( )内はマルチ				使途指定寄付 ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄付額	準PHF	PHF( )		
大 東	70	146	10,260.00	132	9,260.00	41	59( 5)	1	142,367.66
東 大 阪	83	269	22,340.00	257	21,340.00	29	76( 6)	1	184,958.71
東大阪東	73	176	12,882.00	176	12,882.00	36	63( 2)	1	147,233.55
東大阪中	58	164	9,540.00	147	8,540.00	47	55(11)	1	113,535.39
東大阪西	60	163	9,780.00	146	8,780.00	38	33(10)	5	91,717.40
枚 方	58	177	10,275.00	159	9,275.00	33	35( 4)	1	101,855.64
枚方くずは	56	103	5,782.24	103	5,782.24	32	33( 0)	0	63,324.80
茨 木	63	301	18,980.00	285	17,980.00	56	48( 7)	1	150,704.34
茨木東	59	188	11,120.00	188	11,120.00	53	49( 8)	1	132,825.89
茨木西	34	228	7,770.00	199	6,770.00	3	6( 0)	1	7,770.00
池 田	60	80	4,833.00	80	4,833.00	32	57( 2)	0	124,582.64
池田くれは	54	202	10,911.10	174	9,411.10	21	35( 6)	0	74,478.24
門 真	30	370	11,106.33	370	11,106.33	21	22( 0)	0	54,289.25
交 野	48	125	6,017.52	125	6,017.52	36	27( 5)	1	57,131.54
箕 面	67	200	13,457.00	185	12,457.00	44	57( 3)	1	114,873.92
箕面中央	58	129	7,528.37	129	7,528.37	26	47( 7)	0	84,409.12
守 口	87	95	8,270.00	83	7,270.00	26	92( 2)	1	149,025.91
寝 屋 川	60	146	8,799.09	146	8,799.09	9	50( 7)	1	130,014.11
大 阪	319	143	45,904.04	134	42,904.04	121	193(27)	4	554,521.25
大阪阿倍野	67	131	8,780.00	116	7,780.00	9	69( 1)	1	111,265.74
大阪ちゃやまち	65	209	13,600.00	209	13,600.00	71	7( 0)	0	33,221.68
大阪中央	69	183	12,660.00	183	12,660.00	47	61( 9)	0	125,147.24
大阪堂島	62	284	17,655.00	268	16,655.00	25	46(13)	1	115,695.58
大阪阪南	82	205	16,814.70	205	16,814.70	23	33( 3)	0	175,058.00
大阪阪和	49	121	5,950.00	101	4,950.00	46	27( 1)	1	67,988.62
大 阪 東	146	149	21,800.00	149	21,800.00	107	100(16)	1	292,671.36
大阪東淀	71	284	20,199.21	256	18,199.21	27	41( 2)	5	169,452.31
大阪平野	56	245	13,763.66	174	9,763.66	45	67(11)	0	149,516.40
大阪本町	67	242	16,279.00	213	14,279.00	69	8( 1)	3	45,934.68
大 阪 城	22	136	3,000.00	136	3,000.00	41	10( 1)	0	30,921.14
大阪城南	79	141	11,170.00	128	10,170.00	25	73( 7)	2	132,414.25
大阪城東	74	130	9,659.00	117	8,659.00	15	83( 7)	2	166,548.68
大阪柏原	47	286	13,485.76	223	10,485.76	38	47(16)	4	113,224.44
大 阪 北	200	115	23,134.00	105	21,134.00	208	118(10)	2	363,566.57
大阪北梅田	69	530	36,638.00	530	36,638.00	34	46( 0)	0	71,490.23
大阪北淀	56	160	9,000.00	160	9,000.00	36	36( 0)	0	69,209.98
大阪御堂筋	49	205	10,050.00	205	10,050.00	51	2( 0)	0	15,940.00
大 阪 南	185	172	31,990.00	154	28,490.00	91	172(18)	1	355,674.55
大阪みなと	46	110	5,100.00	89	4,100.00	37	35( 3)	1	76,437.69
大阪中之島	51	165	8,460.38	146	7,460.38	51	0( 0)	2	17,582.22
大 阪 難 波	90	73	6,610.00	73	6,610.00	24	81(10)	1	141,991.34

## ロータリー財団寄付一覧表

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	一 般 寄 付 ( )内はマルチ				使途指定寄付 ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )		
大阪なにわ	70	77	5,400.00	77	5,400.00	1	54(4)	1	77,200.34
大阪南西	72	166	11,990.00	152	10,990.00	1	93(7)	2	130,664.64
大阪西	111	138	15,355.45	138	15,355.45	20	96(7)	0	207,691.55
大阪大手前	65	190	12,394.68	175	11,394.68	43	27(2)	1	94,942.73
大阪大淀	71	176	12,557.20	162	11,557.00	59	69(2)	1	172,875.03
大阪西北	78	155	12,140.90	155	12,140.90	68	66(4)	0	145,175.08
大阪西南	118	178	21,120.00	153	18,120.00	121	113(10)	4	265,877.29
大阪船場	56	185	10,388.18	167	9,388.18	64	13(1)	1	58,487.79
大阪心斎橋	85	70	6,019.52	70	6,019.52	72	69(2)	0	123,189.25
大阪城北	61	105	6,440.27	105	6,440.27	11	43(4)	0	95,768.54
大阪そねざき	55	0	.00	0	.00	0	0(0)	0	0.00
大阪住之江	48	169	8,120.00	169	8,120.00	58	51(9)	0	106,630.38
大阪住吉	81	196	15,880.00	159	12,880.00	6	75(11)	3	159,883.26
大阪天満橋	103	161	16,666.18	152	15,666.18	17	95(3)	1	182,554.75
大阪天王寺	50	88	4,400.00	88	4,400.00	45	17(0)	1	43,072.63
大阪東南	65	211	13,726.00	195	12,726.00	25	52(13)	1	70,491.01
大阪鶴見	51	167	8,526.90	127	6,526.90	37	25(1)	3	59,455.38
大阪梅田	70	164	11,512.72	164	11,512.72	33	41(2)	0	142,515.38
大阪梅田東	63	147	9,264.23	131	8,264.23	5	21(1)	1	67,365.03
大阪うつほ	76	193	14,720.00	167	12,720.00	74	62(10)	4	154,783.65
大阪淀川	94	132	12,424.19	121	11,424.19	4	63(3)	1	172,109.67
千里	79	91	7,210.00	91	7,210.00	65	31(3)	0	107,924.58
摂津	46	101	4,670.00	101	4,670.00	23	26(1)	0	60,590.56
四條畷	25	174	4,373.19	134	3,373.19	19	15(3)	1	51,157.19
吹田	77	166	12,800.90	140	10,800.90	57	63(9)	2	152,534.85
吹田江坂	49	162	7,957.61	162	7,957.61	52	3(0)	0	31,992.69
吹田西	66	126	8,330.00	111	7,330.00	60	44(2)	1	112,808.06
高槻	70	48	3,390.00	34	2,390.00	32	37(1)	2	88,533.68
高槻東	58	191	11,080.00	173	10,080.00	51	34(6)	1	92,052.04
高槻西	38	143	5,440.00	143	5,440.00	53	6(0)	0	32,091.67
豊中	77	155	11,940.00	155	11,940.00	56	70(7)	0	136,862.42
豊中南	59	192	11,386.59	192	11,386.59	55	53(12)	0	134,752.85
豊中空阪	63	139	8,790.00	123	7,790.00	74	60(10)	1	134,093.13
豊中千里	42	223	9,390.00	223	9,390.00	8	17(4)	1	42,103.18
八尾	79	282	22,340.00	194	15,340.00	69	79(30)	8	205,125.26
八尾中央	51	132	6,740.00	132	6,740.00	45	26(3)	0	69,105.38
八尾東	59	130	7,690.00	130	7,690.00	55	50(12)	0	121,601.13

## 第2660地区全体

	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	一 般 寄 付				ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )		
合計	5,580	165	923,929.11	153	853,929.11	3,581	3,958(438)	90	9,362,345.11

※準PHF・PHF・ベネファクターの数字は、1994.8.31現在の各クラブ創立以来の累計。

※1人当たりの平均寄付額上位3クラブ：1位＝大阪北梅田 530.99ドル、2位＝門真 370.21ドル、3位＝茨木 301.27ドル

## ◆◆◆災害の急報◆◆◆

## ◆1994年9月30日

大洪水がインドのオリッサ(Orissa)及びマドヤプラデシ(Madhya Pradesh)両州に発生し、多くの家屋を破壊し、地域一帯を泥水で埋め尽くしました。第3260地区ガバナーから、これまでに2ヵ月半降り続いた雨により、米貨で60万ドル相当の被害があったとの報告を受けました。同地域のロータリアンとローターアクターたちは、食糧、衣類、及び医薬品の配布に当たっております。救援活動に協力を希望されるクラブは、「第3260地区災害救援資金」と明記され、国際ロータリーを受取人として、Rotary International, c/o Harris Trust & Savings Bank, P.O.Box 71394, Chicago, IL 60694-1394, U.S.A.宛にご送金願います。尚、詳細は、PP P.K. Babu, 10 Vijoy Colony, Sambalpur-768 001, Orissa, India, ファックス番号：91-663-30703までご連絡願います。

## ◆1994年10月7日

ピナツボ火山の火山灰と岩石を含んだ土石流の洪水により、8万人の人々が住居の立ち退きを余儀なくされました。2,000軒以上の家屋が土砂に埋まり、30人以上の死者を出しました。フィリピンのロータリアンは、1991年6月の火山の噴火以来、積極的に救援活動に関与、協力してきました。今回発生した洪水災害に対する救援活動のために資金援助を希望されるクラブは、「Pinatubo Disaster Relief Fund (ピナツボ洪水災害救援資金)」と明記され、第3790地区災害救援活動委員長のPP Fil del

Rosario, District 3790 Secretariat, Rm. 123, MacArthur Highway, Tarlac, Tarlac, 230C Philippines宛に直接ご送金願います。

## 地区協議会収支報告

	科 目	金 額	備 考
収入の部	登 録 料	13,260,000	¥170,000×78R.C.
	地区補助金	300,000	
	米山記念奨学会より	978,134	
	銀行利息	5,176	
	合 計	14,543,310	
支出の部	会 場 費	3,297,522	
	昼食費・飲物料	3,945,976	
	設 営 費	1,052,563	
	準備会議費	278,317	
	印刷関係費	769,980	幹事便覧・名札他
	記 録 費	480,000	
	記 録 誌	875,500	850冊
	郵 送 料	70,888	
	雑 費	173,179	歌唱指導・看護寸志他
	剩 余 金	3,599,385	
	合 計	14,543,310	

(剰余金は地区資金に組み入れました。)

## 文 庫 通 信(第86号)

このたびは昨年度の会計報告をさせていただきます。今後ともロータリー文庫をご活用くださるようお願い致します。

ロータリー文庫  
1993～94年度会計報告

## (貸借対照表)

資 産		負 債	
現 金	67,109	雇用保険料預り金	7,416
普 通 預 金	8,733,820	社会保険料預り金	2,646
定 期 預 金	19,000,000	未 払 金	3,212,055
(現金預金計)	27,800,929	(負債合計)	3,222,117
		正 味 財 産	
		次期繰越剰余金	24,578,812
( 合 計 )	27,800,929	( 合 計 )	27,800,929

## (収支計算書)

収 入		支 出	
前年度繰越金	17,789,938	委 員 会 費	1,360,366
クラブ協力金	37,450,500	業 務 費	5,841,858
コピー関係収受金	600,293	貸 貸 管 理 費	11,938,088
受 取 利 息	325,229	人 件 費	12,446,836
		次期繰越剰余金	24,578,812
( 合 計 )	56,165,960	( 合 計 )	56,165,960

## ロータリー文庫

## 1994年10月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	10月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	10月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	61	+1	85.25	4	77
東 大阪	83	86	+3	94.89	4	56	大阪南西	70	72	+2	98.26	4	26
東大阪東	68	68	0	96.67	3	45	大阪西	101	99	-2	99.01	4	19
東大阪中	59	59	0	94.07	4	59	大阪大手前	65	65	0	96.73	4	44
東大阪西	57	60	+3	91.92	4	69	大阪大淀	71	71	0	95.96	4	52
枚 方	61	62	+1	98.73	4	21	大阪西北	83	83	0	98.44	4	24
枚方くずは	56	59	+3	98.62	5	23	大阪西南	115	121	+6	100.00	4	1
茨 木	59	57	-2	100.00	4	1	大阪船場	58	57	-1	96.93	4	39
茨木東	53	51	-2	97.55	4	36	大阪心斎橋	75	81	+6	98.93	4	20
茨木西	34	35	+1	97.90	4	30	大阪城北	54	60	+6	100.00	4	1
池 田	55	59	+4	91.10	4	73	大阪そねざき	55	54	-1	97.69	4	33
池田くれは	51	50	-1	94.28	4	58	大阪住之江	47	47	0	97.65	4	34
門 真	32	30	-2	89.58	4	74	大阪住吉	86	82	-4	93.50	4	64
交 野	48	49	+1	95.83	4	53	大阪天満橋	102	105	+3	96.08	4	50
箕 面	59	62	+3	96.44	4	47	大阪天王寺	50	50	0	88.50	4	75
箕面中央	56	56	0	96.81	4	42	大阪東南	62	62	0	96.77	4	43
守 口	84	86	+2	97.90	4	30	大阪鶴見	44	44	0	93.18	4	65
寝 屋 川	58	58	0	97.50	4	37	大阪梅田	65	67	+2	94.60	4	57
大 阪	309	310	+1	82.48	4	78	大阪梅田東	61	61	0	98.36	4	25
大阪阿倍野	61	61	0	91.71	4	70	大阪うつぼ	74	75	+1	98.63	4	22
大阪ちややまち	63	64	+1	99.19	4	16	大阪淀川	83	84	+1	99.07	4	18
大阪中央	62	62	0	100.00	4	1	千 里	72	76	+4	99.34	4	15
大阪堂島	58	59	+1	95.75	4	54	摂 津	52	52	0	96.40	4	48
大阪阪南	75	75	0	97.96	4	29	四 条 畷	23	24	+1	87.00	4	76
大阪阪和	49	48	-1	91.50	4	72	吹 田	74	74	0	100.00	4	1
大 阪 東	146	152	+6	96.86	4	40	吹田江坂	54	55	+1	100.00	4	1
大阪東淀	70	70	0	97.22	4	38	吹 田 西	65	67	+2	100.00	4	1
大阪平野	55	55	0	100.00	4	1	高 槻	69	71	+2	98.16	4	27
大阪本町	67	66	-1	96.83	4	41	高 槻 東	55	57	+2	100.00	4	1
大 阪 城	14	17	+3	98.07	4	28	高 槻 西	36	39	+3	100.00	5	1
大阪城南	78	76	-2	100.00	4	1	豊 中	74	73	-1	93.70	4	63
大阪城东	67	68	+1	99.15	4	17	豊 中 南	55	57	+2	99.45	4	14
大阪柏原	54	56	+2	92.81	4	67	豊 中 北	58	56	-2	93.87	4	61
大 阪 北	182	182	0	91.56	4	71	豊 中 千 里	43	43	0	96.50	4	46
大阪北梅田	73	75	+2	94.92	4	55	八 尾	79	84	+5	97.70	3	32
大阪北淀	56	57	+1	96.06	4	51	八尾中央	50	50	0	94.00	4	60
大阪御堂筋	57	59	+2	96.19	4	49	八尾東	55	56	+1	92.65	4	68
大 阪 南	192	196	+4	92.98	4	66							
大阪みなと	30	34	+4	93.75	4	62							
大阪中之島	51	50	-1	100.00	4	1	クラブ数	期初会員	10月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	88	+2	97.61	4	35	78	5,392	5,472	+80	96.21		

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1994)

藤田 温	大 阪 RC	9.6
住井 雅 義	大 阪 住 吉 RC	9.6
村岡 万 功	東 大 阪 RC	9.6
河北 勝 彦	東 大 阪 RC	9.6
北村 讓	大 阪 城 東 RC	9.9
※照屋 貞 夫	大 阪 城 東 RC	9.9
※橋本 治 吹	田 西 RC	9.9
※山本 光 一	吹 田 西 RC	9.9
山内 久 生	撰 津 RC	9.9
今堀 幸 高	槻 RC	9.13
島 豊	大 阪 城 北 RC	9.13
水谷 俊 夫	豊 中 千 里 RC	9.16
小谷 年 司	大 阪 RC	9.16
川本 達 雄	大 阪 城 北 RC	9.20
※新居 克 治	豊 中 大 阪 RC	9.22
中村 忠 矩	豊 中 大 阪 RC	9.22
右田 治 彦	大 阪 御 堂 筋 RC	9.27
三木 文 雄	大 阪 み な と RC	9.27
遠山 隆 重	池 田 RC	9.27
※中田 康 仁	大 阪 南 RC	9.27
※榎山 繁 雄	大 阪 東 淀 RC	9.27
丸山 静 雄	大 阪 東 淀 RC	9.27
三野 光 民	大 阪 東 淀 RC	9.27
宮 敬	大 阪 東 淀 RC	9.27
中田 八 朗	大 阪 東 淀 RC	9.27
西村 實	大 阪 東 淀 RC	9.27
高田 直 和	大 阪 東 淀 RC	9.27
豊島 芳 治	大 阪 東 淀 RC	9.27
※池田 啓 一 郎	大 阪 東 淀 RC	9.27
高橋 正 明	大 阪 鶴 見 RC	9.30
三坂 時 雄	枚 方 ぐ ず は RC	9.30
ベネファクター		
横山 昌 弘	豊 中 千 里 RC	9.22
松島 速 美	大 阪 平 野 RC	9.30
森 由 雄	大 阪 平 野 RC	9.30

※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。

荒木 久太郎	池 田 RC
藤川 隆 治	池 田 RC
平松 悟	池 田 RC
橋高 又八郎	池 田 RC
吉田 芳 夫	池 田 RC
毛 呂 三 郎	大 阪 RC
五鬼上 博 景	大 阪 城 東 RC
上田 忠	大 阪 城 北 RC
芝川 又 彦	大 阪 城 北 RC

杉野 浩次 大阪梅田東 RC  
※濱本 清(5回目) 大阪うつぼ RC

※印=2回目以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。

濱田 鉄之助	大 阪 RC
政友 弘	大 阪 城 東 RC
宗方 秀 晴	大 阪 城 東 RC
下地 常 博	大 阪 城 東 RC
渡辺 一 雄	大 阪 城 東 RC

## 報 告

渡辺 奇 敏 君(八尾 RC)  
平成6年10月19日逝去(享年94歳)  
明治33年1月1日生れ  
昭和42年11月入会  
1971年~1972年度会長  
ポール・ハリスフェロー

奥野 茂 壽 君(大阪住吉 RC)  
平成6年8月28日逝去(享年81歳)  
大正2年5月9日生まれ  
昭和63年6月24日入会  
ポール・ハリスフェロー

木川 稔 君(撰津 RC)  
平成6年10月14日逝去(享年75歳)  
大正8年5月23日生まれ  
昭和47年3月2日入会  
1981~82年度会長  
マルチプルポール・ハリスフェロー

森 武 助 君(門真 RC)  
平成6年10月15日逝去(享年87歳)  
明治40年7月4日生まれ  
昭和44年4月17日入会  
チャーターメンバー

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## お 知 ら せ

## ■訂正とお詫び

11月号9頁の「地区ロータリー財団奉仕賞」の授与についてお知らせの中で誤りがありましたので、訂正とともにお詫び申し上げます。

(誤)平成6年1月 →(正)平成7年1月

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーク一番街 2311号  
電話 大阪(06)577-1610  
FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

# 1月



Jan.1 1995  
NO.7

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

## 友達になろう

### BE A FRIEND

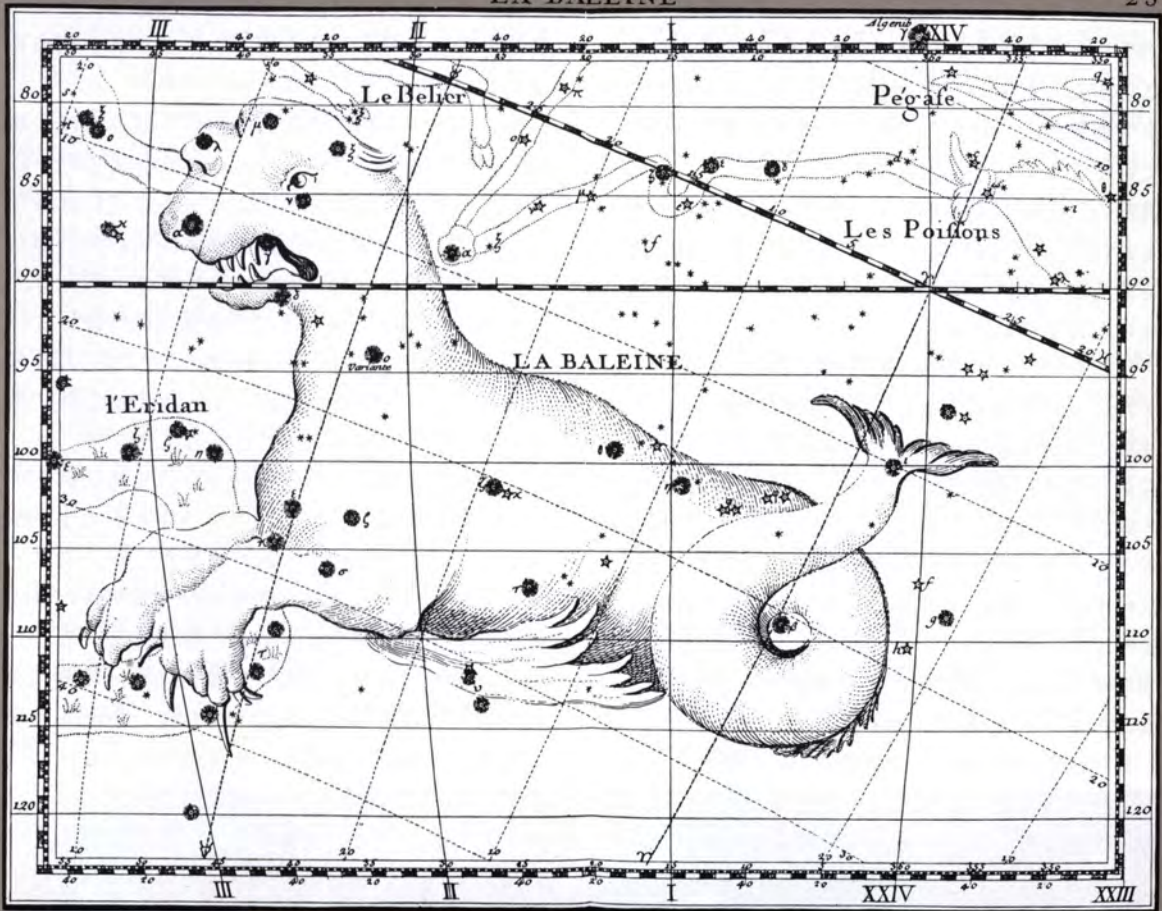
1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 董夫**

LA BALEINE

23



### 今月の星座(1月)

くじら座。おばけ鯨はエチオピアの王女アンドロメダを襲うが、勇者ヘルセウスに岩に変えられた。天文学的には首のあたりにあるO(オミクロン)星が、約1年で明るさを250倍に変化させるので有名な変光星ミラである。

記 中野董夫

## 新年を迎えて

ガバナー

中野 董夫



明けましておめでとうございます。

すでに1994-95ロータリー年度の半ばを過ぎ、会長、乾事の各位を初め各役員、委員長の皆様は各クラブのプログラムを着々と消化されておられることと思います。次々年度の会長と次年度の役員を選出もすまされ、バトン・タッチの準備も進行中のことと存じます。年度の初め頃には戸惑われることがあっても、今や油が乗ってきてお役目をこなす要領のみ込まれ、クラブの運営に奉仕をされていることでしょう。ロータリー・クラブの通過儀礼のひとつである地区ガバナーの公式訪問も終えられたことで、これからは残された行事予定をできるだけご満足のいくようにこなして頂きたいと考えております。

このロータリー年度を記録的な暑さの中で迎え、7月14日から開始しました公式訪問の最初の二か月間の最高気温は30℃を下回る日はなかったように思います。夏は思いきり暑い方が良いのであると観念し、感謝して過ごすことにしました。終わることがないのかと思われた暑さも、やはり季節はめぐり、季節にふさわしい平均気温の日が多くなってまいりました。今日までの半年間に公式訪問させて頂きました各クラブの暖かいご歓待とご協力に心より感謝申し上げます。

第2660地区の78クラブを訪問させて頂きましたが、クラブごとにそれぞれ特徴を備えておられ、独自性を発揮しておられる姿を拝見して大変興味深く感じました。各クラブはそれぞれスポンサー・クラブがおありで、親クラブの特別代表のご指導をお受けになるわけですから、最初は親クラブの影響を強くお受けになっているはずですが、やがて独自の慣例を開発なさった結果が今日のお姿

であるのだと思います。

ロータリー・クラブは元来民主的な組織でありまして、クラブ細則はクラブ定款またはR I の定款、細則と矛盾しない限り、クラブ自身の事情に応じて変更できることになっております。したがって、各クラブはその地域に適合し、会員の皆様に参加しやすいようなプロジェクトが組めるように細則のご検討をなさって下さい。

ロータリーの四大奉仕部門の取り組み方は、部門によって地域差があることがわかりました。職業奉仕部門と国際奉仕部門には大きな違いはありませんが、クラブ奉仕部門の増強関係の委員会と社会奉仕部門は地域差が強いです。例えば、都心部のクラブではクラブの地域内に居住している方がほとんどいらっしゃるのと、郊外のクラブによっては住民の多くの方々が都心部に事務所をお持ちであるというようなことです。

訪問させて頂いたクラブの中には女性会員をメンバーとして迎えておられるクラブもありますが、多くのクラブは検討中でありました。ロータリー・クラブが誕生して以来80年ばかりは男性だけのクラブとして世界中に発展してきました。しかし、皆様が御存じのとおりR I が裁判に負けて女性会員の入会を認めるようになりました。1989年の規定審議会で女性会員の入会が承認されました。

この女性会員の可能性は新たにロータリーに認められた可能性でありますので、有用な職業についておられる女性会員の発掘に努力して頂きたいと考えております。日本の大学で男子だけに入学を許可しているところはありませんし、女性にロータリー・クラブに入って頂くのは世間の潮流であると思います。保守的な男性にとって現状に変



化を加えることに抵抗感をもたれることにはある程度理解はできませんが、世間の潮流に抵抗することはロータリーの発展にも障害となる可能性もありますので、女性会員を認めておられないクラブの皆さんには寛容の精神をもたれるようお願い致します。

女性会員のおられるクラブを訪問させて頂いた印象では、大変なごやかな雰囲気が生まれているように感じました。上に述べましたように地域によって事情はさまざまですが、現在の経済状況で

は退会者も増え増強が困難である地域のご苦労もうかがっております。公式訪問の際の卓話でも申し上げておりますが、第2660地区の会員数の増強の統計では、世界の増強率の平均値に比べて低い日本の増強率の平均値に比べても更に低い第2660地区の増強に、女性会員の可能性をも含めてご検討の上、ぜひご協力下さるようお願い致します。拡大につきましては、現在二つのクラブに拡大委員会を作って頂いておりますが、そのご成功を祈っております。

## 山のRYLAの報告

地区青少年活動委員会  
委員長 西 正中(大阪城北)

山のRYLA実行委員会  
委員長 井上 暎夫(千里)

今年の山のRYLAは例年と形を変え、開講式を千里ライフサイエンスセンターで行ないました。

セレモニーに続き、国立循環器病センター尾前照雄総長によります“井上成美を語る”の特別講演を行ないました。

今年のテーマの副題、その信念と行動の一例として海軍兵学校を単に軍人を育てる場ではなく次代を担う人間形成の場とされた井上校長の考え方や行動を教え子の立場から語って頂き、友と語るテーマの素材としました。

この後、青少年は三台のバスに分乗し、能勢の府立総合青少年野外活動センターに移動、班長、副班長、全員がプログラム毎に所属する委員会メンバーを選び研修プログラムに入りました。

2日目は朝の集いに始まり、話題のタイ米を使った野外料理の実習、救急看護法の講演と実習、山の散策、星座観察の講話、ファイヤーミーティングと多くのプログラムを青少年の運営により無事終わりました。

特に救急看護法はRYLA初登場で吹田市消防本部の協力により実現、三角巾に四苦八苦したり、人形を使った人工呼吸法はモシモシと云う掛け声と仕草が参加者間で愉快な話題の一つとなりました。

そして全体発表会と閉講式の3日目を終え、天候に恵まれた9月23日から25日までの山のRYLAが事故なく終了となりました。

ホストと決まって以来、RYLAでの経験が地域や職場で指導力の一助となる様、青少年に主眼を置き、運営も自主性に任せること、ここから生まれた会場分離や委員会制を千里方式と勝手に名付け、準備の励みとしました。ただ、今夏の異常渇水で予定通り開催出来るかの不安がつきまといました。

75クラブ401名のロータリアンの登録、青少年定員127名の登録(参加117名)が今年の山のRYLAでしたが、登録頂きましたロータリアンの皆様によりお礼申し上げます。



## ロータリー一理解推進月間について

バスト・ガバナー

戸田 孝



ポール・ハリスの命日が1月27日であることから、その心を偲んで表記の月間が定められた。

Rtn.がロータリーの心、知識、奉仕の理解を深めるための月間行事であり、それには情報の宝庫たる“ロータリーの友”を読むことが函養である。多くの先輩ロータリアンの思いを知ることは大いに役立つものである。

最近の調査では、RCの奉仕活動を受持つメンバーは全体の20%に過ぎず他の80%は眠っているといわれている。これを改善するには各RCのベテランRtn.による適切な情報伝達を情熱をこめてやらねばなるまい。Rtn.の多くに、ある種の感動を与える為には先ず「ロータリーは、基本的には一つの人生哲学である。利己心と利他の心の間に常におこる争いを和らげようとする人生哲学であり、この奉仕の哲学は“超我の奉仕”の哲学であり、最もよく奉仕するものは最も多く報いられるとする“実践倫理”の原理に基いている。ロータリーは単なる心の持ち方ではなく実際の行動に移さなければならない。以上の超我の奉仕と、最もよく奉仕するもの…と、“四つのテスト”を加えてロータリーの三種の神器といわれ、ここからロータリーの知と心を学ぶ基となる。」

◎地域社会の広報に値する業績を紹介する。

### (1)ロータリー財団奨学金事業

全世界のRC会員の寄付金を基金とする世界最大級の国際的育英・福祉厚生財団。1947年開始以来、多数の奨学生が国際親善の実をあげている。日本奨学生の中から、緒方貞子氏(国連高等弁務官)、宮野成二氏(福岡大学学長)、松尾葉子氏(フランス最高のコンクールで世界初の女性指揮者)、その他、

多数輩出。

### (2)高校生の国際交換留学事業

1959年以降、日本のRCは海外RCと提携高校生の交換留学を行っている。期限は1年及び短期。留学中は先方のRC会員家庭に滞在することから国際理解、友好親善に役立ち、留学中の安全が期待される。日本よりの交換生は4000名をこえている。

### (3)(財)ロータリー米山記念奨学会事業

1953年、日本のロータリー創始者・米山梅吉氏を記念して設立、日本のRtn.が後援、民間国際奨学金団体として日本最大、基本、運用財産は約84億円、奨学生は計5,634名。年 - 1,000名を目指す。

### (4)ポリオ・プラス・キャンペーン

RIの事業として最大のもので、2億3000万\$を集めてWHOと提携して西暦2000年までに小児マヒを地球上から追放するために活躍中。

- メキシコ北部マデラは8年間にわたり接種中。
- ベラクルス州で予防接種率95%達成。
- ハラバにおける接種率は95%と報告された。

### (5)直接海外援助事業(WCS)

日本のRCは発展途上国のRCの依頼に応じ活発な奉仕を行っている。村落に井戸掘、医療、小学校、農業技術、救急車、消防車ほか多数をインドなど23ヶ国355件のWCS、継続奉仕などの草の根海外奉仕に各RCが意欲的に取り組んでいるが、さらなる活躍を期待されている。

## ロータリー理解推進月間にあたって



バスター・ガバナー  
菅生 浩 三

ロータリーの存在意義はサービスの理念 “The Ideal of Service” にあり、私どもはロータリーに入学することによって綱領中のサービスの理念を受諾し、その意義をしっかりと認識して実現して行くことを自覚しています。

人間は自分の責任で一人で生きて行かなければなりません、同時に一人では全く生きて行けない存在であります。人間は、他人様の職業や社会活動の成果を利用し、物質的に衣食住をはじめ色々な需要を充たし、精神的に他と補完し合って、はじめて生を完うすることができます。従って、自分自身も、自分の職業や社会活動の少しでも良質の成果を他人のために社会のために提供して行く社会的な責務を負っています。このような社会的責務を自覚して実践することが、サービス Service でありましょう。本来は人間社会の根底を流れる普遍的な真理であり、欧米の社会にあっては、日常の社会意識なのでしょう。

ロータリーは、現在数多くの困難な問題に当面しています。例えば国内的には、ロータリーの核心であるサービスの理念が真に理解されているでしょうかという問題があります。何故ならば、サービスの理念は、個の確立と当事者とする社会意識や価値感を前提とするものでしょうが、わが国におきましては、周辺の社会環境を他律的に与えられた生存環境として捉え、それへの対応の範囲と限度内でのみ個を認識するという適応的な社会意識と価値観を前提とする精神的状況にあり、そこにはサービスという観念が存在するかどうか疑問であるからであります。1920年ロータリーのわが国導入にあたり、The Ideal of Service という決定的用語の邦訳として「奉仕の理想」という訳語があて

られました。わが国社会に存在しないサービスを解説する作業の困難さはともかく、この訳語は適確ではありませんでした。米山梅吉氏は、Service の訳語として仮名書きのサービスをあて、決して奉仕の語を用いられませんでした。

国際的な場では、問題はさらに複雑な様相を呈して来ます。サービスの理念は、前述のとおり、欧米社会の個の確立と当事者意識を基調とする社会意識や価値観を前提とするものですが、世界のすべてがこのような精神的体質の社会ではありません。それぞれ独自の社会意識や価値観と宗教などを前提として存在し、歴史と伝統によって民族的資質や社会的な条件が多様な世界の各地域に、欧米社会のサービスの理念をそのままの形で提唱して理解を求めて行くだけでよいものでしょうか。元来サービスの理念は、人間社会一般に通ずる普遍的な真理で、欧米社会に特有のものではありませんが、欧米社会特有の社会的な形式の中に覆われて存在しています。同様に、わが国ははじめ非欧米的な社会の精神的風土にも、人間社会である以上その普遍的な真理であるサービスの理念が存在しているのでしょうか、それぞれ特有の社会的形式の厚い壁の中に覆われて存在し、意外とその認識が困難である場合が多いと思われる。私どもは、サービスの理念から欧米社会特有の社会的形式を取り除いて純粋なものとして取り出して、非欧米社会の人達にその社会特有の社会的形式の壁を注意深く排除しながら呈示して、その理解と実践を求めて行かなければなりません。このような工夫と努力を尽くすことで、ロータリーの真の国際的な理解が実現するでありましょう。

さらに付言しますと、只今の私どもの社会は、

欧米流の人間資質の無制約な開発の結果、経済と科学技術によってその大半を占められ、人間自体とその環境に課せられた障害は、殆ど私どもの存在の容量の限界に近づきつつあります。なかんづく、知能は、個人的資質の中核であることを当然の前提として、その開発と利用が個人の自由と恣意に委ねられておりますが、人間の存在自体が社会の制約に服する以上、知能もまた例外ではありえません。ただ、知能に対する外的制約の限界は、歴史的に実証済みであります。知能に対する制約

は、人の心の内に自覚され形成されるものでなければなりません。ロータリーの提唱するサービスの理念は、正にこの要請に応えるものでありましょう。私どもは、サービスの理念の普及により、未だに解決できていない知能の内的な制約の形成、競争の適切な管理、真の自己責任の確立といった根本課題の解決に向けて着実に前進し、人間社会の相互理解と平和を実現しうることとなるのではないかと思うのであります。

## ◆◆◆ 災 害 の 急 報 ◆◆◆

### ◆1994年10月18日

去る9月19日、パプア・ニューギニアにおいて2つの火山が噴火し、ラバウルの街を破壊いたしました。9万の住民が避難を余儀なくされ、今後は、ラバウルの街の再建か、或は移転が必要となります。この一連の活動を援助するボランティアの協力と資材が必要となります。現在実施されている救援活動のために資金援助を希望されるクラブは、「RI District 9600 Finance(国際ロータリー第9600地区救援資金寄付)」と明記され、National Bank of Australia, 308 Queen St, Brisbane, Qld., Australiaの口座番号084-004-03-794-5892まで直接ご送金願います。尚、詳細については、DG Bill Waterrfield, 15 Herrina Court, Karana Downs, Qld, 4306, Australia, 電話番号：61-7-2010741、ファックス：61-7-2011810までご連絡願います。

### ◆1994年10月28日

今年の冬、セネガル地方北部を襲った集中豪雨に続いて、先頃、セネガル川が氾濫し、サン-ルイ(Saint Louis)市と河口沿岸の三角州地域周辺の多くの街が洪水に見舞われました。家屋、農耕地および農作物が全滅し、また何万もの人々が住居を失いました。損害は、米貨で100万ドルと予測されています。一連の救援活動のための援助を希望されるクラブは、「Rotary International 9600 Fund(国

際ロータリー第9600地区災害救援資金)」と明記され、BICIS, 2 avenue Roume, Dakar, Senegal の口座番号9521-770560-70まで直接ご送金願います。更に、医薬品、浄水装置、一般用テントおよび日除けテントも必要とされています。詳細については、DG Alassane Mar, BP 2523, Dakar, Senegalまでご連絡願います。電話番号は、221-32-33-78、ファックス番号は、221-32-73-13です。

### ◆1994年11月4日

ゴダーバリー(Godavari)川の氾濫による洪水がカーマム(Khammam)東部と西ゴダーバリー地域を破壊しました。第3150地区ガバナーの報告によりますと、農作物、家畜、及び家屋の損害を含め、被害は米貨160万ドルに上ることが予測され、およそ38,000の住民が避難を余儀なくされています。救援活動のための資金援助を希望されるクラブは、「第3150地区災害救援資金」と明記され、国際ロータリーを受取人として、Rotary International, c/o Harris Trust Savings Bank, P.O. Box 71394, Chicago, IL 60694-1394, U.S.A.宛にご送金願います。又、救援物資の寄贈も要請されています。尚、詳細については、地区幹事の、M.R.K. Murthy, Prakash Nagar, Narsaraopet 522 601, Andhra Pradesh, Indiaまでご連絡願います。

国際ロータリー第2660地区  
94～95年度  
第2回財団学友委員会報告書

財団学友委員長 大井 勝利(東大阪西)

日時/平成6年10月7日(金曜日) PM5:00～

場所/大阪国際交流センター1F

レストランバンジー特別室

出席者/山中バストガバナー、熊澤ガバナーノミニ、村田地区幹事、財団学友委員会、大井委員長、吉川副委員長、西村委員、岸本委員、吉川委員、簡委員

推薦RC	大阪北淀	吹田西	阿倍野
顧問ロータリアン	元木英輔	石崎克弘	三木茂
奨学生候補者	長井克巳	小坂満賀	大野陽子
留学希望国	イギリス	イタリア	イタリア

◆議題

1. PSC例会出席日程について
2. 学友委員会とPSCメンバーとのオリエンテーションについて(相互の親睦を深める目的)
3. 学友名簿とPSC活動報告の発送完了について
4. その他

第2回PSC例会報告

94～95バストサービスクラブ(PSC)書記 柘植 尚則はじめに藤本亮会長以下、94～95年度PSC役員が挨拶に立ち、続いて参加者の自己紹介がなされた。95～96年度奨学生候補者(3名)と顧問ロータリアンに対してPSCの由来、歴史、活動内容などが説明された後、留学について意見が交わされた。候補者の内2名はイタリアに留学を希望しており(残り1名はイギリス)、残念ながらイタリア留学経験者の出席は得られなかったものの、準備も含めた独特の事情について幾つかアドバイスが出された。また、留学先でのローターアクトの参加も強く勧められた。

一方、帰国奨学生に対しては、11月のロータリー一月間中にクラブで講演するよう要請があった。

さらに、今後のPSC例会のあり方(卓話の導入など)やPSC会員のライラへの参加も検討された。

第2回

クラブ規定情報委員長会議報告

地区規定情報委員長 土井 正裕(大阪北)

1. 日時・場所

1994年11月30日(水) 14:00～16:50

YMCA会館

2. 出席者

- 78クラブ中70クラブから73名。
- 地区から、大森慈祥クラブ奉仕部門担当バストガバナー、古田敬三バストガバナー(1995年1月23～26日にベネズエラのカラカスで開催されるRI規定審議会に当地区のクラブを代表して出席され、採決に加わられる代表議員)、地区規定情報委員:委員長以下6名、地区幹事2名。

3. 議事

大森バストガバナー、古田バストガバナーのご挨拶の後、土井地区規定情報委員長から、イ、1995年規定審議会で審議される148件の制定案のうち、クラブの運営および活動に関係深い案件(100件余)の内容を説明し、質疑応答を行い、各クラブで各提案について賛否の意見をとりまとめ、12月15日までに地区に提出されるようお願いした。(地区でクラブの賛否をとりまとめ、古田バストガバナーに報告する。)

ハ、規定審議会終了後、3月下旬頃に、第3回・クラブ規定情報委員長会議を開催し、原案通りおよび一部修正のうえ採択された案件を説明する。終わりに、古田バストガバナーから、クラブから提出されるご意見を参考に、規定審議会での賛否の表明を行うとのご挨拶があり閉会した。

なお、提案148件のうち、

- 日本のRCからの提案:大阪RCなど2RCから2件
- 日本の地区からの提案:2650地区など2地区から5件
- RI理事会からの提案:16件

## IGF 第3組 報告書

フォーラム委員長 斎藤 正己(門真)

日時：1994年10月1日(土) 12:40~17:30

場所：松下電工株式会社多目的ホール

主催：R I 第2660地区ガバナー 中野 董夫

ゼネラルリーダー・パストガバナー 古田 敬三

来賓：パストガバナー 松本 良諄

パストガバナー 菅生 浩三

ガバナー・ミニ 熊澤 忠躬

IGF 地区担当幹事 仲野 欣弥

地区大会委員長 松本重太郎

地区財団情報委員 西川 豊蔵

地区米山奨学委員 渋谷 敏郎

参加クラブ：

大東、枚方、枚方くずは、交野、守口、  
四条畷、寝屋川、門真各RC

出席登録会員数：269名 参加者数：211名

〈テーマ〉

「21世紀を迎えるに当たって、われわれロータリアンは何をなすべきか」

近年、豊かな社会が実現しつつある反面、環境問題をはじめ地球規模の多くの課題をかかえるに至っている。来るべき21世紀、われわれロータリアンは、何をなすべきか、4つのサブテーマについて考えることにした。

〈サブテーマとパネリスト〉

- A. 環境保全 中園 直樹(守口)
- B. 高齢者対策 樋口 秀和(大東)
- C. 青少年対策 中 一皓(枚方くずは)
- D. 国際平和 吉川 稔(寝屋川)

〈フォーラム〉

各サブテーマについて、パネリストから問題提起を行い、それぞれ5つずつのテーブルに別れ、各テーブルリーダーの司会でバズセッションを行った。(サブリーダーが記録)

討議には来賓も参加され、活発な議論が展開された。討議内容は、サブテーマ毎に1テーブルのリーダーからそれぞれ発表された。

〈特別講演〉

「21世紀を迎えるに当たり、日本人はどうあるべきか」講師の京都大学高坂正堯教授は「文明病を避け、共存共栄していくには、発展するアジアから学ぶべきだ」と話された。

〈古田敬三ゼネラルリーダーの講評〉

各パネリストが打ち合わせ等で予期した以上の確に問題提起され、高坂先生からも関連して多くの示唆を与えられた。短時間ながら、内容の濃いIGFであった。

〈中野董夫ガバナーの講評〉

熱心な議論から何かを汲み取っていただければと思う。おかげで良い機会が持てた。

〈フォーラム委員長から感謝〉

さいわい古田敬三ゼネラルリーダーの暖かいご指導と各クラブの会長はじめ会員各位の熱心な参加を頂き、ビアパーティで懇親を深めることもできた。不行届きをおわびするとともに、皆様のご協力に深く感謝します。



1994~1995年度

IGF 第6組を終えて

会長 平田 豊(大阪)

国際ロータリー第2660地区、第6組のIGFは、10月8日(土)、リーガロイヤルWNCBで行われました。

大阪RCがホストとなり、第6組11のクラブが参加し、当日の登録者は415名を数え、熱のこもつ

たフォーラムとなりました。中野ガバナー、坂東ゼネラルリーダーをはじめ、バストガバナーにも、多数来賓としてご臨席を賜り、ご指導ご鞭撻を頂いて無事終了したことを喜んでいる次第であります。

今回のフォーラムは、主題を「大阪の都市格について」といたしました。大阪RCの会員であり、大阪商工会議所の会頭である大西正文氏に基調講演をお願いし、そのあとそれをベースにして、「人が集まる町」づくりについて、各界の権威の方々にパネルディスカッションで、問題を掘り下げて頂いた次第であります。コーディネーターを、大和ハウス工業・石橋会長にお願いし、パネリストは、大阪市・佐々木助役、千里文化財団・湯浅専務理事、オーストラリア総領事館・ウィルソン総領事の各氏に、それぞれの立場から熱心なご討議を頂き、有益な問題提起をして頂きました。

国際ロータリー、ハントレー会長は、今年度のテーマとして、“Community Concerns”を提唱されていますが、新空港の開港で、関西がクローズアップされている今、われわれの住む町、働く町が如何にあるべきか、お互いに真剣に考えるべき時期に来ている様に思われます。

今回のフォーラムで討議された色々の問題が、われわれロータリアンの奉仕活動に、些かでも役に立つて呉ればと祈っている次第であります。

終りに、ホストクラブとしては、種々不行届の点があったにもかかわらず、ガバナーはじめ関係各位の熱意によって、このフォーラムを無事に終えることが出来たことに、深い感謝の念を捧げる次第であります。



## 研究グループ交換委員会 スウェーデンへ 「派遣チームメンバー決まる」

研究グループ交換委員長 大内 昭男(大阪鶴見)

地区GSE委員会が発行している「GSE情報」10月1日号で、R I-2400地区スウェーデンチームのメンバーをご紹介しましたが、当地区から派遣するチームメンバーが決まりました。

派遣応募メンバー8名の中から4名を選考するため、10月15日(土)にホテル京阪京橋で、英語と日本語による面接試験を行いました。当日は、中野ガバナー、熊沢ガバナーノミニ、山中バストガバナー財団委員長の外、中園チームリーダー(守口RC)、外部からは、ミス・スーザン・イムリー(英国)とミスター・トーマス・ジョンソン(スウェーデン)、それに地区GSE委員全員が選考委員として面接採点を行いました。

更に、10月21日(金)にガバナー事務所、GSE委員会を開催、慎重に審議の上、次の4名を派遣メンバーとして決定しました。

チームリーダー(団長)中園直樹氏(守口RC)、  
(ガバナー月信12月号を参照下さい。)

### ◆チームメンバー◆

- ① 諫山 保次郎氏(37才) 大阪市役所  
ホストクラブ 大阪堂島RC
- ② 山本 泰氏(28才) アベノYMCA  
ホストクラブ 大阪天王寺RC
- ③ 川本 典美氏(32才) 国際親善協会  
ホストクラブ 寝屋川RC
- ④ 山田 有希生氏(27才) 京阪電気鉄道株  
ホストクラブ 大阪鶴見RC

前回のネブラスカ派遣チームは、女性3名、男性1名の混成チームでしたが、今回は、男性3名、女性1名の混成チームになりました。こんご、スウェーデンについての福祉をはじめいろいろな社会事情の勉強など、チームメンバーでオリエンテーションを受けて、来年4月22日、現地到着の予定で日本を出発。5週間ホームステイでお世話になり乍ら、職業研修をこなして、5月末に帰国することになっています。

# クラブ便り

## 東住吉区ボランティア・ビューロー

ガバナー月信編集委員会(大阪阪南)

私どものクラブでは東住吉区内のボランティアグループ(今川老人給食サービス委員会、家庭看護あいの会など)へ手を貸し大きく育てる事を考え、当クラブ創立20周年記念事業として、東住吉区社会福祉協議会(以下社協と称す)と協力し、ロータリークラブ後援による大阪市内で初めての区ボランティア・ビューローを1989年(平成元)2月に開所しました。現在でこそ超高齢社会を迎える準備としてボランティア育成が重要課題とされ、全市内の区社協にボランティア・ビューローが設置されていますが、其の当時としては、なぜボランティア・ビューローが必要なのか、なぜ地域住民の互助組織が大切なのか論議に時間が費やされていた時であります。そして3月末日にはクラブは、ビューロー開所に対して意義ある業績賞を受賞、今年で6周年を迎え、今日までを振り返ってみることにしました。

1988年(昭和63)6月にボランティア・ビューロー開設準備委員会が設置され、社協役員3名が委員に任命されて、市社協事務局や、大阪阪南ロータリークラブほか、区内外の関係者の協力を得て論議がすすみ、1989年(平成元)には東住吉区ボランティア・ビューローが誕生いたしました。区内ボランティア需給調整の窓口として、区民待望の開所となりました。

財政的には大阪市ボランティア活動振興基金からの助成金を主としていますが、大阪阪南ロータリークラブからの多大な援助がビューロー設置の早期実現につながりました。そして現在にいたるまでボランティア・ビューロー運営委員会には、大阪阪南ロータリークラブから3名が委員として参加、運営の充実に貢献いたしております。

開設当初は東住吉勤労青少年ホーム会議室を借

り、第一回ボランティア・スクールが、5日間にわたって開催され、67名が修了、ビューローのボランティアとして登録され、ボランティア派遣事業が始まりました。広報紙「ボランティア東住吉」が創刊され、そしてビューロー登録ボランティアの活動を中心に、ボランティア啓発のために年に2回全世帯に配布されています。

1991年(平成3)ビューローが区役所、区社協内に移転開設、受付時間の延長と共に、相談件数が当初より3倍近く増加、即ち区役所、福祉事務所、保健所に集まった区民が、そのまま気軽にボランティア活動について相談できる窓口に定着して、1992年(平成4)頃には、地区社協の「在宅介護をすすめる会」の修了者を含め、823名の東住吉区内の大きなボランティア組織に発展しております。





其後、ビューローでは区民公募のボランティア・スクールが毎年定期的開催され、その修了者は1993年(平5)には約150名の個人登録ボランティアが誕生しております。

●1993年(平5)度実績

登録ボランティア数

個人登録 150名、団体登録 824名(12グループ)

ボランティア需要調整事業

相談件数 291件、派遣件数 151件

延べ派遣回数 2426回、延べ派遣人数 2979人

東住吉区のボランティア登録数は市内トップクラスですが、ビューローは区民全員のボランティア参加を目標としています。今後もボランティアに関心のない人、間違ったイメージを抱いている人へ啓発をすすめ、ボランティア活動の輪を広げなくてはなりません。

1994年(平6)10月3日に東住吉区在宅サービスセンターがオープンしました。区社協が実施主体となりボランティア・ビューローが其のセンターに移転して、ボランティア啓発、需給調整の窓口として重要な役割を果たしております。ロータリークラブとしてはこの6年間、陰より援助してきておりますが、ボランティア活動は人間関係の大

切さを基本にして活動されているエネルギーに心をうたれ、私どもロータリアンの真心がボランティアを通じて世の中に広がる様、努力せねばなりません。

終りにのぞみ、東住吉区ボランティア・ビューロー、コーディネーター岡本房枝女史のご協力に厚くお礼申し上げます。



## 国際ロータリー第2660地区 国際交流・平和委員会

委員長 小山 雄三

International Skiing Fellowship of Rotarians

(略I.S.F.R.)ロータリアンのスキー愛好者による世界親睦の日本支部が設立されました。

スキーというスポーツの為、北海道札幌RCの加藤公人会員がお世話されて居ります。

1995年2月4日～11日 カナダ・バンクーバー

1995年2月5日～12日 イタリア・マドンナ

デル キャンピリオ

で大会が行われます。

入会ご希望の方は

〒060 札幌市中央区北四条西四丁目1番

加森ビル

加森観光株式会社 担当(藤田)迄お申し込み下さい。

TEL(011)221-9361

FAX(011)210-0055

# クラブ会長便り

## ◆会長方針

会長 佐藤 秀雄(茨木西)

茨木西ロータリークラブも1993年12月21日に国際ロータリーより第2101番目のロータリークラブとして認証頂き、第2660地区で77番目に出来た新しいクラブの会長に任命され早7ヶ月も過ぎ、私非才浅学の上その重責を考えますと身の引締まる思いでいっぱいです。しかし何分にも今日迄ロータリアンとして何の経験もない私にとって、ロータリークラブの運営とはどの様なものか、勿論特別代表、先輩ロータリアンから丁寧なご指導を頂いておりますが、殆どの事が今まで経験のない事ばかりで、ロータリー用語一つ一つから勉強しなければならぬ現状でございましたが、第2660地区大会、ガバナー公式訪問、認証状伝達式、会長エレクト研修及び地区協議会を経て、まだまだ良くわかりませんが、この頃ようやくロータリーについて薄明かりがさして来た様な気が致します。

ふり返って見ますと、他人への気くばりや思いやりもなく、本当に恥ずかしい次第です。皆様に大変ご迷惑をおかけ致しました事は、この場をおかり致し心より深くおわび申し上げます。まだまだ欠点だらけの会長でございますが、皆様と一緒に先輩ロータリアンの足跡に一步でも近づいて行く為努力致す所存でございます。それには皆様の好意と友情のご協力がなくては出来ませんので、どうかご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

今年度R I 会長ビル・ハントレーさんの国際ロータリーテーマは"Be a friend" 友達になろうと言う事だそうです。地元や職場で友達になろう。あなたへの思いやりコミュニティーコンサーン地域全体に広げる事によって"地域の人々と友達になろう"そこで今年度中野ガバナーとしましては、別にこれにつけ加えるものはなく、このまま進んで行きたいとの事でした。それに歴代ガバナー達の意欲満々の表われもあって、地区のプログラムが増えすぎた嫌いがあるのでもっと簡素化にする

べきだと言われています。そして終りに、全般的に既存クラブの会員は漸減の傾向にあるので、引続き会員増強に力を入れてほしいとの事でした。私もこの一年、この主旨に沿って行きたいと思えます。プログラムを遂行し、共通の関心事において力を発揮する事によって既存意識を養い、結束の強い強化を援助する事によって遠く離れた人々と友達になろう、世界理解の為に、地域の関心事を世界の関心事に広げる事によって友達になろう。それにはロータリアンの皆様は立派なご職業をお持ちだから、クラブにおいて例会出席の向上を計り、お互いを知り合う為に会員相互の親睦を深め、自己紹介や卓話もやりましょう。又職場を通じて友達をつくりましょう。その為には地域社会において優秀な人々をお迎えしたいと思います。その事を強く希望しますので、どうか私の意を介して会員増強を皆さんよろしくお願い申し上げます。それはメンバー同士の友達をつくらうと言う主旨に沿ってクラブ奉仕、会員増強、出席、親睦、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、各委員長の方にはとくにお忙しい事と思えますが宜しくお願い申し上げます。

## ◆大役を迎えるに当り

会長 高木 一郎(枚方)

7月1日が目前に迫り、愈々身の引き締まる思いがしますと同時に歴代の会長の御苦勞が痛切に感じられます。

又、此の度はR I 会長にビル・ハントレー氏、第2660地区ガバナーには中野董夫氏が就任され、御立派な方々の御指導を受けて"BE A FRIEND"を實踐して奉仕活動を日々行う事は大変に各ロータリアンにとって此の上なき幸せな事と思えます。又、特に、中野ガバナーのコミュニティーコンサートはR I のテーマの具体策として必要な事です。

枚方ロータリークラブは、会員増強に一段と努力を行うと同時に「なごやかな例会」を行い、バランスの取れた一段と向上したクラブに持って行きたいと思っております。

## ◆ごあいさつ

会長 吉岡 重樹(大阪本町)

大阪本町ロータリークラブも創立三周年を過ぎ、第四代目会長の重責を担う事となりました。池田初代会長を中心に二代目、三代目と会員皆様方の努力と協力で、「心豊かに感性あふれる楽しいクラブ」づくりの基礎固めはほぼ達成されました。又、当クラブも会員増強を重ね、70名近い中堅クラブ迄成長致しました。心からその労に感謝申し上げますと共に、敬意を表したいと存じます。

新年度は三年間の推移を冷静に振り返り、良き点はあくまでも踏襲し、軌道修正すべき点は、協議の上、蛮勇をふるって改善し創立五周年への継ぎの役割を会員の皆様方の御協力を得て、果して行きたいと考えております。

当クラブは親睦、友好面では充実しておりますが、新入会員も年々増加しており、更なる「和」を強調の上「明るく、楽しく、そして厳しく」を合言葉にクラブ運営並びに、奉仕活動に努力して行きたいと考えております。又、ロータリー情報委員会と協力の上、創立原点に帰りロータリーの基本の指導を合わせて実施致したい。

力不足の身ではありますが、精一杯任期中は頑張っていく所存でございますのでよろしくお願い致します。

## ◆創立34年を迎えて

会長 西原 房三(守口)

我がクラブは創立34年目、現在会員数84名、内女性会員3名、なごやかな雰囲気での例会です。最近複数の女性会員の動きもあり期待しております。

当クラブ20周年記念事業として発足して以来継続しているフィリピン、ネグロス島への医療奉仕及育英奨学金制度(7年前から開始)は昨年で14回目になりました。現地バコロド市では医療奉仕団への感謝と敬愛の気運が高まり連続10年以上参加の舟橋透、井上幾之進、中村勲各会員にバコロド市から名誉市民の称号が贈られました。誠に名誉な事で感激しております。今年も11月19日~11月23日の間、17~18名のメンバーで15回目の参加を

目指しております。

今年に入り'95~'96年度ガバナーノミニニーに当クラブの熊澤忠躬会員が選ばれました。クラブとしてはその支援態勢に万全を期すべく努力致しております。地区内全ロータリアンのご協力を切にお願い申し上げます。

## ◆クラブに思う

会長 入江真三郎(大阪船場)

私はロータリアンとして日も浅く、真のロータリーを理解するには、まだ日が足りない様であります。

私の考え方が正しいとは思いませんし、発表するにはふさわしくないとと思いますが、卒直に現在考えている事を述べさせていただきます。

昔のロータリーはいざ知らず、現在のロータリアンとは私をふくめて非常に小粒の人が多くなっていると思います。ロータリーの精神とは奉仕の哲学であり、“超我的奉仕の精神”との事であります。永い歴史のあるロータリアンが考えぬいた叢知によって出来た結論であると思います。私も決して反対と考えるものではありません。併し現在のロータリーの立場として果してその存在意義がそこにある事に説得力があるかと云うことです。世は不況の真直中にあります。会員の何割かの人には自己の企業の存続に疑問を感じている人もあると思います。今のロータリーとしての存在意義はもっと次元の低い時点に於ても外に多くあるのではないかと感じております。ロータリーは立派な組織の上になっております。考えを一点に強調する必要はないのでしょうか。私としまして今、考えている事は、このせちがらい世の中に於て会員が少しでもなんとなく精神的な安堵が得られるクラブであってほしいと感じております。

クラブに集まれば、何んとなくほっとする。クラブの例会を始め全ての会合は万障繰合せて出席したいと思う。そんな雰囲気のあるクラブになりたいと感じております。具体的に何をすればよいかわかっておりません。努力目標として目ざしたいと考えております。

## 1994～'95年度「卓話銀行」のご案内(追加)

## ロータリアン講師

## 〈奉仕活動その他〉

クラブ名	氏名	テーマまたは分野	職業分類その他	住所・電話番号、その他特記事項
大阪 阪和	あおき よう 青木 洋	「ヨット 信天翁(アホウドリ)二世号の 世界一周」	青木ヨット倶 ロータリアン国際ヨット同 好会日本事務局長	〒641 和歌山市東高松3-6-16 ☎0725-22-7055
大阪 東南	たかぎ しょういちろう 高木正一郎	「宝石の話」 (裏話・騙されない 見分け方)	宝石卸販売 日本宝石共同組合理事 サンク宝石スクール主宰	〒540 大阪市中央区北浜東1-17 北川ビル ㈱徳商(ジュエリーサンクグラン)社長 ☎06-941-6240

## 文庫通信(第87号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その2

(「」内年月は初版時)

- ◎「素顔のロータリー：1974年9月」 三宅徳三郎 92頁  
[申込先 高松 R C TEL.(0878)22-3555代]
- ◎「ロータリーは人を作る：1975年6月」 佐藤千壽 293頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリー入門—或るガバナーの手記：1975年10月」 平島健次郎 273頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリアンのお題目：1979年11月」 塚本義隆 29頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「奉仕こそが我が職業：1980年2月」 小中義美 85頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「これがロータリー：1981年2月」 小中義夫 120頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ポール・ハリスの故地をたずねて：1981年10月」 前原勝樹 25頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーを考える：1982年3月」 飯沼剛 33頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「わたしのロータリー 50年：1983年8月」 直木太一郎 194頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]

## 1994年11月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	11月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	11月末 会員数	増減	出席率	例会	順位			
大 東	69	70	+1	100.00	5	1	大阪なにわ	60	61	+1	87.00	3	76			
東 大 阪	83	85	+2	95.45	4	50	大阪南西	70	73	+3	97.58	4	34			
東大阪東	68	69	+1	96.68	4	41	大 阪 西	101	99	-2	98.68	4	18			
東大阪中	59	58	-1	92.77	4	68	大阪大手前	65	65	0	98.36	4	22			
東大阪西	57	60	+3	95.34	4	51	大阪大淀	71	71	0	95.67	3	48			
枚 方	61	62	+1	98.31	5	23	大阪西北	83	84	+1	96.50	5	43			
枚方くずは	56	59	+3	98.25	3	24	大阪西南	115	120	+5	100.00	4	1			
茨 木	59	57	-2	100.00	4	1	大阪船場	58	58	0	97.41	4	36			
茨木東	53	52	-1	97.38	3	37	大阪心斎橋	75	82	+7	97.90	4	30			
茨木西	34	36	+2	93.10	4	64	大阪城北	54	62	+8	100.00	4	1			
池 田	55	59	+4	92.77	4	68	大阪そねぎき	55	54	-1	97.24	4	38			
池田くれは	51	51	0	93.22	4	63	大阪住之江	47	47	0	97.65	4	33			
門 真	32	30	-2	98.61	3	19	大阪住吉	86	82	-4	94.54	4	56			
交 野	48	49	+1	94.80	4	54	大阪天満橋	102	104	+2	93.97	3	58			
箕 面	59	62	+3	98.24	3	26	大阪天王寺	50	50	0	86.50	4	77			
箕面中央	56	56	0	95.53	4	49	大阪東南	62	62	0	99.03	5	17			
守 口	84	86	+2	93.30	4	61	大阪鶴見	44	44	0	90.72	5	74			
寝 屋 川	58	58	0	93.50	4	60	大阪梅田	65	67	+2	94.80	5	54			
大 阪	309	311	+2	85.59	4	78	大阪梅田東	61	61	0	100.00	4	1			
大阪阿倍野	61	62	+1	93.24	4	62	大阪うつぼ	74	75	+1	96.89	4	40			
大阪ちややまち	63	64	+1	97.98	4	28	大阪淀川	83	84	+1	97.89	3	31			
大阪中央	62	62	0	100.00	3	1	千 里	72	77	+5	98.18	5	27			
大阪堂島	58	59	+1	97.76	4	32	摂 津	52	52	0	98.44	4	20			
大阪阪南	75	75	0	98.37	5	21	四 条 畷	23	25	+2	90.21	4	75			
大阪阪和	49	48	-1	90.80	3	73	吹 田	74	73	-1	100.00	3	1			
大 阪 東	146	155	+9	97.96	3	29	吹田江坂	54	55	+1	100.00	5	1			
大阪東淀	70	68	-2	95.97	4	45	吹田西	65	67	+2	100.00	4	1			
大阪平野	55	55	0	100.00	3	1	高 槻	69	71	+2	93.64	4	59			
大阪本町	67	68	+1	97.52	5	35	高 槻 東	55	57	+2	99.52	4	16			
大 阪 城	14	17	+3	96.43	4	44	高 槻 西	36	40	+4	100.00	3	1			
大阪城南	78	76	-2	100.00	4	1	豊 中	74	74	0	95.26	5	52			
大阪城东	67	68	+1	100.00	4	1	豊 中 南	55	57	+2	100.00	3	1			
大阪柏原	54	59	+5	91.53	5	71	豊中一 豊中二 豊中三 豊中四 豊中五 豊中六 豊中七 豊中八 豊中九 豊中十 豊中十一 豊中十二 豊中十三 豊中十四 豊中十五 豊中十六 豊中十七 豊中十八 豊中十九 豊中二十 豊中二十一 豊中二十二 豊中二十三 豊中二十四 豊中二十五 豊中二十六 豊中二十七 豊中二十八 豊中二十九 豊中三十 豊中三十一 豊中三十二 豊中三十三 豊中三十四 豊中三十五 豊中三十六 豊中三十七 豊中三十八 豊中三十九 豊中四十 豊中四十一 豊中四十二 豊中四十三 豊中四十四 豊中四十五 豊中四十六 豊中四十七 豊中四十八 豊中四十九 豊中五十 豊中五十一 豊中五十二 豊中五十三 豊中五十四 豊中五十五 豊中五十六 豊中五十七 豊中五十八 豊中五十九 豊中六十 豊中六十一 豊中六十二 豊中六十三 豊中六十四 豊中六十五 豊中六十六 豊中六十七 豊中六十八 豊中六十九 豊中七十 豊中七十一 豊中七十二 豊中七十三 豊中七十四 豊中七十五 豊中七十六 豊中七十七 豊中七十八 豊中七十九 豊中八十 豊中八十一 豊中八十二 豊中八十三 豊中八十四 豊中八十五 豊中八十六 豊中八十七 豊中八十八 豊中八十九 豊中九十 豊中九十一 豊中九十二 豊中九十三 豊中九十四 豊中九十五 豊中九十六 豊中九十七 豊中九十八 豊中九十九 豊中一百	58	56	-2	91.91	4	70			
大 阪 北	182	184	+2	91.45	4	72	豊中千里	43	43	0	94.20	4	57			
大阪北梅田	73	76	+3	94.93	4	53	八 尾	79	84	+5	98.25	4	24			
大阪北淀	56	57	+1	96.93	4	39	八尾中央	50	48	-2	95.91	5	46			
大阪御堂筋	57	62	+5	93.01	3	66	八 尾 東	55	56	+1	92.16	4	69			
大 阪 南	192	197	+5	93.08	5	65										
大阪みなと	30	34	+4	95.84	3	47										
大阪中之島	51	52	+1	100.00	3	1	クラブ数	78	期初会員	5,392	11月末会員	5,496	増 減	+104	平均出席率	96.13
大阪難波	86	88	+2	96.58	3	42										

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1994)

池田 雄	東大阪東	RC	10/4
※新井 文三	大阪住吉	RC	10/5
関 文男	東大阪	RC	10/7
山下 勝弘	東大阪	RC	10/7
※細江 重司	大阪東淀	RC	10/7
飯尾 幸	大阪大手前	RC	10/13
毛利 進	大阪平野	RC	10/13
佐藤 雄彦	東大阪西	RC	10/13
吉田 洋	大阪阪南	RC	10/14
綾井 治一郎	大阪阪南	RC	10/14
※三谷 喜彦	大阪難波	RC	10/14
大地 庸元	大阪難波	RC	10/14
高木 清太郎	大阪城東	RC	10/14
平田 正昭	箕面中央	RC	10/20
※加納 真治	東大阪東	RC	10/24
森 幸雄	東大阪東	RC	10/24
堀井 礼三	東大阪	RC	10/24
眞鍋 礼三	東大阪	RC	10/31
※水谷 弘	東大阪東	RC	10/31
ベネファクター			
西川 豊蔵	高槻東	RC	10/25

※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました。

竹村 秀雄	東大阪	RC	
竹中 照次	東大阪	RC	
立岡 寛次	東大阪	RC	
吉川 忠章	東大阪東	RC	
吉城 鉄也	東大阪西	RC	
木下 久則	交野	RC	
藤井 邦夫	大阪東	RC	
※北村 昌幸 <small>(5回)</small>	大阪東	RC	
※村上 淳	大阪東	RC	
※大島 長造 <small>(3回)</small>	大阪	RC	
尾崎 達郎	大阪平野	RC	
遠田 義昭	大阪城南	RC	
吉治 仁義	大阪北	RC	
桜井 明	大阪難波	RC	
堀家 太一	大阪なにわ	RC	
柴田 俊明	大阪なにわ	RC	
難エニオン <small>配せん人紹介所</small>	大阪淀	RC	
大岡 弘治	大阪城北	RC	
※種田 憲次	大阪住吉	RC	
※森山 貞信	豊中	RC	
栗本 武三	豊中南	RC	
※八田 昌和	豊中南	RC	
※井関 正和	豊中南	RC	
森田 治男	豊中南	RC	
谷川 勝巳	豊中 国際 大阪 港	RC	

※印=2回以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。

須賀 好富	東大阪	RC	
田中 健次	東大阪	RC	
徳美 信龍	東大阪	RC	
氏野 隆司	東大阪	RC	
福田 順吉	大阪	RC	
福平 順次	大阪	RC	
金森 順次郎	大阪	RC	
笹井 敏之	大阪	RC	
北川 勝治	大阪	RC	
山本 武男	大阪東	RC	
佐野 元英	大阪平野	RC	
東西 和夫	大阪平野	RC	
吉本 秀章	大阪平野	RC	
石本 和洋	大阪城	RC	
石田 豊司	大阪北	RC	
浅沼 健一	大阪南	RC	
岩田 宙造	大阪南	RC	
松島 逸郎	大阪東南	RC	
野崎 瞭一	大阪東南	RC	
阿部 成之助	大阪鶴見	RC	
今堀 幸雄	高槻南	RC	
飯野 敏伸	豊中	RC	
清水 正章	豊中	RC	
宮内 敏光	豊中	RC	
中村 惠宏	豊中	RC	
田田 比登	豊中	RC	
大岩 崎博	豊中	RC	
寺村 幸雄	豊中 国際 大阪 港	RC	

## お知らせ

## ■訂正とお詫び

- 10月号11頁の「卓話銀行のご案内」の教育・文化・趣味の欄で誤りがありましたので訂正とともにお詫び申し上げます。

(誤) 小佐田定治 TEL. 0722-51-3300  
(正) TEL. 06-886-3495

- 12月号13頁の「ロータリー財団寄付一覧表」の使途指定寄付ベネファクターの欄で誤りがありましたので訂正とともにお詫び申し上げます。

(誤) 大阪天王寺 1 → (正) 0

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野肇夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 2月



Feb.1 1995  
NO.8

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

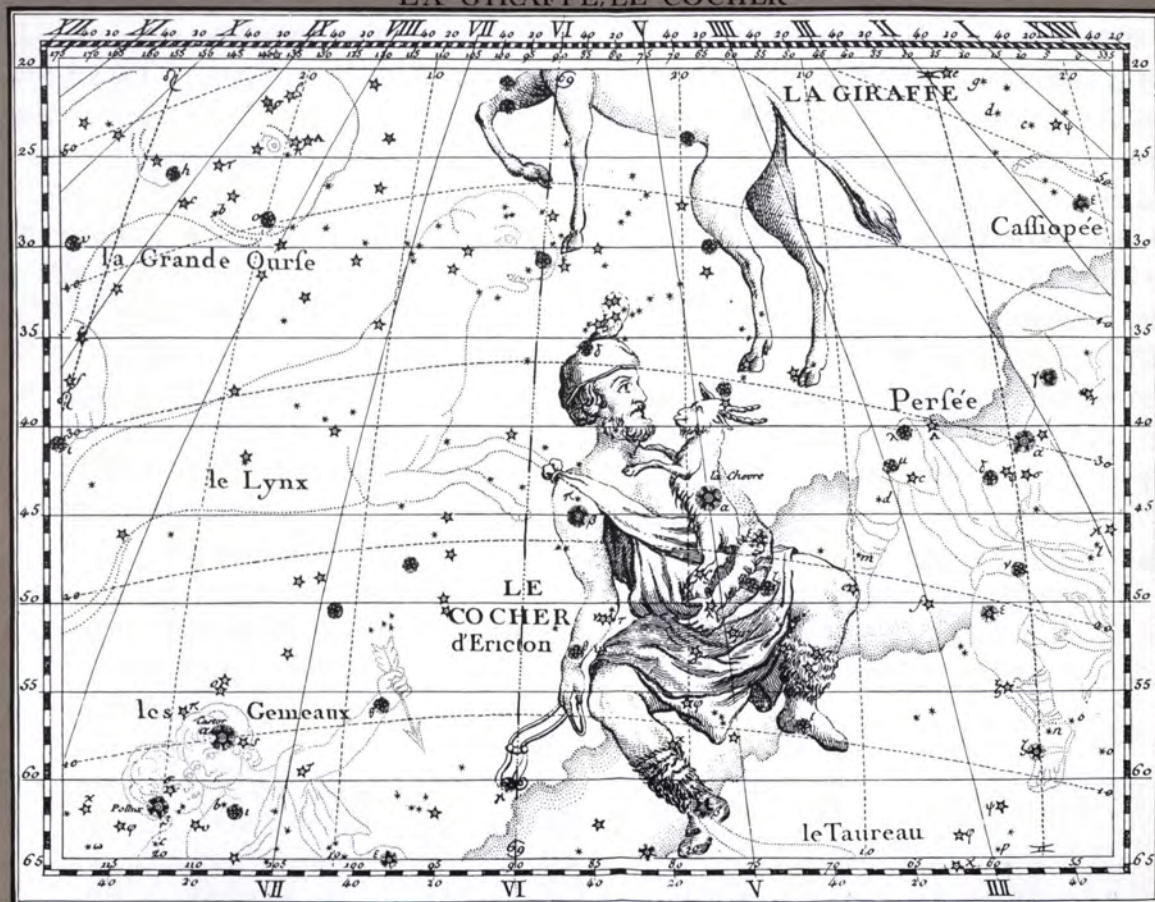
**BE A FRIEND**

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野肇夫**

#### LA GIRAFFE, LE COCHER



#### 今月の星座(2月)

天の川の中に座っている羊飼いの姿に描かれているが、星座の名はぎよしゃ(馭者)である。左肩にとまらせているカペラ(雌の仔山羊)と同じ名前の一等星が輝いている。

記 中野肇夫

# 阪神大震災とロータリー

第2660地区 社会奉仕部門担当  
バストガバナー

廣瀬 勘一郎



今般の兵庫県南部地震で不幸にして、一命を落された方々に心よりお悔やみ申し上げますとともに、ご冥福をお祈り申し上げます。

又、被災者の方々に対しましては、衷心よりお見舞申し上げます。

ロータリアンの中にも、この災害に遭遇された方も多くおられますが、今こそ、本来のロータリークラブの精神に立ち返り、社会奉仕活動として、被災者に対し、早急に、救済の手を差し伸べなくてはなりません。

早速、当地区ガバナー方針として、クラブメンバーに対し義援金の拠出を要請されました。このことに対し、我々ロータリアンとして、こぞって協力することは云うまでもないことであります。しかしながら、当地のロータリアンとしては隣接地区の大災害に対してお金を寄付することだけで、奉仕活動の全てが終わったとは云えません。同時に、ボランティア活動もあわせて実行してはじめて本当の支援と云えるのではないのでしょうか。

必要とされている、救済措置としては、思いつくまま挙げてみますと、その方法としては、例えば、

1. 献血
2. 当面の生活のための必需品の提供
3. 医療や医療品の提供
4. 復興に際しての子供たちの面倒をみたり、両親を亡くした子供たちに対する里親等に対する応援
5. 個人の空き部屋や会社の施設の一時的な住まいとしての提供

等が考えられますが、これ以外にも緊急的な措置や中長期的な支援はまだまだ必要で、ロータリークラブの社会奉仕部門は勿論のこと、職業奉仕部門、青少年奉仕部門並びに、クラブ奉仕部門がこぞって共同奉仕の実をあげるべき性格のものであります。

今こそ救済の手が待ち望まれております、我々ロータリアン一人一人が、各クラブが、地区が、救済に立ち上がることこそが、ロータリアンに課せられた使命と確信し、ロータリークラブの奉仕の理念を念頭において、積極的にその活動を展開すべきときです。

平成7年1月23日

## お見舞い

ガバナー 中野董夫

兵庫県南部地震の被害は甚大であり、被災地の皆様にはまことにお気の毒と申さざるを得ません。当第2660地区のロータリー・クラブ会員の中にも被災地にお住まいの方が多数おられます。それらの方々に心よりお見舞い申し上げます。



# 世界理解月間について

バストガバナー

古田 敬三



国際ロータリーでは1984年以来毎年2月を「世界理解月間」と定め国際奉仕並びにその目標である国際親善、平和推進を強調しています。

今から89年前の1905年2月23日アメリカの青年弁護士ポール・ハリスは荒廃した都市シカゴで鋳山技師のガスターバス・ローア、洋服商のハイラム・シヨーレー、石炭商のシルベスター・シールの3人と語らってロータリー最初の会合を開きました。

ロータリーは其後発展に発展を重ね現在は150の国家及び地域に広められ、クラブ数は2万7千余、会員数は120万人に達しようとしています。

国際ロータリーでは、2月23日をロータリー創立記念日と定め、更にこの日を「世界理解と平和の日」に指定して各ロータリークラブがこの月間中、色々と世界相互理解の為のプログラムを実行する様、要請しています。

皆様方のクラブによって具体的に実行して頂くプログラムとしては、

- 国際理解、世界平和にふさわしい講演者を招請する。
- ロータリー財団奨学生、青少年交換学生GSEチーム参加経験者、米山奨学生等をスピーカーとしてクラブに招待する。
- 国際奉仕部門のクラブフォーラムを開催して国際理解親善について語り合う。

等々は必ずしも「世界理解月間」に限らず年度中何時にても実行して頂きたいプログラムであります。

ロータリーの国際理解は国家民族間の思想文化慣行の相違を人と人との交流によって理解し合うとする優れた活動であります。そして国際理解

と親善はお互いに愛し合う心なくしては達成されません。思いやりと助け合いの愛の心なくして国際親善も国際理解もあり得ないのであります。

岡山のノートルダム清心学園理事長の渡辺和子さんはその著書の中で「愛の反対は憎しみだろうけれど愛の欠如は無関心である。アフリカの飢餓を自分と何の関わりも無いと見る人は愛の欠如した人であり、彼等の寒さ飢えを少しでも自分の身に感じようとする人は相手に無関心であり得ないと同時にその世界を愛を以て分かち合おうとするものだからである」と云っておられます。

愛の心を以て国際親善、国際理解に努められることを期待します。人は1人では生きて行けないのであります。今こそロータリアン1人1人の愛と善意による奉仕の積み重ねによって親善と理解に溢れた平和な世界への前進を続けようではありませんか。



## I. G. F. 第 4 組 報 告 書

ホ ス ト：八尾中央ロータリークラブ

実行委員長：林 明雄

開 催 日：1993年11月5日(土)

場 所：ホテルセイリュウ

参加クラブ：東大阪、東大阪東、東大阪中、  
東大阪西、八尾、大阪柏原、八尾東、  
八尾中央

登録者数：505名

出席者数：281名

当日は好天にめぐまれ、中野ガバナー、大森ゼネラルリーダー、武尾バストガバナーをはじめ、田村地区大会幹事、山口ロータリー財団増進副委員長のご来賓のご出席をいただき定刻通り開催致しました。今年度も当初2月に開催する様連絡を受けていましたが、季節的要因と上期行事の方が参加熱意が向上すると考え、日時変更をして頂きました。

フォーラムの形式は全員参加型のバズセッション方式を採用致しました。メインテーマは「奉仕活動のあり方を語ろう」を取り上げました。奉仕はロータリーの基本理念であり、又活動はロータリーの原点でありますので、この様な機会に本音で語り合っていたかくべく進行致しました。先ずスタートに際し肩ならし的にホストクラブの有志によって、討議の切り口になりそうなロールプレイを演じましたが、大変好評をいただいた様に思います。

バズセッションの内容は、サブテーマと致しましてクラブ奉仕、社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕の四部門にテーブル分けをし、又、テーブルリーダー様に特別にテーブルテーマもお付けいただきましたので、テーブルごとにはより専門的に、全体には広範多岐に渡る奉仕活動の討議が出来ました。

テーブルテーマを2～3紹介致します。

クラブ奉仕：マンネリ化について

クラブライフの楽しみとは

社会奉仕：献血キャンペーンについて

高齢者の生きがい

国際奉仕：私の国際奉仕とその問題点

市民の小さなボランティア活動の発掘を支援

職業奉仕：工場見学による活性化の相互利用について

倫理なき輸入合戦のゆくえ

今回は第4組では初めてテーブル代表発表を当日指名並びにテーブルレポートの提出も当日終了時にお願ひ致しましたので、リーダー様にはご迷惑をおかけ致しましたが、内容の高い参加者の真剣な討議が得られた様に思います。

おかげさまで大森ゼネラルリーダーの有難いご講評をいただき、中野ガバナーからもお褒めのお言葉をいただきましたが、これも偏にI.G.F.に参加いただきましたロータリアン各位の熱心なご討議とご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。無事に終了出来ましたことを心より厚くお礼申し上げます報告と致します。



## I. G. F. 第 8 組 報 告

フォーラム委員長 西村五郎



開催日：1994年11月12日(土)

場 所：フクトクホール(福德銀行本店)

参加RC：大阪住吉、大阪阪南、大阪平野、  
大阪住之江、大阪阿倍野、大阪東南、  
大阪阪和、大阪天王寺、大阪城南  
計9クラブ

登録者数：373名

秋晴れの爽やかな日、第8組のIGFが武尾敬之助ゼネラルリーダーご指導の下、中野ガバナー、山中バストガバナー、熊沢ガバナーノミニーのご来賓をはじめ地区委員の方々にもご出席いただき開催されました。

点鐘、君が代、ロータリーソング斉唱のあと、フォーラム委員長挨拶で、武尾ゼネラルリーダーの今回のIGFの目標は参加者が、「今日は良い勉強になった。また近隣クラブの人々との友情を深めることができた」と感じて帰ってもらうようにすることである。このことを主眼として準備を進めて参り、その勉強のテーマとして社会貢献の問題を取りあげ、基調講演、質疑討論の形式で行う旨の主旨説明がありました。

続いて武尾ゼネラルリーダーは挨拶の中で渡辺一雄講師の著書を手に掲げて、この本を読んでのファイナンスロビーの意義、重要性、ロータリー活動とのかかわり等について感想を述べられ、全員渡辺氏の講演に胸をふくらませていた次第であり

ます。

基調講演は「今、なぜ、ファイナンスロビーか」と題し、三菱電気営業本部の渡辺一雄氏がジョークを交え乍らも熱のこもった講演で大畧次のようなお話があった。即ちファイナンスロビーは現在「社会貢献」と訳されるが、語源から言えば「人間愛、博愛」であり、広義のボランティア活動と考えられるが正確には「民間が公益のために行うボランティア活動。勿論、寄附をもふくむ活動とすべきであろう。また、本来は個人的な活動であるが近年アメリカでは企業の活動が目立つようになり、企業が存続するために不可欠な要素となって来ている等々、自分の体験した事例をあげ、わかりやすく話され、ロータリークラブの活動即ちファイナンスロビーであると結びの話でありました。

質疑討論には時間が足りない位であったが本日の主旨の「今日は良い勉強になった」との感想を参加者はいだかれたものと思はれます。中野ガバナーの講評にも「改めてファイナンスロビーについて勉強させてもらった」との言葉を戴きました。

フォーラム終了後の懇親会にも多数の参加があり友情の輪が拡がり盛会裡に終了することができました。

ご協力いただきました各位に厚く御礼申し上げます。次第であります。

## ガバナー月信への寄稿お願い

## “世界理解月間と世界理解と平和の週間”

毎年2月は世界理解月間です。又2月23日はロータリーの創立記念日です。2月23日から3月1日迄が世界理解と平和の週間ですので、国際交流と平和に関するフォーラム又は卓話を各クラブで企画して下さい。3月になりましたら各クラブで行われましたフォーラム又は卓話の報告を、ガバナー事務所の方に提出して頂く事になりますので、宜しく企画をお立て下さい。

2660地区国際奉仕部門担当 2660地区国際交流平和委員会  
バストガバナー 古田敬三 委員長 小山雄三

## 青少年交換委員会報告

委員長 毛利哲三

みんなで参加しよう！青少年交換プログラム。

8月は交換学生にとって歓迎会や送別会のシーズン。会場で、空港のロビーで、出会いや別れのシーンが繰り返されます。世界理解の原点だと、つくづくこのプログラムに参加してよかったと感無量です。

本年度は地区委員も大幅に交替し、従来の活動方針を継続してゆくことは勿論ですが、どうもスポンサークラブが偏りがちなが目立ちます。今までホストをされなかったクラブも是非参加していただき、プログラムの輪を広げてゆきたいものです。また最近、短期留学生の交換も候補者が増えてきましたし、ROTEX（交換学生の帰国者の集まり）の組織も出来上がり、支援体制も固まってきました。時期を失しなわないよう、今すぐにも応募者を発掘し、地区委員会にご連絡下さい。

扱て、1994～1995年度の青少年交換学生及びホストファミリーに対するオリエンテーション、歓迎会が1994年8月31日、三井アーバンホテルの桜の間で行われました。

直近に来阪した4学生、

- 1) ELISE OWEN (U.S.A., 大阪鶴見 R C)
- 2) JULIE LAROSE (CANADA, 大阪うつぼ R C)
- 3) ADAM SINN (U.S.A., 吹田西 R C)
- 4) KAREN CONNORS (CANADA, 箕面 R C)

とホストクラブのカウンセラー、ホストファミリーの方々と一緒に、先ずオリエンテーションが午後2時からスタートしました。

これから約一年間、国際親善の大使役ともいべき来日学生に対して、その心構えから始まって、母国と日本との習慣や文化の違いを説き、日常生活の細部やホストファミリーとのコミュニケーションのあり方について指示や意見交換をしました。

当然のことながら、学生たちにとっても、これからの最大の関心事とのこともあって熱心に委員の話に傾聴しておりました。

引き続いて、オリエンテーションに出席した人たちに加えて、これからお世話頂く高等学校の先生、ホストクラブの会長、国際委員長、さらにはROTEX（帰国学生）も含めて楽しい歓迎会を持ちました。古田担当バスターガバナー、山中バスターガバナーも駆けつけていただき、青少年交換プログラムに取り組む当地区の熱意と、お話を頂戴し、熊澤ガバナーノミニの乾杯を皮切りに有意義な2時間余りでした。

参加者総勢76名も当行事始まって以来の盛況でした。

来日学生のスピーチの言葉のはしばしに彼らの真摯な決意もくみとれて、国際親善と理解の原点を見いだせた会合でした。

### 1994～95年度 長期派遣学生名簿

氏名	スポンサークラブ	性別	ホスト R C	地区	国名	期間
片山 佑一	高槻西	男	SAO JOSE DO RIO PRETO	4480	ブラジル	94/2～95/1
穂山 玲	大阪鶴見	女	EAST VANCOUVER, WA	5100	U. S. A.	94/4～95/3
岸 貴美子	大阪本町	女	GALVESTON, TX	5910	U. S. A.	94/8～95/7
蓮 舎明子	大阪うつぼ	女	FORT ATKINSON, WI	6250	U. S. A.	94/8～95/7
三宅 和宏	大阪東南	男	DAHO FALLS, ID	5400	U. S. A.	94/8～95/7
古谷 吉康	吹田西	男	WEST OTTAWA, ONT	7040	カナダ	94/8～95/7
藤井 加奈子	箕面	女	ORANGEVILLE HIGHLANDS	7080	カナダ	94/8～95/7
長谷川 容子	高槻西	女	MENDEN, SAUERLAND	1900	ドイツ	94/8～95/7
渡辺 琴	枚方くずは	女	GLENFIELD, AUCKLAND	9910	N. Z.	94/8～95/7

## ロータリー青少年交換学生募集について

青少年交換委員長 毛利哲三

次代を担う若人に、国境を越えて他国で生活し勉強する機会を与えることは、世界を理解し、平和と親善に役立つ為の最も有意義な奉仕活動であります。

それぞれのロータリアンが、力と智恵を出し合っ、この価値ある奉仕活動に参加して下さいませ様お願い申し上げます。

目下、次年度(1994年～95年)の交換学生を下記の通り募集しております。

交換学生は、ロータリアンの子弟のみならず、親戚や関係者の子弟、また来日学生が、お世話になった学校から推薦などにより応募できます。この機会に、特にロータリアンの子弟の参加について、お勧めします。

### 1. 留学先

アメリカ、カナダ、ドイツ、ブラジル等希望国の高等学校

### 2. 留学期間と人数

(留学には長期と短期がありますが、一般には、長期を主体としています。

1995年8月又は1996年1月より、一年間。

募集人数は、予算の都合上12～13名を限度とし採用は青少年交換委員会において、決定します。

### 3. 留学生活

ロータリークラブ会員宅で生活し、通学する。この間語学を修得し、その土地の人々と交わり、その生活や歴史を学ぶと共に、日本の国情を伝え、国際理解と親善に努める。

### 4. 留学費用

留学地までの往復旅費と保険料は本人が、負担する。彼地の生活費と教育費の全額は受け入れロータリークラブ並びにホストファミリーが、負担する。

### 5. 応募資格

- 1) 留学出発時、公私立高等学校1年又は2年在学中の男女生徒であること。
- 2) 健康で志操正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の修得に意欲的な生徒であること。

学業成績は、学年の1/3の者。

3) 学校長の推薦と、1か年間の休学許可が得られる生徒であること。

4) ロータリークラブの推薦が得られる生徒であること。

### 6. 申し込み

早急に申し込んで下さい。

### 7. 応募案内

応募者は、必ず各ロータリークラブを通じて、ガバナー事務所又は青少年交換委員長まで申し込んで下さい。関係書類を渡し、応募手続を説明致します。

### 8. 学生受入れ

原則として、派遣学生を送り出したクラブには相手国より学生が派遣されることとなります。

お問い合わせは、交換委員長・毛利まで

TEL.06-552-1551

又は、ガバナー事務所まで

TEL.06-577-1610

### 1995～96年度

#### 全日本ロータリークラブ会員名簿のご案内

1. 各クラブ四大奉仕委員長のご氏名を明示しました。
2. 各クラブ創立の際の特別代表のご氏名(クラブ名)を掲載しました。
3. インターアクトクラブおよびローターアクトクラブのスポンサークラブには①および②を付し明示しました。
4. ロータリー全国会員名簿

1組 5,000円

(消費税別・送料別)

多数のお申し込みをひとえにお願い申し上げます。



## 世界社会奉仕委員会について

### 〈其ノ一〉

委員長 藤井宏一

世界社会奉仕委員会は国際奉仕委員会(WCS、青少年交換委員会国際交流平和委員会)の一つの部門であり、しかも直接海外へ奉仕の手をさしのべることのできる唯一の委員会です。

最近世界では色々な事件が起って居り中でも戦争による避難民又飢饉に苦しむ多勢の人達が想像を絶する飢餓との戦いでその日その日を過ぎて居る事は良く知られています。

RI理事会は飢餓救済を最優先の目標としてその重要性を位置づけています。

特に児童母親高令者等弱い立場の人達に関心を注ぎ今後10年間4つの目標をかなえる様努力して欲しいと定めています。

- ① 飢饉による飢餓と餓死を救済すること。
  - ② 児童の栄養不良と死亡を大幅に減らすこと。
  - ③ 慢性的飢餓を激減さすこと。
  - ④ 不十分な栄養による主要な疾病を撲滅すること。
- 上記4つの目標に向って、我々地区WCS委員会はフィリピン・印度・ブラジルを対称にして活動を進めたいと考えております。

地区WCSは各クラブの中で地区の計画に協力するクラブの拠金(5000/人)により具体的な実行計画が出来ます。

又、単独或は他国のロータリーと共同で実施されるクラブも沢山ありますが、RIの主旨にのっとり活発な活動を進めて戴き度く思います。

尚、同一プロジェクトを3年以上続けることは避けて戴き相手の方が自立出来る様配慮しながらWCS活動を地道に続けて戴く様お願い致します。

### 〈其ノ二〉

WCS委員長 藤井広一

世界社会奉仕委員会はその活動を通じて人々の生活を改善し、人々のニーズに応えるプロジェクトを実施する。そして物質的技術的専門的援助を

通じて国際理解と親善を推進することです。

特に、1992年より10年の間、最優先の目標として飢餓救済がRI理事会で取りあげられ、当地区でもその目標に沿った活動をして戴き度い。

飢えに苦しむ人達には食糧を提供した方が容易なように思えますが、農機具・種子等を与えて自給自足の手段を与えるほうが長い目で見れば、よりよい解決策となりましょう。

又、援助する側と援助を受ける側との環境・文化・生活方式と相当な違いがありますので、よく相手の希望を確めた後、実施することが一番効果的と思われれます。各クラブでは色々と活動をされて居ることと思いますが、単にお金を寄付してあげる丈では相手にとっても寄附する側にとっても有効な方法ではありません。永年に亘り寄附を続けると相手も安易に考え、自立しようとする努力、工夫をしなくなるように考えられます。地区委員会としても3年以上同じプロジェクトに援助しない様、3年の間に道が開ける様に計画実施をして居ります。各クラブの委員長におかれましても世界社会奉仕の意味をお考えの上、困って居る人に手をさしのべる時機を逸しない様、一層の御努力御援助をお願いします。

### 〈其ノ三〉

#### 第2660地区WCSの活動について

第2660地区WCS委員会の方針として、援助・支援の中心に、教育及び経済的なプログラムを取組むこととして、十分に、慎重を期して実施に当たってまいりました。具体的には、アマゾン地区マナウス日系人学校建設援助、フィリピン・マングラヨン「青少年職業訓練センター」建設の支援、「職業訓練プログラム」支援などを行なっております。

また、地区内のクラブそれぞれも鋭意、医療活動(フィリピン)を初め盲学校への資金援助(ミヤ

ンマー)、視聴覚障害者のための辞書発行(韓国)など、何れをとっても、今、最も必要とされる最も適切な援助を行なっております。

さらに地区WCS委員会の今後の援助・支援の方針として、必要に応じた支援・援助の継続を行なうことを計画しておりますが、それと同時に、「飢餓対策」に重点を置き、委員会としての基本的な姿勢として、客観的に判断して最も適切である支援・援助活動をして行くこととしております。

なお、かねてから地区WCSが支援・援助協力をしてまいりました比国Project No.ID# WO3036のTHE ROTARY SOUP KITCHEN, FOOD BANK AND TRAINING CENTER財団の事業は、1994年1月3日ビル建設の着工、1994-95年度期間内に建設完成を目指して着々と進められてまいりました。めでたくビル建設が完成し、ビル完成式が行なわれました。ビル完成式への参列要請の案内状が地区WCS委員会に届き、去る10月21日午前10時より行なわれましたビル完成式にRI第2660地区を代表して横山守雄地区WCS委員が参列し、中野地区ガバナー、古田パストガバナー及び藤井地区WCS委員長のメッセージを手渡しました。

参考までに付け加えますと、この財団の目的は、料理、冷蔵の近代的キッチンの設備のあるセンター・ビルを建設して、貧困家庭の受益者、無料給食を受ける人々の中から、調理、給食サービスの労働奉仕が出来るよう、この建物内に於て訓練をしたり、また学校へ行けない若者、失業中の成年に、生計を立てられるように職業訓練が可能な器具、施設を用意することに置いております。

今後の援助・支援活動について述べますと、従来は主に自立援助協力をしてきました。その背景にある考え方としては、「教育的」支援・援助を中心にしてきましたが、従来のプロジェクトの継続も考慮に入れながら、新たな視点として「飢餓対策」への支援・援助の活動を展開することとし、援助・支援の総額としては昨年度実績を越えるように一層の努力を重ねていくことを考えております。今後も更に作業奉仕を含めた多方面に亘ってそれぞれの地域が必要としているものを探り一層の積極的な活動を続けて行くことを目指しています。

## 地区W.C.S委員会活動報告

地区WCS委員 横山 守雄(大阪中央)

当地区の本年度のWCS事業の一つでありますフィリッピンに於けるロータリースープキッチン・トレーニングセンターの完成式が、1994年10月21日にケソン市の建設現場で開催され、地区WCS委員である私が出席致しました。

式典当日は、生憎、本年度フィリッピン・マニラ地区に襲った台風の中で、最大級と言われる台風が通過した為、完成式は暴風雨の中で行われました。参列者一同ずぶ濡れになりながらも無事なんとか式典を終えました。この台風はマニラ市内の街路樹や電柱をなぎ倒し、マニラ国際空港は翌日迄閉鎖になりました。

お陰様で私自身も丸一日空港に缶詰となり大変な目に合いましたが、第3780地区のオスカー イノセンテス ガバナー始め、ロータリアン、現地ケソン市の市長及び市民の方が、当地区からの2年連続の援助を心から喜んで頂き、現地に出向いて奉仕活動が出来たことを心からうれしく思っております。



## 「S & C 海遊館招待」報告

地区社会奉仕委員会委員長 大橋 融

世界一の長寿国となった日本では、人々は平均して80年の長寿を生きます。自分の老後をどうすごすかは、だれにとっても身近な問題になりつつあります。ロータリーにおいても、高齢者への奉仕活動は、今後ますます重要になってくると思われれます。

2660地区では、高齢者への奉仕として去る11月10日、廣瀬バストガバナーご臨席のもと、第5回海遊館の集いを実施しました。雲ひとつない、ぽかぽかしたまきに行楽日和の中、総参加者427名(内招待者301名、ロータリアン126名)となり、たいへんにぎわいました。

当日は、3組に分かれて順に海遊館内を見学し、昼食をとりました。水族館は地上から海底へ進む形になっており、「実際に太平洋を旅しているようで、海の神秘を感じました。」という感想が聞かれました。また、ペンギンやジンベエザメも見られ、参加された高齢者が生き活きた子どものような目で見学しておられました。館内の混雑の為、少し見にくい所もあったようですが、概ねご好評をいただきました。クラブによっては、各施設まで車で迎えに行ったり、また約15名の車椅子の高齢者の方に付き添って見学するなど、たいへん心優しい配慮もみられました。そして、見学後もクラブでサンタマリア号へ招待してクルーズを楽しんだり、陽光の中を散歩したりする和やかな様子が見られました。

熱意をもって、企画・運営に携わっていただいた畑実行委員長を中心とする実行委員・地区委員の皆様や、御協力いただいた2660地区の各クラブのロータリアンの皆様の協同奉仕に対するご理解には、深く感謝いたします。

そして、今後も時間と身体を使って行動する、高齢者の人達への奉仕活動をより充実させていかねばならないと感じています。

## 地区広報委員長会議開催

委員長 清野耕作

◆場所：葉業年金会館

◆日時：1994年11月4日

国際ロータリー第2660地区広報委員長会議が、広報担当大森慈祥直前バストガバナー、熊澤ガバナーノミニーのご同席を頂き、地区広報福西委員の司会で、午後3時より開会、清野委員長の開催の主旨説明があり、つとにビルハントレー国際ロータリー会長より各クラブ会長宛の書簡、1)世界の窓週間。2)アイデアの協同募金箱について地区小山代表幹事より要請があり、これを説明、つづいて本題の関心度の低いロータリー広報活動をどの様に展開するか、ここ両三年の経緯を踏まえ、地区協議会における各クラブからのアンケートによる実状報告の後、大森バストガバナーのご挨拶があり、その中で「広報がしっかり活動する事によって、クラブが活性化を計り、そして新会員を誘う事が出来る。手続要覧のP28～P30にしっかり書いていますので、読んでもらいたい。広報雑誌も大変苦勞を重ねていますので、皆様のニュースを提供して欲しい」と要請され、その後8クラブより現在の実状報告や、これからの取りくみについての意見交換が行なわれた。

最後に、ガバナーノミニーよりロータリー自身の広報の原点をみつめ「我々が行っている奨学金制度の中で米山財団。これは世界に誇れる奨学生制度で文部省が10万人要請している中で、5万人が米山で発展途上国からの留学生を受け入れている。財団の奨学生にしても、これから先、世界をリードする様な優秀な人間をどんどん送っています。この地区では、今年は21名送りました。これから先、日本を国際舞台に発展させる様な人材を我々は今、養っているのだという自負がございます。こういう点もPRで世の中に知って頂きたいと思います。」と閉会のご挨拶を頂き、定刻4時30分に終了した。



## GSCよりの報告 (グランドシニアサークル)

地区社会奉仕委員会 新津敬直

委員 村岡大輔

RI本部のニューズレターで多大の評価を得てから皆様の関心が高まりました。アンケートを致しましたところ次のようなすばらしい結果が出ましたので、御報告申し上げます。

回答 196名

参加する 96名

参加しない 37名

参加したいが時間がない 53名

その他 15名

合計 149名

〈参加できない理由〉

病弱。

余り趣味がない。

現役でなかなか時間がとれない。

自分ではまだ若いと思っているので。

出るのがおっくう。

健康上、特に冬期夜間は参加しにくい。

〈希望〉

参加したいが内容と会合、日程、時間を検討した上で。

年寄り仲間ではなく若い人と遊びたい。

ウィークデーでなく、土よう日にして欲しい。

〈会合希望〉

絵画鑑賞 66名、時事問題を聞く会 62名、史跡めぐり 61名、日本史研究 54名、グルメの会(安価でおいしいもの) 52名、ゴルフ 45名、歌舞伎鑑賞 44名、相撲観戦 37名、写真鑑賞 34名、音楽鑑賞(クラシック) 32名、野球観戦 31名、陶芸鑑賞 31名、なにわ史研究 30名、健康法の会 29名、歩く会 26名、囲碁 25名、文楽観劇 24名、新劇観劇 24名、遊行会 24名、万葉史跡めぐり 23名、郷土史跡めぐり 21名、グルメ会(高くてもおいしいもの) 21名、園芸の会 21名、俳句の会 21名、なんでも語る会 19名、文章を書く会 17名、読書の会 16名、能楽鑑賞 15名、麻雀の会 14名、彫刻鑑賞 12名、社交ダンス 12名、英語を学ぶ 12名、魚釣り 10名、ロータリークラブを語る 9名、川柳 8名、コンピューターパソコン 8名、若い人達と語る 8名、城郭研究 8名、盆栽 7名、気功 7名、太極拳 7名、狂言鑑賞 7名、将棋 6名、詩を味わう 6名、フランス語を学ぶ 5名、体操 4名、芸術作品の展示 4名、サッカー観戦 3名、音楽鑑賞 3名、中国語を学ぶ 2名

以上の御回答がありました。

それぞれの会を開催したいと思われる方は会場を設営致しますので、開催の1ヶ月前に新津まで

お申し出下さい。3名以上何人でも結構です。会費は受益者負担で行ないたいと思います。通信、連絡等は、地区社会奉仕委員会で行います。どうぞお申し出をお待ちしています。

〒552 大阪市港区港晴1-1-23

新津敬直

TEL (06) 571-0549

※火曜より土曜まで AM9:30より12:30まで

## 地区クラブ環境保全 委員長会議報告

委員長 遠藤 渉(大阪)

日時:1994年11月18日(金) 14:00~16:00

場所:薬業年金会館 301号室

出席者:廣瀬バストガハナー(社会奉仕担当)

小西95~96年度地区代表幹事

地区環境保全委員6名全員

クラブ委員長64名

(欠席クラブ 14クラブ)

講演

講師 大阪市水道局水質試験所

所長 梶野 勝司氏

演題 「最近の淀川の水質状況について」

南 克昌地区委員(大阪南西)の司会により14時開会。廣瀬PGより環境問題は地球規模での理解と身近なところからの実践が必要。本年度は水質問題を取り上げていますが、本日の勉強と、当委員会作成の「ロータリーと環境問題」(活動推進のためのガイドライン)を活用いただき、各クラブの活動に生かしていただきたい。とのご挨拶をいただいた。

続いて遠藤委員長は、当委員会設置以来5年間の活動を報告。来春に予定している大阪市柴島浄水場見学について出席者全員の賛同を得る。

講師・梶野氏の講演は具体的で判り易く、環境問題の核心に触れるものだった。

藤江委員(大阪阪和)が全クラブより回答を得たアンケートの集計表を資料に、各クラブの前年度及び本年度の活動について集約を報告。事例発表は東大阪東RCの小林委員長が東大阪4RC合同の前年度の植樹活動、本年度実施予定のレッツゴーグリーン作戦について発表。

廣瀬PGより、環境問題は地味で息の長い取組が必要。委員長の皆さんはリーダーシップを発揮され、各クラブの実情に合った活動を積極的に進めていただき度いとの手簡をいただき、小西豊和次期地区代表幹事(守口)の閉会の辞で定刻16時に閉会した。

## クラブ会長便り

### ◆技術の進歩は人間を幸せにするか

会長 堀川 明(箕面中央)

『技術研究の多くは、真理の追求というより、むしろ人類社会への貢献を主な目的としている。もっと別の言い方をすれば、人類の欲望の達成の手段を見いだすことであるとも言えよう。』

物質文明に対する人間の欲求は止まることがない。工学はそれに追いつかれて、日進月歩の躍進を続けている。工学による所産の多くが人類の福祉に貢献していることは事実であろう。しかし、他面、その同じ所産が人類を毒し、破滅へと追いやっていることも、これまた事実のようである。

しかし平均値として評価した場合、工学ないし産業は人間の希望成就に裨益して来たことは間違いない。だからと言って、そのマイナス面を無視していいとは思えない。物質文明の平均レベルが向上するにつれて、そのマイナス側も同時に拡大されるからである。

物質文明が高度化するほど、その平均値だけで事柄を判断するのではなく、その功罪を併せ考えて評価を行わなければ、真の意義を見失う恐れがある。』

この文章は昭和40年、筆者の著書「ランダム変動の解析」の後書きである。そのころの日本では、東京でオリンピックが開催され、新幹線が走り、さらに大阪では万国博覧会が開かれ、日本の経済は成長の真っ最中であった。このころから日本人もようやく敗戦の憂鬱から立ち上がり、技術と経済で、世界の大国の仲間入りをするようになった。

しかし、当時はまだ公害という言葉もなかった。「大きいことは良いことだ」と言う無責任なコマーシャルソングが流行したのもこのころだったと記憶している。消費景気で大衆が酔っているとき、昭和49年の石油ショックで、産業界も経済界も、その運営の合理化に気を配るようになった。

約30年も前のこの『文章』は、今、見ても決して古ぼけていないどころか、今日の技術を原因とす

る社会問題を予言しているように思う。

### ◆池田くれはとソウルの友人

会長 福田 清己(池田くれは)

今年4月、創立10周年を迎えた当クラブの会員は池田の街で古くから商業や農業或いは資産の管理に当たっている昭和世代の会員が大半です。その中であって私は地方から出て来て30年以上も住んでいますが事業所が大阪市内にある関係上、池田の街には殆ど無関心でした、クラブに入会し、この街の皆さんと交際を深めるにつれ、入会前と比べ深い関心を持つ様になりました。五月山周辺の緑、美味しい水の猪名川、この自然を此のまま将来に残すのが、私達に課せられた一つの使命と感じます。ロータリーにおればこそこんな事を考えるのではないのでしょうか。選ばれて会長になりましたが、その重大な責任を少しでも果し生涯を送る池田の為になればと思います。

私が誇りに思うことは多くの友人を持っている事です。海軍兵学校を卒業したので全国に「貴様と俺」の仲間がいます。

ロータリーの御蔭で、韓国にも友人ができました。姉妹締結の韓国ソウル安岩ロータリークラブの皆さんです。10周年式典にはご家族含め20数名のご参加を頂きました。時の会長・文富植さんをご紹介します。ヨンウジャーナルの人物探究によれば、忍耐、希望、志操、を兼備した政治家、愛と人情に溢れた人物とあります。韓国の東亜大学を卒業し米国、仏、英、中国、モスクワ大学で研修を重ね、9代の時、始めて国会議員を務めたが、79年、朴政権末期多数党の横暴な長期政権維持計画の前に民主化運動を起し23回も刑務所を出入りし、金泳三総裁とその側近達と軟禁状態にされました。80年公州民主化抗争で民主山岳会を結成し韓国の民主化に寄与し金泳三大統領の誕生をみたのです。1993年米国コロンビア大学から名誉政治博士号を贈られました。

## ◆活力あるクラブ

会長 平澤 久夫(大阪北梅田)

大阪北梅田ロータリークラブは、1992年1月20日、大淀ロータリークラブの子クラブとして創立され、62名の会員と共に発足致しました。当時会員の平均年齢は、50才未満という若いエネルギーの満ち溢れた活力のあるクラブでございまして、岩田初代会長は、クラブの運営には、先づ親睦活動を最重点項目とされ、会員相互の信頼感を深めて参ることができました。

其の後も、若年層の会員増強に力を入れ、現在在籍会員数は、74名となりましたが、平均年齢は50才であります。次年度に於きましても、あくまで若年層の増強を目標とし、又それ以上に、退会会員の防止に努力を続けて参りたいと思います。

次に、ロータリーについての真髓を全会員に周知して頂く為、例会時に於いて、出来る限り、ロータリー情報の時間(2分乃至3分でも)を確保して参りたいと思います。

尚、三大奉仕部門については、地域に密着した奉仕活動を積極的に、推進して参りたいと思いません。

## ◆クラブ会長便り

会長 三谷 喜彦(大阪難波)

大阪ナンバはまぶしいネオンの光る街。灯ともし頃の法善寺、御堂筋なら突き当り、いちよう並木の吹きだまり。人情で味つけされたこの街は私達メンバーの仕事場、生活の場、遊びの場です。酔にほてった顔に心地よい風を受けて歩く時、いとしささえも感じます。今、大阪の空の玄関口として日に日に新しい顔をあらわしつゝありますが、アメリカ村を歩きかう若者達の姿はここが新しいファッションの発信地である事を実感させます。なにわの心を懐に入れながら変貌してゆくこの街に、皆様一度遊びにいらっして下さい。日常の生活の世界から離れて、ひと時のやすらぎに身をゆだねる時、人生の深い味わいを感じる事が出来るのではないのでしょうか。ロータリーは奉仕の理想と共に、この味わいを感じられる最良の場であると思います。露地裏の赤ちょうちんで一杯やりな

がら語り合える日を楽しみにして居ります。

## ◆奉仕の基本は例会作りより

会長 田中 謙三(大阪天王寺)

本年9月に満7年目を迎える当クラブは、明るく楽しい例会作りに徹しそこから生まれる全員の和の精神でここ4年程前より、奉仕の信念が高まり各委員会活動も活発になり、自主的且創造的アクションをおこし得る骨格が出来上がって来た様に思っております。

週一回友と語り、明るい雰囲気の中での食事、ピアノ演奏、例会の進め方で出席率、奉仕活動、増強、拡大にも大きな原動力となるものと全員たゆまぬ努力を重ねて行きたいと思っております。

特に、本年度は四大奉仕、会員増強により一層の充実をはかり、社会の思いやり、社会の真のニーズにあった奉仕を真剣に考えてゆきたいと思えます。

## ◆ごあいさつ

会長 岡島 義一(大阪阪南)

大阪阪南ロータリークラブは、その文字の通り大阪市の南に位置する東住吉区を主なテリトリーとして、昭和44年(1969)6月10日に誕生し、現在会員数76名のクラブです。

初代・城野和三郎初代会長の「肩肘の張らない、なごやかな、明るいクラブを」との言葉をそのまま今日に至るまで継続し続けて来ています。

クラブの活動としては、四天王寺学園との間でインターアクト・クラブを昭和58年(1983)4月よりスタートさせ、今も活発に交流しております。

もう一つは、東住吉区ボランティア・ビューローを平成元年(1989)2月に大阪市内で初めて設置に協力・支援した事です。

東住吉区ボランティア・ビューローのご活躍ぶり、ご苦労話を、お伺いしますと、これこそ奉仕の理想そのものを実感し、本当に頭の下る思いです。

当クラブも今年で創立後25年を迎える事が出来ました。これからも地域の皆様は勿論の事、他の皆様と共に仲良く歩んで行きたいと思っております。

## 1996～'97年度

## 地区ガバナー・ノミニー候補の推薦

地区ガバナー指名委員会規約に基づき、平成6年12月20日開催した指名委員会において慎重審議の結果、全員一致をもって、城南ロータリークラブ会員大山昭夫君を、1996～'97年度第2660地区ガバナー・ノミニー候補者として推薦することに決定しました。

ガバナー月信第2号（8月号）において、地区内クラブに対し、国際ロータリー細則第12条第7節(e)項及び当地区ガバナー指名委員会規約6により候補者の推薦をお願いしましたが、そのお申し出がありませんでしたので、国際ロータリー細則第12条第7節(e)項に基づき、本指名委員会により選出された同君を前記年度のガバナー・ノミニーとして推薦致します。

平成7年1月15日

地区ガバナー指名委員会

## R.I.第2660地区1996～'97年度ガバナー・ノミニーの宣言

国際ロータリー細則第12条7節(e)項の規定に基づき、城南ロータリークラブ会員大山昭夫君を1996～'97年度第2660地区ガバナー・ノミニーとして宣言します。

平成7年1月30日

R I 第2660地区ガバナー 中野 董夫

## 大山昭夫君の略歴



生年月日	大正15年10月14日生
現住所	京都市下京区西洞院正面下ル
学歴	昭和25年3月 京都大学附属医学専門部卒業 昭和26年9月 医師免許証下附(第137904号) 昭和31年8月 医学博士の学位授与(京都大学)
職歴	昭和26年4月 京都大学助手、医学部微生物学教室勤務 昭和38年3月 神戸医科大学助教授 昭和39年12月 関西医科大学助教授 昭和41年8月 関西医科大学教授 昭和57年6月 関西医科大学評議員を経て理事 平成6年3月 関西医科大学定年退職、名誉教授 その間、関連学会評議員、理事、会長等歴任、一方、インドネシア、ミャンマー、レバノル等、東南・西南アジアへ国際医療協力のためJICAより延べ約15年間、10数回派遣される。
ロータリー歴	昭和50年11月 大阪城南ロータリークラブ入会 昭和55年～57年 大阪城南ロータリークラブ理事 昭和60年～63年 地区青少年活動委員会委員 昭和64年～65年 大阪城南ロータリークラブ会長 平成2年～3年 同上ロータリークラブロータリー財団委員長 平成3年～4年 同上ロータリークラブ米山奨学生カウンセラー 平成4年～6年 同上ロータリークラブ米山奨学生カウンセラー
職業分類	シニア・アクチブ(医学教育)
米山功労者(マルチ)	平成2年10月、平成6年6月
ポール・ハリス・フェロー(マルチ)	昭和59年5月、平成6年8月

## 1995年12月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	12月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	12月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	59	-1	93.46	4	52
東 大阪	83	86	+3	97.99	3	13	大阪南西	70	73	+3	96.87	4	27
東大阪東	68	69	+1	96.72	4	28	大阪西	101	98	-3	97.67	4	18
東大阪中	59	55	-4	92.24	4	56	大阪大手前	65	64	-1	95.63	3	39
東大阪西	57	60	+3	96.05	4	34	大阪大淀	71	71	0	97.10	4	23
枚 方	61	61	0	96.12	4	32	大阪西北	83	83	0	96.28	3	31
枚方くずは	56	60	+4	99.40	3	3	大阪西南	115	119	+4	100.00	4	1
茨 木	59	56	-3	96.88	4	26	大阪船場	58	58	0	97.81	4	16
茨木東	53	52	-1	96.08	4	33	大阪心斎橋	75	82	+7	99.07	3	5
茨木西	34	38	+4	93.90	3	48	大阪城北	54	62	+8	100.00	4	1
池 田	55	58	+3	89.82	3	60	大阪そねざき	55	56	+1	98.65	4	8
池田くれは	51	51	0	89.99	4	59	大阪住之江	47	47	0	97.72	4	17
門 真	32	28	-4	97.92	4	14	大阪住吉	86	82	-4	94.85	3	43
交 野	48	49	+1	95.83	3	38	大阪天満橋	102	102	0	93.97	4	47
箕 面	59	62	+3	98.25	4	11	大阪天王寺	50	49	-1	86.00	4	63
箕面中央	56	56	0	97.02	3	24	大阪東南	62	62	0	98.39	4	10
守 口	84	89	+5	87.81	4	61	大阪鶴見	44	43	-1	96.51	4	30
寝 屋 川	58	58	0	94.50	4	45	大阪梅田	65	67	+2	92.68	4	54
大 阪	309	309	0	85.92	3	64	大阪梅田東	61	61	0	98.77	4	6
大阪阿倍野	61	61	0	93.73	3	50	大阪うつぼ	74	73	-1	95.89	3	37
大阪ちややまち	63	64	+1	97.18	4	22	大阪淀川	83	84	+1	97.46	4	19
大阪中央	62	62	0	100.00	4	1	千 里	72	77	+5	97.44	3	20
大阪堂島	58	59	+1	95.98	4	36	摂 津	52	52	0	98.43	4	9
大阪阪南	75	75	0	99.67	4	2	四 条 畷	23	24	+1	94.32	3	46
大阪阪和	49	48	-1	90.43	4	58	吹 田	74	73	-1	100.00	4	1
大 阪 東	146	154	+8	95.56	4	40	吹田江坂	54	55	+1	100.00	3	1
大阪東淀	70	67	-3	92.71	4	53	吹田西	65	66	+1	100.00	4	1
大阪平野	55	56	+1	100.00	4	1	高 槻	69	71	+2	98.49	3	8
大阪本町	67	68	+1	98.09	4	12	高 槻 東	55	57	+2	100.00	4	1
大 阪 城	14	17	+3	94.65	4	44	高 槻 西	36	40	+4	100.00	4	1
大阪城南	78	76	-2	100.00	3	1	豊 中	74	73	-1	96.99	4	25
大阪城东	67	68	+1	100.00	3	1	豊 中 南	55	58	+3	98.70	5	7
大阪柏原	54	59	+5	92.42	3	55	豊 中 西	58	55	-3	94.97	3	42
大 阪 北	182	183	+1	90.66	3	57	豊 中 千 里	43	43	0	95.03	3	41
大阪北梅田	73	73	0	96.60	4	29	八 尾	79	83	+4	97.87	4	15
大阪北淀	56	51	-5	99.36	3	4	八尾中央	50	48	-2	93.75	3	49
大阪御堂筋	57	63	+6	93.65	4	51	八尾東	55	56	+1	87.58	3	62
大 阪 南	192	195	+3	90.66	4	57							
大阪みなと	30	34	+4	96.01	4	35							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	1	1	クラブ数	初期会員	12月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	89	+3	97.19	4	21	78	5,392	5,469	+77	96.09		

## 地区大会ご案内

地区大会実行委員会

◆ Be a Friend! 地区大会でお会いしましょう。

今年度の大会は、ロータリー・テーマ Be a Friend を生かすため、地区社会への関心事の一つとして、今日の国際都市大阪に照らした「関西文化のルネッサンス」を副題に掲げました。

◆ 21世紀に向けて、さらに確実に歩み続けるために「関西」を見つめなおそう、そんな思いを込めて開催する事になりました。皆様方が何かを得て喜んでいただき、そして意義ある楽しい大会になるよう心掛けて居ります。

◆ ホスト大阪阪南ロータリークラブ、コ・ホストクラブ大阪平野ロータリークラブ、天王寺ロータリークラブの会員一同は、Be a Friend の精神に添い、真心を込めて皆様をお迎えするよう準備を整えております。

◆ 皆様ご多忙の事と存じますが、国際ロータリー第2660地区の年に一度のロータリアン全員のための大会です。本年度は中野ガバナーのご意向で「楽しい地区大会で、友達になろう」をモットーにしております。何とぞご都合をおつけ下さい。ご夫人共々多数の方々のご出席をお待ちして居ります。

### 大会スケジュール

【大会第一日】 5月12日(金) 都ホテル大阪

#### ●シンポジウム

テーマ —— 地域文化の掘り起こし ——

「KANSAI文化のルネッサンス」

出席予定者

コーディネーター 浜村 淳 (パーソナリティ)

パネリスト 磯村 隆文 (大阪市助役)

黒田 清 (ジャーナリスト)

河内 厚郎 (演劇評論家)

#### ●部門別懇談会

会長・幹事部門 職業奉仕部門

社会奉仕部門 国際奉仕部門

ロータリー財団部門

#### ●家族のつどい

「サントリーミュージアム」見学 (天保山)

#### ●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会

エンターテインメント「飛鳥峯王」と日本舞踊アカデミー

【大会第2日】 5月13日(土) フェスティバルホール

#### ●記念講演

講師 岩國 哲人 氏(出雲市長・バージニア大学客員教授)

#### ●Be a Friend コーナー B1F ジオ

お茶席

### ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1994)

小林 勝	大阪ちゃやまち RC	11.1
黒田 暉	大阪ちゃやまち RC	11.1
山下 達雄	大阪ちゃやまち RC	11.1
※大槻 映史	大阪ちゃやまち RC	11.1
向山 裕三郎	大阪城北 RC	11.1
三宅 幸造	東大阪中 RC	11.1
※岩崎 純一	東大阪中 RC	11.1
近藤 治郎	大阪西北 RC	11.4
藤浪 庸介	大阪住吉 RC	11.4
後藤 二郎	大阪北 RC	11.8
※和中 裕	大阪北 RC	11.8
城 守隆	大阪うつぼ RC	11.9
梶 元英	大阪うつぼ RC	11.9
竹下 隆	大阪うつぼ RC	11.9
※渡辺 斌	東大阪中 RC	11.11
※大塚 忠重	大阪東南 RC	11.16
※山路 昌彦	大阪東南 RC	11.16
※松林 邦紀	大阪東南 RC	11.16
※小西 眞明	寝屋川 RC	11.16
※毛尾 武史	大阪東南 RC	11.16
ベネファクター		
西村 典三	東大阪中 RC	11.1
服部 修	枚方 RC	11.15
餅野 法善	大阪なにわ RC	11.15
松島 磐	寝屋川 RC	11.18

※印＝マルチプル・ポールハリスフェロー

### 報 告

佐野 茂隆 君(四条畷 RC)

平成6年11月26日逝去(享年73歳)

大正10年5月6日生まれ

昭和52年11月30日入会

チャーターメンバー、米山功労者

準ポール・ハリスフェロー

益 邑 健 君(吹田西 RC)

平成6年12月5日逝去(享年87歳)

明治40年1月24日生まれ

昭和55年6月12日入会

チャーターメンバー、名誉会員、

1980～1981年度 初代会長、

ポール・ハリスフェロー、米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

■為替レート 1ドル 98円(1月1日付)

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 肇夫**

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

3月



Mar.1 1995  
NO.9

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

友達になろう

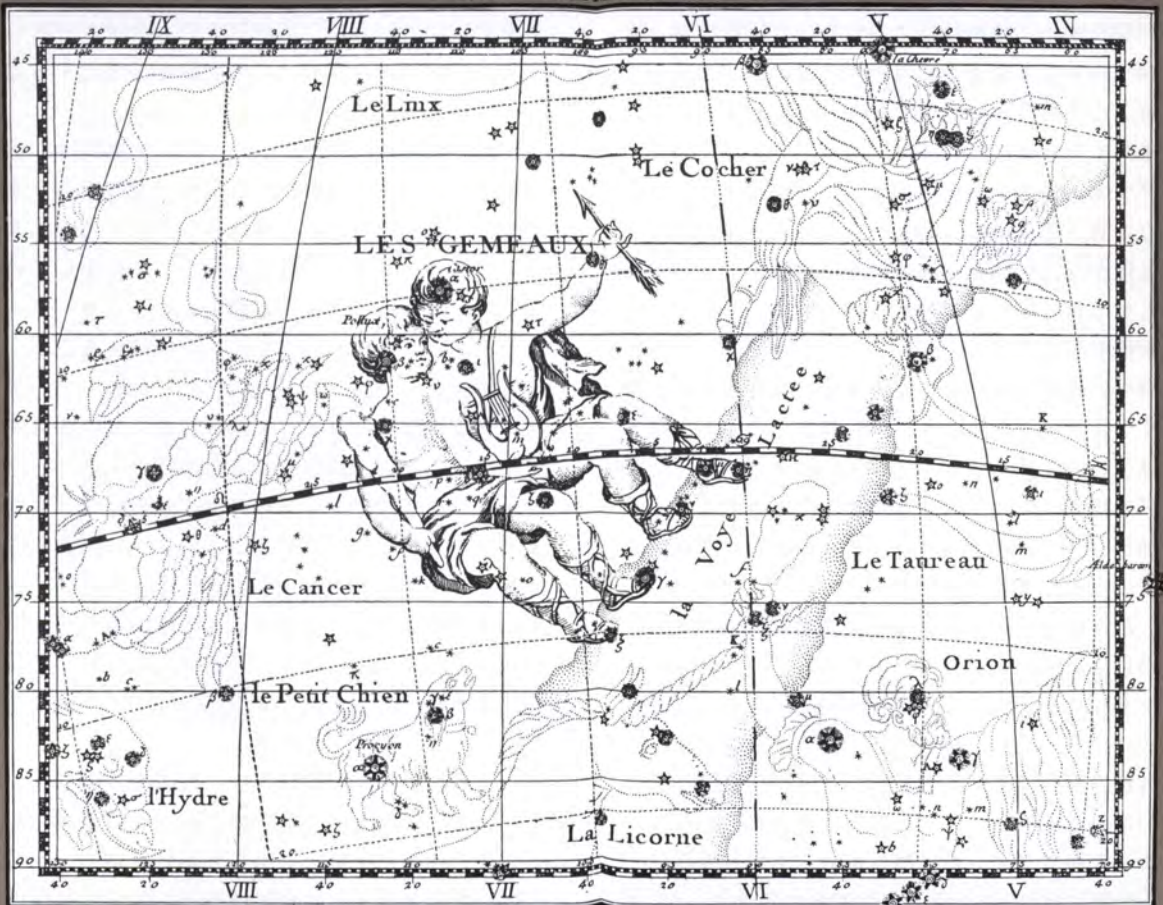
BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中野董夫

## LES GEMEAUX



### 今月の星座(3月)

双子座の向かって右側がカストル、左側がポルックスである。ゼウスが白鳥に化けスパルタの王妃レダのもとに通って生ませた二つの卵の一つからかえったことになっている。記 中野董夫

## 世界ローターアクト週間を迎えて

バスター・ガバナー 菅生 浩三

ご承知のように、ローターアクトは、青年男女の諸君に、その個々の能力の開発に役立つ知識や技能を高め、地域社会の物質的社会的なニーズと取組み、親睦と奉仕活動を通じて、世界の人々との間によりよい信頼関係を推進するための機会を提供することを目的とし、さらに、専門技術と指導能力を開発し、個人の価値と他人の権利を尊重する観念を養い、職業の品位と価値を認識し、道徳的基準の重要性の認識、実践、推進をはかり、地域社会と世界各地のニーズ、問題、機会にかかる知識と理解を深め、地域社会に奉仕した国際理解と人類への善意を推進するための活動の機会を提供することを目標として、年令18才から30才までの青年男女を対象に実施されているロータリー・プログラムであります。地域社会の青年男女を、指導力と責任感に溢れ、職業にかかる高い道徳的水準と豊かな国際感覚に恵まれた次代を担うよい市民として育成して行こうとするもので、ロータリーが推進する数多くのプログラムの中でも、将来社会への投資として極めて意義深い重要なものと申すべきであります。ローターアクト・クラブは、スポンサークラブとなったロータリー・クラブの提唱で創立され、その指導と協力のもとに活動し、その名称もRotaryとActionが組合わされて名付けられたものであります。

最初のローターアクト・クラブは、1968年3月13日に米国ノースカロライナ州のノースシャーロット・ロータリー・クラブが提唱したノースシャーロット・ローターアクト・クラブであります。最新の資料によりますと、世界では110の国に6634のローターアクト・クラブが存在して152,582名のローターアクターが活躍しております。因みに、わが国には456のクラブと6907名のアクターが、また当第2660地区では22のクラブと415名のアクターが活躍中であります。

1992年のR I理事会は、最初のローターアクト

・クラブであるノースシャーロット・クラブが創立された日を記念して、毎年3月13日を「世界ローターアクトの日」と定めました。翌1993年のR I理事会は、ローターアクト・クラブ創立25周年を記念して、毎年3月13日を含む一週間を「世界ローターアクト週間」と定めました。この週間に、ローターアクターとロータリアンとがこぞってローターアクトを祝い、また、ローターアクト・クラブがロータリー・クラブと手を携えて共同の祝賀行事を実施し、ローターアクターやロータリアンはもちろん、地域社会の人々がローターアクトへの認識を深め、その活動を活性化することが要請されております。

1994-95年度の世界ローターアクト週間は、1994年3月7日から3月13日までの一週間でありますが、この一週間に、(1)ローターアクト・ポストカードをロータリーアクト・クラブを提唱していないロータリー・クラブに送ること、(2)ローターアクト・クラブがロータリアンを招待すること、(3)スポンサー・ロータリー・クラブがローターアクターを招待すること、(4)地域社会におけるローターアクトへの認識を高めるためにローターアクト・クラブとロータリー・クラブが共同でプロジェクトを計画して実施することの4つの活動を完了したローターアクト・クラブとそのスポンサーであるロータリー・クラブは、所定の書式で1994年4月1日までに申請することにより、R Iから表彰を受け、ローターアクト記念のパナーを授与されることとなっております。

因みに、当第2660地区では、週間祝賀行事として、1992-93年度には中之島公園で一般市民を交えてチャリティ・ウォークを実施し、1993-94年には一般市民とともに枚岡神社から生駒山へ登山するチャリティ・ウォークを実施しております。また、世界の各地では、1992-93年度に50の国において色々な祝賀行事が行われ、1993-94年度に



も数多くの多彩なプログラムが実施されております。例えば、オーストラリア、日本(2700地区)、ギリシャ、英国、アルゼンチン、ガーナ、インドなどローターアクト・クラブが、湾岸チャリティー一周遊覧、宝くじの夕べ、エイズ・プログラム、孤児院訪問、クイズの夕べ、公共公園の建設、心づくしのペンキ塗作戦、免疫付与活動、アート展示会、身障者のためのハンディ・キャップ93、天

然雨林散策などの行事を盛大かつ成功裡に実施した事例などが報告されております。

私どもは、世界ローターアクト週間を迎えるにあたり、健全で有為な次代の若者を育成するために注力するロータリーのローターアクト活動の意義を再認識し、その強化と充実のために一層の努力を払いたいと思うのであります。

## 阪神大震災により例会に出席できない会員の出欠の取り扱い

規定情報委員長 土井 正裕(大阪北)

R Iの「標準ロータリー・クラブ定款」の出席規定適用免除に関する第7条第3節(『手続要覧』P.268)は、「健康不良/傷害」の場合は適用されますが、災害の場合には適用されません。(各クラブの定款もこれと同じ規定です)。

しかしR Iは、「推奨クラブ細則」第9条(出席義務規定の免除)に、「理事会に対し、書面をもって、正当かつ十分な理由を具して申請することによって、会員は出席義務規定の免除が与えられ、一定期間を限り本クラブの例会出席を免除される」と定め(『手続要覧』P.38)、健康不良/傷害以外の場合でも、会員が書面で申請し、理事会が正当かつ十分な事由があると判断すれば、例会出席が免除されることを定めています。

従って、「推奨クラブ細則」の本規定をクラブ細則に取り入れているクラブ(おそらく全クラブ)では、住居または事業所等の被災のため例会に出席できない会員は、クラブの理事会に申請すれば、理事会の判断により、一定の期間、例会出席義務を免除されます。なお、理事会への申請は事後であってもやむをえません。

◎理事会が例会出席の免除を認めた場合、

イ) その会員は、例会に出席したとは認められず欠席となり、クラブがガバナー事務所を経由してR Iに提出する「月次出席報告」には、欠席としなければなりません。この点は、定款第7条第3節の健康不良/傷害の場合の欠席がクラブの出席記録に算入されないのと異なります。

ロ) クラブ定款第10条第5節(欠席による会員身分の終結)の規定は適用されず、会員身分終結の事由にはなりません。この点は、健康不良/傷害の場合と同じです。

クラブが実施している皆出席表彰等は、クラブ内部の問題ですから、クラブ理事会で、特例として皆出席記録の継続の扱いとされることは、規定上問題はありませぬ。

## ラジェンドラ・K・サブー氏より阪神大震災のお見舞い



ラジェンドラ・K・サブー  
1991～'92年度  
国際ロータリー会長  
1993～'94年度当地区大会に  
RI会長代理として出席  
して下さいました。

1995年1月19日

親愛なる友 大森(前)ガバナー殿

日本が直面しております地震の為の大災害に際し、私ならびにウシヤ(サブーさんの奥さん)の気持は(思いは)貴方、貴方の国の人々、そしてロータリアンの身の上に及んでおります。何卒ロータリーの方々に私の心からなる同情申上げる気持をお伝え下さい。

日本の我々の友人達が難儀に会ってる事はインドにいる我々がその人々と共に難儀に会ってる事と同じであります。貴方の地域は本当にひどい地震に見舞われました。

私達は、貴方ならびに全ロータリーの方々がロータリーの精神を体して全体として地域社会ならびに人々の福祉の事につき、より一層の御関心をお持ちになる事と存知致します。

この私の手書きの手紙を通じまして(ワープロとかタイプで打った通り一辺のものでないと云う事です)特別なる熱い思いをおよせするものです。

敬 具

ラジェンドラより

19 JAN. 1995

My dear friend Gov. Omori,

In the terrible calamity due to earthquake that Japan faces my and Usha's thoughts go out to you and the people and Rotarians of your country. Please convey our deep sympathies to the Rotarians. When our friends in Japan suffer we in India suffer with them. Your area is hit hard.

We hope you and all the Rotarians are well recognizing that in the spirit of Rotary you must be more concerned about the welfare of the communities and the people as a whole. Through this hand written letter I express our feelings. Warm personal regards

PDG. Mr. Jisha Omori, D-2660  
Fax 81-726-242669

Yours Sincerely  
Raja

## Quentin R. Kotzur氏との 出会い

バストガバナー

伊瀬 芳吉



何年か前になるがフィリピンの首都マニラ市でロータリーアジア地域大会が開催され、私も参加した事を思い出している。大会の席上オーストラリアDubbo R.C.のメンバーである上記Kotzur氏と話し合う機会に恵まれお互いにロータリーの奉仕活動に就いて活発な意見交換をし乍ら意気投合した事の思い出がある。

彼は大変親切な方で帰国されてからも折にふれ手紙を頂戴し、彼の仕事の近況、更にオーストラリアの経済事情等、詳しく知らせて頂いたものである。

1981年ロータリー太平洋地域大会がオーストラリアのメルボルンで開催され私自身参加しました。かねがねKotzur氏からDubbo訪問のおすすめがあったので大会終了後シドニーの北西にあるDubbo市を訪問。彼のお宅にお邪魔して大変お世話になったものです。当時、写真にあるように一男一女の親子4人暮らしであった。

Kotzur氏は牧場経営のコンサルタントとしてオーストラリア各地に出張して牧場のあり方、並びに牧草の育て方等について具体的な指導をされ、農家の皆さんから好評を受けているとの話であった。Dubbo滞在中Kotzur氏の所属するR.C.の夜間例会に出席し、関係各位にご挨拶をすると共に会長さんに頼まれて日本語で卓話を引き受ける事になった。内容は日本に於けるG.S.E.及び青少年交換の現況等について話した記憶がある。特に連絡しなかったが日本語の解かる若い女性の通訳が出席されていて卓話のあと質疑応答が相ついで例会を盛りあげて頂いた事を今もって思い出している。

確か7年位前になるがKotzur氏と娘のRuthanneさんが来日、私の家でホームステイされた。Kotzur氏の来日目的は、日本に於ける牧場のあちこちを見学すると共に牧場経営について懇談したいとの事であった。勿論、私自身牧場関係では全然知人が無いので困りはて、己むを得ず私の知人である英国婦人のエリザベス・アン・オーリーバーさん（日本に約20年滞在され大学で英語を教え乍ら英国の大学では畜産科を卒業した事をうけて今もって動物愛護の運動を続けておられる方）にお願いして兵庫県北部の但馬地区の牧場を次々訪問させても

らってKotzur氏の期待に応えた次第である。この間、勿論Kotzur氏親子は行動を共にしていた。

Kotzur氏は1週間の日本滞在後、単独で帰国された。娘のRuthanneさんは折角だから今暫く日本に滞在して日本の勉強するようにとの事であった。Kotzur氏離日の際し次の3週間Ruthanneさんの行動予定を下記のように決めさせて頂きたいと提案しRuthanneさんの了解も取りつけた。

即ち第2週は芦屋大学付属高校の聴講生として通学し日本の女子学生とお友達になってもらう。第3週はダイハツ工業㈱の輸出部の実習生として英文の手紙等参考に目を通してもらって輸出業務の実態にふれてもらう。

最後の第4週はあちこち小旅行をすると共にショッピングを楽しんでもらう事とする。

正直云って第2週、第3週はRuthanneさんにとって少々当惑気味であったが、第4週は私の孫娘と一緒に楽しく毎日を過ごしていた。

Ruthanneさんの1ヶ月の日本滞在中、折にふれDubboの父から電話があった。その都度Ruthanneさんは早くDubboに帰りたいと訴えていたが、父の方からは予定通り頑張るよう励ましておられた。

Ruthanneさんは帰国してから折にふれ日本のおぢいちゃん、おばあちゃんの呼びかけで懐しいお便りを送ってくれていた。先年、結婚し現在子供1人の母親として幸福な家庭生活を続けている。結婚式には是非参加して欲しいと招待状を頂いたが、お祝いの品を送ると共に祝電をお届けして出席の方はご勘弁願った次第です。



## 1994～'95年度 ローターアクト海外研修報告

ローターアクト委員会  
委員長 北村 英一(吹田)

当地区RACの海外研修は昨年に続いてなじみ深い香港への3泊4日の旅とし、その一日を中国の経済特区として目ざましい発展をとげている深圳の視察にあてました。参加者はRC2名、RAC21名、計23名でした。

11月23日早朝、9月開港から間もない関西国際空港に集合。結団式を行った後、キャセイ航空で飛立ちました。香港着後はレパルスベイに立ちよった後、新界地区のホテルに入りました。夜はSalisbury YMCAで香港RACとの交流会が開催されました。3450地区からはDom Vessigault(偉思高)バストガバナー、John Y.H. Lee(李元康)地区RAC委員長、Rebecca M.K. Cheung(張文娟)RAC地区代表を始め多数のRC、RACメンバーの出席を得たいへん盛大なパーティを開いて頂いた事は感激の極みでした。挨拶や懇談、ゲーム等に楽しい交歓が夜遅く迄続きました。

翌24日は早朝5時起床。ホーバークラフトで海路深圳に渡りました。先づ最近作られた世界最大のミニアチュア公園と称する「錦繡中華」に訪れました。中国らしいスケールの大きい施設で、中国全土の観光地を一度に実感出来るとあってたいへん人気を呼んでいます。午後は「三洋電機蛇口有限公司」を訪問しました。企画室長の竹山さんから会社の歴史、組織、製品、従業員の待遇に至る迄たいへん詳細な説明を頂いた後、組立工場を見学しました。外地に於ける日本企業の様子を現実にご目で見ることが出来てたいへん勉強になりました。深圳の林立する高層ビル群を眺め、中国の解放政策による素晴らしい発展ぶりを肌で感じることが出来ました。

25、26日は観光、ショッピング等、自由時間もまじえて香港RACの方達と充分親しめる交流の時間をとりました。前半のスケジュールが過密だったせいもあって、後半はゆったりした気分で各自の香港ライフを有意義に楽しんだ事と思います。



ちなみに3450地区と当地区とは香港大学と大阪南RAC、ベニンシュラと大阪西南RACが夫々に姉妹クラブとして長い歴史があり、今回の研修でも両クラブのメンバーにたいへんお世話になりました。又、Baptist College RACが一月に来日する事になり、大阪西RACとの交流、提携も期待され、今後も香港との結びつきが益々強固になるのはたいへん喜ばしい事です。又、今回、北京生まれで英語も堪能な守口RACの白方さんが参加してくれ、彼女のガイドで香港や中国の理解が一層深められた事もたいへん幸いでした。

香港の発展は年々目を見はるばかりですが、数年後の中国返還を控えて予測し難い変化に対する不安もいろいろお聞きしました。アジアの今後の急激な発展とそれに伴う変化に日本はどう対応すべきなのか、そうした様々な収穫も得られた研修の旅でした。

最後になりましたが、今回の研修に際し、多大の御便宜をはかって頂きました三洋電機(株)の仲井守様(守口RC)、斉藤寿久様、竹山修次様に厚く御礼申し上げます。

## クラブロータリー 財団委員長会議 報告

国際親善奨学金  
委員長 大川進一郎(大東)

日時：1994年12月10日(土)

場所：大阪YMCA会館

出席者：山中担当PG、熊澤ノミニ、各クラブ  
委員長、地区幹事、地区委員

議 事：財団に所属する5つの地区委員会委員長が揃って出席し、国際親善奨学生委員会を中心に、各部門の説明がなされた。

- (1) まず、山中PGより当地区の寄附額が目標を達成されてきたが、その総額或いは1人当りの額が世界やアジアの各地区とくらべてどのようなランクにあるかが説明された。又、寄附金の免税問題につき、色々政府に働きかけてきたが、現法制度上無理だと報告された。
- (2) 財団増進委員会：中田委員長は寄附額一覧表を詳細に説明され、ベネファクターを各クラブ1人以上出してほしいと強調された。
- (3) GSE：樫村委員長は、今年度南スエーデンに出かけるチームの説明と、次年度はブラジルのサンパウロ地区との交流が決定したこと、及び外国からのチームの受入れ体制を大幅に変更することが伝えられた。
- (4) 財団学友の大井委員長は、かつて地区から奨学生として留学した(PSCと称す)者、約250名に連絡を取り、2ヶ月に1回例会を持ち、精力的に参加者増加に力を入れていることが報告された。
- (5) 財団情報の田中委員長は、情報ニュース2号発行と、その利用を呼びかけ、又、当地区内ではともすれば軽視されがちな人道プログラムが世界中の多数国では教育プログラムより重要視されている状況を説明された。

(6) 国際親善奨学金の大川委員長は、'96～'97年度の国際親睦奨学生選考実施要領について特に変更部分を説明。奨学生の定員は'93～'94年度の当地区一般寄付総額の60%分から割当てられる。一学年度の奨学金上限額は、往復旅費を含む米貨2万1千5百ドル以内、試験日は5月20日及び6月3日。TOEFL及びBerlitzテストの優秀者は一次試験免除。

## 地区ロータリー財団 委員長会議報告

国際ロータリー第2660地区  
ロータリー財団担当 山中 文和  
バスター・ガバナー

地区ロータリー財団委員長会議に際して申し上げた事項の主要部分を個条書きにして報告致します。

- (1) 私達のロータリーの100周年に当たります2005年を前に、財団として最重要事項として二つ取り上げております。その一つは『ポリオ・プラス』であります。ポリオ撲滅の為の寄付は、1991年をもって完了致しましたが、私達ロータリーの100周年事業として取り上げた『ポリオ・プラス』プログラムは終わった訳ではありません。寧ろ、これからが勝負どころであります。WHOを中心に各国政府と協力して、2000年迄にポリオを根絶し、2005年迄に、その根絶を確認致すべく、最善を尽くす。
- (2) 今一つは、『基金』であります。従来『エンドウメント・ファンド』と申しておりました。『基金』への寄付は、以後『ロータリー財団パーマネント・ファンド』と呼称が変わります。永久に存続する基金の意です。それに対して従来の『ジェネラル・ファンド』(一般寄付)は、『ロータリー財団アニュアル・ファンド』となります。この『パーマネント・ファンド』への寄付を、一般寄付を従来通り増進しながら増やして行って頂きたい。2005年には、2億ドル位の『基金』を持つ事によってその果実で、

プログラム実施に必要な費用の25%位は捻出出来る様に致したい。途中の目安として、2000年に、1億ドルの基金を持てる様にしたい。

(3) 『学友』のデータ・ベースを確立して頂きたい。『学友』は、いろんな意味で、大切な人材である。活用出来る様にデータを完備して頂きたいのです。今後、世界中の『学友』の中から、2人の最も活躍した学友を選び出し、国際大会で表彰する事になります。学友になって10~20年の中から1人、20年以上の中から1人を選出する事になります。

(4) 1997~98年度から、新『ジャパン・プログラム』が始まります。米山奨学金とのドッキングも考えると、優れた奨学金制度になりましょう。

(5) 1998~99年度のプログラム実施の為にDDF必要額は、どのプログラムにおきましても、1997~98年度と変わりません。

(6) 1995~96年度のロータリー財団管理委員会委員長は、パウロ・コスタ元RI会長、副委員長は、ラジャ・サブ元RI会長であります。

(7) 昨年度(1993~94年度)は、財団国際親善奨学生は1300名、GSEは440チーム、同額補助金は前年度より200件多い742件と、活発にプログラムが実施されました。又財団への寄付も、『一般寄付』は、4千8百万米ドル強、『基金』への寄付も5百60万米ドルと、前年を遥かに超えました。今年度も、『一般寄付』は、各地区のガバナーが立てられた目標の総合計4千8百万米ドルを超え、5千万米ドル台に乗ることは間違いないと予測されております。

## ◆◆◆ 災害の急報 ◆◆◆

### ◆1994年12月2日

エジプト南部において発生した集中豪雨により、134の村落が全て冠水しました。第2450地区ガバナーの報告によりますと、およそ10万の人々が住居を失い、また700人以上の死者が出たと予測されています。救援活動のための資金援助を希望されるクラブは、「第2450地区災害救援資金」と明記され、国際ロータリーを受取人として、Rotary International, c/o Harris Trust Savings Bank, P.O. Box 71394, Chicago, IL 60694-1394, U.S.A.宛にご送金願います。又、医薬品、食糧、テント、毛布も必要とされています。尚、詳細については、地区ガバナー・ノミニーの、Salem Mashhour, 12A Hassan Sabri Street, Zamalek-Cairo, Egypt. 電話番号：2-3404-347、ファックス番号：2-3411-582を使用されご連絡願います。

### ◆1994年12月4日

血で血を洗う内戦により荒廃が進み、その国民のおよそ30%が近隣諸国に難を逃れているルワンダの再建を援助するための支援要請の呼びかけが行われています。100,000と予測されている親の付添いのない子供たちを含む、多数の人々が、医療看護や栄養補給が必要な状況に置かれています。紛争により破壊された学校も又、再建の必要があります。資金援助を希望されるクラブは、Banque Bruxelles Lambert, 4 rue du Trone, 1050 Brussels, Belgium, Rotary International 9150, Account number 31 0-0504389-75までご送金願います。救援物資の寄贈も要請されており、Rotary Club of Kigali, B.P. 180, Kigali, Rwanda宛にご送付願います。尚、詳細については、PDG Guy Saels, Dries 91, 1170 Brussels, Belgium、ファックス番号：322-6497527を使用されご連絡願います。

## ◆1994年12月9日

去る11月15日に、フィリピンのオリエンタル・ミンドロ島一帯が激しい地震に見舞われ、同海域に津波が発生しました。少なくとも60人の死者と135人の負傷者を出し、家屋の損害は米貨でおおよそ100万ドルに上ることが予測されています。救援活動のための資金援助を希望されるクラブは、「Rotary International District 3820 Disaster Fund (国際ロータリー第3820地区災害救援資金)」と明記され、口座番号222-115-1787, the United Coconut Planters Bank, Mabini Street, San Pedro, Laguna, Philippines 4023 宛にご送金願います。医薬品および軽量の建築資材の寄贈も要請されております。尚、詳細については、George C. Tolentino, Georvi's Enterprises, Leuterio Street, Calapan, Oriental Mindoro, Philippines までご連絡願います。

## ◆1994年12月20日

去る11月22日、インドネシア、中部ジャワ島のメラピ(Merapi)山が噴火、溶岩が流出し火山灰の熱風を噴き上げました。噴出した火山灰は、摂氏600度の高温に達し、56人の死者と、500人以上の重傷者を出しました。その他に、同火山の裾野に

散在する7つの村落の5,600人の住民が避難を余儀なくされました。救援活動のための資金援助を希望されるクラブは、「国際ロータリー第3400地区災害救援資金」と明記され、口座番号281-0376-4-00, Bank Niagra Capem. Buah Batu, Bandung, Indonesia. 宛にご送金願います。尚、詳細については、DG Sukar Samsudi, Jl. Talagabodas 27, Bandung 40262, West Java, Indonesia. までご連絡願います。ファックス番号は：62-22-312-500です。

## ◆1994年12月20日

第4110地区ガバナーから、メキシコ、チファア州にこれまでに前例のない干ばつが発生し、タラマラ山岳地域に住む土着の人々が最も大きな被害を受け、悲惨な飢えにより多くの子供と大人が死にかけていますとの報告がありました。救援活動のための寄付を希望されるクラブは、「国際ロータリー第4110地区災害救援資金」と明記され、口座番号042-202-815-8, Bancomer, Victoria No. 101, Saltillo, Coahuila, Mexico までご送金願います。尚、詳細については、C.P. Salvador Rodriguez, Victoria No. 312, Desp. 5, Saltillo, Coahuila, Mexico までご連絡願います。

## 阪神大震災義援金ご協力お礼

R I 2660地区ガバナー 中野 董夫

この度の阪神大震災義援金募金に際しましては、地区内各クラブ会員の温い善意により、早速ご応募下さりお蔭様で2月15日現在では26,395,446円となりました。既にご報告いたしております1月25日あらたに、当地区内に設置されました阪神大震災災害救援対策委員会におきまして検討の結果、先ず2000万円をR I 第2680地区ガバナー事務所に開かれました義援金口座に既に振込みをいたしました。残額の用途につきましては、当地区内にも災害指定都市がありますことから、前記対策委員会に於て検討をいたしております。

ここに皆様方のご好意に対しまして厚くお礼を申し上げますと共にご報告いたします。

猶災害発生と同時に、各クラブ、或いは個人の方々が既に早期救援活動を実施されましたことに敬意を表しますと共に、今後復興に向けて更に救援活動は必要であり、地区対策委員会に於ても中長期展望のもとに救援活動を実施する予定でありますので何卒今後一層の皆様のご協力をお願い申し上げます。

## IGF 第1組 報告書

フォーラム委員長 植野 郁太(豊中-大阪  
国際空港)



開催日：1994年11月26日(土)

場所：ゆやホール(阪急豊中駅前)

参加クラブ：池田、池田くれは、箕面、  
箕面中央、豊中、豊中南、  
豊中千里、豊中-大阪国際空港

登録者数：459名

出席者数：241名

当日は、中野ガバナー、松本ゼネラルリーダー、来賓として伊瀬、大森両バストガバナー、さらにロータリー財団、米山奨学の各地区委員、地区大会委員長のご出席のもと、定刻午後1時に開会されました。

今回のフォーラムでは「高齢社会を迎えて」というテーマを掲げました。8年前に当クラブがホストをつとめたIGFのときと同じです。その理由は、長寿・少子化のもとで高齢化はますます顕著

となり、それに対処して国の施策にも大きな進展があったことです。ちなみに、総務庁の発表によれば94年9月現在、65才以上の高齢者は1757万人で総人口の14.1%です。またこのIGFの1週間前に発表された国民生活白書には「実りある長寿社会に向けて」との副題がついています。

次にフォーラムは3部構成でした。1・2部の幕合にプロの指導によるリラックス体操をいれましたが、これは効果的でした。

さて第1部は関西大学経済学部教授一圓光弥氏の講演でした。「豊かな高齢社会を築くために」というテーマで高齢社会における諸問題につき多面的に概略の説明をされた。

第2部では、4クラブから推薦された4名のパネリストがそれぞれ10分ほど話をされました。重複をさけるために一圓教授が講演で示された4項目、「人生80年の時代」「高齢期は人生を完成する時期」「老後を支える社会保障」「福祉社会の構築」から相談のうえ1つを選択してそれに関連した経験・事例あるいは考え方を披露することにしました。第3部はフリートークとし、上記以外のクラブの会員から優先的に話をさせていただくことにしました。そして3名の会員からの発言がありました。高齢社会はロータリークラブの社会奉仕、職業奉仕にも深い係りがありますが、同時にロータリアン個人個人の問題です。今回のフォーラムが何かと参考になれば幸いです。

IGFのすべての行事が予定通りに進行して、午後4時30分、盛会裡に閉会することができました。これもひとえに関係各位の御協力によるものと厚く御礼申し上げます。

最後になりましたが、今回のIGFの準備にあたり、松本ゼネラルリーダーから多くの貴重な御教示を得ました。特に記し謝意を表します。



## クラブ社会奉仕緊急委員長会議

地区委員長 大橋 融(八尾)

1月17日の阪神大震災では、ロータリーの皆様にも大なり小なり被害があったものと思われます。2660地区では特に、豊中市の皆様における被害が甚大なものであります。時間と共に報じられる被災地の被害の大きさ、深刻さには胸のしめつけられる思いです。

地区では、中野ガバナーを本部長とし、菅生・松本・廣瀬バスターガバナーを副本部長、委員長に社会奉仕の新津氏、委員にボランティア・社会奉仕から数名ということで、阪神地震災害救援対策委員会を設置しました。2月3日には、社会奉仕緊急対策委員長会議を開き、被災者の方々に対し義援金以外に実施できる奉仕活動について、各委員長から提案意見をお聞きしました。具体的な内容をいくつか挙げてみます。

- 被災地区によって要求される救援物資は異なっている。地区でまとめて購入するか、支援できる企業を紹介してはどうか。
- 1～2ヶ月経過後は、心のケアにロータリーの力を使えるのではないか。
- 被災受験生の受入れを計画したが、広報活動が難しい。よい方法はないか。
- プラスチック容器1万個を届け、現在湯タンポの代用として、80℃の湯を入れたペットボトルを包む布を製作中。
- 会員のクアハウス経営者により入浴サービス実施。
- 自殺防止センターからのボランティア支援。
- ローターアクトによる各組に分かれてのボランティア活動を実施。
- 疎開児童に対する追跡調査と援助をしてはどうか。
- 東灘区の公園にボイラーを持ち込み、風呂を提供している。

等が発表されました。そして総括として、

- ①本日の感動的な事例及び報告があった事例を各RCに周知する。
- ②地区でないとできないボランティア、広報、物資の集積・搬送等のことを考える。
- ③震災遺児4100人や震災独居老人への対応を中長期的に考えていきたい。

④世間の熱の冷めた時こそ、ロータリーとしてできる中長期的な活動をしたい。  
というお話を頂きました。

救援対策委員会では、早速緊急対策会議で提案された内容を検討・審議し、順次実施していきたいと考えています。

社会奉仕委員会では、各クラブで既に多くの自発的な素晴らしい奉仕活動が実施されています。各クラブ単位での、さらなる積極的な活動をお願いすると共に、地区として援助できることを考え、継続的に奉仕活動を推進していきたいと思えます。

## クラブ会長、幹事会報告

代表幹事 小山 隆三

標記会合が平成6年12月17日(土)、葉業年金会館にて午前10時より12時迄開催された。

中野ガバナーより開会の挨拶に続き地区代表幹事から当日会合の主旨説明がおこなわれた。即ち昨年度より、かねて懸案とされていたガバナー事務所、及びノミニー事務所の同一箇所設置と、同事務所が今後、現在の場所(弁天町オークビル23F)に継続設置されることから、今年度に限り、新規設置に伴う備品を始め諸設備費の増額が、従来の年度より多額にわたり当初の予算をオーバーする可能性が大となったことに対する各クラブのご理解と、更に地区資金の源泉である会員増強が、ここ2年間大巾に減少しつつあることに鑑み、繰越金の減少も明らかとなり、これが今後地区資金運営に及ぼす影響も見逃すことのできない状況となってきた。当年度はこのまま推移できると思われるが今後は地区としても所謂リストラに努力せねばなるまい。又、一方、各クラブに於かれてはロータリアンにふさわしい新たな会員増強が望まれる。然し反面、将来の展望としてガバナー事務所、ノミニー事務所の合同設置、事務所の同一場所の継続は従来年度毎に新事務所開設に伴う諸費用は不要となり、長期的には事務所関連費用は軽減されることは明らかである。大略上記説明の後、地区会計より補足説明があり、その後、会員の地区個人分担金の増額の可能性の有無など質疑応答があり、熊沢ノミニーの閉会の挨拶により11時半に終了した。

# クラブ会長便り

## ◆池田ロータリークラブ会長挨拶より

会長 清瀧 一也(池田)

池田ロータリークラブ42番目の会長が回って参りました清瀧です。

私、ロータリアンになって約15年になりますが、ロータリーのマークの意味を歯車だと思いこんでいました。人と人との歯車が仲よくかみあって美しい時計のようにスムーズに時をきざんでゆく、それがロータリアンの願いだという風に考えていました。ところがロータリーの大先輩に、ききましたところ、これがちがうんです。

馬車や荷車の車輪がそうです。ロータリーとは回転する車、つまりローテーションのことですよと念をおされたので、“ハツとしてグー”よくわかりました。

尚念の為、辞書をひいて確かめましたら、回転、輪番のこと、つまり社会奉仕をモットーとし、輪番で接待する国際的社交クラブ。1905年アメリカに起ったと書いてありました。

さて、今年度ガバナーの中野さんはおっしゃいました。

R I 今年のテーマは“Be a friend”

R I 3 年来の願いは“簡素化”

中野さんは「ガバナーとして、皆さんに一切指示しない。相談にはのりますが、各クラブの会長の自由に任せます」とおっしゃいました。私は自由が大好きですから、喜び思わずかけよって、中野さんと握手し「本当に好きにやっていたんですね」と、あまり勢いこんでいいましたので、流石に驚いた中野ガバナー。「但し定款・綱領はお忘れなく」とつけ加えられました。私は帰って定款・綱領を斜めに読みました。そして4つのテストのこともよく読みました。

こうして、この方針をつくり上げました。

### 1994～95年 運営方針

目線・明・面

#### 1. 明るく 面白く (友達) になろう

●Be a friend! (R I テーマ)

動線・まろやか

#### 2. マンネリあらため (簡素化) しようよ

●Simple is beautiful. (R I 3 年越しのテーマ)

時線・鈴やか

#### 3. すんなり素直 (品德) 積み重ね

●徳と品位を大切に (池田RC定款綱領)

(注) 四つのテストもかみしめて……

① 真実 ② 公平 ③ 友愛 ④ 為合

4つのテストは私なりに簡素化しました。4番目の“為合”は広辞苑に出ていた言葉で「ためになるよいこと」という言味です。友愛、為合、アイアイと韻をふんで覚えやすいのがいいと思っています。

これからは、ためにならないことは思い切って、切りすてて、“簡素化”にも心がけてゆきたいと思っています。

どうか皆さま、この一年お互い仲よく、明るく面白く、すんなり素直に心がけるよう、お願い申し上げます。私の挨拶といたします。“3 3・3”有難うございました。

## ◆クラブ会長だより

(故)会長 武田 穰(大阪西)

ロータリーを体得しなければ真の理解を得られない。では体得するにはどうしたらよいかそれは例会に出席することによって得られるのではないのでしょうか。

例会はロータリーの綱領を実践し、身につける最高の機会であると思います。

先輩に接し、同輩と語り、時に後輩の意見を聞く、しかもそれらの人たちはみな自分と職業を異にする立派な職業人である。そこにおいて自分および自分の職業の何たるかを知り、そして自己研鑽の場とすることが出来るのが例会であります。

前島前会長は出席について非常に厳しい方でしたが、お蔭様でなかなか100%達成が出来なかったのですが、前年度は17回も達成できました。

私のスローガンといたしましては、会員相互の

コミュニケーションを大切にしたいと思います。私たち大阪西ロータリークラブではヴィジターの方でご来場になる機会が多く、前年度は平均41名の方がございました。したがって、なかなか会員相互のコミュニケーションが図れないと言う事情があります。又、年齢的にみても益田名誉会長の96歳を最高に堀地さんの39歳まで幅広い年齢層です。したがって、いづれも意志の疎通がないと言わざるを得ません。年齢の高い人からは新入会員の若い人は礼儀を知らん。顔を合わせても挨拶も出来ん。又、若い会員の方からは、どなたが会員でどなたがヴィジターの方か判らん、挨拶しても知らん顔している。などなどの不平不満がございます。いろいろな行事、例えば家族会、フェアウエルパーティ、ファイアサイドミーティングなどへの出席参加が少ない事も事実です。

したがって親睦委員長にもお願いし親睦行事の見直しもして戴きました。しかしいろいろと案を練っても参加してやろうとの意欲に、あるいは義務感に欠ける会員が多ければ釈迦に説法です。例会は休みがち、クラブフォーラムは一度も顔を出さないメンバーの方がおられます。何をもって大阪西ロータリークラブの会員と言われるのでしょうか。

そこで、満70歳以上の会員の方は(28名)参加会費をとる集まりは負担なしといたしました。勿論、海外ツアーのようなものは例外です。大変失礼なこととは存じますがコミュニケーションを図るための一方策です。オレはそんなことして貰わなくても出席するよ。と言われる方は、ニコニコ箱に参加費用の一部でも、又は全額以上でもご寄付と言う型で入れて貰います。これにより今年度よりニコニコ箱の料金改定をさせて戴きましたが少しでもニコニコ箱の取入増となればとおもいます。又、一般論の目標金額としては、1ヶ年3万円でしたが4万円か5万円にアップさせて戴きます。会社創立1万円、お誕生日1万円、新設の結婚記念日1万円、それに皆出席など加えれば大体5万円になろうかと思われます。

お誕生日お祝いにも従来スプーンを差し上げておりましたがカウスポタンと併用する事にいたし

ました。

会場での私語につきましてはコミュニケーションを図れと言っておきながら私語を禁じる事にも参らぬと思いますので私語、大いに結構、但し食事の時間帯におしゃべりして戴き、報告の時間には出来るだけ小さい声でとお願いする事にしました。(卓話の時間になりますと殆どのヴィジターの方が帰られますので)

その他、会員への出席を要する集いなどの返事はすべて私製ハガキ。メーキャップに来られた方の出席証明は当日の名札を証明書に替え、持って帰ってホームクラブへ提出願うなど郵送代の節約と事務局の手間をはぶくなども実施いたします。

以上のように前島会長、桃谷幹事お二人の敷かれた路線を継承し、私なりに一味違った新鮮味を加えて、出席することがたのしくなるような明るい大阪西ロータリークラブにしたいと思っております。

阪神大震災でお亡くなりになりました。  
謹みてご霊前に奉げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

#### ◆クラブに思う

会長 入江真三郎(大阪船場)

私はロータリアンとして日も浅く、真のロータリーを理解するには、まだ日が足りない様であります。

私の考え方が正しいとは思いませんし、発表するにはふさわしくないとと思いますが、直卒に現在考えている事を述べさせていただきます。

昔のロータリーはいざ知らず、現在のロータリアンは私をふくめて非常に小粒の人が多くなっていると思います。ロータリーの精神とは奉仕の哲学であり、“超我の奉仕の精神”との事であります。永い歴史のあるロータリアンが考えぬいた叡知によって出来た結論であると思います。私も決して反対と考えるものではありません。併し現在のロータリーの立場として果たしてその存在意義がそこにある事に説得力があるかと云うことであります。世は不況の真直中にあります。会員の何割か

の人は自己の企業の存続に疑問を感じている人もあると思います。今のロータリーとしての存在意義はもっと次元の低い事点に於ても外に多くあるのではないかと感じております。ロータリーは立派な組織の上になり立っております。考えを一点に強調する必要はないのではないのでしょうか。私としまして今、考えている事は、このせちがらい世の中に於て会員が少しでもなんとなく精神的な安緒が得られるクラブであってほしいと思っております。

クラブに集まればなんとなくほっとする。クラブの例会を始め凡ての会合は万障繰り合わせて出席したいと思う。そんな雰囲気のあるクラブになりたいと思っております。具体的に何をすればよいかわかっておりません。努力目標として目指したいと考えております。

#### ◆クラブ会長だより

会長 吉田 八郎(八尾)

当クラブの国際奉仕委員会は、姉妹クラブのあるフィリピンサンタマリアRCに対して、従来よりミニダムに建設等の資金協力を行って来たが、このたび、サンタマリア市のゴミ問題に役立つ様、中古ゴミ清掃車を寄贈することを計画。その実施に鋭意推進して居たが、ようやく3月に入り、その実現を見た。丁度、サンタマリアRCより3月9日(平成6年)の例会に4名が来訪。目録贈呈を行った後、清掃車2台を展示場に於て贈呈。今後共より一層の親善を計るべく懇談会を催した。

## 文 庫 通 信(第89号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### 日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その4

- ◎「ロータリーノート」 内藤詩郎 1971年 174頁 [申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーの心を探ねて」 佐古亮尊 1981年 280頁 [申込先 大村北RC FAX(0957)52-2511]
- ◎「ロータリー讀本…ロータリー人物列伝、ロータリー問答、ロータリーあれこれ」  
梶原景親 1984年 143頁 [申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーメモ」 豊岡RC 1986年 52頁 [申込先 豊岡RC TEL(0796)24-2800]
- ◎「会長の時間」 鳴海淳郎 1988年 79頁 [申込先 ロータリー文庫]
- ◎「ロータリー活動の理念と実践について思う」 森 紀二 1991年 272頁 [申込先 森 紀二：会社 TEL(0489)75-6121]
- ◎「ロータリーとはなんですか」 関 實 1989年 126頁 [申込先 ロータリー文庫]
- ◎「ロボタリー百話」 辻 忠夫 編 1991年 222頁 [申込先 伊丹RC TEL(0727)73-1375]
- ◎「私のロータリー」 森 三郎 1992年 198頁 [申込先 柳邑心文庫 TEL(0485)48-5799]
- ◎「ロータリアンをめざして」 西条RC 1994年 203頁 [申込先 西条RC TEL(0824)22-4202]

## 1995年1月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	1月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	1月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	58	-2	89.65	4	70
東 大 阪	83	87	+4	94.60	4	54	大阪南西	70	72	+2	98.59	3	19
東大 阪 東	68	69	+1	95.08	4	50	大 阪 西	101	97	-4	97.71	3	27
東大 阪 中	59	54	-5	96.91	3	31	大阪大手前	65	64	-1	92.99	4	62
東大 阪 西	57	60	+3	95.98	3	39	大阪大淀	71	71	0	95.72	4	44
枚 方	61	61	0	95.55	4	45	大阪西北	83	83	0	96.63	3	34
枚方くずは	56	60	+4	98.26	3	23	大阪西南	115	121	+6	100.00	2	1
茨 木	59	57	-2	98.55	3	20	大阪船場	58	58	0	96.49	3	37
茨 木 東	53	54	+1	95.79	4	42	大阪心斎橋	75	83	+8	98.17	3	25
茨 木 西	34	39	+5	94.00	3	58	大阪城北	54	62	+8	100.00	3	1
池 田	55	58	+3	90.87	2	67	大阪そねぎき	55	56	+1	100.00	2	1
池田くれは	51	51	0	91.81	3	65	大阪住之江	47	46	-1	98.44	3	21
門 真	32	27	-5	96.43	4	38	大阪住吉	86	84	-2	92.39	4	63
交 野	48	49	+1	94.78	4	52	大阪天満橋	102	101	-1	97.90	3	26
箕 面	59	60	+1	97.69	4	28	大阪天王寺	50	49	-1	85.03	3	75
箕面中央	56	56	0	95.52	4	46	大阪東南	62	62	0	96.77	5	32
守 口	84	88	+4	85.54	3	74	大阪鶴見	44	44	0	96.59	4	35
寝 屋 川	58	59	+1	94.61	4	53	大阪梅田	65	65	0	94.55	3	55
大 阪	309	307	-2	84.55	3	76	大阪梅田東	61	59	-2	100.00	4	1
大阪阿倍野	61	63	+2	94.98	3	51	大阪うつぼ	74	73	-1	94.13	4	57
大阪ちややまち	63	64	+1	93.83	3	59	大阪淀川	83	84	+1	91.88	4	64
大阪中央	62	61	-1	100.00	3	1	千 里	72	77	+5	98.38	4	22
大阪堂島	58	59	+1	95.83	3	40	摂 津	52	52	0	95.83	4	40
大阪阪南	75	75	0	98.21	3	24	四 条 畷	23	24	+1	85.87	4	73
大阪阪和	49	48	-1	84.05	4	78	吹 田	74	70	-4	100.00	4	1
大 阪 東	146	153	+7	97.27	4	29	吹田江坂	54	55	+1	100.00	3	1
大阪東淀	70	68	-2	89.01	3	71	吹 田 西	65	67	+2	100.00	3	1
大阪平野	55	57	+2	100.00	3	1	高 槻	69	71	+2	96.59	4	35
大阪本町	67	67	0	89.90	3	69	高 槻 東	55	57	+2	100.00	4	1
大 阪 城	14	17	+3	96.67	3	33	高 槻 西	36	40	+4	100.00	4	1
大阪城南	78	76	-2	100.00	4	1	豊 中	74	73	-1	95.40	3	47
大阪城東	67	68	+1	100.00	4	1	豊 中 南	55	58	+3	100.00	3	1
大阪柏原	54	59	+5	93.44	4	61	豊中一大阪 国際空港	58	53	-5	91.46	3	66
大 阪 北	182	178	-4	90.85	1	68	豊中千里	43	44	+1	95.40	3	47
大阪北梅田	73	73	0	98.62	2	18	八 尾	79	84	+5	97.15	3	30
大阪北淀	56	52	-4	99.52	44	17	八尾中央	50	48	-2	93.75	4	60
大阪御堂筋	57	63	+6	95.73	3	43	八 尾 東	55	56	+1	86.77	4	72
大 阪 南	192	194	+2	84.10	3	77							
大阪みなと	30	32	+2	95.16	4	49							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	4	1	クラブ数	期初会員	1月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	88	+2	94.32	4	56	78	5,392	5,456	+64	95.36		

## ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの  
称号が贈られました。(1994)

木村	信	八尾	中央	RC	11.18
戸田	精次	八尾	中央	RC	11.18
※相田	襄治	大阪	南	RC	11.18
吉村	眞太郎	大阪	南	RC	11.22
高橋	理明	大阪	南	RC	11.22
※井上	幸一	茨木	東	RC	11.22
加藤	四郎	大阪	北	RC	11.22
阿部	文彦	大阪	南	RC	11.22
※橋本	和昇	大阪	西	RC	11.22
※梅沢	喜八郎	大阪	南	RC	11.22
西村	弘毅	大阪	中	RC	11.22
※八田	昌三	豊中	南	RC	11.24
※亀田	林八春	豊中	南	RC	11.24
※小三	田裕	豊中	南	RC	11.24
※光本	義一	豊中	南	RC	11.24
※森田	川勝	豊中	南	RC	11.24
北寺	崎有	大阪	東	RC	11.24
吉川	孝臣	大阪	東	RC	11.24
大田	比登	大阪	東	RC	11.24
熊澤	巴津	大阪	東	RC	11.24
※田中	経久	大阪	東	RC	11.24
他谷	富美子	守口	RC	11.24	

※印＝マルチプル・ポールハリスフェロー

## 米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈ら  
れました。(1994)

山崎	繁明	大阪	東	RC
※小菅	和弘	大阪	大	RC
大島	康弘	大阪	大	RC
金澤	敬之介	大阪	東	RC
藤原	英夫	大阪	東	RC
※立井	俊弘	大阪	東	RC
田村	俊雄	大阪	東	RC
百濟	洋一	大阪	東	RC
藤原	和彦	枚方	方	RC
長村	文雄	枚方	方	RC
渡辺	清五郎	茨木	木	RC
(株)きん	でん	交野	野	RC
※大槻	映央	大阪	大	RC
宇田	壽彦	大阪	南	RC
※松浦	純男	大阪	南	RC
小崎	照夫	大阪	南	RC
中嶋	通雄	大阪	南	RC
橋本	頼明	大阪	東	RC
野邊	九州男	大阪	東	RC
赤井	文夫	大阪	南	RC
國分	哲夫	大阪	南	RC

※印＝2回目以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が  
贈られました。(1994)

吉田	昭己	大阪	東	RC
南勝	喜東	大阪	大	RC
安田	泰稔	大阪	東	RC
金子	泰輔	大阪	東	RC
高村	中憲	茨木	木	RC
高島	克健	茨木	木	RC
高田	克明	茨木	木	RC
川中	貞夫	茨木	西	RC
櫻井	良夫	大阪	南	RC
阿部	文彦	大阪	南	RC
古藪	盛三	大阪	南	RC
馬場	雄三	大阪	南	RC
畑場	良三	大阪	南	RC
服部	部四郎	大阪	南	RC
細田	田寿	大阪	南	RC
池田	丑松	大阪	南	RC
神末	井雅博	大阪	南	RC
笠井	藤勝	大阪	南	RC
後藤	孝	大阪	南	RC
児島	孝紀	大阪	南	RC
松本	村治	大阪	南	RC
中野	英夫	大阪	南	RC
中谷	龍石	大阪	南	RC

## 計 報

森田 慶三 君(東大阪中RC)

平成6年12月22日逝去(享年62歳)

昭和8年2月7日生まれ

昭和57年7月5日入会

ポールハリスフェロー

吉田 益男 君(吹田RC)

平成7年1月12日逝去(享年79歳)

大正6年4月26日生まれ

昭和41年6月1日入会

1983～84年度 会長

ポールハリスフェロー

米山功労者

武田 穰 君(大阪西RC)

平成7年1月17日逝去(享年67歳)

昭和2年6月28日生まれ

昭和58年2月1日入会

現会長

大谷 正男 君(大阪南RC)

平成7年2月1日逝去(享年69歳)

大正15年10月8日生まれ

昭和56年9月22日入会

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 4月



Apr.1 1995  
NO.10

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

### BE A FRIEND

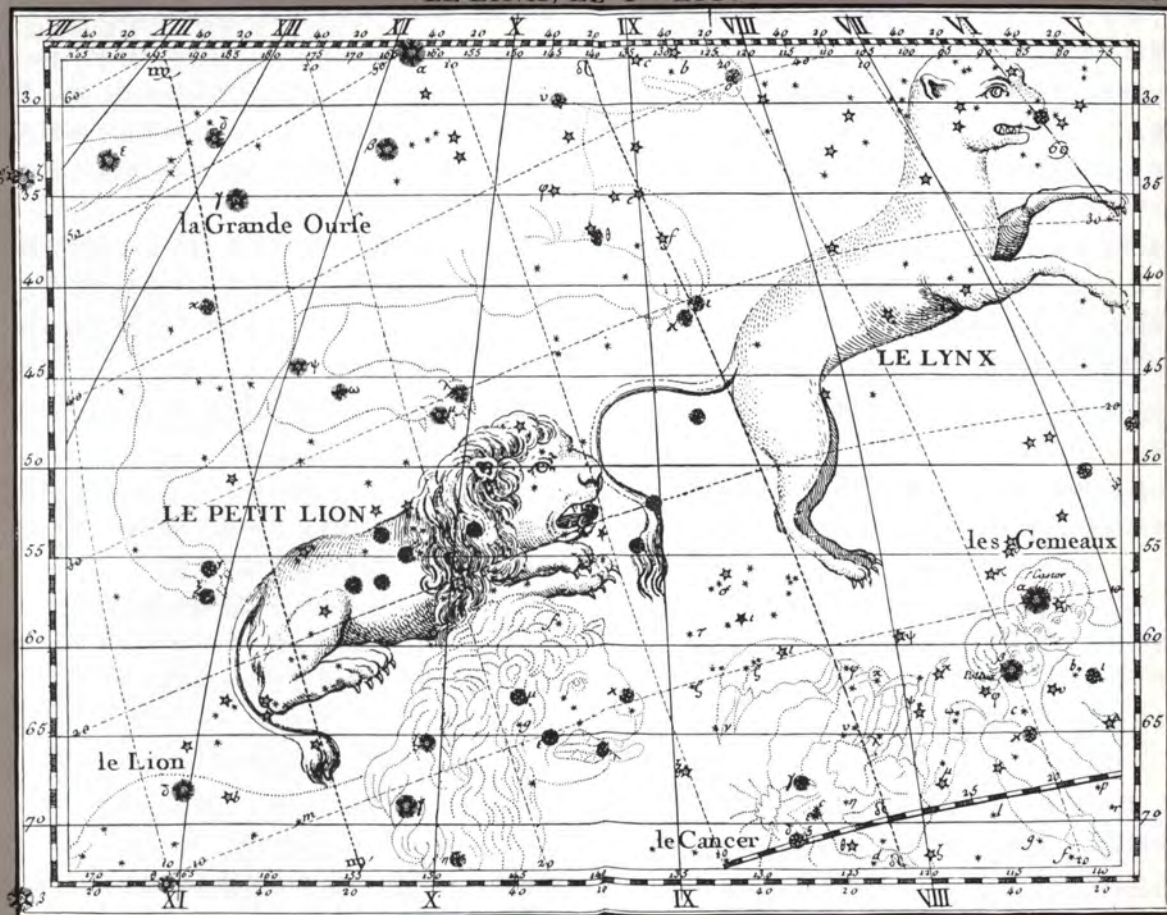
1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野董夫**

LE LYNX, LE PETIT LION

5



#### 今月の星座(4月)

ギリシャの天文家トレミーがその著書「アルマゲスト」に記載した48のギリシャ神話の星座のすき間をうめて17世紀のドイツのヘベリウスが作った小獅子座と山猫座である。

記 中野董夫

# 『友』を読もう

—雑誌月間にちなんで—

バストガバナー

大妻英洋



ロータリーの公式機関誌である「ロータリアン誌」あるいは、世界28ヶ国で刊行されている公式地域雑誌の購読を促進し、読者の関心を喚起する運動を強調するために、国際ロータリーは4月を『雑誌月間』としています。

国際ロータリーが公式雑誌として指定している雑誌は世界で24誌ありますが、日本の『ロータリーの友』は1980年7月に公式地域雑誌に指定されました。創刊以来40年、日本のすべてのロータリアンに『友』の愛称で親しまれてきました。

『本クラブの正会員、シニヤ・アクティブ会員またはバスト・サービス会員となることを受諾することにより、その会員は、会員身分を保持する限り国際ロータリーの機関雑誌または国際ロータリー理事会から本クラブに対して指定されている地域的なロータリー雑誌を有料で購読しなければならない』(標準ロータリークラブ定款第12条)と定められており、さらに『購読料を半年ごとに徴収して出版物の発行所に送金しなければならない』となっています。(同第2節)

つまり、私たちは、ロータリークラブの会員となったと同時にRIの公式地域雑誌である『ロータリーの友』を購読する義務をおっているわけです。私は『友』を読まんからいらんというわけにはいかないということです。読んでも、いらんでも、日本のロータリークラブの会員である限り『友』を購読し、半年ごとに購読料を支払わなければならないのです。

『手続要覧』の第4章、国際ロータリーの第1章、ロータリー・クラブの中の「機関誌」の項には『国際ロータリーの機関誌であるロータリアン誌の基本目的は、理事会がロータリーの目的を推進し、

ロータリーの綱領を達成するのを助ける媒体の役目を果たすことである』とあります。

国際ロータリーの公式雑誌としての『ロータリーの友』もこの機関誌の基本目的にしたがって編集されており、ロータリーの友委員会が発行、現在、発行部数は13万7千部で毎号完売です。

ロータリーの友委員会は、委員長、副委員長、特別顧問4名、顧問5名、常任委員4名、地区委員34名によって構成され、これに編集長と編集スタッフを加えて会議を開き、毎月号の編集方針などを協議します。

『友』は公式雑誌ですから当然RIからのコントロールを受けます。毎号に要求記事を掲載することとか、年4回発行することとか、50%以上のロータリーに関する記事がないといけないとかいうものです。『友』はこの要求を完全に満たしていることはご承知の通りです。

英文の“The Rotary-no-TOMO”も発行され、海外のロータリアンに日本のロータリーを紹介する絶好の印刷物として利用されています。

またロータリー手帳、全国会員名簿、ロータリー・ダイアリーも出版され、ロータリー・ソングのCDも製作、配布されています。

読まれないベストセラーなどという陰口が聞こえます。しかし私は「自己の向上のために『友』は読むべきだ」と思っています。「情報を教育と読み替えればいい」と言われますが、『友』はロータリー情報の宝庫です。『友』のあらゆる情報を自己の向上のために役立てるべきだと思うのです。

『友』は隅から隅まで読みましょう。



## フィランソロピーとロータリー

バストガバナー 武尾 敬之助

フィランソロピー (Philanthropy) の語源はギリシャ語のPhilos愛するとanthrops人間とを組合せて人間愛・博愛などを意味する。従来は民間公益援助という訳語だったが最近では活動の実態に即して社会貢献・活動と訳することが多い。フィランソロピーは自発的な精神であり活動である。その範囲は気軽に取り組める日常的な善意から大規模な公益事業迄幅広い活動が含まれる。チャリティーは慈善と訳されているが富者が貧者にモノやカネを恵むという語感が強いが、フィランソロピーには言わば対等な同胞愛友愛から発する行動更に加えれば社会への恩返しの謙虚さがある。フィランソロピーは広義のボランティア活動と考えてよい。民間が公益(社会問題解決)のために行うボランティア活動(寄付を含む)と言える。フィランソロピーは本来個人的な活動であるがわが国に比べてフィランソロピー活動の発達しているアメリカでは企業の社会的責任の自覚は著しい。故に企業も地域社会に市民権を得ることが重要な課題となる。その結果フィランソロピー活動も盛んになってきている。

昨年11月IGF第8組(ホスト大阪城南RC)に於ける渡辺一雄氏(三菱電機株式会社営業本部長代理、1936年生れ)の基調講演は氏のアメリカに於ける体験的フィランソロピーと活動であったが非常に我々に感動を与えるものであった。氏は三菱セミコンダクターアメリカ(MSAI)の社長として1983年から88年迄ノースカロライナ州ダーラム市という小さな都市に駐在していた。氏はMSAIの創業から携わったが時恰かも日米半導体摩擦が始まろうという時期で地域マスコミにはインベーダー扱いされる程で地域・従業員の理解のために色々工夫に苦心されていた。創業2年程たった頃MSAIに工場敷地を提供してくれた地主のベルピンさん所有のベルピン球場で、ダーラム市の少年野球チームが世界で1051番目のリトルリーグチームとして入会が認められその記念試合が行われることになった。ベルピンさんに恩を返すべくMSAIはスコアボードを寄贈した。その縁で氏は始球式でボールを投げるよう求められていた。

当日球場で肩ならしのキャッチボールをしている所へ役員氏が来て始球式は地元の上院議員サンフォード氏がするので、なべさんは始球式の前にアメリカ国歌を歌ってくれ



と楽譜を渡されピッチャーズマウンドに立された。この州の州法では公衆の前で下手な歌を歌うと罰せられることがあるという。やがて氏の紹介と「All Stand Up」とアナウンスがありスタンドの数百人の観衆は立ち上った。ボールにはアメリカ国旗がゆるゆると上っていく。氏は意を決してマイクを握りしめて、「Oh, Say, Can you See」と歌い始めるとスタンドの大合唱が温かく包んでくれた。大きな拍手の中を少年野球の選手達がマウンドに駆け寄ってきて握手又握手である。その情景は全国テレビでも放映された。黒人のアナウンサーがこういった。「ご覧のように、につつき日本の半導体会社の社長がリトルリーグのためにアメリカ国歌を歌ってくれたのです。これからは彼らも友人です。さあ、仲よくプレーボール」。かくして、MSAIは企業市民として承認されたのである。

氏は正に眼から鱗が落ちた気持でアメリカのフィランソロピーを学ぶことになる。そして1988年帰国に際して日本に於てフィランソロピー活動の発展をライフワークとすることを決心した。ダーラム市は氏の功績を称えて名誉市民の栄誉を贈っている。

ロータリーに於ける職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の全てはフィランソロピー活動と言える。そしてその基本は人間愛、友愛である。Be a Friendである。

参考文献：体験的フィランソロピー(渡辺一雄、創流出版)

## 地区会員増強懇談会報告

委員長 山崎啓一

開催日：1995年1月27日

大阪市内各ロータリークラブ

1995年2月1日

衛星都市各ロータリークラブ

場 所：薬業年金会館

出席者：中野ガバナー、大森バストガバナー、  
熊澤ガバナーノミニ、各クラブ会員増  
強委員長（大阪市内28ロータリークラブ、  
衛星都市26ロータリークラブ）、  
地区幹事、次年度地区代表幹事、地区会  
員増強委員

阪神大震災でお亡くなりになられた方々への黙  
禱ではじまり、中野ガバナーのご挨拶をいただき、  
続いて地区会員増強委員長が、従来開催されてい  
たクラブ会員増強委員長会議に代り、本年度は地  
区100名未満のクラブを対象として、各クラブの現  
況、問題点について忌憚のない意見を交換してい  
ただきたい旨の趣旨説明を行った。又、開催日を  
市内クラブと衛星都市クラブに分離し、市内クラ  
ブは市内クラブとして、衛星都市クラブは衛星都  
市クラブとして、それぞれのクラブ共通の課題に  
ついて討議を頂けるようお願いした。高田地区  
委員より過去5年間の各クラブと地区全体の会員  
移動表の概況報があり、続いてメインの懇談会に  
移り、八田地区副委員長をリーダーとして、主と  
して次の議題を中心に懇談を行った。

### 1. 増強の現状に関する問題

(イ) 過去5年間の増強の推移は1990～91年度ま  
では年率で、純増3%(入会者10%、退会者7%)  
の傾向で推移していたが、以後前年度まで減少  
傾向が続いている。退会防止についての配慮も  
大切ではあるが、入会者数の減少傾向に留意が

緊要である。初年度地区増強目標を年率で表示  
しているが、今後これを増強目標会員数として  
明示することが望ましいのではないかとリーダ  
ーより提言があった。出席されたクラブより、  
クラブ会長のリーダーシップが会員増強の推進  
にあたっての必須要件であると力強い意見が多  
数あり、印象的であった。

(ロ) 地区在籍会員の資格要件の分布状況につい  
て

リーダーより具体的計数説明があり、増強にあ  
たってクラブの区域限界を、(定款第5条(会員  
身分)第3節(正会員)1項末尾)クラブ定款の  
規定中でどのように解釈し、且つ活用できるか  
について出席各クラブの意見をお願いした。

### 2. 規定審議会の制定案からみた傾向と定款細則 について

リーダーより1995年規定審議会制定案より、入  
会促進、退会防止に資すると思われる21項目を  
抜粋し、その提案内容について説明を行った。  
諸提案の内容によると、増強にあたって、クラ  
ブの諸要件(定款細則の遵守)を緩和しようとす  
る傾向が世界的に広がりつつある現状から、入  
会基準を遵守すべきかの設問を行い、これにつ  
いての意見交換を行った。

最後に大森バストガバナーより「増強に対する熱  
意が究まわれた。全世界におけるロータリアンの減  
少な何としても止めなければならない。しっかりし  
た奉仕活動を続けるとともに、クラブの活性化へ  
の気概をクラブ会員の1人1人が絶えず持ち続け、  
会員の質的向上に努めていただければ必ずや増強  
は達成できる」との講評をいただき閉会しました。

## 新会員研修セミナー報告

代表幹事 小山 隆三(大阪阪南)

今年度も亦大森ガバナー年度に始められた標記セミナーを去る2月4日(土)、都ホテル大阪にて午後1時半より、中野ガバナー、種田、戸田、中村、古田、武尾、山中、大森各バストガバナー、熊澤ガバナーノミニ、土井地区規定情報委員長のご出席を得て開催された。出席対象者は、各クラブ規定情報委員長及び平成6年1月1日～12月31日迄に入会された会員で、出席予定者302名中、当日出席者は266名、出席率は88%と阪神大震災の余燼の中にも不拘予想以上の出席を得られたことは特筆すべきことであろう。開会に先立ち今回の地震による犠牲者の為に黙禱を捧げ、地区研修リーダー大森PGの開会のご挨拶によりセミナーは開始された。続いて中野ガバナーよりご挨拶の後、研修に移り、講師として最初に戸田PGより「ロータリーの基本について」、続いて山中PGより「奉仕の理念の流れ」「ロータリー財団について」次いで松本PGより「職業奉仕について」と題して講演が行なわれた。何れもロータリーの歴史から始まりロータリーの理念に就いて事例を混えて感銘深い2時間半に亘る研修であった。最後に熊澤ガバナーノミニの閉会のご挨拶があり午後4時半終了。充実した研修の半日であったように思われた。



## '94 インターアクト年次大会 カンボジアへ井戸をおくる

'94～'95 地区インターアクト  
委員長 中島 孝夫(八尾)

「アジアからの願い、カンボジアの復興に協力を」をテーマに、第2660地区インターアクト年次大会は11月20日(日)午前9時より、明浄学院高校にて開催された。今年のホストは明浄学院高等学校インターアクトクラブ、スポンサークラブは大阪城南ロータリークラブである。

各インターアクトクラブは、昨年よりカンボジアへ井戸を掘る器材を送るために、使用済みのテレカードを集めはじめた。当初使用済みのカードが本当に資金になるのかといふかる画面もあったのだが、今回日本ボランティアセンター(JVC)が責任をもって換金、有効に用いられるとの情報を得た。カード1000枚で掘った井戸が崩れないように補強する経費としたいとのことであった。勢いづいたアクターたちが全校に訴えてとうとう年次大会当日までに3万余のカードが集った。演壇に積み重ねられたカードを見て、歓声があがった。年次大会の次第は明浄学院のアクター20名が休みを返上しての活躍で終始スムーズな進行だった。地区からは代表幹事の小山様、担当幹事の宇田様からご挨拶を戴いた。

学校側から中井校長から歓迎の挨拶を戴く、本年の年次大会の特徴は記念講演を持ったことである。講演は大阪城南クラブの元会長関西医科大学名誉教授の大山昭夫先生を煩わせ「エイズおよび伝染病について」と題して、権威ある話を伺った。他に聞くことのできない純潔について諄々と説かれ、参加者一同真剣に傾聴したのだった。

その後、最近めきめき頭角を表している明浄学院の吹奏学部が広い運動場いっばいに華麗な立体演奏を繰り広げた、各地に演奏旅行にでかけるとの説明に拍手が送られた。

明浄学院の副校長と山川、大淵両顧問の先生方にお世話になった。

来賓各位、提唱城南クラブの向井委員長、クラブの皆様ありがとうございました。

## 阪神地震災害救援対策委員会報告

委員長 新津敬直

当地区では数百年に一度という阪神大震災に遭遇しました。人間の想像の埒外の出来事となりました。2月10日に中野ガバナーを本部長に、新津を委員会委員長として発足致しました。

委員会の根本理念としてマスコミなどに殆んど報道されない陽の当たらない場所、人々へのニーズを詳しく調べ、救助の手を差しのべる。

各大学等、専門家と共に、今後の根本的な住居・食(栄養等)、心のケアを金銭は勿論、ロータリーアンと若いRACの方々と共に身をもって活動の実践を目指します。

世の人々が忘れた頃に、ロータリーなればこそという、中長期的なアフターケアを徹底して行なう。

まず募集しました義援金は28,304,725円に達し、ひとつのクラブで何回も出して下さっている所が沢山あります。全く、提出されないクラブが2つあります。

2月4日に隣の2680地区に2000万円、中野ガバナー名で寄贈され、3月10日現在、8,304,725円ございます。今後7つのプロジェクトを計画しております。具体化する度に、御報告申し上げます。口座をずっと開けておきますので、中長期的に皆様の義援金をお願い申し上げます。

第一番目のプロジェクトとして、NHK 各マ

スコミ・教育関係が昨今、募集しております体験記を我が委員会は、いち早く募集致しました。お送り下さいました手記を拝見致しましたところ、各RACによって、ばらつきが激しく、熱心なところは数十枚に渡り送付され、ただ一枚の簡単な報告だけのところもございます。

ここで改めて、体験記(被災されていない方も)を募集し、書体は自由でございますので、震災に関し、なんでも書いて頂きたいと存じます。又、RACの方々が個人的に非常に御苦心され、被災した方々を立派に援助なさっている事例を拝見し、この際、是非共、もっともっと詳しく苦心談や喜ばれたこと等を、御投稿下さる様、お願いいたします。今後の為に、中野ガバナー年度に、体験記の冊子を社会奉仕委員会と共に作成致す決心でございます。

献血につきましては、長く保存できるものでございませぬので、世間の人々が関心のうすれた頃に各RACに勧奨する予定でございます。

(4月すぎ、社会奉仕委員会と共に)

残りの5つのプロジェクトにつきましては、委員会で鋭意・具体化に努力致しておりますので、できました暁には、皆々様の御協力をお願い申し上げます。

## ~~~~~ クラブ会長便り ~~~~~

### ◆大役を迎えるに当り

故会長 一ノ瀬 博(大阪住吉)

「奉仕の理想は永遠の平和」「めぐる歯車いや輝きて」永久に栄えんことを願って集いし、友は日々夫々の業を通じて活動している。

「生きることは苦しむこと戦うことだ」といったシェークスピアのセリフは生きることの大切さと生き抜くことの使命を私に語りかけてくれている。我が住吉ロータリークラブの歴史の歯車が三十三年、今も弛みなく回りつづけている。足下に目を

落とし目には中々見えないものに大切なものが宿されていることの責務を感じる昨今である。

私は青少年関係の仕事で約四十年間を過ごして来た。教育という大変な世界で殊に大阪市在職中は同和教育という人権問題に取り組み、時に自分の無力に泣き、又新しい勇気を身にして教育の実践をして来た。多くの今まで目には見えなかったものを学習して来たつもりである。インターアクトクラブの誕生もそうした新しい世界への子供の育成に目を向けたからでもある。現実にはローターアクトクラブ、インターアクトクラブが人数が増強されないことが一番の気になる点である。ロータリーにローターアクトクラブやインターアクトクラブがあるから作られたといった。真の要求から生まれたクラブではなく、与えられたクラブに問題がある。次にIACの点では学校でのクラブ活動との関係で中々ロータリアンの委員が指導性を発揮できないことが多い。この壁をどう破るかである。校長の協力なしでは無理であり、顧問の理解と協力がなければ成功しない。ロータリーの本来の姿は金銭的で解決すべきものでなく、奉仕の哲学を今一度掘りおこし青少年健全育成に向けて努力すべきだと思う。

本年度国際ロータリー会長ビル・ハントレーのテーマ「友達になろう」を今一度青少年へ向けて新たな課題として奉仕に一步でも前進したい。

平成6年9月4日逝去(享年72歳)  
謹みてご霊前に奉げ、ご冥福をお祈り申し上げます。

## ◆会長方針

会長 前田義雄(大阪東南)

大阪城南RCを親クラブとして発足した当クラブも、今年で9年、来年は創立10周年を迎える事になります。これ偏えに親クラブを始め、先輩クラブの諸氏の親身な御指導の賜と感謝の気持ち一杯です。

バランスのとれたクラブも理想ですが、それと

共に「何か一つ特色を」と国際交流に今後共に力を入れて行こうと一同張切っております。又、当クラブは比較的平均年齢が若い(52)事によるパワーと、総ての奉仕活動に積極的に向けて行こうとの気運がクラブ内に満ちております。昨年度の国際大会も、29名の参加がありました。今年度もニースには大学出席しようと目論みしております。

出席と親睦が総ての基本という考えを拡大し、今年はより一層、家族ぐるみの親睦の実をあげようが目下色々立案中です。

ニコニコBOXと共にクラブ運営上の会員の要望を、こまめに集める手段の一つとして「御意見BOX」の設置を今年は考えております。又、マンネリ化の防止には、常々意を注いでおりますが、退会者の防止にも、今年色々な手を打つ事が肝要だと反省しております。

当クラブのソングリーダーは、東京芸大音楽科出身で大阪教育大学の山崎教授です。メイクアップに御来訪下されば、力強いロータリーソングに始まり、ホテルニューオータニの美味しいランチと、暖い楽しい雰囲気満ちた例会に出合える事と存じます。是非一度、御来訪をお待ち致しております。

## ◆クラブ会長だより

会長 川田 逸夫(大阪梅田東)

当クラブは今年7月の新年度で創立7周年を迎えます。

過去に他クラブに在籍していたメンバーはわずかで、殆どがロータリークラブ活動は初めての経験の人たちでスタートを切り、クラブ例会や種々の催し物、奉仕活動等を通じてかけがえのない親睦と友情が広がって参りました。

前年度はIGFのホスト役を務め、また台湾の明德ロータリークラブと姉妹提携が生まれ、国際交流の新スタートを切ることができました。

今年のモットーの「BE A FRIEND」の言葉の意味を深く理解し、「少しでも本物のロータリアンらしく」とのときも「奉仕」を軸にしながら育ち発展させることがいかに大切かを認識して努力するつもりです。

## ◆クラブ会長だより

会長 岩城 邦廣(摂津)

6月3日例会において次期会長・幹事の次年度基本方針発表の時間を頂きました。

ビル・ハントレーRI会長のRIテーマ「Be A Friend」であることを会員各位に伝達するとともに、ビル・ハントレー次期会長のお言葉をお借りして要約解説させて頂きました。

次期会長としてRIテーマ「Be A Friend」を会員各位が相互に理解し、そしてビル・ハントレーRI会長の曰く、

「いざ友よ……高き志あれ、活力あれ、優しき心あれよ。人皆すべて……待ち受ける人々と、憧れ慕う人々と、苦しむ人々と友達になろう……」そして「Friendship」の高揚を期待し、「Community Conscience」を求めていきたい……と会員各位に会長として意のあるところを伝えたつもりであります。

## ◆思うこと

会長 福島蓮二郎(豊中千里)

クラブ会長を仰せつかり、実は戸惑っておりましたが、5月の地区協議会に出席する事により、会長としての自覚を促され今では協議会に出席した事が大いに参考になった様に思います。

この一年で先ず考え実行したいことは、当クラブ会員の人達と共に品位と風格があり、そして出席する事の楽しいクラブ作りに専念したいと思っております。私共のクラブは、明るい若さの溢れる、何事にも可能性を秘めた頼もしいクラブだと自負しております。今年は、この若いPOWERを以て親睦を絆に友情を深め、そして会員相互の信頼を益々深く、みじかな所からロータリー活動を実戦する事を目標に、「奉仕の理想実現」のため努めてゆきたいと考えております。

月信8号でご案内致しました「ロータリー青少年交換学生募集」について、あと数名の余裕がありますのでご応募をお待ちしております。

地区青少年交換委員会からのお知らせ

青少年交換委員長 毛利 哲三

コルシカ島のロータリアンは遥かな島々の中の最も近いものを貴方がたに発見して戴きたく御招きするものです。



## コルシカ島

ニースから45分の距離にあるコルシカ島の魅力に驚く様な体験を!

御要望により御望み通りに旅程を組みます。

テーマを定めた御旅行：団体でも個人でも  
海と山との両方かけて：グルメの旅、文化の旅、観光の旅

御問合せ御予約には  
Marie-Hélène 迄御連絡下さい。  
TEL:95 31 58 28 FAX:95 32 55 19

## 地区大会ニュース No.4

### 地区大会出席のRI会長代理決定

ハントレーRI会長より当地区大会にRI会長代理として1993-1995年度RI理事C・グラント・ウイルキンス氏(C. Grant Wilkins)氏を任命した旨の通知がありました。

C・グラント・ウイルキンスRI理事は、米国コロラド州デンバーRC会員。マウンテン・ステイツ・アドバタイジング元社長、全国ロードサイド・ビジネス・アソシエーション元会長。1969年入会。ガバナー、RI委員、委員長を歴任。



(経歴はロータリーの友 平成6年8月号より抜粋)

## 文庫通信(第90号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

### 日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その5

- ◎「日本精神のなかの武士道(昭和元禄とロータリー精神)」 内藤詩郎 1969年 39頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「わが職業奉仕観—我国近世の職業道—」 内藤詩郎 1972年 86頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「私の足跡」 小田一昭 1972年 182頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「続私の足跡」 小田一昭 1982年 424頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「職業奉仕の勉強(上)」 小田一昭 1984年 521頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「職業奉仕の勉強(下)」 小田一昭 1984年 517頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「続・職業奉仕の勉強(第三号)」 小田一昭 1988年 525頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーの職業奉仕を考える=「奉仕こそわがつとめ」を起点として=」  
園田孝 1984年 52頁 [申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「「職業の奉仕」覚書」 園田孝 1987年 75頁 [申込先 ロータリー文庫(コピー)]

## 1995年2月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	2月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	2月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	70	+1	100.00	4	1	大阪なにわ	60	58	-2	85.18	4	78
東 大 阪	83	87	+4	96.45	4	44	大阪南西	70	73	+3	97.50	4	34
東大 阪東	68	71	+3	95.44	4	49	大 阪 西	101	98	-3	98.31	4	25
東大 阪中	59	54	-5	97.22	4	39	大阪大手前	65	64	-1	91.11	4	67
東大 阪西	57	60	+3	96.49	4	43	大阪大淀	71	73	+2	99.65	4	16
枚 方	61	62	+1	97.46	4	35	大阪西北	83	83	0	98.30	4	26
枚方くずは	56	61	+5	99.16	4	19	大阪西南	115	120	+5	100.00	4	1
茨 木	59	56	-3	97.86	4	31	大阪船場	58	58	0	97.37	4	37
茨木 東	53	55	+2	98.15	4	28	大阪心斎橋	75	83	+8	98.97	4	21
茨木 西	34	40	+6	96.80	4	41	大阪城北	54	61	+7	100.00	4	1
池 田	55	58	+3	87.62	4	73	大阪そねざき	55	57	+2	97.81	4	32
池田くれは	51	51	0	87.79	4	72	大阪住之江	47	47	0	97.40	4	36
門 真	32	29	-3	98.96	4	22	大阪住吉	86	84	-2	94.24	4	52
交 野	48	51	+3	95.00	4	50	大阪天満橋	102	101	-1	97.51	4	33
箕 面	59	59	0	98.60	4	23	大阪天王寺	50	48	-2	87.18	4	74
箕面中央	56	56	0	96.86	4	40	大阪東南	62	62	0	96.77	4	42
守 口	84	89	+5	86.04	4	75	大阪鶴見	44	43	-1	94.21	4	53
寝 屋 川	58	59	+1	91.67	4	62	大阪梅田	65	66	+1	92.53	4	59
大 阪	309	306	-3	85.61	4	76	大阪梅田東	61	59	-2	100.00	4	1
大阪阿倍野	61	63	+2	93.85	4	55	大阪うつぼ	74	73	-1	98.22	4	27
大阪ちゃやまち	63	65	+2	99.18	4	18	大阪淀川	83	84	+1	94.27	4	51
大阪中央	62	60	-2	100.00	4	1	千 里	72	77	+5	98.05	4	29
大阪堂島	58	58	0	94.12	4	54	摂 津	52	52	0	93.63	4	56
大阪阪南	75	75	0	99.30	4	17	四 条 畷	23	24	+1	91.30	4	66
大阪阪和	49	48	-1	90.90	4	68	吹 田	74	69	-5	100.00	4	1
大 阪 東	146	152	+6	98.59	4	24	吹田江坂	54	55	+1	100.00	4	1
大阪東淀	70	67	-3	92.20	4	61	吹 田 西	65	67	+2	100.00	4	1
大阪平野	55	60	+5	100.00	4	1	高 槻	69	70	+1	95.91	4	47
大阪本町	67	67	0	91.67	4	62	高 槻 東	55	57	+2	100.00	4	1
大 阪 城	14	16	+2	90.80	4	69	高 槻 西	36	41	+5	100.00	4	1
大阪城南	78	76	-2	100.00	4	1	豊 中	74	73	-1	97.37	4	37
大阪城東	67	68	+1	100.00	4	1	豊 中 南	55	58	+3	100.00	4	1
大阪柏原	54	59	+5	93.05	4	58	豊中一宮	58	53	-5	89.71	4	71
大 阪 北	182	178	-4	85.54	4	77	豊中千里	43	44	+1	93.20	4	57
大阪北梅田	73	72	-1	96.19	4	46	八 尾	79	84	+5	97.88	4	30
大阪北淀	56	52	-4	99.04	4	20	八尾中央	50	48	-2	91.67	4	62
大阪御堂筋	57	63	+6	95.64	4	48	八 尾 東	55	56	+1	91.50	4	65
大 阪 南	192	194	+2	90.68	4	70							
大阪みなと	30	34	+4	92.43	4	60							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	4	1	クラブ数	初期会員	2月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	88	+2	96.31	4	45	78	5,392	5,466	+74	95.63		



# 創立20周年を迎えて

会長 松本 甫(枚方-くずは)

私共、枚方-くずはRCは、枚方RCをホストとして1974年に20名のチャーターメンバーで発足、歴代のガバナーを始め皆様のご指導を賜りながら、このほど59名の会員を以て無事20周年を迎えるに至りました。思い起しますと、交野RCのスポンサークラブ、海のライラ、IGF、財団、米山、青少年交換学生の本宿クラブとしての勤め、重度身体障害者施設「わらしべ会」に毎年をわたり物心共に援護してきた事、それぞれが昨日のように思えます。初代徳田会長を始め、9名の故人になられた方々や事情あって退会された方々等によりチャーターメンバー現在3名という淋しさを思うとき、20年の歳月の重さを痛感する次第です。

この度、20周年記念行事の一環として、当枚方、藤阪の地に伝わる王仁塚に、王仁博士の顕彰の碑を建立しました。又、去る10月22日には、京阪樟葉駅前広場に、以前からの噴水を改造し、市民のアイデア応募の中から、26代継体天皇が、この“くずは”の地に於て退位された杜の刻階を模し、淀川畔の葦をモチーフに取込んで古い伝統と近代新興都市の調和を交錯、市民の憩いの場となることを願って製作した噴水が完成、除幕式を果たしました。

記念式典当日は、数多くの市民参加のもとに、記念講演として、今給黎教子さんの「ヨットによ



る単独無寄港世界一周」で女一人旅の偉業を完遂された話は、聞く人それぞれに感銘を与えてくれました。引きつづき「寿三番叟」の文楽は、日本文化、特に関西の文化の粋を堪能。太夫・人形師の熱演により、眠っていた古い日本人の血が蘇える思いがしました。

これらの20周年迄の諸行事の数々が、ロータリー精神の追求と精進の結果として培われて来たものと信じ、非力は非力なりに頑張っている姿の微意をお汲みとり願えれば会員一同にとりまして望外の幸せと感じております。

この20周年記念は、道程の一つの節として、20年の歴史を礎に、未来に向っての出発点と考え、益々の躍進を期す所存でございます。

## ボール・ハリス・フェロー

次の方たちにボール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

(1994)

※福川善介 大阪平野RC 11.25	東口晏己 八尾中央RC 12.2	※林芳繁 大阪柏原RC 12.6
※久下井昭 大阪平野RC 11.25	岩本昌造 八尾中央RC 12.2	養田喜雄 大阪柏原RC 12.6
※松島速美 大阪平野RC 11.25	泉寛治 八尾中央RC 12.2	※高井恭二 大阪柏原RC 12.6
※三好宏 大阪平野RC 11.25	阪口祐男 大阪北RC 12.2	※山本光則 大阪柏原RC 12.6
※吉原保之 大阪平野RC 11.25	吉田譲次 大阪北RC 12.2	※勝間寿 茨木東RC 12.6
建部憲克 茨木西RC 11.29	真野清以志 大阪北RC 12.2	川畑徳幸 大阪住吉RC 12.6
玉井利宏 八尾中央RC 11.29	早嶋健 大阪北RC 12.2	ベネファクター
※鈴木英幾 八尾中央RC 11.29	※西田堯吉 東大阪中RC 12.2	廣瀬僖計 八尾中央RC 11.18
河原崎篤 茨木RC 11.29	※庄野毅 大阪なにわRC 12.2	高木一郎 枚方RC 11.18
村本正義 茨木RC 11.29	小倉郁夫 八尾中央RC 12.2	藤増秀 八尾東RC 11.22
和田威郎 大阪淀川RC 11.30	殿浦嘉郎 大阪城東RC 12.6	桑江正謹 大阪阪和RC 11.22
※萩原莞士 東大阪中RC 11.30	田邊淳一郎 大阪南RC 12.6	西原房三 守口RC 11.24
海堀正章 豊中南RC 11.30	岩津陽介 大阪御堂筋RC 12.6	小川勉 吹田西RC 11.29
※西川治男 豊中南RC 11.30	吉田二郎 大阪御堂筋RC 12.6	
辻武司 豊中南RC 11.30	※水上兼三 大阪柏原RC 12.6	
北村正彦 守口RC 11.30	※廣橋敏次 大阪柏原RC 12.6	

※印=マルチプル・ボールハリスフェロー

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が  
贈られました。(1994)

仲野欣彌	大阪阪南RC
中山盛平	大阪阪南RC
西埜俊弘	大阪阪南RC
野間寛治	大阪阪南RC
大塚由太郎	大阪阪南RC
岡島義一	大阪阪南RC
岡田平一	大阪阪南RC
酒井偉雄	大阪阪南RC
坂本好男	大阪阪南RC
城野和三郎	大阪阪南RC
寶生孝七郎	大阪阪南RC
恒川登二	大阪阪南RC
上島育二	大阪阪南RC
若宮房多	大阪阪南RC
山本晴敏	大阪阪南RC
山田福二	大阪阪南RC
吉田英哲	大阪阪南RC
四田行雄	大阪阪南RC
吉川俊一	大阪阪南RC
吉田洋一	大阪阪南RC
津川康三	大阪平野RC
栗谷貞義	大阪城南RC
津和章雅	大阪城南RC
箕手孝次郎	大阪御堂筋RC
細谷明	大阪西RC
井手野下秀守	大阪西RC
西川幸雄	大阪西RC
今西恭晟	大阪大手前RC
森本弘一郎	大阪心齋橋RC
前田春樹	大阪住之江RC
上川與一	大阪住之江RC
片山一步	大阪住之江RC
瀧岡敏郎	大阪住吉RC
田中野敬	大阪東南RC
大野忠一	大阪梅田RC
戸川繁樹	千里RC
東秀夫	吹田江坂RC
古川久好	吹田江坂RC
速見恵人	吹田江坂RC
長谷川良典	吹田江坂RC
細工雅典	吹田江坂RC
堀田稔	吹田江坂RC
今村啓志	吹田江坂RC
北村康栄	吹田江坂RC
水谷善博	吹田江坂RC
長澤義雄	吹田江坂RC
中村利男	吹田江坂RC
西村義博	吹田江坂RC
澤田敏明	吹田江坂RC
田口長兵衛	吹田江坂RC

飛田昭男	吹田江坂RC
渡邊真	吹田江坂RC
渡辺忠雄	吹田江坂RC
中島孝夫	八尾RC
西海元樹	八尾RC
吉川秀次郎	八尾RC
小倉郁夫	八尾中央RC

## 計 報

藻井泰忠君(大阪東淀RC)

平成6年11月7日逝去(享年78才)

大正5年7月7日生まれ

昭和52年6月1日入会

ポール・ハリスフェロー、米山協力者

堀野郁三君(大阪東淀RC)

平成6年11月15日逝去(享年69才)

大正14年3月3日生まれ

昭和45年6月26日入会(チャーターメンバー)

ポール・ハリスフェロー、米山功労者

第13代会長

岡 碩平君(大阪西南RC)

平成6年12月25日逝去(享年93才)

明治34年5月10日生まれ

昭和37年6月12日 大阪南RC入会

昭和44年6月4日 大阪西南RC移籍

1969~70年度 初代会長

1970~71年度 二代會長

1990~91年度 地区大会実行委員長

ポール・ハリスフェロー、

米山功労者

小澤健男君(大阪梅田RC)

平成7年1月10日逝去(享年60才)

昭和10年10月7日生まれ

昭和62年10月6日入会

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## お 知 ら せ

■大阪西ロータリークラブ会長が下記の通り  
かわりました。

前島 淳

2月13日~6月末日まで

■大阪うつぼRC、大阪本町RC例会場変更  
のお知らせ

旧ホテル名：ホテルアルパ大阪

新ホテル名：ホリデイ イン エクスプレス

大阪うつぼパーク

3月1日より営業いたします。

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野 肇夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク・番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 5月



May.1 1995  
NO.11

ROTARY INTERNATIONAL

TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

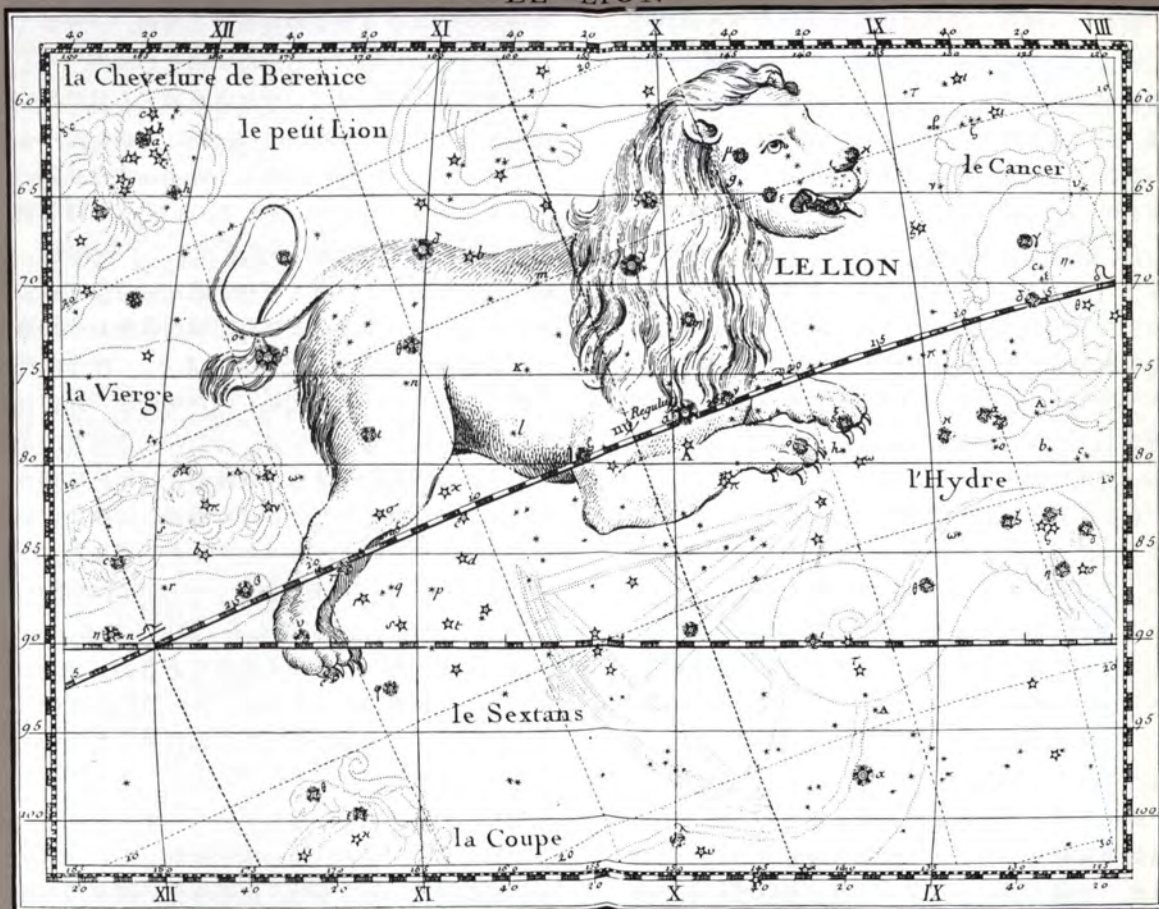
#### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中野董夫

### LE LION



#### 〈今月の星座(5月)〉

獅子座に描かれている大獅子は沢山の牛や羊を初め人間をも取り食らっていたが、ついに英雄ヘルクレスによって退治された。獅子座流星群の放射点があることで有名である。

記 中野董夫

# ロータリーとは 何でしょうか

ガバナー

中野 董夫



昨年の7月14日の東大阪東ロータリー・クラブを皮切りとして、12月14日の大阪そねぎきロータリー・クラブを最後に公式訪問を無事完了させて頂きました。すべてのクラブで暖かくお迎え下さり、私のつたない話に熱心に耳を傾けて頂きましたことをあらためて感謝申し上げます。

国際ロータリー第2660地区の78クラブでの例会の形式には共通点が多いと思いますが、細かい点では相違もあるように感じました。共通点としては、例会に充当される時間は一時間で、その前半の30分間に食事と会務報告等があり、後半の30分間を卓話の時間に当てるのが原則のようでありました。会長の時間を設けておられるクラブとそうでないクラブとがありました。毎年地区ガバナーの公式訪問の時に出席しておられる会員全員の集合写真を撮っておられるクラブが多くありました。クラブ創立の当時からの写真を拝見すると会員の皆さんが毎年人生経験を加えてこられた様子がわかって興味深いことでした。

会長・幹事懇親会とクラブ協議会でロータリーについてのお考えをいろいろ聞かせて頂きましたが、各クラブによってそれぞれ特徴を持っておられるように感じました。会長や幹事になられて始めて手続要覧に目を通したことを正直に告白された方もおられました。ここであらためてロータリーとは何であるかについて手続要覧にはどのように述べられているのか探ってみることにしましょう。

ロータリー・クラブへ入会したてのころは、出席義務に始まってさまざまなきまりについて聞かされ、先輩のロータリアンの後についていだけで精一杯という方が多いのではないのでしょうか。しかし段々になじんでくるとそれとなくロータリーのしきたりが身についてくるものようであります。しかし、あらためてロータリーとは何ですか

と聞かれた時に的確に答えられる会員はどのくらいおられるのでしょうか。そうです。こうゆうときのために手続要覧があるのです。

手続要覧の巻末にある『ロータリー用語彙』には「Rotary【ロータリー】ロータリーはロータリー・クラブとロータリアンによって構成される組織、クラブとロータリアンを鼓舞する精神、クラブとロータリアンを指導する原理実践及び慣例、そしてクラブとロータリアンが達成を期する目的及び綱領を示す言葉として用いられる。」また71ページには「ロータリーの定義(A Definition of Rotary)」ロータリーは、人道的な奉仕を行い、あらゆる職業において高度の道徳的水準を守ることを奨励し、かつ世界における親善と平和の確立に寄与することを目指した、事業および専門職務に携わる指導者が世界的に結び合った団体である。」社会奉仕に関する1923年(大正12年)の声明の第一節には「ロータリーは、基本的には、一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務およびこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕——『超我の奉仕』——の哲学であり、『最も良く奉仕する者、最も多く報いられる』という実践倫理の原理に基づくものである。」

以上が手続要覧にあるロータリーについての簡明な解説であり、奉仕の理想の輪郭を示したものと考えてよいのではなかろうかと思えます。それらを実践するために示されているのがロータリーの綱領であり、その四つの項を反映してクラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕の四部門が設けられています。またロータリーの特長の一つである職業奉仕に関連して、人間関係における高度の道徳的水準の向上を図り、それを維持する目的を持って、四つのテストが示されております。

## 奉仕の理想

バスターガバナー

坂 東 宏



今年は戦後50年、戦争の終わった後には必ずといってよいほど心を求めるものです。

しかし、今度は違う。何故ならば、物質文明の発達が極致に達したのは今度の戦争だったからです。

心が失われた時代と言われ、心を求め出してから、もう20数年になります。しかし、一向に心の時代は帰って来ません。返ってこないどころか、声を忘れた、いや心を忘れたカナリヤ共が、がやがや喋りまくるだけで、世の中は益々ギスギスしてきています。幸い数年前にベルリンの壁が崩壊して東西両極の対立が無くなったと思ったら、各地で民族紛争、宗教紛争が絶えず、却って多くの人間たちが、生命、生活の危機にさらされているのが現状です。

これは何故でしょうか、幸いに地球環境の汚染に気付き、環境汚染の問題においては、人間尊重、共存の考え方が発展しつつあります。しかし、その他の面においては、不十分であるのが現実であります。

この地球上には、何百何千と言う民族、十数種類に分かれた宗教等がありますが、私達人間にとっての共通項は人間であるということです。その人の属する宗教、民族を考える前に、まず、人間であると考えなければならないのです。

ところで、我がロータリークラブはどうであろうか。ロータリークラブの会員は民族、宗教に関係ないことは言うまでもない。そして、その理想として掲げるものは永久の世界平和であります。即ち私はこれこそ人間性を第一とし、世界の恒久平和を理想とするものの集まりがロータリークラブであると思います。

私達はロータリークラブがその理想として掲げるものに「奉仕の理想」があります。このことを約10年前ガバナーの公式訪問で説いて廻りました。

その時「奉仕の理想」とは、英文で公式名簿の最後に書かれているとおり「思いやり」の精神であると説き、しからば「奉仕の理想」というふうに、何故理想という言葉が使われているのかという説明として、ロータリークラブの最終目的は恒久の世界平和であり、世界中の現存する人々が全部「思いやり」の精神を持ったときに世界平和が来ると

言うこと、これを簡単に言えば世界の人々が皆お釈迦さんのようになってこそ世界平和が来るのであって、そのように考えると、これはほとんど実現不可能だけれど我々は理想としてあくまでかかげる必要があります、そこに奉仕の理想という言葉が生まれたのであると説いて来ました。

ロータリーを難しく考える人々は却って「奉仕の理想」を難しく考えロータリーは難しいものだと固定観念を植えつけてしまうのです。成程、ロータリーの手続面においては複雑なものが存在することもあります、その理想とするところは単純に考えるべきでありましょう。その意味でも私は以上のとおり「奉仕の理想」を説明したのです。

戦後50年、日本人は日本人である前にアジア人であることを考えるべきであると言う言葉がテレビから流れてきました。戦前の日本は、余りにも西洋文明を取り入れるのに急ぐ余りアジア人であることを忘れ、戦後50年の世界でもややもするとアジア人を見下し、日本人はアジア人であるという自覚を失っていました。その意味で日本人は日本人と考える前にアジア人と考えるべきだという説もあり得ると思います。

しかし、これについても日本人はアジア人であるという前に、人間であるということを考えねばなりません。

私達日本人の多くは、インドに心をひかれ、故郷に帰った気持ちがするといいます。それは日本がインド、中国を流れてきた仏教国の中の一つとして、その文化圏の中で千有余年生きてきたからです。我々が使用している漢字も中国から来ました。

ここで私は提言します。私達日本人は日本人である前にアジア人であり、アジア人である前に人間であるということを実感したい。そして、アジアの文化圏にある日本に足を置いて、世界中同じ人間であることを自覚し、ロータリー精神に徹しようではないか!

作家、埴谷雄高のいう「社会革命」ではなく、「存在の革命」を行うべきではなからうかと思えます。これは私が従前より主張しているように、ロータリーは自己改造であるということです。

## 地区クラブ雑誌委員長会議

委員長 清野 耕作 (茨木)



ロータリーの友委員会  
委員長 板橋俊雄氏(足利東)

日 時：1995年3月3日(金) 15:00～1630

場 所：薬業年金会館 401、2号室

出席者：中野董夫ガバナー

大森慈祥バストガバナー(クラブ奉仕担当)

馬場雄三ロータリーの友地区委員

熊澤忠躬ガバナーノミニー

地区広報雑誌副委員長・委員1名

クラブ雑誌委員長78名(欠席11名)

講 話：講師 ロータリーの友委員会

委員長 板橋俊雄氏(足利東)

清野委員長の司会により定刻開会した。

今回は、大森バストガバナーのご紹介によりロータリーの友委員長のご出席を頂き中身の充実したお話を伺った。

「good leader is a good reader」これはケラーRI会長の言葉です。

ロータリーの友は現在、月平均137,700部印刷されております。1953年の創刊で当時は3,300部。1980年7月号からRIの公式雑誌に取り上げられました。ロータリアンは、公式雑誌の購買が義務づけられております。

ロータリーの友では、年に2回(4月、11月)英文のロータリーの友を発行致しております。海外出張等でご利用下さい。又当委員会では、全国会員名簿の販売も行っております。新入会員にクラブからプレゼントするといった方法等でご購入をお願いします。

以上ロータリーの友について具体的に分かりやすく話された。

質疑応答では、4月の雑誌月間における対応等について説明があった。

## 米山奨学生終了者歓迎会 米山奨学委員会

委員長 増本 猛 (茨木東)



早春とは申せまだ肌寒い3月5日(日)11:30-14:30「ル シェル」に於て上記歓送会が行われました。中野ガバナーをはじめロータリアン58名、指導教官5名、奨学生33名、学友会(関西)5名が参加され盛大に行われました。

例年のことながら本年も優秀で9名の博士号取得者があり、地区より中野ガバナー、米山記念奨学会常務理事種田P.G.地区米山奨学部門担当阪東P.G.の各氏より御祝いと励ましのご祝辞をいただきました。

又本年終了奨学生の挨拶では堪能な日本語にて「奨学金をいただいた御礼と母国に帰国してもこのご恩を忘れず、ロータリーの信条とする国際理解と親善のため努力したい」と強い決意を述べておりました。

終わりに終了奨学生の皆さんのご活躍と御健康を祈りながら有意義な歓迎会を終えることが出来ました。

# クラブ会長便り

## ◆ソフトボールで親睦増進

会長 八田 昌三(豊中南)

昨年度、わがクラブの親睦委員会が実施したソフトボール大会は大好評であった。と言っても休日、朝から大々的にテントを張って開会式をしたり、挨拶したり、弁当を準備したりと言った形式のものではなく例会終了後指定された広場に(小学生程度の野球なら出来る処)適当な服装で集まり、いざ開始と言う簡単なものであります。集まった人数を見て何の基準も設けず分けると3チーム程出来上がりリーグ戦となります。ですから誰が何処のポジションを守るか、誰が一番バッターに相応しいかなど議論の余地なく、結果的には上手く配置され、打順も良好で点の取り合いとなります。

点差が10点あいたらコールドゲーム、外野の金網のどの高さ当たったら何塁打と言った申し合わせを行い試合開始、余程悪いボールでない限り選球などせずドンドン打ちまくり、三振など減多に見られず、野手の正面以外は大体ヒットと言った具合であるが、要所、要所で素晴らしいプレーもあり4~5人でスリーアウトとなる回も少なくないゲーム運びとなり愉快そのものです。

打撃の方も年令を感じさせない迫力のある球筋で金網の上段に当たるホームランも数本飛び出し、各企業を代表するトップの活気に流石と感ずるものがあります。これでこそロータリアン!酒を酌み交わすのも親睦であります。例会後のこのようなスポーツに興じるのも、また大きな親睦の輪となります。

本年度も2~3回開催すると親睦委員会は張り切っています。適当な広場があったら一度開催されたら如何でしょうかBe a friend間違いなしと申うんですが。

## ◆クラブ会長だより

会長 増山 博(大阪堂島)

私共の大阪堂島ロータリークラブは、創立して8年目になります。

一昨年、5周年の記念パーティを行い、記念誌をも発行致しました。

次のデータは私共のクラブがどの様に成長してきたか、その指標になればと思い採用したものです。

当然ながら奉仕の内容が重視されるべきで、行事の内容が異なる活動を一つの基準で割り切ることは無理があります。

従いまして一つの側面をあらわすのみかも知れませんが、多少とも成熟の度合いが知れたらと思いい報告させて頂く次第です。

## 五年間の表彰

### \*クラブ受賞

- ・1989年2月 米山功労クラブ受賞
- ・1990年4月 米山功労クラブ受賞  
クラブ会報優秀賞受賞
- ・1990年6月 R I会長プログラム賞スター受賞
- ・1991年3月 米山功労クラブ受賞
- ・1992年3月 ロータリー財団10,000%達成クラブ表彰受賞  
ロータリー財団寄付優秀クラブ賞受賞

### \*ロータリー財団

- ・マルチプルフェロー 6名
  - ・ポールハリスフェロー 24名
- \*米山功労者 14名

## ◆会長だより

大森 治(大阪うつぼ)

私共大阪うつぼロータリークラブは、創立14年目を迎え、会員挙って初代山田会長の心と心の通い合った親睦と友好を基本として、奉仕の理想に向かって日夜頑張っています。大変活気のあるクラブでございます。又、世代間ギャップも感ぜずに、種々の行事企画を全員協力の下に夫々成果を挙げております。

ユニークな運営は、「うつぼ基金運営委員会」です。これは、既に3年目に入り、活動を続ける福祉職養成奨学金制度で創立10周年記念事業として始めたものです。

もう一つは、1994~95年度IGF(第2660地区第7組)のホストクラブとして、平成7年1月28日(土)福徳ホールでその成功裡に実施すべく、現在フォーラム委員長・横井会員の下にユニークで楽しい、又、有意義なフォーラムにすべく、目下テーマとその方法について鋭意研究中でございます。そして、中野ガバナー並びに菅生パストガバナー(ゼネラルリーダー)にご相談し、且つご指導を仰ぎ立派に責任を果たしたいものと存じます。第2660地区第7組の会員の皆様方、どうかご参加下さいます様、心からお願い致します。

## 国際ロータリー第2660地区クラブ別

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄 付 額	一 般 寄 付 ( )内はマルチ				使途指定寄付 ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )		
大 東	70	10	720.00	10	720.00	41	59( 4)	0( 3)	142,397.66
東 大 阪	83	125	10,417.00	125	10,417.50	20	81( 6)	0( 1)	195,376.21
東大阪東	68	167	11,400.00	167	11,400.00	27	68( 5)	0( 1)	154,633.55
東大阪中	59	126	7,490.00	115	6,490.00	46	57(15)	1( 2)	120,435.39
東大阪西	57	87	4,970.00	87	4,970.00	36	36(13)	0( 5)	96,117.40
枚 方	59	153	9,075.00	119	7,075.00	32	36( 4)	2( 3)	110,930.64
枚方くずは	58	41	2,400.00	41	2,400.00	32	33( 0)	0( 0)	63,324.80
茨 木	65	59	3,895.00	59	3,895.00	56	50(10)	0( 1)	156,169.34
茨木東	54	78	4,240.00	78	4,240.00	55	50( 9)	0( 1)	137,035.89
茨木西	34	0	00	0	00	3	6( 0)	0( 1)	7,770.00
池 田	59	21	1,280.00	21	1,280.00	31	58( 2)	0( 0)	124,762.64
池田くれは	51	150	7,650.00	150	7,650.00	21	36( 6)	0( 0)	75,498.24
門 真	33	30	1,000.00	30	1,000.00	21	23( 0)	0( 0)	55,289.25
交 野	50	75	3,780.00	75	3,780.00	36	28( 7)	0( 0)	60,431.54
箕 面	61	0	00	0	00	44	57( 3)	0( 1)	114,873.92
箕面中央	58	46	2,710.00	46	2,710.00	24	49( 7)	0( 0)	87,119.12
守 口	84	60	5,040.00	48	4,040.00	28	96( 4)	1( 2)	156,165.91
寝 屋 川	58	464	26,937.00	119	6,937.00	9	51( 8)	1( 1)	152,014.11
大 阪	315	54	17,275.00	54	17,275.00	124	204(28)	0( 4)	570,861.25
大阪阿倍野	62	10	620.00	10	620.00	9	69( 1)	0( 1)	111,275.74
大阪ちやまち	69	172	11,890.00	172	11,890.00	70	10( 1)	0( 0)	45,111.68
大阪中央	62	10	620.00	10	620.00	47	61( 9)	0( 1)	125,167.24
大阪堂島	59	4	290.00	4	290.00	25	46(13)	0( 1)	115,695.58
大阪阪南	78	60	4,750.00	59	4,650.00	22	36( 4)	0( 0)	179,058.00
大阪阪和	48	95	4,590.00	74	3,590.00	46	27( 1)	1( 2)	72,088.62
大 阪 東	143	66	9,560.00	52	7,560.00	108	104(17)	1( 3)	292,671.36
大阪東淀	73	163	11,924.00	135	9,924.00	19	49( 3)	2( 5)	179,376.31
大阪平野	55	227	12,491.99	118	6,491.99	44	69(16)	4( 4)	159,458.39
大阪本町	68	48	3,300.00	48	3,300.00	69	8( 1)	0( 3)	45,934.68
大 阪 城	17	109	1,860.00	109	1,860.00	44	10( 1)	0( 0)	32,641.14
大阪城南	77	23	1,790.00	23	1,790.00	25	73( 8)	0( 2)	133,814.25
大阪城東	72	93	6,705.00	93	6,705.00	16	86( 8)	0( 2)	173,253.68
大阪柏原	53	325	17,182.71	286	15,182.71	40	48(19)	2( 6)	129,480.44
大 阪 北	187	87	16,348.00	87	16,348.00	208	125(11)	0( 2)	377,762.57
大阪北梅田	74	30	2,276.00	30	2,276.00	37	46( 0)	0( 0)	73,766.23
大阪北淀	57	29	1,680.00	29	1,680.00	36	36( 0)	0( 0)	69,209.98
大阪御堂筋	53	254	13,505.00	235	12,505.00	59	5( 0)	1( 1)	28,875.00
大 阪 南	188	45	8,640.00	40	7,640.00	93	173(20)	1( 2)	360,074.55
大阪みなと	32	106	3,400.00	106	3,400.00	43	36( 3)	0( 1)	79,837.69
大阪中之島	49	158	7,781.84	138	6,781.84	51	0( 0)	1( 2)	17,622.00
大阪難波	85	88	7,560.00	88	7,560.00	24	83(13)	0( 1)	147,691.34



# [1994～1995年度] R財団寄付額明細表

(1994/12月末現在)

クラブ名	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄付額	一 般 寄 付 ( )内はマルチ				使途指定寄付 ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF( )		
大阪なにわ	60	53	3,200.00	36	2,200.00	1	55(6)	1(2)	81,200.34
大阪南西	76	10	800.00	10	800.00	1	93(7)	0(2)	130,764.64
大阪西	107	66	7,130.00	66	7,130.00	20	97(7)	0(0)	211,791.55
大阪大手前	64	84	5,400.00	84	5,400.00	43	28(2)	0(1)	95,242.73
大阪大淀	68	163	11,112.82	163	11,112.82	56	72(3)	0(0)	183,589.85
大阪西北	82	34	2,860.00	34	2,860.00	68	67(4)	0(0)	146,175.08
大阪西南	111	47	5,250.00	15	1,750.00	127	113(10)	0(4)	269,977.29
大阪船場	58	125	7,250.00	125	7,250.00	65	13(1)	0(1)	65,737.79
大阪心斎橋	77	43	3,360.00	43	3,460.00	76	69(2)	0(0)	125,799.25
大阪城北	55	132	7,260.00	132	7,260.00	8	48(4)	0(0)	100,848.54
大阪そねざき	55	0	0.00	0	0.00	0	0(0)	0(0)	0.00
大阪住之江	50	51	2,570.00	51	2,570.00	59	51(9)	0(0)	108,730.38
大阪住吉	86	91	7,860.00	91	7,860.00	6	78(13)	0(3)	165,883.26
大阪天満橋	105	0	0.00	0	0.00	17	95(3)	0(2)	182,554.75
大阪天王寺	49	77	3,800.00	77	3,800.00	48	17(0)	0(0)	46,872.63
大阪東南	63	131	8,255.00	131	8,255.00	24	53(15)	0(1)	77,826.01
大阪鶴見	49	66	3,240.86	66	3,240.86	36	26(1)	0(3)	62,696.24
大阪梅田	65	58	3,775.00	65	3,775.00	33	41(2)	0(1)	143,690.38
大阪梅田東	60	80	4,810.00	63	3,810.00	5	23(1)	1(2)	72,175.03
大阪うつぼ	77	177	13,670.00	164	12,670.00	72	65(13)	1(4)	166,713.65
大阪淀川	87	88	7,730.00	88	7,730.00	4	64(4)	0(1)	175,689.67
千里	79	52	4,160.00	52	4,160.00	58	38(3)	0(0)	111,324.58
摂津	48	111	5,370.00	111	5,370.00	37	27(1)	0(0)	65,290.56
四条畷	26	38	1,000.00	38	1,000.00	19	15(3)	0(1)	51,157.19
吹田	75	81	6,115.00	81	6,115.00	56	64(10)	0(2)	158,649.85
吹田江坂	54	10	560.00	10	560.00	52	3(0)	0(0)	32,012.69
吹田西	68	90	6,150.30	75	5,150.00	63	44(4)	1(2)	117,254.36
高槻	68	31	2,150.00	31	2,150.00	32	38(1)	0(2)	89,993.68
高槻東	58	37	2,150.00	19	1,150.00	53	34(6)	1(2)	93,252.04
高槻西	38	10	400.00	10	400.00	53	6(0)	0(0)	32,111.67
豊中	76	12	950.00	12	950.00	57	69(7)	0(0)	136,972.42
豊中南	59	159	9,410.00	159	9,410.00	55	56(18)	0(0)	144,112.85
豊国際空港	64	62	4,030.00	62	4,030.00	77	61(10)	0(1)	137,543.13
豊中千里	43	172	7,405.00	148	6,405.00	27	19(4)	1(1)	49,408.18
八尾	82	18	1,483.00	18	1,483.00	75	79(30)	0(8)	205,818.26
八尾中央	50	164	8,220.00	144	7,220.00	42	31(3)	1(1)	77,725.38
八尾東	54	28	1,560.00	10	560.00	55	50(12)	1(1)	122,601.13

## 第2660地区全体

	会員数	1人当たり 平均寄付額	寄付額	一 般 寄 付				ベネファクター	累計寄付総額
				1人当り	寄 付 額	準PHF	PHF(マルチプル)		
合計	5,483	80	439,491.16	70	387,891.16	3,401	4,080(499)	26(113)	9,770,260.36

※ 準PHF・PHFの数字は、各クラブ創立以来の累計。ベネファクターは本年度、( )内は累計を表す。

1 一般寄付1人当りの平均額上位3クラブ(1994/12月末現在)：1位 大阪柏原クラブ 286ドル、2位 大阪御堂筋クラブ 235ドル、3位 大阪ちゃやまちクラブ 172ドル

## 財団法人ロータリー米山記念奨学会

クラブ名	1994年7月～1994年12月 期間入金分			半 期 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計		普通寄付金	特別寄付金	合 計
大 東	138,000	1,100,000	1,238,000	2,000	5,068,000	18,232,079	23,300,079
東 大 阪	207,500	2,930,000	3,137,500	2,500	7,186,400	26,911,170	34,097,570
東大阪東	238,000	1,070,000	1,308,000	3,500	5,210,000	17,159,580	22,369,580
東大阪中	147,500	2,580,000	2,727,500	2,500	4,865,750	16,526,080	21,391,830
東大阪西	142,500	1,360,000	1,502,500	2,500	1,536,000	11,362,140	12,898,140
枚 方	183,000	450,000	633,000	3,000	6,240,450	11,365,360	17,605,810
枚方くずは	168,000	740,000	908,000	3,000	3,676,000	8,090,650	11,766,650
茨 木	295,000	690,000	985,000	5,000	7,008,250	13,745,435	20,753,685
茨木東	132,500	490,000	622,500	2,500	3,906,000	11,159,500	15,065,500
茨木西	87,500	780,000	867,500	2,500	87,500	1,080,000	1,167,500
池 田	165,000	117,000	282,000	3,000	6,180,100	20,542,793	26,722,893
池田くれは	127,500	65,000	192,500	2,500	1,842,000	12,014,500	13,856,500
門 真	48,000	30,000	78,000	1,500	1,792,600	2,461,210	4,253,810
交 野	144,000	760,000	904,000	3,000	2,342,000	8,330,860	10,672,860
箕 面	132,750	457,000	589,750	2,250	5,164,550	12,147,070	17,311,620
箕面中央	112,000	330,000	442,000	2,000	2,816,000	10,533,070	13,349,070
守 口	252,000	950,000	1,202,000	3,000	8,388,800	21,225,140	29,613,940
寝屋川	174,000	748,000	922,000	3,000	4,654,200	15,559,570	20,213,770
大 阪	618,000	2,521,014	3,139,014	2,000	20,799,500	35,753,600	56,553,100
大阪阿倍野	152,500	1,060,000	1,212,500	2,500	3,731,500	14,303,550	18,035,050
大阪ちゃやまち	157,500	1,454,000	1,611,500	2,500	950,500	4,094,500	5,045,000
大阪中央	150,000	590,000	740,000	2,500	2,244,000	15,074,683	17,318,683
大阪堂島	116,000	2,159,000	2,275,000	2,000	1,704,000	15,562,500	17,266,500
大阪阪南	300,000	2,480,000	2,780,000	4,000	9,241,100	17,078,430	26,319,530
大阪阪和	122,500	1,300,000	1,422,500	2,500	1,853,500	9,610,000	11,463,500
大 阪 東	438,000	2,230,000	2,668,000	3,000	11,011,000	34,162,656	45,173,656
大阪東淀	140,000	<sup>580,000</sup> <sub>返-30,000</sub>	690,000	2,000	3,982,000	19,551,144	23,533,144
大阪平野	137,500	910,000	1,047,500	2,500	3,251,500	14,098,290	17,349,790
大阪本町	132,000	1,990,000	2,122,000	2,000	831,500	10,710,000	11,541,500
大 阪 城	35,000	0	35,000	2,500	500,500	1,359,092	1,859,592
大阪城南	195,000	1,690,000	1,885,000	2,500	5,536,550	20,933,000	26,469,550
大阪城東	167,500	900,000	1,067,500	2,500	5,148,250	21,345,932	26,494,182
大阪柏原	135,000	1,480,000	1,615,000	2,500	2,981,500	13,755,140	16,736,640
大 阪 北	455,000	2,450,000	2,905,000	2,500	16,288,500	29,330,280	45,618,780
大阪北梅田	192,500	20,000	212,500	2,500	989,500	3,320,000	4,309,500
大阪北淀	168,000	0	168,000	3,000	2,675,000	7,755,574	10,430,574
大阪御堂筋	142,500	1,550,000	1,692,500	2,500	407,500	2,675,000	3,082,500
大 阪 南	576,000	3,310,000	3,886,000	3,000	14,291,000	41,730,930	56,021,930
大 阪 港	75,000	0	75,000	2,500	2,025,000	6,592,930	8,617,930

## 第2660地区寄付金納入明細表

1994年12月31日現在(単位:円)

クラブ名	1994年7月～1994年12月 期間入金分			半 期 一名当り	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計		普通寄付金	特別寄付金	合 計
大阪中之島	255,000	690,000	945,000	5,000	896,000	2,720,000	3,616,000
大阪難波	258,000	650,000	908,000	3,000	8,161,500	38,661,740	46,823,240
大阪なにわ	180,000	600,000	780,000	3,000	3,446,000	9,680,000	13,126,000
大阪南西	140,000	600,000	740,000	2,000	3,878,000	19,669,820	23,547,820
大阪西	255,000	1,870,000	2,125,000	2,500	9,101,600	27,998,840	37,100,440
大阪大手前	195,000	1,060,000	1,255,000	3,000	3,210,000	10,416,070	13,626,070
大阪大淀	177,500	1,440,000	1,617,500	2,500	4,852,500	20,640,404	25,492,904
大阪西北	207,500	1,740,000	1,947,500	2,500	5,351,250	23,094,620	28,445,870
大阪西南	287,500	2,360,000	2,647,500	2,500	7,188,800	42,834,430	50,023,230
大阪船場	174,000	640,000	814,000	3,000	1,821,000	6,509,000	8,330,000
大阪心斎橋	187,500	880,000	1,067,500	2,500	5,111,500	17,007,500	22,119,000
大阪城北	135,000	900,000	1,035,000	2,500	3,661,000	11,478,292	15,139,292
大阪そねぎき	275,000	0	275,000	5,000	275,000	0	275,000
大阪住之江	117,500	500,000	617,500	2,500	4,737,000	14,903,930	19,640,930
大阪住吉	258,000	440,000	698,000	3,000	7,474,100	15,149,640	22,623,740
大阪天満橋	257,500	1,650,000	1,907,500	2,500	7,035,200	23,275,530	30,310,730
大阪天王寺	150,000	1,410,000	1,560,000	3,000	1,659,000	9,505,000	11,164,000
大阪東南	155,000	1,020,000	1,175,000	2,500	2,148,250	8,472,000	10,620,250
大阪鶴見	110,000	510,000	620,000	2,500	1,972,500	10,441,140	12,413,640
大阪梅田	162,500	153,730	316,230	2,500	4,899,500	15,505,671	20,405,171
大阪梅田東	152,500	580,000	732,500	2,500	1,699,000	5,120,000	6,819,000
大阪うつぼ	148,000	1,610,000	1,758,000	2,000	3,085,500	31,208,220	34,293,720
大阪淀川	168,000	1,170,000	1,338,000	2,000	6,755,200	17,156,676	23,911,876
千里	144,000	1,210,000	1,354,000	2,000	4,471,000	18,728,290	23,199,290
摂津	117,000	100,000	217,000	2,250	2,693,750	8,859,770	11,553,520
四条畷	23,000	44,000	67,000	1,000	1,211,750	5,247,500	6,459,250
吹田	185,000	1,280,000	1,465,000	2,500	6,698,750	26,061,060	32,759,810
吹田江坂	135,000	1,490,000	1,625,000	2,500	941,000	7,330,000	8,271,000
吹田西	130,000	708,500	838,500	2,000	2,885,000	16,374,580	19,259,580
高槻	241,500	220,000	461,500	3,500	5,660,650	8,502,726	14,163,376
高槻東	137,500	750,000	887,500	2,500	3,635,500	12,171,070	15,806,570
高槻西	90,000	855,000	945,000	2,500	1,835,000	1,845,000	3,680,000
豊中	200,750	670,000	870,750	2,750	7,330,600	15,361,342	22,691,942
豊中南	151,250	1,890,000	2,041,250	2,750	6,005,260	19,971,560	25,976,820
豊国際空港	232,000	460,000	692,000	4,000	6,547,750	18,185,290	24,733,040
豊中千里	105,000	300,000	405,000	2,500	1,635,000	2,900,000	4,535,000
八尾	197,500	2,080,000	2,277,500	2,500	7,072,700	24,961,080	32,033,780
八尾中央	125,000	1,170,000	1,295,000	2,500	2,670,000	14,924,640	17,594,640
八尾東	137,500	795,000	932,500	2,500	4,464,750	15,271,015	19,735,765
その他	0	0	0	0	0	1,122,163	1,122,163

## 1994年3月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	3月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	3月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	69	0	100.00	3	1	大阪なにわ	60	58	-2	86.72	5	74
東 大阪	83	87	+4	92.55	5	62	大阪南西	70	73	+3	96.90	4	31
東大阪東	68	70	+2	96.77	5	32	大阪西	101	98	-3	99.33	4	15
東大阪中	59	53	-6	95.40	4	46	大阪大手前	65	64	-1	93.80	5	57
東大阪西	57	60	+3	95.62	4	43	大阪大淀	71	72	+1	96.34	5	40
枚 方	61	61	0	97.16	3	27	大阪西北	83	83	0	97.21	3	26
枚方くずは	56	61	+5	98.95	5	17	大阪西南	115	120	+5	100.00	5	1
茨 木	59	55	-4	98.79	5	19	大阪船場	58	58	0	97.67	3	23
茨木東	53	54	+1	95.11	5	49	大阪心斎橋	75	81	+6	98.88	5	18
茨木西	34	42	+8	97.10	5	28	大阪城北	54	60	+6	100.00	5	1
池 田	55	57	+2	86.46	5	75	大阪そねざき	55	57	+2	97.55	5	24
池田くれは	51	49	-2	87.96	4	73	大阪住之江	47	47	0	96.92	4	30
門 真	32	28	-4	96.52	5	36	大阪住吉	86	83	-3	92.10	5	63
交 野	48	51	+3	95.60	5	44	大阪天満橋	102	100	-2	96.43	5	37
箕 面	59	59	0	99.63	5	14	大阪天王寺	50	47	-3	86.25	5	76
箕面中央	56	56	0	95.35	5	47	大阪東南	62	62	0	96.77	3	32
守 口	84	89	+5	90.73	5	66	大阪鶴見	44	43	-1	94.21	4	56
寝 屋 川	58	59	+1	90.59	5	67	大阪梅田	65	67	+2	94.63	3	54
大 阪	309	305	-4	83.38	5	77	大阪梅田東	61	58	-3	98.98	5	16
大阪阿倍野	61	65	+4	93.35	5	60	大阪うつぼ	74	75	+1	94.76	5	53
大阪ちゃやまち	63	65	+2	98.02	4	22	大阪淀川	83	83	0	94.35	5	55
大阪中央	62	60	-2	100.00	5	1	千 里	72	78	+6	97.44	3	25
大阪堂島	58	57	-1	95.58	4	45	撰 津	52	52	0	96.22	5	41
大阪阪南	75	75	0	100.00	3	1	四 条 畷	23	24	+1	82.61	5	78
大阪阪和	49	48	-1	88.58	5	71	吹 田	74	68	-6	100.00	5	1
大阪東	146	151	+5	96.53	5	35	吹田江坂	54	55	+1	100.00	3	1
大阪東淀	70	66	-4	95.09	4	50	吹田西	65	66	+1	100.00	4	1
大阪平野	55	60	+5	100.00	5	1	高 槻	69	70	+1	96.41	5	39
大阪本町	67	67	0	93.43	3	59	高槻東	55	57	+2	100.00	4	1
大阪城	14	17	+3	91.43	5	64	高槻西	36	41	+5	100.00	5	1
大阪城南	78	76	-2	95.00	5	51	豊 中	74	71	-3	96.43	3	37
大阪城东	67	67	0	98.62	5	20	豊 中 南	55	56	+1	100.00	5	1
大阪柏原	54	60	+6	89.07	3	70	豊中一宮	58	53	-5	90.55	5	68
大阪北	182	179	-3	88.43	5	72	豊中千里	43	43	0	93.70	5	58
大阪北梅田	73	72	-1	94.79	4	52	八 尾	79	83	+4	98.61	5	21
大阪北淀	56	51	-5	96.59	5	34	八尾中央	50	48	-2	92.91	3	61
大阪御堂筋	57	63	+6	95.24	5	48	八尾東	55	57	+2	91.37	5	65
大阪南	192	193	+1	90.26	3	69							
大阪みなと	30	34	+4	95.67	5	42							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	5	1	クラブ数	期初会員	3月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	86	0	96.96	5	29	78	5,392	5,442	+50	95.28		

# 文庫通信(第91号)

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料(貸出可)など、1万7千余点を収集・整備し、皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。以下資料のご紹介を致します。

## 新年度に向けて

- ◎「小さな爪跡 おたまじゃくしのロータリアン」 飯島国男 1986年 308頁  
[申込先 榎飯島楽器 TEL(0552)32-3345]
- ◎「ロータリー役員必携」 石井省三 1989年 314頁  
[申込先 イシイ出版(有) FAX(0277)22-4080]
- ◎「広報マニュアル」 D.255 1991年 24頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「S.A.A.」 大館北R.C. 1992年 7頁  
[申込先 ロータリー文庫(コピー)]
- ◎「ロータリーを高めるために」 肥川治一郎 1992年 86頁  
[申込先 肥川治一郎 TEL(0425)87-8488]
- ◎「四つのテストを言行の指針として」 村上治朗 1993年 43頁  
[申込先 岐阜R.C. TEL(0582)64-9235]
- ◎「葉味の小鉢 ロータリー説話集」 斎藤秀雄 1994年 43頁  
[申込先 ロータリー文庫]
- ◎「Program」 D.2770 1994年 56頁  
[申込先 ロータリー文庫]
- ◎「会長の時間 記録集」 井野 壽 1994年 65頁  
[申込先 ロータリー文庫]

## ロータリー文庫

### ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。

(1994)

石田 肇 東大阪東RC 12.6	真鍋孝三 大 阪RC 12.13	※渡邊 源治 豊中大阪国際空港RC 12.22
岡 豪敏 大 阪西RC 12.7	和田亮介 大 阪RC 12.13	※新居 克治 豊中大阪国際空港RC 12.22
※加地 脩郎 交 野RC 12.7	※小倉 克彦 豊 中 南RC 12.13	石田 秀信 大 阪東淀RC 12.22
田中 達晃 交 野RC 12.7	金田 勝弘 大 阪城南RC 12.15	※辻 秀哉 大 阪東淀RC 12.22
※奥 嘉隆 交 野RC 12.7	※遠田 義昭 大 阪城南RC 12.15	※浅田 茂 大 阪東淀RC 12.22
橋崎 浩二 大 阪東RC 12.9	長谷川良人 吹田江坂RC 12.15	※中村孝三郎 大 阪東淀RC 12.22
岩崎 照毅 千 里RC 12.9	和田 貞雄 吹田江坂RC 12.15	簡 仁一 茨 木RC 12.22
吉村 輝久 千 里RC 12.9	橋本 憲彦 吹田江坂RC 12.15	森田 憲造 千 里RC 12.26
尾前 照雄 千 里RC 12.9	米谷 正夫 吹田江坂RC 12.15	岡 豊 大 阪鶴見RC 12.28
岡本 弘 千 里RC 12.9	澤田 敏明 吹田江坂RC 12.15	※成山 博文 大 阪住之江RC 12.28
坂口 健 千 里RC 12.9	頭根 敏雄 吹田江坂RC 12.15	小出 隆昭 大 阪中央RC 12.28
芦田 元 千 里RC 12.9	山出 満 吹田江坂RC 12.15	近藤 義雄 大 阪中央RC 12.28
北垣 次彦 千 里RC 12.9	樋口 道夫 高 槻東RC 12.15	※鳥居 鋭徳 大 阪中央RC 12.28
横田 実 池田くれはRC 12.9	一ッ橋 昭 高 槻東RC 12.15	※上田 祐嗣 大 阪中央RC 12.28
※井上 幾之進 守 口RC 12.12	北田 他実夫 高 槻東RC 12.15	※田中 利孝 茨 木東RC 12.28
中道 均 守 口RC 12.12	下岡 一広 高 槻東RC 12.15	田 晴重 大 阪本町RC 12.30
※橋本 淳 茨 木RC 12.12	堺 常一 高 槻東RC 12.15	平田 良三 大 阪本町RC 12.30
※武智 義加 茨 木RC 12.12	加藤 まき子 茨 木西RC 12.16	※池田 正 大 阪本町RC 12.30
※中村 恵次 茨 木RC 12.12	野地 龍夫 茨 木西RC 12.16	井村 義治 大 阪本町RC 12.30
※島田 清隆 大 阪RC 12.13	※吾郷 泰廣 枚方くずはRC 12.16	石橋 正紀 大 阪本町RC 12.30
※森田 廣住 大 阪RC 12.13	泉谷 楠夫 枚方くずはRC 12.16	※増山 博 大 阪堂島RC 12.30
※高垣 敏一 大 阪なにわRC 12.13	佐藤 三千秋 東 大 阪RC 12.20	中島 武 大 阪堂島RC 12.30
島崎 進一郎 大 阪なにわRC 12.13	長田 新平 大 阪RC 12.22	淡嶋 敏弘 大 阪堂島RC 12.30
小林 公平 大 阪RC 12.13	寺村 幸雄 豊中大阪国際空港RC 12.22	※印=マルチプル・ポールハリスフェロー

ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1994)

山口正記	大阪御堂筋RC	12.6
岸太郎	大阪柏原RC	12.6
隅谷尚典	大阪柏原RC	12.6
塚田康策	大阪平野RC	12.7
新谷善典	大阪東RC	12.9
榎木マサ子	大阪東RC	12.20
新居克治	豊中大阪国際空港RC	12.22
細川潔	大阪東淀RC	12.22
坂本旭	大阪東淀RC	12.22
濱田英雄	大阪北RC	12.28
吉岡重樹	大阪本町RC	12.28
福増光道	大阪堂島RC	12.30
国部順一	大阪平野RC	12.30
安力石恒夫	大阪平野RC	12.30
柏原俊夫	八尾RC	12.30
木村義一	八尾RC	12.30
松本新太郎	八尾RC	12.30
坂上節郎	八尾RC	12.30
吉川秀次郎	八尾RC	12.30

米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。

西瀧尾史朗	大阪東RC
柚瀬尚峻	箕面中央RC
飯田井精三	大阪中央RC
坪井康幸	大阪中央RC
廣瀬幸雄	大阪堂島RC
堀内敏道	大阪堂島RC
小古林西保	大阪堂島RC
前田西田良平	大阪堂島RC
中田口尾昭	大阪堂島RC
西滝井進一	大阪堂島RC
萩谷博	大阪堂島RC
増谷田垣明	大阪阪南RC
西岡本猛	大阪阪南RC
島杉江良	大阪本町RC
田中西義建	大阪本町RC
富村西義建	大阪柏原RC
山富西義建	大阪柏原RC
村富西義建	大阪西RC
山富西義建	大阪西RC
小深古石	大阪大手前RC
神田里田	大阪西RC
宮田里田	大阪西RC
望月	大阪西RC

計報

森 祐 造 君(箕面RC)  
平成7年2月10日逝去(享年73才)  
大正10年4月3日生まれ  
昭和55年9月25日入会  
ポール・ハリス、準フェロー  
米山準功労者

泉 井 勇 治 君(大阪北RC)  
平成7年2月20日逝去(享年47才)  
昭和23年2月14日生まれ  
平成7年2月6日入会

後 谷 富 司 君(大阪城東RC)  
平成7年3月1日逝去(享年59才)  
昭和11年2月5日生まれ  
昭和61年4月4日入会  
ポール・ハリスフェロー  
米山功労者、現幹事

田 中 俊 彌 君(池田くれはRC)  
平成7年3月21日逝去(享年62才)  
昭和7年9月16日生まれ  
昭和59年12月3日入会  
1990~1991年度 クラブ幹事  
米山功労者、ポール・ハリスフェロー  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

お 知 ら せ

- 大阪城東ロータリークラブ幹事が3月1日逝去いたしましたので、後任の幹事名をご報告いたします。  
旧：後谷 富司  
新：北村 謙
- 大阪中央RC例会場・事務局変更のお知らせ  
旧ホテル名：大阪ターミナルホテル  
新ホテル名：ホテルグランヴィア大阪  
3月25日より変更となります。
- 大阪城南RC事務所変更のお知らせ  
都ホテル大阪 632号室  
〒543 大阪市天王寺区上本町6-1-55  
なお、TEL・FAXは従来どおり変更ございません。  
TEL：06-771-9009(直通)  
FAX：06-772-9009  
休日が変更になりました。水曜、日曜、祝祭日
- 為替レート 1ドル90円(4月1日付)
- 訂正とお詫び
- 3月号16頁の「ポール・ハリスフェロー」の中で誤りがありましたので訂正とともに、お詫び申し上げます。  
(誤) 大田 比登史 大阪東RC 11.24  
(正) 大田 比登史 豊中南RC 11.24
- 3月号16頁の「米山功労者」の中で誤りがありましたので、訂正とともにお詫び申し上げます。  
(誤) 大島 康弘 東大阪RC  
(正) \*大島 康弘 東大阪RC

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1  
オーケー番街 2311号  
電話 大阪(06)577-1610  
FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 6月



June.1 1995  
NO.12

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

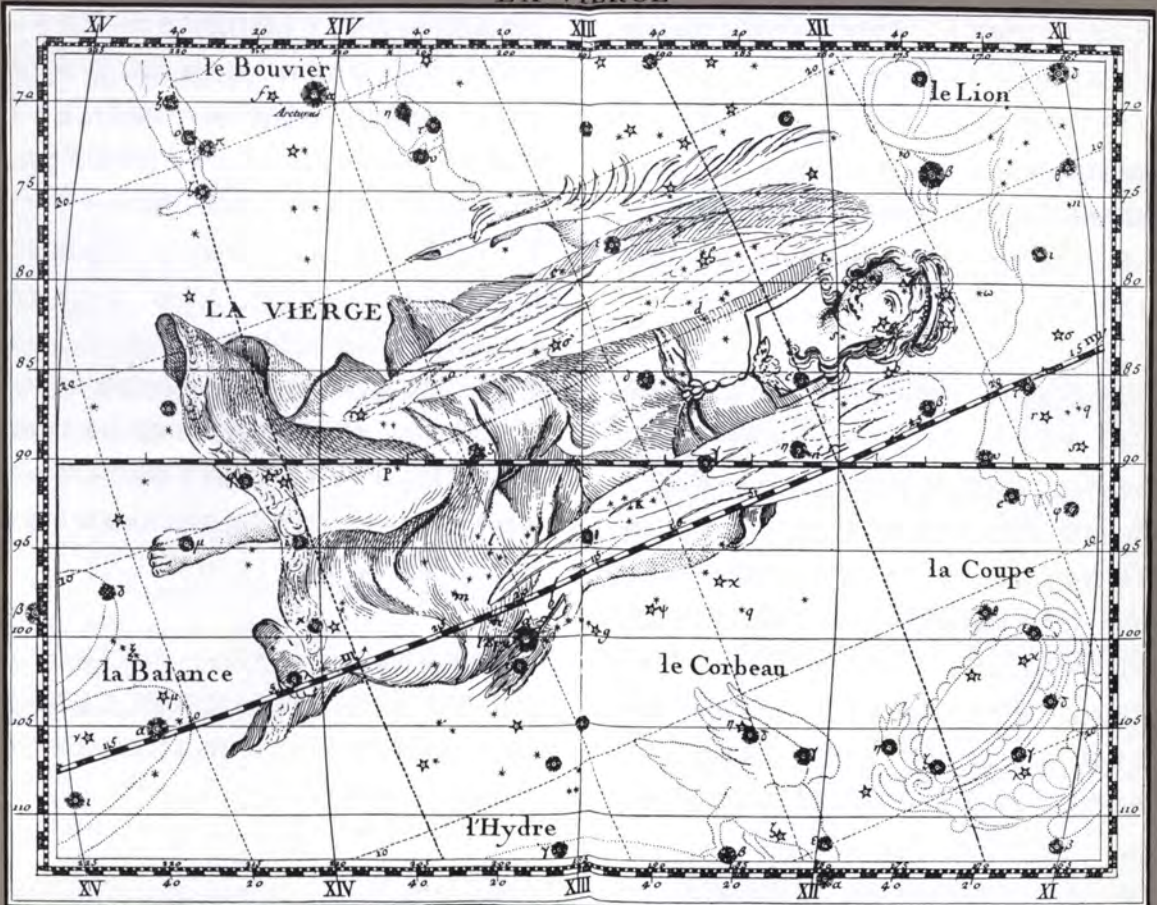
#### BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー **中野 董夫**

### LA VIERGE



#### 今月の星座(6月)

おとめ座は、一説によると正義の女神アストライアの姿であるといわれ、7月の月信の表紙に描かれている天秤は彼女が人間の善悪を裁くために使ったものとされている。 記 中野董夫

## 地区大会を終えて

ガバナー

中野 薫 夫

国際ロータリー第2660地区大会を成功の内に終えることができ、関係者各位への感謝の気持ちでいっぱいであります。

松本重太郎地区大会委員長の采配のもとに、ホスト並びにコホスト・クラブ会員の皆様の献身的なご努力により立派な会場の確保やすばらしいプログラムの作成をして頂きました。ところがその案内状の印刷ができ上がった段階で、あの兵庫県南部地震が発生しました。この地震は大震災を招き大きな被害をもたらした多数の方々犠牲になりました。

大会委員会は、犠牲になられた方々に哀悼の意を表し被害を受けられた方々にお見舞い申し上げると共に、プログラムの見直しを行い華美をさげ、内容の充実に勤める努力を致しました。他地区の方々には誠に申し訳ないことですが、地区ガバナーの方々は隣接地区を除いて積極的なご招待をしないことに致しました。また登録料も最初の子定から変更させて頂きました。記念講演の講師をお願いしていた岩国哲人氏が東京都知事に立候補されることになり、お断りすることになりました。

以上のような事態になりましたが、ホスト・クラブの全員が各クラブを訪問して事情を説明させて頂きましたところ、三千名を越す会員の皆様が



ロータリー精神に基づき登録をして下さいました。

国際ロータリー会長代理としてC. グラント・ウィルキンスRI理事ご夫妻が来られ、さわやかな印象を残して帰られました。大会第一日のシンポジウムはパーソナリティ浜村淳氏をコーディネーターとして、大阪市助役 磯村隆文氏、ジャーナリスト 黒田清氏、評論家 河内厚郎氏によるすばらしいパネルディスカッションが行われました。会長代理歓迎晩餐会では大阪天王寺ロータリー・クラブの飛鳥峯王さんとご令嬢による日本舞踊で錦上花を添えて頂きました。大会第二日の来賓としては新任の大阪府知事にはロータリーについて十分にご理解を頂いていないためか代理の方がお見えになりましたが、大阪市長西尾正也氏には公務ご多忙にもかかわらずご出席を頂き丁寧なご挨拶を頂きました。記念講演講師の建築家安藤忠雄氏には感銘深いお話をさせて頂きました。

ご出席頂きましたロータリー・クラブ会員の皆様とご来賓の皆様のご協力によりまして意義ある地区大会を開催することができましたことを心より感謝申し上げます。



## 1994～1995年度 RI第2660地区大会



委員長  
松本 重太郎(大阪阪南)

本年度地区大会は去る5月12日～13日の2日間に亘り、RI会長代理にアメリカ合衆国よりRI理事C. グラント・ウィルキンスご夫妻を始め、来賓29名、その家族19名、RC会員3,294名、家族53名、その他GSE、ロータリー財団学友会、米山奨学生、青少年交換学生、ローターアクト、インターアクトを含めて43名、総数3,438名を迎えて盛会裡に開催された。幸い各プログラム共、当初の期待を超える成果を挙げる事が出来たものと思われる。

### 1. 大会のコンセプト

「Be a Friend」と云う本年度RIテーマに則り、楽しい地区大会を、然して華美に亘ることなく、簡素な様式に、と云う中野ガバナーの方針に基づき、折しも関西国際空港の開港の年に当たり、国際都市大阪の誕生を期に文化の再生を希って、地域文化の掘り起こし「関西文化のルネッサンス」を本大会のコンセプトとして準備を進めた。

### 2. プログラム

RIにより定められたプログラムを実施する傍ら、上記コンセプトに則り、次の事業を行った。

①シンポジウムは地域文化の掘り起こし「関西

文化のルネッサンス」をテーマに、行政、ジャーナリスト、文芸評論の三者によるパネルディスカッションにより、未来関西の再生を探るこころみをした。

②家族のつどいは「サントリーミュージアム」へご案内し、立体映像アイ・マックスシアターを見学し、大阪が誇る近代文化に接していただく機会とした。

③記念講演には、建築家の安藤忠雄氏をお招きし「阪神大震災を機に都市を考える」と題して、スライドによる熱のこもったお話を頂き、会員各位から好評を博した。

④本会議当日会場にて「チャリティー サンドウィッチ」を販売したところ、多大の協賛を得るところとなった。当日の売上金プラスを地区大会名義で被災留学生支援募金に入れることとした。

### 3. 反省

本大会は阪神大震災という惨事に遭遇したこともあり、準備段階でプログラムの変更を余儀なくされた。

中でも慣習とされていた、お弁当、エンターテイメント、及び親睦ゴルフ大会に変わるエクスカージョンを取り止める次第となったが、大方のご理解と地区ロータリアン各位のあつい友情に支えられて、大会が開催されたことに深甚の感謝を捧げたい。

尚、今後ロータリーの地区大会は、よりシンプルな様式にて、会員をはじめ、関係者に出来る丈負担をかけずに進められるべきものであると考えられる。

# 地区大会クラブ特集(1)1日目



●開会式



●RI会長代理ご挨拶



●シンポジウム



●祝舞「寿獅子」



●国際奉仕部門



●会長幹事部門



●家族のつどい

## 地区大会クラブ特集(2)2日目



● 本会議開会



● 西尾市長



● 中野ガバナー



● 会長代理ご夫妻に記念品贈呈



● ロータリー財団功労表彰を受けるバスターガバナー



● 記念講演 建築家 安藤忠雄



● 記念講演スライド

## クラブ規定情報委員会報告

委員長 土井 正裕(大阪北)

第3回クラブ規定情報委員会会議が、4月3日(月)午後1時30分からYMCA会館で、中野ガバナー(大阪阪南RC)、古田バスト・ガバナー(大阪RC)、熊澤1995～96年度ガバナー・ノミニエ(守口RC)、大山1996～97年度ガバナー・ノミニエ(大阪城南RC)のご出席の下に開催された。

中野ガバナーにご挨拶をいただいた後、ご自宅が震災で被災された直後に、ベネズエラのカラカスで開かれた1995年規定審議会(1月23～26日)に出席され、当地区を代表して採決に加わられた地区代表議員の古田バスト・ガバナーから、規定審議会の審議状況について、ご報告をいただいた。

次いで、地区規定情報委員長から審議会で採択されたクラブ活動に関係深い案件について説明があり、質疑応答を行い、熊澤ガバナー・ノミニエのご挨拶をいただいて、3時30分に閉会した。

### 〔採択された主な制定案〕

来る6月の国際大会で別段の決定がされない限り、次年度(1995年7月1日)から効力を生じます。

- ・ メークアップ有効期間は、現在は欠席した例会の前後1週間以内ですが、来る7月から、前後2週間以内に延長されます。
- ・ 現役から引退して、現に事業または専門職務に従事していない方も、現役時代にロータリアンとして適格であれば、バスト・サービス会員として、会員に迎えることができます。
- ・ 正会員の事業場または住居が区域限界等から移転した場合は、会員の身分を失いましたが、移転後も同じ職業に従事しており、出席義務などロータリアンの資格条件を満たすことができれば、引き続き正会員の身分を保持できます。
- ・ RI理事選挙のゾーン割りが変わり、従来アジア地域の第1および第3ゾーンに属していた日本の各地区は、第1～第4ゾーンに属することになります。当地区は、第3ゾーンに属します。なお、アジア地域(リージョン)などの現在の6地域は、廃止されます。

## 環境保全委員長見学会報告

地区環境保全委員長 遠藤 渉(大阪)

日時 1995年4月12日(水) 15:00～16:30

場所 大阪市水道局柴島浄水場

出席者 中野ガバナー、廣瀬バストガバナー(社会奉仕担当)、地区環境保全委員(委員長以下6名)、クラブ環境保全委員長52名(欠席クラブ26クラブ)

### 見学会

遠藤地区委員長の司会により定刻に開会、冒頭、山本浄水場長から、柴島浄水場は大正3年に開設、今日まで良質な水の供給に当たって来た。

現下の水質保全の最大の問題であるカビ臭並びに有害物質トリハロメタンの除去に全力を傾注しており、活性炭の投与によりカビ臭を取り除くとともにトリハロメタンについては厚生省基準の3分の1以下に押さえており安全な水質を確保している旨説明があった。

続いて、映画の上映があり、大阪市の水道の概略についての理解を深める。

これを受けて、浄水場の竹本主査から補足説明として、現在工事中の「高度浄水処理施設」が平成9年に稼働するとカビ臭は無くなり、トリハロメタンは現行の厚生省基準の3分の1以下から10分の1以下に押さえることが可能になる見通しである旨の説明があり、質疑応答の後、3班に分かれて場内の施設実地見学に向かう。実地見学の目玉である現在通水されている水道水と高度浄水処理された水道水を全員が飲み比べを体験、お土産に高度浄水処理した水道水のバックをもらって午後4時半解散した。

# クラブ会長便り

## ◆企業の「ロータリーの綱領」とは

会長 井上 義信(吹田)

今や、不況を契機として、社会や経済の構造が大きく変わりつつある。企業は今までの成長一辺倒の発想を断ち切り、贅肉を落とし新しい道を模索し、歩み始めている。

「顧客第一」志向は今に始まった言葉ではないが、不況期が長引くに及んで、ことさら新鮮に見える。「顧客第一」主義は企業の自社商品やサービスが本当に顧客のために役だっているかどうか、また、人々の生活の豊かさに結びついているかどうか、の追及にある。一時はやった「お客様は神様です」という表面的なゴマすりではなく、真に「顧客」や「社会」に役立つ企業活動の全てが「奉仕」という次元にまで昇華させなければならないのではないのか。企業の「奉仕」の実現のためには適度な利潤の確保は必要であろうし、また、収益は「奉仕」の結晶として得られる、という考え方もできる。

今年度のRIのテーマ「友達になろう」はロータリー精神の原点である「ロータリーの綱領」の実践の勧め、と理解している。人々や社会への思いやりの実践こそが、これからの企業経営のバックボーンになるのではないだろうか。新年度を迎えるに際し改めて「ロータリーの綱領」の意味の深さを考えさせられる次第である。

## ◆『輝かしく老いる』という演題で早川医師の講演を！

会長 桑内 義雄(高槻西)

私達の高槻西ロータリークラブは、1989年に創立しました。この5年間は、ただ無我夢中といった状態で過ぎ、今年はやや6年目を迎える事になりました。

今年度は、次の節目の十周年に向けて、より一層基盤の安定したクラブづくりを目標にしてスタートしました。

当クラブでは、創立2年目から青少年交換学生受入れを、3年目より派遣を行い、国際奉仕委

員会・青少年交換委員会が活発な活動を行って来ました。今年度は12月に、当クラブが主催クラブとなり高槻市の後援を得て、社会奉仕委員会が実行委員会となって、市内在住の高齢者2000人を対象にして『輝かしく老いる』という演題で、堀川病院顧問早川一光先生を講師として講演会を開催することになっています。

今後も他団体が実施する行事の協賛をするだけでなく、我々が主催して地域へ目を向けた奉仕活動が出来得る体質に成長したいと考えています。

## ◆会長だより

会長 西村 義博(吹田江坂)

私共、吹田江坂ロータリークラブは、吹田西ロータリークラブと共同で、毎月初日の1日を、クリーン清掃の日と決め、江坂駅近隣一帯を、凡そ30~40名で、毎回、一時間程のローラー作戦を展開しています。

平成二年九月から始めました。

そこで思うことは相対に清潔になっているとは思いますが、いたちごつこの感をまぬがれません。因果関係がどうしても思いつかない奇相天外な落としものを発見したりで、その種類と数は世相の反映そのもののような気がします。

私共は、吹田江坂を潇洒でスマートな若々しい町にしたいと願っている訳ですが、そのためにも秩序と整然とした都市美を、つくりあげたいと思っています。

そのためにもまずは清潔さからと地元のクリーンを手伝っています。しかし、老若男女を問わず日本人の公衆道徳のなさに全くうんざりします。特に、駅及びプラットホームが、禁煙区域措置に講じているせいか、乗降口の近いところは特にひどい状況です。

野外ゴミ捨て施設を多く設けるか、意識づけのための啓蒙に資する標語プレートの掲示を数多くかけていくべきではないかと考えています。

## I・G・F 第2組報告書

フォーラム委員長 入江 輝彦(高槻RC)

開催日：1995年2月25日(土)

場所：オオサカサンパレス

参加クラブ：茨木 茨木東 茨木西 千里  
吹田 吹田西 吹田江坂 摂津  
高槻東 高槻西 高槻

登録者数：637名

出席者数：284名

当日は快晴に恵まれ、中野ガバナー、山中ゼネラルリーダー、伊瀬PG、古田PG、武尾PG、松本地区大会委員長、大川地区財団国際親善奨学金委員長、崎山米山奨学委員、島田地区幹事のご出席のもと当地区最後のIGFが定刻13時30分に開会されました。阪神大震災で亡くなられた会員にご冥福を祈り黙禱を捧げた後中野ガバナーのご挨拶も阪神大震災に触れられ、山中ゼネラルリーダーも、松本地区大会委員長の大会案内にも事情説明の内に震災の影響が感じられ、被災されたロータリアンに激励のお言葉がありました。

今回のフォーラムの特徴は全員参加を実現するために一人一人に記録を兼ねたファイルを渡しその表紙を「赤」裏を「白」としてパネラー2人の解答にどちらが正解かを全員で示すと云う形式をとりました。「知ってたつもり・ロータリー財団」ではボールハリスフェロー・奨学金、シェアシステム、ベネファクター等々の質問が出された大川アドバイザーの的確なお答えとご助言をいただきました。「知ってたつもり、米山奨学会」では功労者、協力者、免税措置等々の質問にも崎山アドバイザーより適切なお助言を頂戴し、自由質問ではご来賓のバスターガバナーにも最後まで適切なお助言と地区方針等を賜りました。スライドを使って財団学友の前川朋子嬢は留学先での楽しく有意



義な奨学生生活ぶりを報告され、奨学生としての提案もいただき、派遣の意義に大いに参考になったという会員からの御報告も多数ありました。IGFの全ての行事が予定通り進行し盛會裡に閉会する事が出来ました。

最後になりましたが山中ゼネラルリーダーには準備の段階から種々とお世話になり多くの御教示をいただきました事を厚く御礼申しあげますと共に御協力いただきましたパネラーの皆さまはじめ会員各位に謝意を表します。

## 「新規米山奨学生オリエンテーション」

地区米山奨学委員長 増本 猛(茨木東)

5月15日(月)「新規米山奨学生オリエンテーション」が薬業年金会館で開催されました。

当日は、中野Gを始め、熊澤エレクト、地区米山担当の坂東P.G、米山記念奨学会常務理事の種田P.G、学友専門委員の戸田P.G、地区担当幹事の島田様を始め、地区委員の多数が出席しました。

オリエンテーションを受けなければ新規米山奨学生と認められないこともあって、36名(CY6名を含む)全員が出席、カウンセラーの皆さんも多数出席されました。

増本委員長より「米山記念奨学会について」の説明があり、引続き「オリエンテーション」は米山記念奨学会常務理事種田P.Gより「米山奨学生の心得について」又、「世話クラブとカウンセラーの任務と役割について」のお話しを頂きました。

終わりにのぞみ、熊澤エレクトより「閉会のことば」があり終了しました。引き続き懇親会が行われました。

ご挨拶と乾杯を学友専門委員戸田P.Gよりいただきました。

自己紹介では、奨学生諸君は、米山奨学生になれたことを喜び、カウンセラーの皆さんとは十年来の知り合いであったかのように、たのしく、なごやかな話し合いの場がもたれました。

各方面の指導的立場にあるロータリアンと、心のふれあいを通じて、国際理解と親善がなされました。

近い将来、米山奨学生が彼等の国と日本との架け橋となってくれるであろうことを期待しながら楽しい時間を過ごしました。

最後に米山部門担当坂東P.Gよりご挨拶があり散会となりました。

以上

## ~~~~~ クラブ便り ~~~~~

### 創立20周年を迎えて

創立20周年記念実行委員長 松本 経弘(住之江)

光陰矢の如しと云いますが、私達26名がホテルプラザで、チャーターナイトを行って、すでに20年の歳月が経過しました。住吉ロータリークラブの特別代表山本優様にいろいろ御指導を賜ったことが、ついこの間のように思われます。

思えば、この20年間に世界も日本もほんとうに驚く程の変化をしました。米ソの冷戦は終り、南北の対立が目立ち、今は民族紛争が激化し、止まる様子はありません。経済的には円の高騰はとどまる所を知らず、国内的には日本の安全神話は崩壊し、政治的には五十五年体制は崩れ、東京都と大阪府の知事にタレント出身者が選ばれる等々、世の中の変化の激しさにはほんとうに驚かされます。

我が住之江ロータリークラブでも何とか創立20周年を迎えるにあたり、お祝い行事をしようと、3年前から資金の準備をし、1年前から具体的な記念事業の計画を始めました。平成6年の年末には殆どの準備は終り、「Thus, We are Human—地域社会と共存しよう—」をスローガンに、平成7年3月24日を待たばかりとなっていました。その時に起こったのが、1月17日のあの阪神・淡路大震災です。テレビで次々と伝えられる被害の大きさに、一番先に頭にうかんだことは、この状況では祝賀行事はすべてすべきでないということでした。結局会員全員の賛同を得て、祝賀行事はすべて中止、その費用を被災者に義援金として拠出、記念事業(区役所、警察、消防署、保健所、ボーイスカウト、どんどこ船に対する寄贈)は実行と決まりました。この決定はほんとうによかったと思っています。

我々のクラブも創立後20年がたち、成人になったわけです。世界中の百万人のロータリアンと共に、世界の平和の為に今後どうすればよいのか、一人一人が考えなければならぬ時が来ているのではないのでしょうか。

最後になりましたが、此の度の震災の犠牲となられた方々の御冥福と、被害を受けられた方々の一日も早い復興を御祈ります。

### DeveLop 80

三好 宏(大阪平野)

大阪平野ロータリークラブ創立20周年を記念する本年度のクラブのスローガンである。会員の総意で決定したこの言葉は20才の成人式を迎え当地区で中堅クラブと認識する為に期初の会員数55名から80名を目指すスタートラインにしようとの決意で会員増強を20周年記念の事業と位置づけたものである。

平成7年2月23日天王寺都ホテル新館において記念式典を記念例会と変更して中野薫夫ガバナーの御臨席をいただきなごやかに取り行われた。周知の如く「阪神大震災」直後であった為当初予定していたクラブ内外の御来賓をお迎えして行うべき記念式典及び祝宴を急遽変更し自粛した余剰金を被災者への義援金として拠出したことは会員の総意で行ったものでロータリアンとして当然の行動とは云えCommunity Concensの実践として誇りある活動であったと自負している。

我がクラブの創立20周年記念例会日が奇しくも国際ロータリー創立90年にあたる日であったことは至上の喜びであったが、1975年2月20日阪南ロータリークラブをスポンサークラブとして誕生以来終始ご指導いただいた地区及び諸先輩ロータリークラブのお陰で何とか一人前のクラブにさしていただき深く感謝の意を表する日でもあった。

この20年間我がクラブに在籍した会員は延べ125名であるが初代会長をはじめ歴代のロータリアン1人1人の努力の結晶が今日のクラブの伝統と実績を築き上げられたものである。「奉仕の理想」を追求する仲間が集うロータリーの進路も近年の激しく変遷する社会情勢の中でその奉仕活動は質・量的な変化や行動系体の変更も余儀なくされているが、20周年記念例会でささやかな酒をくみかわしながら当クラブの将来の発展を誓い合った楽しい一時であった。

## 1995年4月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	4月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	4月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	68	-1	98.37	4	19	大阪なにわ	60	58	-2	84.92	4	75
東 大 阪	83	88	+5	94.99	4	58	大阪南西	70	73	+3	97.26	4	33
東大阪東	68	70	+2	96.72	4	39	大阪西	101	97	-4	99.65	4	12
東大阪中	59	53	-6	95.75	4	51	大阪大手前	65	64	-1	96.40	4	42
東大阪西	57	60	+3	97.85	4	26	大阪大淀	71	72	+1	97.85	4	26
枚 方	61	61	0	99.15	4	15	大阪西北	83	81	-2	97.44	4	31
枚方くずは	56	61	+5	98.06	4	22	大阪西南	115	120	+5	100.00	4	1
茨 木	59	56	-3	98.93	4	17	大阪船場	58	59	+1	97.84	4	28
茨木東	53	54	+1	97.16	4	34	大阪心斎橋	75	80	+5	97.89	4	25
茨木西	34	42	+8	95.80	4	49	大阪城北	54	60	+6	100.00	4	1
池 田	55	58	+3	91.20	4	70	大阪そねざき	55	61	+6	96.31	4	43
池田くれは	51	48	-3	90.76	4	72	大阪住之江	47	47	0	97.65	4	30
門 真	32	30	-2	96.88	4	35	大阪住吉	86	83	-3	93.31	4	64
交 野	48	51	+3	95.00	4	57	大阪天満橋	102	106	+4	96.68	4	40
箕 面	59	59	0	98.57	4	18	大阪天王寺	50	48	-2	93.23	4	65
箕面中央	56	56	0	95.08	4	56	大阪東南	62	62	0	96.77	4	38
守 口	84	89	+5	95.34	4	53	大阪鶴見	44	43	-1	95.93	4	45
寝 屋 川	58	59	+1	92.16	3	66	大阪梅田	65	67	+2	93.98	4	63
大 阪	309	304	-5	84.13	4	76	大阪梅田東	61	57	-4	97.70	3	29
大阪阿倍野	61	65	+4	94.29	4	60	大阪うつぼ	74	75	+1	97.92	4	24
大阪ちゃやまち	63	64	+1	95.16	4	55	大阪淀川	83	83	0	96.27	4	44
大阪中央	62	61	-1	100.00	4	1	千 里	72	78	+6	96.80	4	36
大阪堂島	58	57	-1	98.08	4	21	拱 津	52	52	0	97.33	4	32
大阪阪南	75	75	0	99.66	4	11	四 条 畷	23	24	+1	79.35	4	78
大阪阪和	49	48	-1	91.33	4	69	吹 田	74	70	-4	100.00	4	1
大阪東	146	151	+5	96.56	4	41	吹田江坂	54	55	+1	100.00	4	1
大阪東淀	70	66	-4	94.92	4	59	吹 田 西	65	63	-2	100.00	4	1
大阪平野	55	60	+5	99.58	4	13	高 槻	69	71	+2	95.47	4	52
大阪本町	67	66	-1	95.87	4	47	高 槻 東	55	57	+2	99.10	4	16
大阪城	14	17	+3	91.67	4	68	高 槻 西	36	40	+4	100.00	4	1
大阪城南	78	76	-2	99.34	4	14	豊 中	74	70	-4	95.87	4	47
大阪城东	67	67	0	100.00	4	1	豊 中 南	55	57	+2	100.00	4	1
大阪柏原	54	59	+5	83.37	4	77	豊 中 北	58	52	-6	90.20	4	73
大阪北	182	176	-6	89.21	4	74	豊中千里	43	42	-1	94.10	4	61
大阪北梅田	73	72	-1	95.80	4	49	八 尾	79	83	+4	98.26	4	20
大阪北淀	56	51	-5	98.04	4	23	八尾中央	50	48	-2	92.02	4	67
大阪御堂筋	57	63	+6	95.24	4	54	八尾東	55	56	+1	94.00	4	62
大阪南	192	194	+2	90.82	4	71							
大阪みなと	30	33	+3	96.78	4	37							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	4	1	クラブ数	期初会員	4月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	85	-1	95.88	4	46	78	5,392	5,441	+49	95.78		



## ボール・ハリス・フェロー

次の方たちにボール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1994)

※藤本眞一郎	大阪堂島RC	12.30
藤原良彦	大阪堂島RC	12.30
古市隆隆	大阪堂島RC	12.30
幸田精一郎	大阪堂島RC	12.30
森川実興	大阪堂島RC	12.30
※西川 亨	大阪堂島RC	12.30
高宮 英一	大阪堂島RC	12.30
一瀬昌夫	大阪堂島RC	12.30
※川崎 清	大阪堂島RC	12.30
※西崎全司	大阪堂島RC	12.30
桑田圭司	大阪堂島RC	12.30
※小林保伸	大阪堂島RC	12.30
※前川久寿	大阪堂島RC	12.30
※水山 章	大阪堂島RC	12.30
※村野壽昭	大阪堂島RC	12.30
※西野公庸	大阪堂島RC	12.30
※小川道雄	大阪堂島RC	12.30
※戸谷晴治	大阪堂島RC	12.30
※植出明雄	大阪堂島RC	12.30
※小崎正雄	東大阪RC	12.30
火伏義純	東大阪RC	12.30
三浦高行	東大阪RC	12.30
※朝日徹夫	大阪西南RC	12.30
※藤井禧進	大阪西南RC	12.30
※長谷川純二	大阪西南RC	12.30
※岩津安一	大阪西南RC	12.30
神戸鐵夫	大阪西南RC	12.30
宮 孝夫	大阪西南RC	12.30
村井史郎	大阪西南RC	12.30
無量井興吉	大阪西南RC	12.30
高橋真也	大阪西南RC	12.30
竹光明登	大阪西南RC	12.30
綱田哲男	大阪西南RC	12.30
※弥谷佐兵衛	大阪西南RC	12.30
畑中由雄	八尾RC	12.30
※森川 勝	八尾RC	12.30
中谷武男	八尾RC	12.30
※高井栄彌	八尾RC	12.30
※谷村安脩	八尾RC	12.30
今川憲治	八尾RC	12.30
松本武士	八尾RC	12.30
森慶太郎	八尾RC	12.30
中川 将	八尾RC	12.30
池尻 誠	八尾RC	12.30
永井 忠	八尾RC	12.30
※平井博道	大阪住吉RC	1.10
春木洋次	大阪なにわRC	1.10
中丸義昭	大阪西RC	1.17
古畑時夫	高槻西RC	1.20
※奥田 実	大阪東南RC	1.20
※森山貞信	豊中RC	1.23
小坂憲司	大阪東RC	1.24
原 秀雄	大阪東RC	1.24
※福島蓮二郎	豊中千里RC	1.24
清水伸郎	豊中RC	1.25
早嶋 茂	大阪RC	1.25
※水川 孝	大阪RC	1.25
※木村 護	大阪住之江RC	1.25

※龍田 宇内	東大阪西RC	1.26
乾 数匡	寝屋川RC	1.30
立松敬一	大阪RC	1.30
※田村和之	大阪大手前RC	1.30
山口淳一	大阪RC	1.30
和田達也	大阪梅田RC	2.2
林 喜英	箕面RC	2.2
松本 勉	箕面RC	2.2
※宮田純夫	箕面RC	2.2
森岡 健	箕面RC	2.2
小田幸弘	箕面RC	2.2
庄司修三郎	箕面RC	2.2
※為永清吾	箕面RC	2.2
吉川 闊	箕面RC	2.2
※池本繁喜	八尾東RC	2.2
※福本昭三	八尾東RC	2.2
※松井謙之	八尾東RC	2.2
※八木清三郎	八尾東RC	2.2
※木村久一	八尾東RC	2.2
※杉本正義	八尾東RC	2.2
※辻 吉和	八尾東RC	2.2
筒井重之	八尾東RC	2.2
※森 昌	八尾東RC	2.2
※佐野千代造	大阪梅田RC	2.2
池口金太郎	千里RC	2.6
松田治和	千里RC	2.6
※山下義一	大阪阿倍野RC	2.7
栢本義臣	吹田西RC	2.9
城戸宏敏	大阪城東RC	2.14
牛山淳一郎	大阪城東RC	2.14
※藤坂修美	大阪RC	2.21
畑 良隆	大阪阪南RC	2.22
※岡島耕市	東大阪中RC	2.22
※島津禮次	茨木RC	2.22
※宮裏忠夫	東RC	2.28
東村 博	東RC	2.28
恩地 進	東RC	2.28
田中祥介	東RC	2.28
加藤敏明	東RC	2.28
橋本忠男	東RC	2.28
圓満字正和	東RC	2.28
北村正汎	東RC	2.28
金田 讓	東RC	2.28
仲川裕之	大阪難波RC	3.3
※本間治夫	豊中大阪国際空港RC	3.3
阿部一彦	大阪船場RC	3.3
※大島 進	大阪城東RC	3.7
四宮良弘	東大阪西RC	3.7
※水間義雄	大阪城東RC	3.7
中谷 治	大阪城東RC	3.7
大島二郎	大阪城東RC	3.7
杉岡宗雄	高槻東RC	3.14
山田和義	大阪御堂筋RC	3.14
※黒川義春	大槻RC	3.14
徳田邦茂	高槻RC	3.14
長谷川 正	大阪鶴見RC	3.17
中嶋英貴	大阪鶴見RC	3.17
山田美美江	大阪そねぎRC	3.17
※春田武光	東大阪東RC	3.22
中西英子	大阪そねぎRC	3.22

※柴谷一慶	大阪中央RC	3.22
今井睦子	大阪西南RC	3.24
※上屋 正	大阪難波RC	3.27
宮川 征一	大阪南RC	3.27
※岡田 敏	大阪南RC	3.27
濱口廣海	大阪南RC	3.27
黒川益亘	大阪南RC	3.27
※中川 清	大阪南RC	3.27
※白山 隆	大阪南RC	3.27
松本圭史	大阪RC	3.29
東 富美雄	高槻西RC	3.29
古澤照清	高槻西RC	3.29
坂本信人	高槻西RC	3.29

## ベネファクター

庄司修三郎	箕面RC	2.2
北高嘉弥雄	大阪阿倍野RC	2.7
小竹正男	豊中千里RC	2.22
梶谷健二	大阪梅田RC	2.27
白崎龍男	大阪西北RC	3.14
鎌倉利行	大阪中央RC	3.22
江尻晋策	大阪北梅田RC	3.22

※印=マルチプル・ボールハリスフェロー

## 米 山 功 労 者

植田信廣	大阪南RC	
服部 彪	大阪南西RC	
鴻池 忠彦	大阪西RC	
吉田育弘	大阪西北RC	
西尾修三	大阪心斎橋RC	
松本経弘	大阪住之江RC	
松原倉敏	大阪梅田東RC	
井下幸吉	大阪淀川RC	
※岡田義昭	大阪淀川RC	(4回目)
横山真太郎	大阪淀川RC	
伊藤誠	千里RC	
吉村輝久	千里RC	
※紙谷豊重	吹田西RC	
森川 勝	八尾RC	
渡辺 祥	八尾RC	
山口幸雄	八尾中央RC	
松田一良	八尾中央RC	
鈴木英幾	八尾中央RC	
瀧澤建之助	八尾中央RC	
戸田精次	八尾中央RC	
松崎 高	東大阪中RC	
岡島耕市	東大阪中RC	
平井秀興	守口RC	
※吉川 孝	大阪RC	
今村 正	大阪中央RC	
白井雅雅	大阪中央RC	
和田高明	大阪中央RC	
福光道太	大阪堂島RC	
川崎全司	大阪堂島RC	
※増山 博	大阪堂島RC	
仲庭裕明	大阪堂島RC	
白井義人	大阪堂島RC	
植出明雄	大阪堂島RC	
古藪盛三	大阪阪南RC	
畑 良隆	大阪阪南RC	
服部 四郎	大阪阪南RC	

※印=2回以上

## 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1994)

西村 淳 晨	大阪 西南RC
大喜多克己	大阪 西南RC
杉田 一 弥	大阪 西南RC
鳥井 潤 二	大阪 西南RC
植田 秀 生	大阪 西南RC
栗田 仁 宏	大阪住之江RC
川口大次郎	大阪うつぼRC
野上 俊 二	大阪うつぼRC
柴 義 康	大阪うつぼRC
竹下 隆	大阪うつぼRC
川瀬甲子雄	千 里RC
矢橋弘嗣	千 里RC
足立善信	吹 田RC
安封嘉一	吹 田RC
北村 英 一	吹 田RC
曾呂利昌弘	吹 田RC
有馬敏晴	高 槻 東RC
林 敬次郎	高 槻 東RC
石川武憲	高 槻 東RC
松浦寛法	高 槻 東RC
堺 常 一	高 槻 東RC
高木 莊 輔	高 槻 東RC
原田隆光	八 尾 東RC
井上 悟	八 尾 東RC
香川健二	八 尾 東RC
森田政次郎	八 尾 東RC
森下慶治	八 尾 東RC
藤田孝之	東 大 阪RC
山中政夫	東 大 阪RC
越野保夫	大阪住吉RC
三木敏裕	大阪城南RC
牛山淳一郎	大阪城東RC
澤井正寛	吹 田 西RC
辻野守典	東 大 阪RC
北村 讓	大阪城東RC
住吉正敏	大阪城東RC
松村光郎	大阪城東RC
廣末利男	大阪大手前RC
田中敏雄	大阪大手前RC
白井慶勝	大阪大手前RC
高尾正敏	豊 中 南RC
梅沢喜八郎	東 大 阪 西RC
中井紘二	箕面中央RC
山口誠治	箕面中央RC
北方龍一	大 阪 西RC
藤原博満	大阪心斎橋RC

## 報 告

**小澤耕作** 会員(大阪東淀RC)  
平成7年3月21日逝去(享年75才)  
大正10年12月24日生まれ  
昭和45年6月26日入会(チャーターメンバー)  
ボールハリスフェロー、米山功労者  
第10代会長

**水谷俊夫** 会員(豊中千里RC)  
平成7年3月21日逝去(享年69才)  
大正15年5月9日生まれ  
平成4年10月7日入会  
ボールハリスフェロー

**森田重成** 会員  
平成7年3月23日逝去(享年75才)  
大正10年1月9日生まれ  
昭和47年2月20日入会(チャーターメンバー)  
マルチプルボールハリスフェロー  
米山功労者  
1981~'82年度会長

**橋本暢良** 会員(大阪みなとRC)  
平成7年4月6日逝去(享年76才)  
大正8年8月24日生まれ  
昭和55年4月10日入会(チャーターメンバー)  
ボールハリスフェロー 米山協力者  
第二代会長

**木村 孝** 会員(大阪北RC)  
平成7年4月9日逝去(享年69才)  
昭和61年2月19日入会  
1991年~'92年度地区幹事

**中村市郎** 会員(高槻東RC)  
平成7年4月17日逝去(享年89才)  
明治39年1月2日生まれ  
昭和51年1月9日入会  
ボールハリスフェロー  
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

## お 知 ら せ

- 為替レート 1ドル80円(6月1日付)
- ビジターフィの変更  
千里RC  
4,000円→4,500円(7月1日より)
- 訂正とお詫び
  - 4月号11頁の「ボール・ハリス・フェロー」の中で誤りがありましたので、訂正とともにお詫び申し上げます。  
(誤) 建部憲克(英木西RC)  
(正) 建部憲克(英木東RC)
  - 5月号12頁の「ボール・ハリス・フェロー」の中で誤りがありましたので、訂正とともにお詫び申し上げます。  
(誤) 国部順一 (正) 国分順一
  - 5月号12頁の計報の中で誤りがありましたので、訂正とともにお詫び申し上げます。  
(誤) 泉井勇治君(大阪北RC)  
(正) 泉井勇治君(大阪北梅田RC)

国際ロータリー第2660地区

ガバナ— 中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615

# Governor's Monthly Letter

## 6月



June.1 1995  
NO.13

ROTARY INTERNATIONAL  
TO THE CLUB PRESIDENTS AND SECRETARIES OF DISTRICT 2660

クラブ会長並びに幹事殿

### 友達になろう

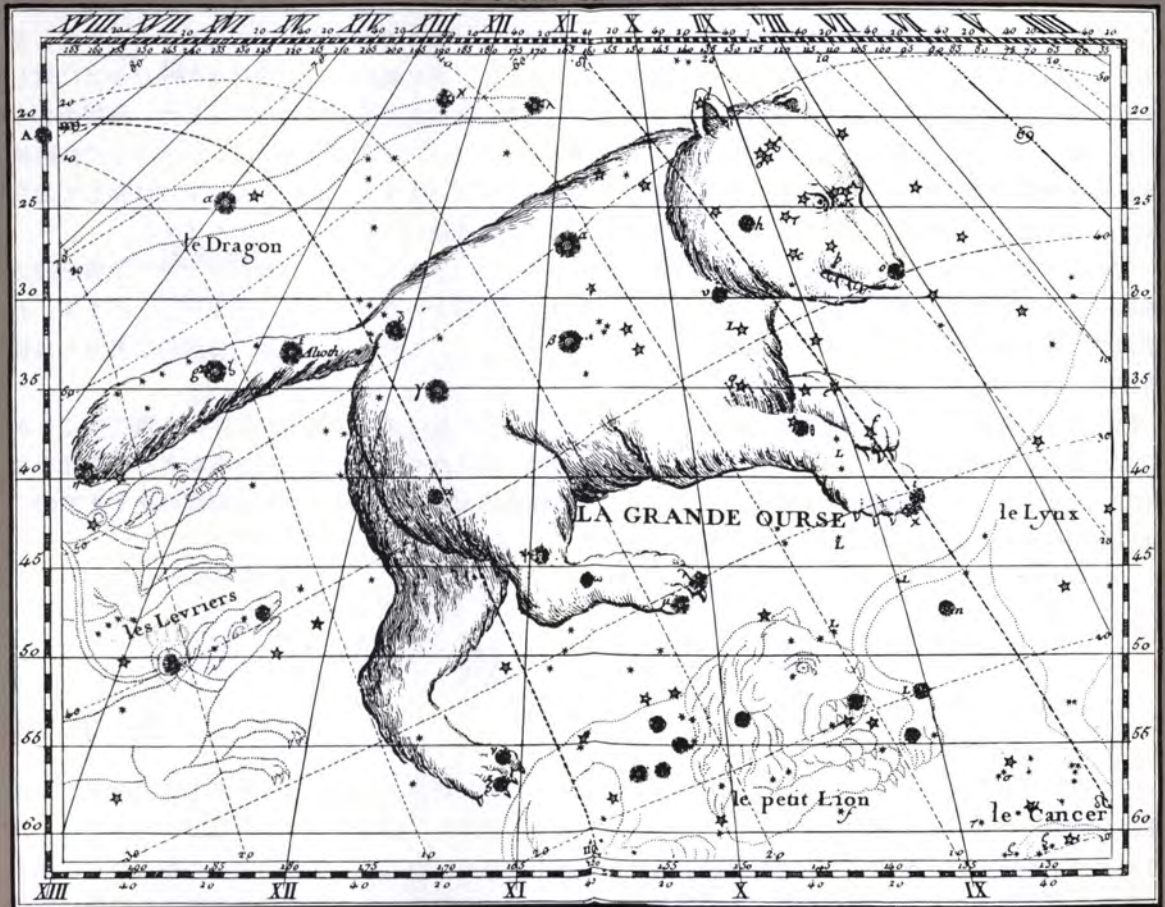
BE A FRIEND

1994-95年度 国際ロータリー会長ビル・ハントレー

国際ロータリー第2660地区

ガバナー 中野董夫

LA GRANDE OURSE



#### 今月の星座(6月)

美しいニンフであったカリストが数奇な運命のめぐり合わせで熊にされ、天に上げられて大熊座となったが、日本ではしっぽと腹の部分の北斗七星としての方が有名である。記 中野董夫

## 地区ガバナー退任のご挨拶

ガバナー 中野 董 夫

年度の終わりに当たりまして一言ご挨拶申し上げます。クラブ会長並びに幹事の皆様には一年間のご奉仕誠にご苦労さまでございました。

年度初めのころは記録破りの暑さが長く続き健康に自信はありませんでしたが、公式訪問の際には各クラブで暖かいおもてなしをしていただき、お陰様で無事乗り切ることができました。いつ終わるのかわからないように思えました暑さも季節がめぐればやがておさまり、秋から冬を迎えることができ安心いたしました。

半年を乗り越え少しほっとしていた1月17日に思いもかけぬ兵庫県南部地震に襲われ、大震災を被り、当地区のロータリー・クラブ会員を含む多数の犠牲者を出すに至りましたことは誠に心痛むできごとでありました。心よりご冥福をお祈り申し上げます。

震災直後から多くのロータリー・クラブの会員の方々が独自に救援活動を開始され、職業奉仕と社会奉仕を实践された事例を知らされましたが、誠に尊いご行為であると深く感銘を受けました。また各クラブにおかれましても、会員の中に地震の被害をいろいろな形で受けた方々がおられるのにもかかわらず、さまざまな活動をなさいましたことをうかがい感謝に耐えられません。更に地区からの義援金の呼びかけに対しましてもただちにお応え下さり多額の資金をお送りいただき、誠にありがとうございました。義援金のうちの一部、2,000万円は第2680地区の口座へ振り込ませていただきました。残りの金額につきましては阪神地震救援対策委員会を作りまして有意義な使用法を考慮中でございます。一部はすでに実行に移しております。この委員会は阪神大震災対策委員会として次年度にも引き継いでいただいております。

このような非常事態のうちに迎えました今年度の地区大会につきましては、登録料を下げ余興を控え地味な大会となりましたが、それにもかかわらず、多数のご登録をいただきまして感謝申し上げます。お陰様で欠損を出すこともなく成功裡に終了することができました。これも大会役員の皆様のご努力と会員皆様のご協力のお陰であります。

地区幹事の皆様並びに各地区委員会が敷いて下さいましたレールに乗って何とか一年間を過ごすことができ、貴重な経験を積ませていただきました。今後はバスト地区ガバナーとしてできるかぎりの奉仕をさせていただきますと考えております。クラブ会長並びに幹事の大役を無事終えられた皆様のますますのご発展をお祈り致します。誠にありがとうございました。

## 御 礼 ご 挨 拶

代表幹事 小 山 隆 三

1 昨年11月ガバナーノミニース事務所を弁天町オークビル23Fに新設されて以来、1年半有余慣れない業務に戸惑いつつも何とか無事に大役を終えることができましたのも、国際ロータリー第2660地区全ロータリークラブを土台に、歴代バストガバナー、各地区委員会委員長、ならびに委員の方々の絶大なるご協力の賜物と厚く感謝いたしております。この間各地からいただいた限りなきご温情は、私の人生勉強に幾多の思い出を残すことができましたが、一方不行届な点多々ありましたことと存じます。ここに改めてご寛容をお願いいたしますと共に紙面を借りて厚く御礼のご挨拶を申しあげる次第でございます。本当に有難うございました。

# 1994～95年度国際ロータリー第2660地区 現況報告

1995年3月作成

## 1. クラブ数(1995年3月末現在)

78クラブ (大阪市内：43 大阪市域外：35)

## 2. 会員数(1995年3月末現在)

5,442名 (期首5,392名、純増50名)

## 3. 拡大

寝屋川東仮ロータリークラブ

1995年4月29日創立予定

スポンサー：寝屋川RC

## 4. 国際奉仕

(1)ロータリー財団への寄付 (1994年7月～12月末) 前年同期比

一般寄付：387,891.16 (ドル) 109%

基金への寄付：46,100.00 " 191%

同額補助金：5,500.00 " —

計 439,491.16 ドル 116%

ポールハリスフェロー : 4,080人 367人増

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー : 499人 118人増

ベネファクター : 113人 26人増

(2)国際親善奨学生

《1994～95年度留学生》

派遣：20名 (派遣国：米国8名、イギリス4名、フランス・カナダ・スペイン  
各2名、ドイツ・タイ各1名)

(過程別：大学院13名、大学7名)

受入：2名 (出身国：インド・オーストラリア各1名)

《1995～96年度留学生》

派遣：21名 (派遣国：米国14名、イギリス・イタリア各2名、ドイツ・ブラジル・  
ロシア各1名)

(過程別：大学院20名、大学1名)

(3)米山奨学会への寄付 (1994年7月～12月) 前年同期比

普通寄付額：14,258,250 115.9%

特別寄付：80,787,244

計 : 95,045,494

## (4) 米山奨学生

《1994年度支給学生》

Y 奨学生 35名 (大学院博士課程24名、修士課程8名、学部3名)

DisY-A奨学生 1名 (専門学校)

DisY-B奨学生 11名 (大学院博士課程6名、修士課程5名)

C Y 奨学生 4名 (大学院博士課程4名)

計 51名

(出身国：韓国26名、中国13名、台湾6名、香港2名、アメリカ、マレーシア、ネパール、タイ各1名)

## (5) 青少年交換

長期派遣：11名 (米国4名、カナダ、ドイツ、ニュージーランド、フランス各1名、未定3名)

短期派遣：10名 (イタリア8名、未定2名)

長期受入：8名 (米国3名、カナダ2名、ブラジル2名、ニュージーランド1名)

短期受入：12～13名予定 (イタリア)

## (6) 世界社会奉仕(WCS)

《地区レベルのプロジェクト》

## ① フィリピン・スープレッセン財団職業訓練学校 (フィリピン)

1,000,000円 — 実施完了 —

「ロータリースープレッセン、フードバンク&amp;トレーニングセンター」

大都市で難民化した貧困にあえぐ人々にスープを給食、又、職業訓練を施し生計が立てられるよう指導するセンターへの資金援助

## ② フィリピン国際飢餓対策機構緊急援助 (フィリピン)

\$ 10,000 — 4月実施完了予定 —

毎年のサイクロン、洪水、地震災害発生後の被災者に対する緊急援助

## ③ 1994～95学年度ホープ・アカデミー入学拡充 (インド・カルカッタ)

\$ 12,000 — 4月実施完了予定 —

北カルカッタのスラム地域出身の恵まれない子供たちのための英語で教える学校の100人の生徒入学拡充助成金

## ④ ホープ・アカデミーに対してのミニ・ヴァン (インド・カルカッタ)

\$ 10,000 — 4月実施完了予定 —

生徒たちの輸送が必要な時その必要性を満たすための一時助成金

## ⑤ サンパウロ日伯援護協会運営の日伯友好病院 (ブラジル)

\$ 15,000 — 4月実施完了予定 —

『困窮乳幼児無料診療活動実施計画』の援助金

## ⑥ クリニカル・ヘルス・プログラム (バングラデシュ・ダッカ)

(保健・医療援助プロジェクト)

\$ 12,000 — 5月実施完了予定 —

ダッカシシュ病院小児科の栄養不良患者20人分の治療費支援

## ⑦ サンタリア計画 (ベネズエラ・カラカス)

\$ 12,000 — 5月実施完了予定 —

貧民部落で形成されている地区の青少年の教養・社会・宗教の育成ならびに各種職業のトレーニング計画に対するの援助金

## 5. 社会奉仕

### (1) ローターアクト

クラブ数：22クラブ（提唱RC 23クラブ）

《海外研修》研修先：香港、深圳

実施期間：1994年11月23日～26日

《年次大会》1995年5月21日予定

### (2) インターアクト

クラブ数：9クラブ（提唱RC 9クラブ）

《海外研修》研修先：台湾・台北

実施期間：1994年8月19日～23日

《年次大会》1994年11月20日

### (3) 少年少女ニコニコキャンプ

実施日：1994年8月5日～7日

会場：大阪府立総合青少年野外活動センター

参加者：児童74名、サプリーダー RAC 14名

ホスト：大阪天満橋ロータリークラブ

### (4) 青少年指導者養成セミナー（RYLA）

#### ① 山のライフ

実施日：1994年9月23日～25日

会場：大阪府立青少年総合野外活動センター

参加者：488名（青年125名、ロータリアン363名）

ホスト：千里ロータリークラブ

#### ② 海のライフ

実施日：1995年5月3日～5日

会場：大阪府立青少年海洋センター（大阪府泉南郡岬町淡輪）

ホスト：大阪みなとロータリークラブ

阪神大震災が起り中止することとなりました。代わって大阪府立青少年財団が主催する被災した子供たちを対象にした「元気が出るキャンプ」に協賛することとしました。

### (5) S & C 海遊館招待

実施日：1994年11月10日

参加者：427名（高齢者一付添含む—301名、ロータリアン126名）

### (6) 身障児と被災児等とロータリアンとの「なかよし運動会」

（第3回 実施）

実施日：1995年4月9日

会場：大阪府立中央体育館

招待者：身体障害児童（約220名）、阪神大震災被災児童（約10名）等  
及び職員（又は付添）

総参加者：約650名

## 1995年(第86回)国際ロータリー一年次大会に参加して

ガバナー 中野 董 夫

第86回国際ロータリー一年次大会は1995年6月11日から四日間フランスのニースで開催されました。大会前の二日間には大会前行事として国際研究会と青少年交換役員会議が行はれるのが慣例になっています。前者は国際ロータリーの元、現、次期役員及び配偶者の方々が集まって、ロータリーの各面について非公式に討議し合う会合です。後者はクラブ及び地区の青少年交換委員長及び委員並びにその配偶者の方々のために企画されていますが、関心のある大会登録者ならば誰でも参加できます。両者とも会議は英語で行われますが、日本語にも同時通訳されます。私は国際研究会と四日間の大会に参加してきました。

ニースの街の様子を少し報告しましょう。ニースは2000年以上の歴史のある漁村だったようですが、今のように観光地として有名になったのはイギリス人のお陰のようです。そのせいで海岸の目抜き通りにはプロムナード・デ・ザングレ（イギリス人の散歩道）と呼ばれている約15m幅の舗装された遊歩道が東西方向の海岸沿いにあります。遊歩道の所々にある階段を南側に下りて行くと海水浴場となっていますが、砂浜ではなく砂利の浜です。泳いでいる人は少なく、砂利の浜にタオルのようなものを敷き、その上で水着姿で日向ぼっこをしている人々が大部分です。ニース海岸はトブレスの発祥地であると聞いていましたが、今回はほとんど見かけませんでした。

遊歩道の北側は分離帯のある幅員約25mの車道になっています。車道の北側には主としてホテルが並び、日本から出かけたガバナーの一行はそれらのうちの二つのホテルに分宿しました。私どものへやは幸にも海岸に向いていて、コート・ダジュール（紺碧海岸）と名づけられている美しい海岸を一望の元に納めることができ満足しました。

ホテルの北側には食堂や商店が並び、特にその東側の部分には日本でも有名なファッションの店がたくさんあって、御夫人方に人気があったようです。

町並みの切れた東側には大通り公園のようなものがほぼ南北に走っています。この北の部分に年次大会用の施設が南北に並んでありました。我々のホテルから大会の施設へは終日シャトル・バスが運行されておりました。ニースだけではホテルの数が不足しているため、近隣の都市のモナコやカンヌなどのホテルに宿泊された参加者も多数おられました。これらのホテルと大会場との間もシャトル・バスが運行されておりました。大会の登録者数は33,444名で歴代3位（1位 東京、2位 ソウル）、ヨーロッパでは最大の大会になりました。日本からの出席者数は、フランス、アメリカに次いで第三位で、4,586名であったそうです。

大会の施設は、本会議場としては一番北側のパレ・デ・エクスポジションという建物が当てられました。その建物から駐車場を隔てて南側に、本会議場以外の会議場や国際大会への登録、信任状の査証、チケットの販売などのカウンター、友愛の家、事務局サービス・センターなどはすべてアクロポリスと呼ばれる三階建てのどだっぴろい建物の中に納められていました。国際研究会はこの中の会議場で行われました。その南には千人以上の食事が一度にできる設備のあるユルバポールという殺風景な部屋のある建物があります。ここでは毎日のようにいろいろな名前のつけられた朝食会と昼食会が持たれていました。私どもは「会長主催の役員と元役員夫妻の恒例の慰労・懇親昼食会」に昨年に続いて出席しました。それから今年の第2660地区大会のRI会長代理としてお出で頂いたグラント・ウィルキンス理事主催の「カリフォルニアと米国西部朝食会」にご招待を受けて出席し、



朝食会というものを初めて経験しました。

第1回本会議と開会式にはほとんど全員が出席するので一度ではパレ・デ・エクスオポジションに収容できず、午後2時30分からと午後8時から二回に分けて行われました。フランスの消防法では定員について厳しい規則があるようで、開会時間になると入口を閉鎖してしまったので多数の方が入場できなかつたそうです。開会式余興番組としてはいくつかの催しがありましたが、私個人としてはレ・カンカン・デ・パリ舞踊団のフレンチ・カンカンが大変印象に残っております。

二日目の第2回本会議では第2680地区の計馬忠ガバナーが阪神淡路大震災の義援金に対する感謝の言葉を英語で述べられました。同日午後の第3回本会議にはエジプト共和国大統領夫人スーザン・ムバラック夫人がエジプトの婦人問題や子供の教育などについて記念講演をされました。

三日目の第4回本会議では、ヨルダンのフセイン国王の記念講演が行われる予定でしたが、国政の事情によるという理由で中止され、その代わりとしてテレビジョンの衛星放送による彼の簡単な挨拶がありました。ところで、何と言ってもこの日のハイライトは午後9時から11時過ぎまで繰り広げられたフェスティバルの夕べで、ニースの伝統であるカーニバルを模した山車のパレードと『花合戦』でした。数々の山車に乗った美女たちが群衆に向かって次から次ぎへと花を投げる行事

です。パレードはプロムナード・デ・ザングレを何度も往復しました。せっかくの催しでしたが、旅行社の旅程の都合で、見物できた日本のガバナーは第2710地区の筒井数三夫妻と私どもだけでした。

四日目の第5回本会議ではモナコ公国のレニエ大公の記念講演が予定されていましたが行われませんでした。今年は三年に一度の規定審議会が行われた年ですので、この本会議で最終決定されることになっていました。前日の正午までに全世界のロータリー・クラブ全部の行使し得る投票数の10パーセントに当たる反対の意思表示がなかったので、審議会で採択されたすべての制定案と決議案は今年の7月1日にその効力を生じることになりました。規定審議会の報告はウイリアムT.サージェント議長によって行われました。次に国際ロータリー役員選挙が行われ、1996-97年度会長にはアルゼンチンのルイス・ピセンテ・ヒアイ氏が選ばれました。日本からの理事としては神戸西クラブの今井鎮雄氏が加わり次年度は東京銀座クラブの服部禮次郎氏と共に二人になります。当地区の熊沢忠躬ガバナー・ノミニーはこの日に選挙されてガバナー・エレクトになられました。最終本会議と閉会式では余興番組としてリチャード・クレイダーマン特別出演による演奏会がありました。本会議の詳しい内容は公式の「1995年国際大会議事録」に譲って、以上で大会の報告に替えさせて頂きます。

## クラブだより

会長 隅谷 尚典 (大阪柏原)

「25周年記念祝典を中止し震災義援に」当クラブは今期6月に創立25周年を迎える。5年前より資金を積立て実行委員会を組織し盛大に式典・祝宴を開催すべく準備を進めて来た。しかし今回の震災に当って急拠、計画を変更し式典・祝宴を中止し記念事業のみを行うこ

ととした。式典・祝宴費用の内300万円を震災義援金として柏原市に寄託した。また記念事業としては高齢者や身体の不自由な人々の為の車椅子40台200万円相当を柏原市に寄贈することとした。

## 阪神地震災害救援対策本部報告

委員長 新津 敬直

平成7年1月17日、数百年に一度という阪神大震災に見舞われ、未曾有の惨害が起きました。全国から直ちにボランティアが馳せ参じ、膨大な数になりました。その時こそロータリーの力で基地を作り、ボランティアの方々の調整、行政との折衝、その他諸々の奉仕活動があれば、どんなに良かったでしょう。

2月3日当地区に、阪神地震災害救援対策本部が設けられたのですが、時すでに遅く1月20日に大阪、兵庫ボランティア協会、YMCA、経済同友会1%クラブ、大阪工業会等が一丸となり、「被災地の人々を応援する市民の会」が発足され、すでに大活躍をしておられ我々の入る余地がありませんでした。

義援金はガバナー会の要請もあり、一口3000円以上とすでに募集されていたのですが、各RCが3000円と誤解され殆んどが3000円×会員数を送って頂きました。

以後是非共、浄財を頂きたく募りましたところ、さすがロータリーで、5月20日現在で34,742,165円集まりました。有難うございました。

別に各RCから日本赤十字等公共団体などへ、35,469,666円寄贈されました。海外のRCからも706,830円寄贈されました。当地区におきましては最高一人当たり39,438円のRCがあり一万円以上出されたクラブが17RC、最低は一人当たり900円のクラブがありました。

### 義援金支出

地区社会奉仕委員会主催の身障児等と被災児とロータリアンとの仲よし運動会に豊中庄内小学校被災児を招待し、68,900円

地区青少年奉仕委員会が例年のニコニコキャンブを中止し、被災児を招待し、300,000円

震災支援京阪神地区大学グループ（市立大学を中心とする）の大阪市立大学生活科学学部を中心として被災地における栄養改善のための救援活動・社会福祉施設での活動・被災者への心理相談活動を行なうグループへ3,000,000円

5月17日には芦屋市立老人ホーム和風園（被災

老人20名、既入寮老人30名）へIGF8組を中心とし、中野ガバナーを始め、委員会委員が20数名と、市立大学女子学生多数が参加、バーベキュー、小学唱歌の合唱、談話等行ない、大変喜ばれました。

ロータリアンの家族の参加が多かったです。ラジカセ・プレート等寄贈

2680地区へ 20,000,000円

あしなが育英会へ 3,000,000円

今後もこの様な活動に順次各組の方々と共に奉仕活動をしたいと思います。

各マスコミに先がけて、募集したアンケート・体験記・皆様のボランティア活動の記録等、やまと集まり制作の運びとなりました。先に募集しました空室・会社の寮等は、仮設住宅の入居状況が悪いのでおわかりのごとく、神戸を離れるのを嫌がられ、希望がありませんでした。

いよいよ震災地において、救急・救助の 때가すぎ、復旧に入り今や復興・再建の段階に入りました。

次年度に向けてロータリーなればこそという、中長期的な対策を講じる時となりました。

平成7年5月20日 記

### 1994年～95年度国際ロータリー第2660地区 阪神地震災害救援対策委員会

本 部 長	ガバナー	中野 董夫（大阪阪南）
副 本 部 長	バストガバナー	松本 良諄（大阪東）
	バストガバナー	広瀬勲一郎（大阪西南）
	バストガバナー	菅生 浩三（大阪北）
委 員 長		新津 敬直（大阪西）
副 委 員 長		岡本克持郎（大阪城南）
		芝 盛久（箕面中央）
		板垣 美一（大阪住吉）
委 員		小池 明（茨 木）
		有賀 一夫（大阪住之江）
		吉山 公（大阪中央）
担当地区幹事		小山 隆三（大阪阪南）
		四碓 行雄（大阪阪南）

# 国際ロータリー第2660地区 1994～'95年度地区大会収支報告

会 計 大 塚 由太郎  
 会計監査 和 田 健

## 《本会計》収入の部

科 目	金 額	摘 要
大会登録料	43,150,000	会員 13,000×3,286名 家族 8,000× 54名
大会分担金	16,254,000	会員 3,000×5,418名
地区補助金	1,090,000	R.I.会長代理記念品・歓迎費 直前ガバナー記念品代・補助費
雑収入 a)	432,736	お祝金・利息
b)	320,000	事務機器
チャリティサンド売上金	308,408	
収入合計	61,555,144	

## 《本会計》支出の部

科 目	金 額
総務費	22,920,331
印刷費	5,542,099
交通・通信費	1,016,281
会合費	1,440,246
登録費	1,031,625
記録誌	6,700,000
人件費	4,540,000
記念品代	584,043
事務用品費	212,941
事務機器費	1,408,434
雑費	444,662
プログラム	13,105,143
シンポジウム	1,949,998
家族のつどい	180,390
Be a Friend	1,513,200
記念講演費	1,030,000
舞台進行費	8,431,555
会場費	13,609,709
フェスティバル・ホール	2,707,262
同上設備費	8,533,000
都ホテル大阪	2,369,447
接待費	3,134,537
一般接待	878,170
来賓接待	1,936,367
チャリティ・サンド	320,000
雑費	3,298,892
電通経費	2,466,000
T A X	813,274
振込料	19,618
晩餐会補助	644,231
地区阪神大震災募金	500,000
余 剰 金	4,342,301
支出合計	61,555,144

## 《別会計》R.I.会長代理ご夫妻歓迎晩餐会収支報告

収入の部		支出の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
登録料 (18,000×230名)	4,140,000	宴会費 (都ホテル大阪)	4,514,231
雑収入	30,000	お祝舞	300,000
補助費(本会計)	644,231		
合 計	4,814,231	合 計	4,814,231

地区大会登録人員	：	会 員	3,286
	：	家 族	54
来賓招待者			45
			45
		合 計	3,430
R.I.会長代理晩餐会	：	会 員	162
	：	家 族	42
来賓			43
		オブザーバー	3
		合 計	250

7/4日試算 ガバナー事務所振込 4,542,301 (未払)  
 未入金機器分(守口R.C.) 300,000 地区阪神大震災募金 500,000 (余剰金)  
 4,842,301 - 500,000 = 4,342,301

本会計

国際ロータリー第2660地区  
(1994~1995年度)

# 収支決算書

ガバナー 中野 董夫  
地区財務委員長 吉田 英哲  
地区会 計 中谷 龍石  
(単位:円)

収入の部

自平成6年7月1日

至平成7年6月30日

科 目	子 算 額	決 算 額	摘 要
前 期 繰 越 金	16,900,000	21,069,698	
R. I. 交 付 金	800,000	2,614,430	
地 区 資 金 (15,000円×5,600人)	84,000,000	81,768,841	
米 山 記 念 奨 学 会 交 付 金	—	860,000	
雑 収	700,000	8,236,455	地区協議会、地区大会剰余金他
合 計	102,400,000	114,549,424	

支出の部

科 目	子 算 額	決 算 額	摘 要
地区ガバナー指名委員会	200,000	44,210	
意義ある業績賞委員会	50,000	20,665	
クラブ奉仕部門	会員増強委員会	200,000	142,336
	広報雑誌委員会	500,000	218,827
	規定情報委員会	600,000	780,765
職業奉仕部門	職業奉仕委員会	400,000	266,945
	ボランティア活動委員会	150,000	162,403
社会奉仕部門	社会奉仕委員会	1,300,000	460,906
	環境保全委員会	290,000	203,028
青少年奉仕部門	青少年活動委員会	2,600,000	2,592,684
	インターアクト委員会	3,200,000	3,293,758
	ローターアクト委員会	5,700,000	5,803,580
国際奉仕部門	世界社会奉仕委員会	200,000	123,440
	青少年交換委員会	500,000	196,298
	国際交流平和委員会	250,000	245,503
ロータリー財団部門	ロータリー財団委員会	100,000	99,176
	国際親善奨学金委員会	1,700,000	1,476,368
	研究グループ交換委員会	7,000,000	3,637,845
	財団増進委員会	200,000	108,622
	財団学友委員会	750,000	764,030
	財団情報委員会	100,000	106,292
米山奨学部門	米山奨学委員会	700,000	1,375,367
拡大部門	拡大委員会	200,000	200,055
委員会活動費予備費	200,000	5,974	
阪神地震災害救援対策委員会	—	61,780	
計	27,090,000	22,390,857	
会 議 費	地区大会補助	300,000	300,000
	地区協議会補助	300,000	300,618
	地区委員会	3,500,000	3,941,153
	ガバナー打ち合わせ議費	2,000,000	1,604,157
	R. I. 会長記念品代	160,000	160,000
	R. I. 会長歓迎費	370,000	370,000
	直前ガバナー記念品代	260,000	260,000
	ガバナーノミニ国際会議参加補助	830,000	830,618
	予備費	200,000	—
計	7,920,000	7,766,546	
日本国内地区ガバナー会 (200円×5,600人)	1,120,000	1,084,536	
ロータリー文庫協力費 (300円×5,600人)	1,680,000	1,626,186	
地区大会分担金 (3,000円×5,600人)	16,800,000	16,254,000	
ガバナー月信刷	製版・印刷・ホルダー	10,000,000	10,048,680
	予備費	200,000	—
	計	10,200,000	10,048,680
ガバナー事務所経費	借室料・光熱費	7,920,000	10,400,377
	賃金・給料	15,400,000	14,113,531
	ガバナー交通通信費	1,300,000	1,410,618
	印刷	1,800,000	3,014,724
	交通通信費	2,500,000	1,880,902
	文献費	160,000	93,114
	事務用消耗品費	1,200,000	641,269
	什器備品費	720,000	2,401,851
	雑費	1,600,000	2,492,856
	予備費	200,000	—
計	32,800,000	36,449,242	
合 計	97,610,000	95,620,047	
次 期 繰 越 収 支 差 額	4,790,000	18,929,377	

# 特 別 会 計

自 平成 6 年 7 月 1 日  
至 平成 7 年 6 月 30 日

## (1) 青少年交換ファンド

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	21,257,387	補助費	5,900,000
預金利息	333,714	行事費	2,732,252
各クラブ分担金	16,469,500	事務費	666,458
		雑費	180,966
		次期繰越金	28,580,925
合 計	38,060,601	合 計	38,060,601

## (2) ライフ指導指針

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	699,271	雑費	618
預金利息	1,242	次期繰越金	699,895
合 計	700,513	合 計	700,513

## (3) 世界社会奉仕委員会基金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	4,925,916	支援金	7,919,200
預金利息	59,511	雑費	1,236
基金	12,111,540	次期繰越金	9,176,531
合 計	17,096,967	合 計	17,096,967

## (4) 社会奉仕委員会『なかよし運動会』

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	117,334	行事費	3,632,846
預金利息	2,275	記念誌	721,000
各クラブ分担金	5,305,018	雑費	39,335
		次期繰越金	1,031,446
合 計	5,424,627	合 計	5,424,627

## (5) 規定情報出版

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	298,009	ご存じですか	173,000
預金利息	542	雑費	1,236
ご存じですか	25,300	次期繰越金	149,615
合 計	323,851	合 計	323,851

## (6) S & C 海遊館の集い

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	177,802	参加費	1,461,003
預金利息	2,161	雑費	618
参加費	1,708,000	次期繰越金	426,342
合 計	1,887,963	合 計	1,887,963

## (7) 職業分類編集委員会

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	40,312	雑費	618
預金利息	82		
職業分類表	12,000	次期繰越金	51,776
合 計	52,394	合 計	52,394

## (8) 世界社会奉仕災害義損金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
前期繰越金	62,177	雑費	618
預金利息	112	次期繰越金	61,671
合 計	62,289	合 計	62,289

## (9) 米山奨学委員会

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
各クラブ分担金	1,542,860	行事費	1,542,860
預金利息	265	次期繰越金	265
合 計	1,543,125	合 計	1,543,125

## (10) 兵庫県南部地震義損金

収入の部		支出の部	
項目	金額	項目	金額
各クラブ義損金	39,047,246	義損金	27,000,000
預金利息	9,040	運動会	64,606
		協賛金	300,000
		補助費	79,846
		雑費	19,429
		次期繰越金	11,592,405
合 計	39,056,286	合 計	39,056,286

## 1995年5月度 出席報告

ク ラ ブ	期初の 会員数	5月末 会員数	増減	出席率	例会	順位	ク ラ ブ	期初の 会員数	5月末 会員数	増減	出席率	例会	順位
大 東	69	68	-1	99.60	4	13	大阪なにわ	60	57	-3	86.55	3	78
東 大阪	83	89	+6	93.19	4	67	大阪南西	70	74	+4	95.20	4	55
東大阪東	68	71	+3	95.62	3	52	大阪西	101	97	-4	99.32	4	15
東大阪中	59	53	-6	94.81	4	58	大阪大手前	65	65	0	96.29	3	48
東大阪西	57	60	+3	96.55	4	44	大阪大淀	71	72	+1	97.14	3	36
枚 方	61	61	0	97.42	4	32	大阪西北	83	81	-2	99.48	5	14
枚方くずは	56	58	+2	99.11	4	16	大阪西南	115	119	+4	100.00	4	1
茨 木	59	56	-3	100.00	4	1	大阪船場	58	59	+1	95.69	4	51
茨木東	53	55	+2	98.18	3	26	大阪心斎橋	75	80	+5	97.14	3	36
茨木西	34	43	+9	96.50	4	45	大阪城北	54	60	+6	100.00	4	1
池 田	55	58	+3	91.99	4	71	大阪そねざき	55	61	+6	98.36	4	23
池田くれは	51	48	-3	89.52	4	76	大阪住之江	47	46	-1	98.81	4	19
門 真	32	31	-1	98.67	3	21	大阪住吉	86	83	-3	95.39	3	53
交 野	48	51	+3	95.82	3	49	大阪天満橋	102	106	+4	97.22	3	33
箕 面	59	60	+1	97.81	3	29	大阪天王寺	50	48	-2	97.22	3	33
箕面中央	56	56	0	97.61	3	31	大阪東南	62	62	0	96.77	4	42
守 口	84	89	+5	95.34	4	54	大阪鶴見	44	43	-1	95.81	5	50
寝屋川	58	58	0	92.16	3	68	大阪梅田	65	65	0	94.12	4	63
大 阪	309	303	-6	83.71	3	79	大阪梅田東	61	59	-2	98.25	3	25
大阪阿倍野	61	66	+5	93.26	4	65	大阪うつぼ	74	75	+1	97.72	3	30
大阪ちゃやまち	63	65	+2	93.26	4	65	大阪淀川	83	80	-3	97.09	3	38
大阪中央	62	61	-1	100.00	3	1	千 里	72	77	+5	96.63	5	43
大阪堂島	58	57	-1	99.07	4	17	摂 津	52	52	0	97.87	3	28
大阪阪南	75	75	0	98.89	5	18	四 条 畷	23	25	+2	88.78	4	77
大阪阪和	49	48	-1	91.40	3	72	吹 田	74	69	-5	100.00	3	1
大 阪 東	146	151	+5	96.84	3	41	吹田江坂	54	54	0	100.00	4	1
大阪東淀	70	67	-3	96.39	5	47	吹田西	65	62	-3	100.00	4	1
大阪平野	55	60	+5	100.00	3	1	高 槻	69	70	+1	94.88	4	57
大阪本町	67	66	-1	91.21	5	74	高槻東	55	57	+2	98.74	3	20
大 阪 城	14	17	+3	95.00	4	56	高槻西	36	40	+4	98.30	3	24
大阪城南	78	74	-4	100.00	3	1	豊 中	74	70	-4	94.47	4	61
大阪城东	67	67	0	100.00	3	1	豊中南	55	59	+4	100.00	3	1
大阪柏原	54	59	+5	93.65	5	64	豊中北	58	52	-6	92.11	3	70
大 阪 北	182	176	-6	91.30	4	73	豊中千里	43	42	-1	96.50	4	45
大阪北梅田	73	71	-2	97.17	4	35	八 尾	79	83	+4	96.89	4	40
大阪北淀	56	51	-5	98.53	4	22	八尾中央	50	48	-2	94.43	5	62
大阪御堂筋	57	63	+6	94.68	3	60	八尾東	55	57	+2	92.16	3	68
大 阪 南	192	193	+1	90.95	4	75	寝屋川東		25	+25	98.00	4	27
大阪みなと	30	33	+3	94.80	3	59							
大阪中之島	51	54	+3	100.00	3	1	クラブ数	期初会員	5月末会員	増 減	平均出席率		
大阪難波	86	86	0	96.90	3	39	79	5,392	5,462	+70	96.20		

## 1995年6月度および年度間の出席報告

クラブ	期初の 会員数	6月末 会員数	年間 増減	入 会	退 会	1995年6月			年度平均		クラブ	期初の 会員数	6月末 会員数	年間 増減	入 会	退 会	1995年6月			年度平均		
						出席率	例会	順位	出席率	順位							出席率	例会	順位	出席率	例会	順位
大 東	69	66	-3	1	4	99.60	4	11	99.79	11	大阪なにわ	60	54	-6	2	8	84.47	5	78	88.05	77	
東 大阪	83	87	0	11	7	93.63	4	63	95.09	53	大阪南西	70	74	+4	6	2	96.90	4	33	97.17	32	
東大阪東	68	71	+3	5	2	96.45	5	40	96.21	45	大阪西	101	93	-8	3	11	98.65	4	17	98.73	17	
東大阪中	59	51	-8	1	9	96.23	4	45	95.36	50	大阪大手前	65	63	-2	1	3	95.56	5	51	94.74	59	
東大阪西	57	59	+2	4	2	94.84	4	57	95.83	48	大阪大淀	71	72	+1	3	2	96.32	5	43	97.22	30	
枚 方	61	60	-1	4	5	96.17	4	46	97.35	29	大阪西北	83	81	-2	2	4	98.54	4	18	97.61	26	
枚方くずは	56	59	+3	8	5	99.12	4	14	98.83	16	大阪西南	115	116	+1	10	9	100	4	1	100	1	
茨 木	59	54	-5	5	10	98.96	4	15	99.16	15	大阪船場	58	56	-2	2	4	93.53	4	65	96.94	37	
茨木東	53	54	+1	6	5	96.40	5	41	97.14	33	大阪心斎橋	75	77	+2	10	8	97.71	5	24	98.35	20	
茨木西	34	42	+8	9	1	95.30	4	53	94.67	60	大阪城北	54	60	+6	8	2	100	4	1	100	1	
池 田	55	59	+4	7	3	86.57	4	77	91.05	72	大阪そねざき	55	63	+8	9	1	98.02	4	22	96.98	36	
池田くれは	51	48	-3	2	5	93.74	4	62	91.78	70	大阪住之江	47	45	-2	0	2	97.65	4	27	97.74	24	
門 真	32	31	-1	7	8	98.40	5	19	96.34	43	大阪住吉	86	83	-3	3	6	94.97	5	56	94.18	63	
交 野	48	51	+3	4	1	95.02	5	54	95.18	52	大阪天満橋	102	107	+5	12	7	95.97	5	49	96.05	46	
箕 面	59	61	+2	5	3	99.28	5	13	97.79	22	大阪天王寺	50	45	-5	1	6	96.25	5	44	89.51	76	
箕面中央	56	56	0	2	2	97.49	5	30	96.55	41	大阪東南	62	62	0	2	2	96.77	4	36	97.36	28	
守 口	84	89	+5	10	5	94.47	4	58	93.40	67	大阪鶴見	44	43	-1	2	3	95.84	4	50	94.37	62	
寝 屋 川	58	59	+1	1	0	93.20	5	66	94.05	64	大阪梅田	65	62	-3	6	9	95.43	4	52	94.75	58	
大 阪	309	298	-11	12	23	82.44	5	79	84.77	79	大阪梅田東	61	58	-3	4	7	98.29	5	20	98.50	19	
大阪阿倍野	61	65	+4	7	3	93.79	4	61	93.45	66	大阪うつぼ	74	71	-3	3	6	96.15	5	47	97.03	35	
大阪ちやまち	63	63	0	5	5	97.66	4	26	97.18	31	大阪淀川	83	77	-6	2	8	97.30	5	31	96.88	39	
大阪中央	62	58	-4	4	8	100	5	1	100	1	千 里	72	77	+5	7	2	97.73	4	23	97.62	25	
大阪堂島	58	56	-2	3	5	96.80	4	34	96.23	44	摂 津	52	53	+1	2	1	95.02	5	54	96.41	42	
大阪阪南	75	75	0	2	2	97.67	3	25	98.66	18	四 条 畷	23	23	0	4	4	87.18	4	76	87.63	78	
大阪阪和	49	46	-3	0	3	88.78	5	75	90.58	74	吹 田	74	69	-5	6	11	100	5	1	99.97	7	
大 阪 東	146	153	+7	12	5	96.51	5	38	97.12	34	吹田江坂	54	53	-1	3	4	100	4	1	100	1	
大阪東淀	70	65	-5	3	8	96.78	4	35	94.98	55	吹田西	65	63	-2	5	7	100	4	1	100	1	
大阪平野	55	59	+4	5	1	100	5	1	99.96	8	高 槻	69	70	+1	4	3	96.50	4	39	96.92	38	
大阪本町	67	66	-1	2	3	93.18	4	67	95.32	51	高 槻 東	55	58	+3	4	1	98.80	5	16	99.60	12	
大 阪 城	14	16	+2	4	2	96.67	4	37	94.92	56	高 槻 西	36	40	+4	5	1	97.50	5	29	99.57	13	
大阪城南	78	72	-6	1	7	100	5	1	99.46	14	豊 中	74	71	-3	4	7	93.61	4	64	95.49	49	
大阪城東	67	67	0	3	3	100	5	1	99.81	9	豊 中 南	55	60	+5	8	3	99.57	5	12	99.81	9	
大阪柏原	54	55	+1	7	6	93.01	4	68	91.28	71	豊中-大塚露筋	58	49	-9	1	10	91.0	4	72	92.21	68	
大 阪 北	182	176	-6	14	20	90.67	4	73	90.47	75	豊中千里	43	41	-2	3	5	94.04	4	60	95.01	54	
大阪北梅田	73	69	-4	5	9	91.43	4	71	96.02	47	八 尾	79	81	+2	7	5	97.55	4	28	97.76	23	
大阪北淀	56	50	-6	4	10	98.04	4	21	97.87	21	八尾中央	50	48	-2	0	2	94.03	4	59	93.62	65	
大阪御堂筋	57	63	+6	7	1	92.06	5	69	94.45	61	八尾東	55	58	+3	4	1	96.40	5	41	91.81	69	
大 阪 南	192	186	-6	7	13	89.26	4	74	91.04	73	寝屋川東		25	0	0	0	97.0	4	32	97.50	27	
大阪みなと	30	33	+3	7	4	91.88	5	70	94.86	57												
大阪中之島	51	55	+4	6	2	100	5	1	100	1	クラブ数											
大阪難波	86	84	-2	5	7	96.03	5	48	96.82	40	79	5,392	5,388	-4	400	404	95.79		95.99		83	

# 星の話

中野 董夫

月信の表紙にフラムスチード天球図譜の一部を紹介させて頂いてきましたが、最終月信の余白を借りて星にまつわる話をさせて頂きます。現代人は忙しい毎日を送っていて、星空を見上げる余裕のない人々が大部分であるといわれていますが、クラブ会長並びに幹事の方々はこの7月からは多忙であったお役目から解放されるわけです。そして、月信の表紙を御覧になって少しでも星に関心をお持ちになったら、晴れた夜に星空を見上げて頂けたらと思っております。

今は七夕祭の季節です。新暦の七夕はすでに7月7日に終わっていますが、地方によっては月遅れの8月7日に行われたり、旧暦の7月7日（今年には新暦の8月3日）に行われたりしているようです。七夕はわが国のたなばたつめ（棚機津女）の伝説と中国伝来の乞巧奠（きっこうでん）の行事が結びついたものといわれています。七夕の夜には鵲（かささぎ）が翼を並べて天の川に渡す橋を織女が渡って牽牛星と会い合うというのが中国の伝説です。牽牛星は月信No.3（9月）の表紙の中央部のわし（鷲）座の首の部分にある一等星アルタイルで、織女星は月信No.2（8月）右よりのこと（琴）座の一等星ベガです。

上述の七夕祭の話の中には日本、中国、ギリシャ、アラビアの星の話が出ています。日本の都市を中心にした古代の文献には日本古来の星の名前はあまり出てきませんが、農村や漁村には農具や漁具になぞらえた星の名前が数多くあるようです。有名な星の日本名には月信No.6（12月）の牡牛の肩のあたりにある「すばる」があります。これは中国では昴（ぼう）、ギリシャではプレヤデスと呼ばれる星団（星の集まり）です。すばるは一つにまとまる意の「統（すばる）」からきているそうです。現在天文学で使用されている星座の主なものはギリシャ神話に基づいて名づけられたものです。

しかし、もとをただせば約5000年前にメソポタミア地方にいた羊飼いたちが星を識別するために、目立つ星々のつらなりを動物や人間の姿になぞらえて星座を考え出したといわれています。それらの星座にギリシャ人が神話を結びつけたものでしょう。星の名前はアラビア語から変化したものが多いようです。牽牛星のアルタイルはアラビア語の定冠詞アルと鳥の意味のタイルから来ているそうです。また織女星のベガは落ちる鷲という意味だそうです。

また、一等星の定義は現在では厳密になされていますが、はじめは一番明るい星を一等星、目のよい人がようやく見える薄暗い星を六等星として、その間の明るい方から順番に等級をつけたものです。一等星の明るさは六等星の百倍あります。現在の厳密な等級の定義ではベガは一等星より約2.5倍明るい零等星になります。

星座を構成している星々のことを恒星と呼びます。それはこれらの星々が毎夜、恒に天球の同じ位置に現れるからです。天球の見える部分は季節によって異なります。恒星に対して、現れる天球上の位置が毎日異なる肉眼で見える七つの天体があります。それらは太陽と月と惑星です。太陽と月は星に比べて立派に見えるので人間生活のリズム作りに利用されました。

我々は太陽の天球上の位置によって季節の変化を認識しています。天球上の太陽の通り道を黄道といいます。太陽が天球上を一周するのが一年です。黄道を12等分してそこにある星座の名前をとって黄道12宮を定めました。春分の日から始まる牡羊座（3月21日～4月20日）、それに続く牡牛座（4月21日～5月21日）、双子座（5月22日～6月21日）、蟹座（6月22日～7月23日）、獅子座（7月24日～8月23日）、乙女座（8月24日～9月23日）、天秤座（9月24日～10月23日）、蠍座（10月23日～11月



22日)、射手座(11月23日~12月22日)、山羊座(12月23日~1月20日)、水瓶座(1月21日~2月19日)、魚座(2月20日~3月20日)がそれです。

月の天球上の通り道を白道といいます。月の満ち欠けによって太陰暦の日にちを定めました。月の黄径が太陽の黄径と一致する時を朔といってその日を太陰暦の月の第一日にしました。この時の月を新月といいます。月の満ち欠けには約29.5日かかります。月げ天球上を一周するのは27日余りかかります。中国では黄道付近を28に区分して星宿(星座)の位置を明確にしました。これが二十八宿です。月は大体一日に一宿づつ運行します。二十八宿を四等分して、蒼竜(東)・玄武(北)・白虎(西)・朱雀(南)の四宮に分け、さらに各宮を七分しました。東は角(すぼし)・亢(あみほし)・氏(とも)・房(そい)・心(なかご)・尾(あしたれ)・箕(み)・北は斗(ひつき)・牛(いなみ)・女(うるき)・虚(とみて)・危(うみやめ)・室(はつひ)・壁(なまめ)、西は奎(とかき)・婁(たたみ)・胃(こきえ)・昴(すばる)・畢(あめふり)・觜(とろき)・参(からすき)、南は井(ちちり)・鬼(たまほめ)・柳(ぬりこ)・星(ほとほり)・張(ちりこ)・翼(たすき)・軫(みつうち)です。

惑星は太陽や月と異なり、恒星と同格に見えますが、天球上の位置が定まらないので惑っている星ということになり惑星と名づけられました。英語のプラネットの語源もさまよう星という意味です。肉眼で見える惑星は太陽の近くから順番に水星・金星・火星・木星・土星の五つです。これらの日本で使われている惑星の名前は、中国の五行の説により木火土金水(もくかどきんすい)が割り当てられています。太陽と月と惑星の七つの天体が、ややこしくなるのでここでは説明を省かせていただきますが、天動説に基づくある規則によって一週間の曜日に割り当てられています。天動説といいますのは、地球を中心としてすべての天体が一日を周期とする回転運動をしているという考えで、イタリアのガリレオ・ガリレイ(1564~1642)が現れるまでは、ほとんどすべての世界の学者が

信じていた考えです。現在では地動説と言って、地球を含むすべての惑星は太陽系に属し、太陽の周囲を一定の周期で回転運動をしていることが知られています。地球は太陽系の第三惑星です。望遠鏡の発明により見える星の数が増え、現在知られている惑星は土星より遠方に天王星・海王星・冥王星の存在が知られています。これらの惑星を太陽からの距離が近いものから順番に覚えるために「水金地火木土天海冥(すいきんちかもくどってんかいめい)」というおまじないがあります。

初めのほうで七夕の話を紹介させて頂きましたが、七夕で大事な役目をしている天の川は都会地ではほとんど見ることはできません。夜が今でも暗い地方に避暑とか出張でいかれた時にはぜひ天の川を捜して頂きたいと思います。天の川は実は星の集団なのです。星として見えている恒星は太陽系のごく近くの星でありまして、我々の太陽系は銀河系と呼ばれている星の大集団に属していて、その大部分の星の集団が天の川として見えているのです。川のようになって見えるのは、銀河系がレンズのような形をしていて、その縁の方向を見るとたくさんの星が集まって見えるためです。銀河系の星の数は二千億個ほどあります。



タナバタ  
七夕の星々  
(織女はベガ、牽牛はアルタイル)

## 1996～97年度

## 地区ガバナー・ノミニー候補者の推薦

地区ガバナー指名委員会は、国際ロータリー細則第12条第7節(e)項及び国際ロータリー第2660地区規約第6の規定に基づき、大山昭夫君を推薦いたしました。ご高承のとおり、同君は5月30日急逝されました。

よって、上記指名委員会は6月28日、大阪城南ロータリー・クラブ会員中川章三君を1996～97年度地区ガバナー・ノミニーに推薦いたしました。

1995年6月28日

地区ガバナー指名委員会

## 国際ロータリー第2660地区1996～97年度ガバナー・ノミニーの宣言

国際ロータリー細則第12条第7節(e)項並びに国際ロータリー第2660地区規約第6の規定に基づき、大阪城南ロータリー・クラブ会員中川章三君を、1996～97年度国際ロータリー第2660地区ガバナー・ノミニーとして宣言します。

1995年6月29日

国際ロータリー第2660地区 ガバナー 中野 董夫

## 中川章三君の略歴



生年月日	1922年(T11)6月16日生		
現住所	大阪市生野区生野西4-13-16		
学歴	1940年(S15)3月	大阪府立生野中学校	卒業
	1945年(S20)3月	大阪高等医学専門学校	卒業
職歴	12月	大阪高等医学専門学校及び大阪医科大学小児科教室助手	
	1960年(S35)12月	医学博士学位記授与(大阪市立医科大学)	
	1952年(S27)5月	南大阪病院小児科長	
	1959年7月	大阪市立城北市民病院	小児科医長
	1964年7月	同	小児科科長
	1976年4月	大阪市立十三市民病院	小児科科長
	1978年4月	同	病院副院長
	1982年4月	同	第2診療部長
	1983年6月	大阪市停年退職	
	7月	協和会加納・北大阪病院小児科部長	
	1985年10月	関西女子短大	講師
	1994年12月	協和会病院、関西女子短大	退職
賞	1964年	大阪市医学会	市長賞
		表彰「砒素中毒についての研究」	
ロータリー歴	1969年(S44)5月	大阪城南ロータリークラブ	チャーターメンバーとして入会
	1971～72年度	大阪城南ロータリークラブ	理事(国際奉仕委員長)
	1976～77年度	同	幹事
	1981～82年度	同	会長
	1987～88年度	同	
		理事(社会奉仕委員長)	
	1987～88年度	RI第266地区IGF第8組	フォーラム委員長
職業分類	1995～96年度	大阪城南ロータリークラブ	
		理事(ロータリー情報委員長)	
その他	小児科('82.6.16)	シニア・アクティブ)	
	ポール・ハリス・フェロー('82.9)	米山功労者('95.6納入済)	

## ローターアクト年次大会

地区ローターアクト委員会 委員長 北村 英一



「手に手をとって、さあ始めよう」"Come on join us, Hand in hand!"を大会テーマに5月21日(日)浄土真宗本願寺派津村別院(北御堂)に於て当地区RAC年次大会が開催された。西尾正也大阪市長(代理)をお迎えしてRCとRAC及びその家族も参加され総計400名の出席でホールは満席の盛会となった。特別講演は京大アメフト部監督の水野弥一氏の「集団における自己の確立」のテーマでお話を頂いた。殆ど経験の無い学生達を集めて、やる気を出させ連続日本一の栄冠を獲得した話は、RACの活動の源は?、その意識は?どうあるべきかを考える誠に適切な話であった。

午後はあいにくの雨の中乍ら、白州階段前で活動報告、優秀クラブの表彰を行う、テントの中で各クラブ発表の新聞はクイズの解答を考え乍ら活動報告を読ませる企画に満員の盛況、次いでイベントとして各ゾーン毎に分れて飲食模擬店で焼きそば、焼鳥、いか焼、かき氷、カクテルバー、ボン菓子、流しそうめん、肉まん等にもり沢山の自慢の料理を味い乍ら、阪神大震災義援金のオークションとして、ユニークなアイデア商品がせりにかけられ楽しい親睦の一時を過した。閉会式は霧雨のけむる中で20数名の卒業生に卒業証書を渡し別れを惜しんだ。

今年度は例年の行事の外に思いがけない阪神大震災の救援活動があり、RACにとって生涯忘れ得ない貴重な体験をして来た年度でもあった。今後の活動にとっても大きな励みになってくれる事であらう。

### ポール・ハリス・フェロー

次の方たちにポール・ハリス・フェローの称号が贈られました。(1995)

山口 雄 康	大阪天満橋 RC	4.7
北村 弘 一	大阪天満橋 RC	4.7
小寺 一 矢	大阪天満橋 RC	4.7
谷本 圭 二	大阪天満橋 RC	4.7
平尾 公 介	枚方くずは RC	4.11
井口 清 剛	枚方くずは RC	4.11
東野 一 彌	大 阪 RC	4.11
*長谷川 惠 一	大 阪 南 RC	4.14
*更家 章 太	大 阪 南 RC	4.14
板山 勝 奉	大 阪 南 RC	4.14
*高橋 季 義	大 阪 南 RC	4.14
*海堀 寅 一	大 阪 南 RC	4.14
今西 邦 夫	大 阪 南 RC	4.14
井上 サエ子	大阪そねざき RC	4.18
新宅 久美子	大阪そねざき RC	4.18
矢野 精太郎	高 槻 RC	4.18
植田 豊 實	箕 面 中 央 RC	4.18
柴田 眞 治	門 真 RC	4.21
瀬越 旻	門 真 RC	4.21
大野 敏 次	門 真 RC	4.21
*竹内 剛 治	東 大 阪 西 RC	4.21
藤川 克 昌	大 阪 南 RC	4.24
樋口 学	大 阪 南 RC	4.24
*芝野 雅 亜規	大 阪 南 RC	4.24
*黒川 義 春	大 阪 RC	4.24
藤阪 利 為	大 阪 RC	4.24
山口 賢 一	大 阪 南 RC	4.27
藤井 脩 幹	大 阪 南 RC	4.27
*人見 威 雄	大 阪 南 RC	4.27
*細川 益 男	大 阪 南 RC	4.27
平野 善 次	吹 田 西 RC	4.27
仲辻 章	吹 田 西 RC	4.27
川原 巧	大 阪 西 北 RC	4.27
永井 忠 雄	大 阪 西 北 RC	4.27
田中 潤 治	大 阪 西 北 RC	4.27
*沢村 正 勝	東 大 阪 東 RC	4.27
吉川 登史江	東 大 阪 東 RC	4.27
中谷 良 恭	千 里 RC	4.27
*隅谷 尚 典	大 阪 柏 原 RC	4.27
井手野下 秀守	大 阪 西 RC	5.9
岡本 正 春	大 阪 西 RC	5.9
和田 守 道	大阪天満橋 RC	5.12

東	田	俊	夫	大	天	満	橋	RC	5.12
玉	置	忠	之	大	天	満	橋	RC	5.12
柳	原	良	一	大	天	満	橋	RC	5.12
※岡	田	恭	三	大	天	満	橋	RC	5.12
三	谷	義	典	大	天	難	波	RC	5.12
※望	月	英	成	大	天	難	波	RC	5.12
城	戸	剛	一	大	大	大	大	RC	5.12
※大	川	進	一	大	大	大	大	RC	5.12
※室	井	誠	大	大	大	大	大	RC	5.15
※浅	井	光	二	大	大	大	大	RC	5.17
※桃	谷	政	順	大	大	大	大	RC	5.19
花	木	充	夫	大	大	大	大	RC	5.19
※山	口	多	賀	大	大	大	大	RC	5.19
土	井	強	大	大	大	大	大	RC	5.30
田	村	真	二	大	大	大	大	RC	5.30
※武	尾	敬	之	大	大	大	大	RC	5.31
※古	澤	和	三	大	大	大	大	RC	5.31
※野	口	清	隆	大	大	大	大	RC	5.31
※西	島	修	藏	大	大	大	大	RC	6.2
上	山	泰	代	大	大	大	大	RC	6.5
土	田	喜	和	大	大	大	大	RC	6.5
岩	城	邦	廣	大	大	大	大	RC	6.7
伊	原	昭	雄	大	大	大	大	RC	6.7
水	本	隆	平	大	大	大	大	RC	6.7
村	田	勝	彦	大	大	大	大	RC	6.7
黄	堂	慶	雲	大	大	大	大	RC	6.7
松	尾	治	東	大	大	大	大	RC	6.7
石	田	俊	夫	大	大	大	大	RC	6.7
石	村	伸	人	大	大	大	大	RC	6.8
加	藤	勝	作	大	大	大	大	RC	6.8
※清	野	耕	一	大	大	大	大	RC	6.8
※浅	田	憲	計	大	大	大	大	RC	6.8
河	西	藤	徹	大	大	大	大	RC	6.8
近	藤	中	孝	大	大	大	大	RC	6.8
田	中	斐	也	大	大	大	大	RC	6.8
甲	田	中	孝	大	大	大	大	RC	6.8
田	山	義	敏	大	大	大	大	RC	6.9
小	武	市	西	大	大	大	大	RC	6.9
中	市	原	美	大	大	大	大	RC	6.9
市	服	部	隆	大	大	大	大	RC	6.12
※加	押	尾	博	大	大	大	大	RC	6.12
※宮	下	博	博	大	大	大	大	RC	6.12

太	田	均	池	田	く	れ	は	RC	6.12
※石	田	清	和	喜	大	大	大	RC	6.13
※種	田	憲	次	大	大	大	大	RC	6.13
※渡	部	常	一	大	大	大	大	RC	6.13
武	曾	忠	大	大	大	大	大	RC	6.13
奥	田	清	大	大	大	大	大	RC	6.13
崎	山	耕	作	大	大	大	大	RC	6.13
土	井	洋	三	大	大	大	大	RC	6.14
湯	木	正	德	大	大	大	大	RC	6.14
西	川	幸	雄	大	大	大	大	RC	6.14
※横	野	進	一	大	大	大	大	RC	6.15
※今	堀	幸	高	大	大	大	大	RC	6.19
※新	田	久	治	大	大	大	大	RC	6.19
※足	立	陽	一	大	大	大	大	RC	6.19
※笹	木	秀	雄	大	大	大	大	RC	6.19
楊	井	傅	枝	大	大	大	大	RC	6.19
古	渡	正	記	大	大	大	大	RC	6.19
田	中	富	加	大	大	大	大	RC	6.19
麦	谷	實	大	大	大	大	大	RC	6.19
※野	村	英	雄	大	大	大	大	RC	6.19
水	野	明	人	大	大	大	大	RC	6.20
※竹	中	統	一	大	大	大	大	RC	6.20
地	引	啓	東	大	大	大	大	RC	6.20
野	田	賢	一	大	大	大	大	RC	6.21
北	村	隆	隆	大	大	大	大	RC	6.21
※鳴	田	泰	一	大	大	大	大	RC	6.21
※横	山	治	郎	大	大	大	大	RC	6.21
※大	川	進	一	大	大	大	大	RC	6.21
※齊	藤	貞	夫	大	大	大	大	RC	6.21
※川	村	智	一	大	大	大	大	RC	6.21
東	山	三	郎	大	大	大	大	RC	6.21
※芦	野	徹	司	大	大	大	大	RC	6.21
※中	條	雅	嗣	大	大	大	大	RC	6.21
※江	尻	晋	策	大	大	大	大	RC	6.21
井	原	悦	司	大	大	大	大	RC	6.21
門	脇	義	房	大	大	大	大	RC	6.21
神	田	章	太	大	大	大	大	RC	6.21
加	藤	慶	二	大	大	大	大	RC	6.21
木	下	正	二	大	大	大	大	RC	6.21
水	野	哲	次	大	大	大	大	RC	6.21
中	神	秀	明	大	大	大	大	RC	6.21
中	川	良	夫	大	大	大	大	RC	6.21
※大	西	久	晴	大	大	大	大	RC	6.21
※齊	藤	義	博	大	大	大	大	RC	6.21
水	清	勝	年	大	大	大	大	RC	6.21

染川義信大阪北梅田 RC 6.21
住谷雅英大阪北梅田 RC 6.21
高石英二大阪北梅田 RC 6.21
竹山明宏大阪北梅田 RC 6.21
*辻本俊彦大阪北梅田 RC 6.21
山田崇雄大阪北梅田 RC 6.21
山本峻大阪北梅田 RC 6.21
吉原雅郎大阪北梅田 RC 6.21
山崎定喜大阪北梅田 RC 6.21
ベネファクター
仲庭成和 大阪 梅田 RC 4.13
谷口勉 大阪 難波 RC 6.5
高田富三男 大阪 西 RC 6.7
森昭典 大阪 船場 RC 6.9
入江真三郎 大阪 船場 RC 6.9
高岡英文 大阪 船場 RC 6.9
平田昭夫 大阪 船場 RC 6.9
後藤二郎 大阪 北 RC 6.12
大倉昊 大阪 西 RC 6.14
辻谷弘 大阪 城東 RC 6.19
松浦純男 大阪 阪和 RC 6.19
平澤久夫 大阪 北梅田 RC 6.21
辻本俊彦 大阪 北梅田 RC 6.21
松本甫 枚方くずは RC 6.21

\*印=マルチプル・ボールハリスフェロー

米山功労者

次の方たちに米山功労者の称号が贈られました  
(1994)

笠井勝巳 大阪 阪南 RC
中野董夫 大阪 阪南 RC
中谷龍石 大阪 阪南 RC
岡島義一 大阪 阪南 RC
山本晴敏 大阪 阪南 RC
吉田英哲 大阪 阪南 RC
四碓行雄 大阪 阪南 RC
隅谷尚典 大阪 柏原 RC
(株)きんでん 大阪 南 RC
高橋清長 大阪 南西 RC
村瀬正信 大阪 西 RC
中村勤 大阪 西 RC
岡豪敏 大阪 西 RC
福田俊雄 大阪 西 RC
松井宗新 大阪 大手前 RC
大和健司 大阪 西北 RC

笠井文雄 大阪 西南 RC
村上秀雄 大阪 西南 RC
小川一光 大阪 西南 RC
志方邦弘 大阪 西南 RC
*重村美恵子 大阪 西南 RC
南川和茂 大阪 天満橋 RC
ゼネラル(株) 大阪 天満橋 RC
鈴木富治 大阪 天満橋 RC
土井憲一 大阪 天満橋 RC
奥田兼三 大阪 うつぼ RC
菅晃生 大阪 うつぼ RC
田中浩 大阪 うつぼ RC
*紙谷弥一郎(3回目)吹田 RC
中村知一 吹田 RC
橋本雅央 高槻 東 RC
東松孝臣 豊中 千里 RC
森田時男 八尾 東 RC
*中嶋康裕 東 大阪 RC
*岩佐英雄 東 大阪 RC
*高島政康 東 大阪 西 RC
*荒木実 東 寝屋川 RC
東森一 寝屋川 RC
西川忠博 寝屋川 RC
田辺和宏 寝屋川 RC
近畿通信建設 大阪 南 RC
(株)アイトマ 大阪 大淀 RC
坂本好輝 大阪 梅田 RC
篠原耕一 大阪 梅田 RC
*大矢尚史 枚方 RC
若松 大阪 城東 RC
山本博 大阪 城東 RC
佐々進一 大阪 南西 RC
飯田常俊 大阪 東淀 RC
辻谷弘治 大阪 城東 RC
服部勇治 大阪 南西 RC
浅桐紀元 大阪 大手前 RC
宮竹昭 大阪 大手前 RC
日向昭 大阪 梅田 RC
今堀幸 高槻 RC
小松陽一郎 大阪 阪和 RC
藤川健一郎 大阪 南西 RC
(株)キタムラ産業 東 大阪 東 RC
大井勝利 東 大阪 西 RC
*龍田宇内(2回目) 東 大阪 西 RC
*原正巳(2回目) 箕面 RC

櫻井良文	大 阪 RC
中川章三	大 阪 城 南 RC
岩田淳一	大 阪 北 梅 田 RC
*登剛士(2回目)	大 阪 鶴 見 RC
*内田廣(2回目)	大 阪 鶴 見 RC
森田和子	東 大 阪 中 RC
藤井保雄	池田くれは RC
石田明正	池田くれは RC
一富士ケータリング㈱	大 阪 北 梅 田 RC
徳永篤順	大 阪 天 満 橋 RC
木村慎一郎	四 条 畷 RC

\*印=2回目以上

#### 米山ファンドフェロー

次の方たちにファンドフェローの称号が贈られました。(1995)

杉野時雄	東 大 阪 西 RC
井内照博	箕 面 RC
山下靈瑞	箕 面 RC
柴林俊二郎	大 阪 平 野 RC
海老原満夫	大 阪 北 梅 田 RC
出口敏朗	大 阪 北 梅 田 RC
富岡泰雄	大 阪 北 梅 田 RC
柳原賢治	大 阪 北 梅 田 RC
早原瑛	大 阪 住 吉 RC
竹内準	大 阪 鶴 見 RC
生駒俊雄	高 槻 RC
羽賀孝	高 槻 RC
城戸剛一郎	東 大 阪 RC
泉幸夫	大 阪 北 淀 RC
松本圭右	大 阪 北 淀 RC
辻信次	大 阪 北 淀 RC

#### 計 報

立花 郁夫 君(豊中千里RC)

平成7年4月17日逝去(享年54才)

昭和16年1月3日出生れ

昭和59年11月6日入会

ボール・ハリス・フェロー

中島 邦雄 君(大阪住之江RC)

平成7年4月18日逝去(享年80才)

大正5年7月1日出生れ

昭和51年9月27日入会

マルティプル・ボールハリス・フェロー

米山功労者 5回

橋口新太郎 君(大阪西RC)

平成7年4月22日逝去(享年85才)

明治43年3月22日出生れ

昭和36年1月23日入会

マルティプル・ボールハリス・フェロー

米山功労者

古村 桂 君(八尾RC)

平成7年6月2日逝去(享年74歳)

大正9年12月21日生

昭和45年10月入会

1989~1990年度会長

マルティプル・ボールハリス・フェロー

米山功労者

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

どうやら年次報告も最終に入りました。

機関誌としてガバナーの気持、考え、地区内の重要行事を伝え、パストガバナーを初め、ご投稿下さいました方々に厚くお礼申し上げます。編集に不備な点が少々あったと思いますがロータリーの友情に免じて寛容の程お願い致します。最後にご協力頂いた編集委員長神末さんを初め和泉、越田、前山、吉田洋さん等、沢山の方々、特にガバナー事務局の皆様には厚くお礼申し上げます。有難うございました。(担当地区幹事岡田)

国際ロータリー第2660地区

ガバナー

中野 肇 夫

〒552 大阪市港区弁天1-2-1

オーク一番街 2311号

電話 大阪(06)577-1610

FAX 大阪(06)577-1615